

令和3年度
福島県観光地実態WEB調査
調査結果報告書
公開版

令和4年3月

「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会

目次

調査の概要	4
調査結果のまとめ	7
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定	15
I.調査結果詳細 スクリーニング調査	
1.対象者属性	21
2.直近の国内旅行の時期	23
3.国内旅行の旅行先	25
4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先	27
5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）	29
6.福島県旅行に行った時期	31
7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度	33
8.福島県のエリア別 認知度	34
9.福島県のエリア別 来訪率	36
10.福島県のエリア別 関心度	38
11.国内旅行で重視すること	40
II.調査結果詳細 本調査	
1.対象者属性	43
①福島県旅行者の行動と満足度	
2.福島県旅行のきっかけ	46
3.福島県旅行の目的	48
4.福島県で利用した交通手段	50
5.福島県旅行の同行者	52
6.福島県旅行に行った季節	54
7.福島県旅行での1人あたり使用金額	56
8.福島県旅行に訪れた近隣の県	58
9.福島県内での宿泊日数	60
10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア	62
11.福島県旅行で訪問したエリア	63
12.福島県旅行で楽しかったエリア	65

13.福島県旅行で満足した内容	67
14.福島県旅行で不満だった内容	69
15.福島県旅行で不便に感じたこと	71
16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと	73
17.福島旅行の全体満足度	75
18.福島県内各エリアの旅行満足度	77
19.福島県観光の魅力点	79
②福島県についてのイメージや情報源	
20.福島県とのゆかり	94
21.福島県と聞いてイメージすること	96
22.福島県観光に関して見聞きした情報源	100
23.福島県観光に関して見聞きした情報内容	102
③福島県への観光意向	
24.福島県旅行が検討のみで終わった理由	105
25.福島県旅行の非検討理由	107
26.今後の福島県への旅行意向	109
27.今後の福島県内各エリアへの旅行意向	111
28.今後、福島県旅行をする場合に期待すること	113
④これからの旅行スタイル	
29.今後の旅行する時期に対する考え	116
30.今後の旅行における重視点	118
31.今後の旅行においてお金をかけたいもの	119
32.今後、旅行代を削ってお金をかけたいもの	121
33.コロナ前後での今後の旅行先変化	122
34.「新しいスタイルの旅行」体験意向	124
35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」	127
調査票	135

調査の概要

1. 調査目的

調査目的

- 本県の観光については、観光客入込数は震災前に近い数値へ回復して来たものの、新型コロナウイルス感染症の影響により再び大きく落ち込み、依然として厳しい状況が続いている。さらに新型コロナウイルス感染症による観光スタイルの変化への対策などの課題も加わり、本県が観光復興を成し遂げるためには、中長期的な視点による施策や変化していく観光・旅行市場のニーズに対応していくことが必要である。
- 本業務においては、本県の観光復興の現状を把握し、本格的な観光復興に向けた課題を抽出し、その課題解決のための対応案を提案することを目的とする。

2. エリアの区分

- 当調査でのエリアの区分は左記、主な観光資源は下記のとおり。



	エリア名	主な観光資源
(1)	県北エリア	福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など 
(2)	県中エリア	郡山市周辺：郡山カルチャーパーク、磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜など 
(3)	県南エリア	白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など 
(4)	会津エリア	会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など 
(5)	南会津エリア	南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、深沢温泉、尾瀬など 
(6)	相双エリア	相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、鹿狼の湯、なみえ焼きそばなど 
(7)	いわきエリア	いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、水石山など 

3. 調査概要

- 調査対象 (1)スクリーニング調査

- ・20～69歳の男女
全国の性別・年代別の人口構成比率を基にアンケートを回収。
(令和二年国勢調査)

- (2)本調査

- ・過去3年以内に国内旅行をしたことがある20～69歳の男女。
- ・スクリーニング調査の回答結果から、下記の4条件に該当する人を対象にアンケートを実施・回収。
 - ア. 過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人
 - イ. 過去3年以内に福島県を初めて旅行した人
 - ウ. 福島県を旅行したことはないが、検討したことがある人
 - エ. 福島県を旅行したことも、検討したこともない人

コロナの影響を考慮した分析を実施するため、2020年の旅行時期を1～3月（コロナ前）／4～12月（コロナ後）の2つに区分した。

- 調査地点 全国
- 調査期間 令和3年2月13日（日）～2月17日（木）
- 調査方法 インターネット調査
- 回収数

- (1) スクリーニング調査

	合計	20代	30代	40代	50代	60代
全体	20,000	3,411	3,791	4,857	4,323	3,618
男性	9,978	1,718	1,911	2,434	2,161	1,754
女性	10,022	1,693	1,880	2,423	2,162	1,864

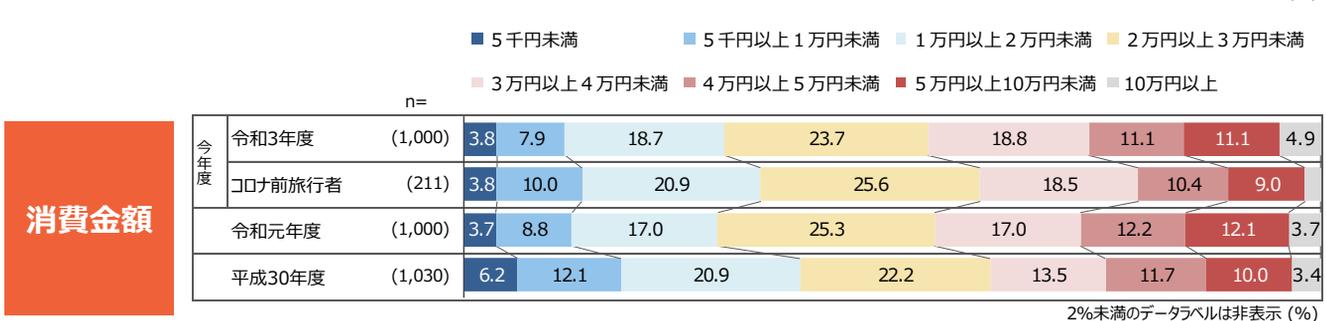
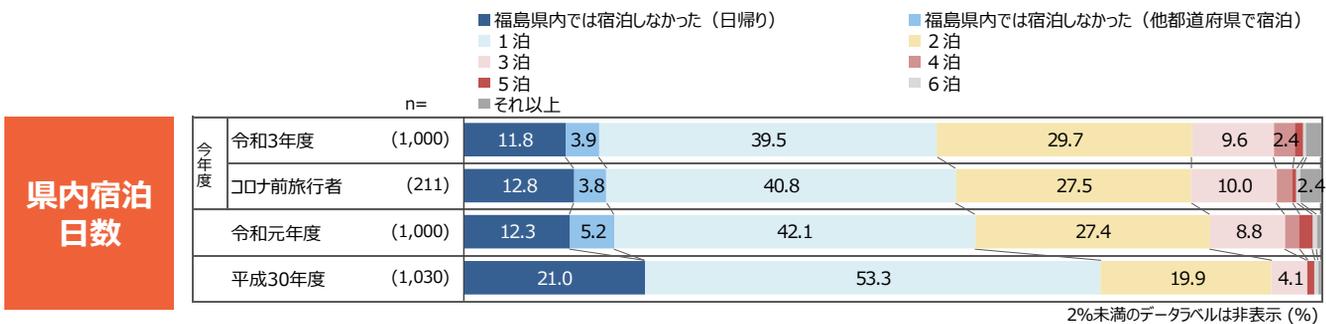
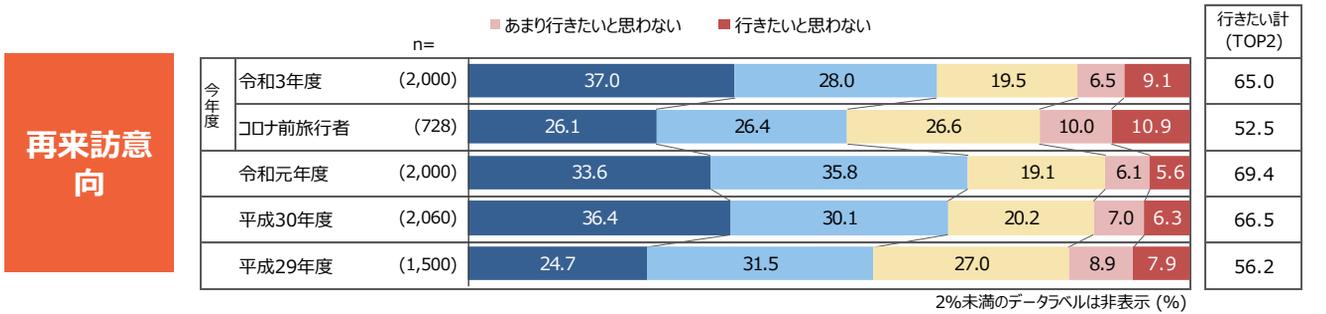
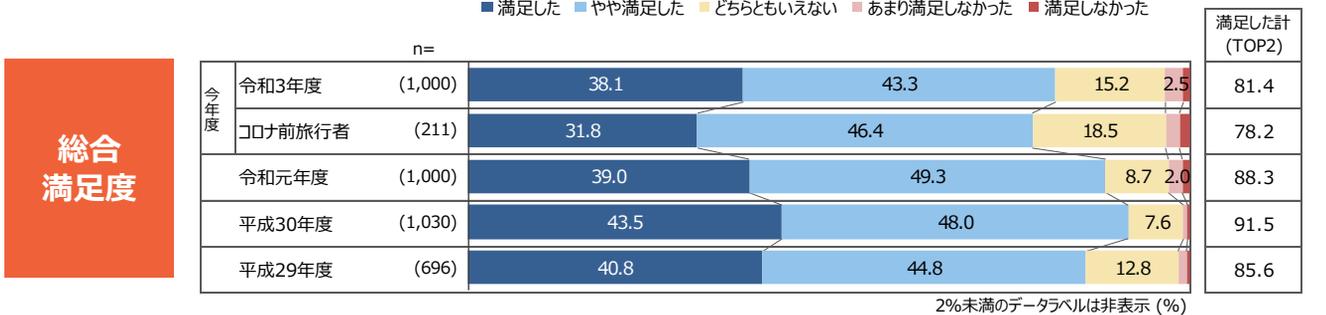
- (2) 本調査

合計	福島県旅行経験者			福島県旅行未経験者		
	小計	2回以上	1回	小計	検討あり	検討なし
2,000	1,000	700	300	1,000	500	500

調査結果のまとめ

1. KPI指標

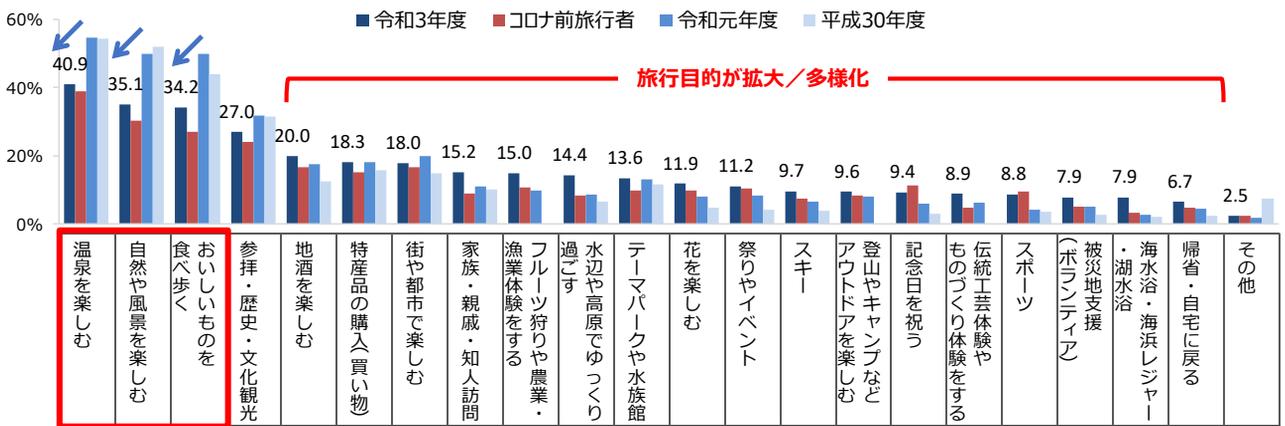
- 総合満足度（「満足した」+「やや満足した」）は、81.4%。
 - ▶ 令和元年度と比べると、6.9ポイント低下。
- 再来訪意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、65.0%。
 - ▶ 令和元年度と比べると、4.4ポイント低下。
- 県内宿泊日数は、「1泊」が39.5%と最も高く、「2泊」が29.7%。平均1.83日。
 - ▶ 令和元年度は、平均1.75日。大きな差は見られない。 ※「それ以上」は7泊として計算。
- 消費金額は、「3万円未満」が計30.4%、「4万円未満」が計54.1%、「5万円未満」が計72.9%。
 - ▶ 令和元年度と比べて、大きな差は見られない。



2.福島県旅行者の行動と満足度

福島県旅行の目的

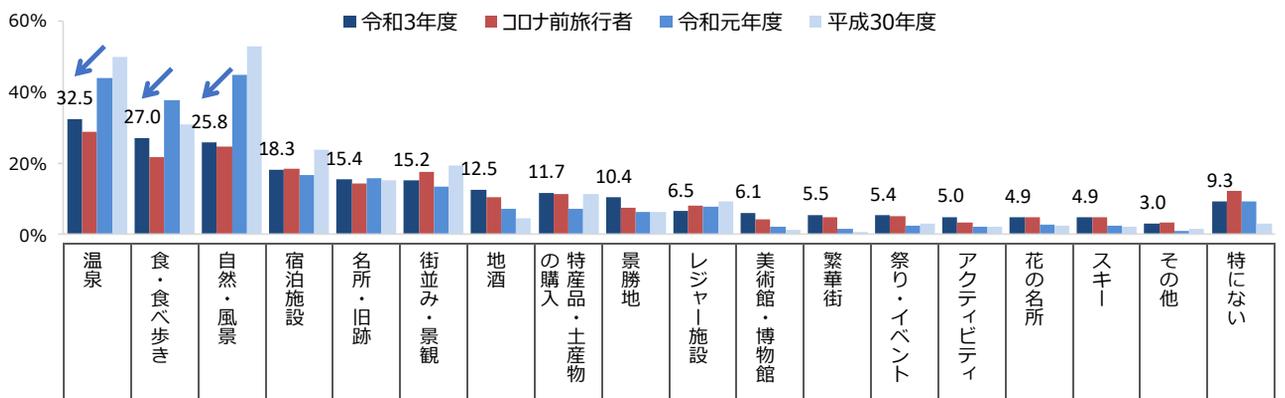
- 福島県旅行の目的としては、「温泉を楽しむ」が40.9%と最も高く、次いで「自然や風景を楽しむ」(35.1%)、「おいしいものを食べ歩く」(34.2%)となっている。全体的にスコアが分散しており、旅行目的の広がり、多様化が進んでいることが考えられる。
 - 性年代別にみると、20～30代では男女ともに旅行目的が分散。一方、60代では「温泉を楽しむ」、「自然や風景を楽しむ」のスコアが高く、「温泉を楽しむ」は男女ともに50%超。



令和元年度と比較して、令和3年度/コロナ前ともに5ポイント以上減

福島県旅行で満足した内容

- 福島県旅行で満足した内容は、「温泉」が32.5%、「食・食べ歩き」が27.0%、「自然・風景」が25.8%。令和元年度で低い数値だった項目にも伸びがあり、満足した内容に広がりが見られる。
 - 令和元年度と比べると、上位項目だった「温泉」、「食・食べ歩き」、「自然・風景」で大きく減少。

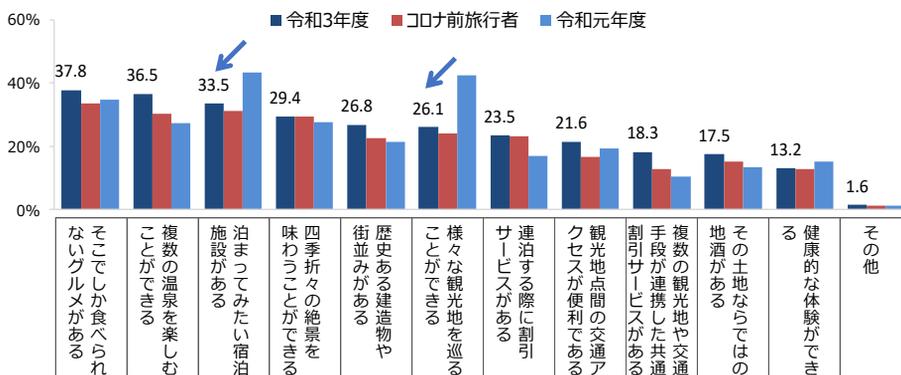


令和元年度と比較して、令和3年度/コロナ前ともに5ポイント以上減

2.福島県旅行者の行動と満足度／3.福島県についてのイメージや情報源

福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

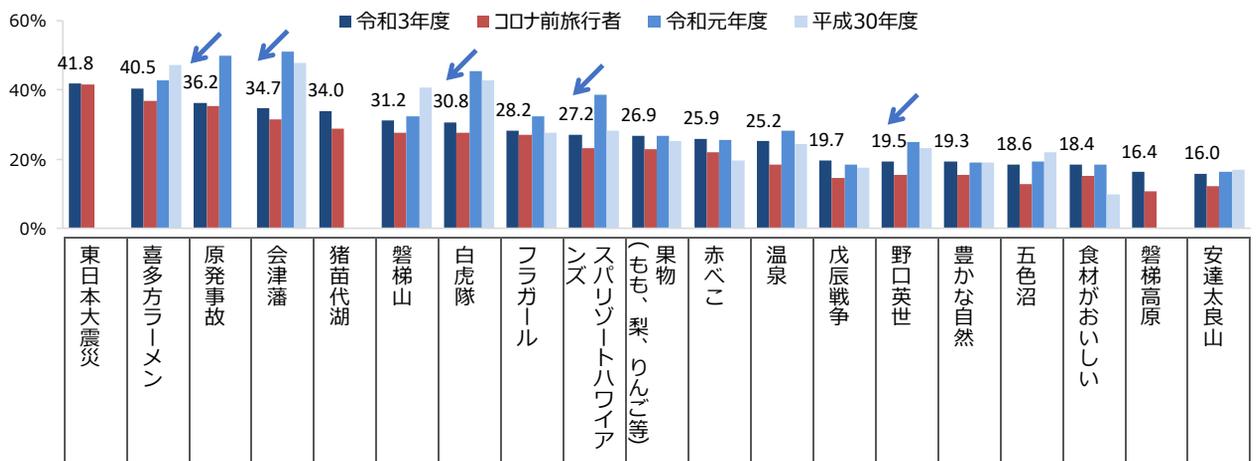
- 福島県旅行でもう1泊するために必要なこととして、「そこでしか食べられないグルメがある」(37.8%)、「複数の温泉を楽しむことができる」(36.5%)、「泊ってみたい宿泊施設がある」(33.5%)、「四季折々絶景を味わうことができる」(29.4%)と回答する割合が高くなっている。
- 令和元年度と比べると、「複数の温泉を楽しむことができる」で9ポイント増加、「泊ってみたい宿泊施設がある」、「様々な観光地を巡ることができる」では大きく減少。



令和元年度と比較して、令和3年度/コロナ前ともに5ポイント以上減

福島県と聞いてイメージすること

- 福島県と聞いてイメージすることは、「東日本大震災」(41.8%)、「喜多方ラーメン」(40.5%)、「原発事故」(36.2%)、「会津藩」(34.7%)のイメージが比較的強くなっている。
- 令和元年度の上位項目(「会津藩」「白虎隊」「原発事故」と「スパリゾートハワイアンズ」)が大きく低下。コロナ禍で観光機会限られる中、観光に関する感度が鈍り、福島へのイメージ量が低下、福島を代表するイメージ資産が忘却されている懸念がある。

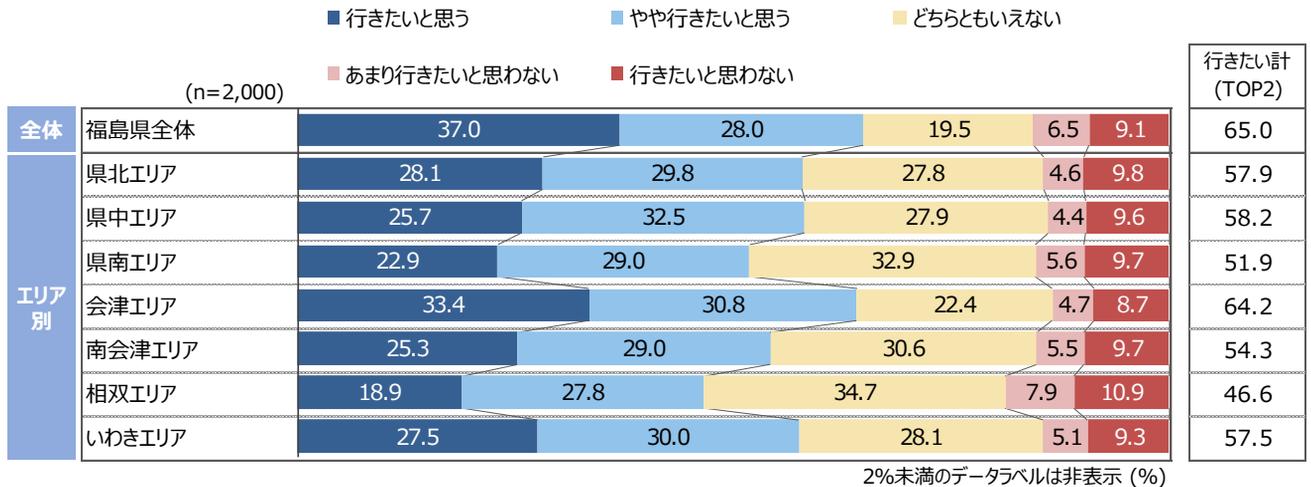


令和元年度と比較して、令和3年度/コロナ前ともに5ポイント以上減

4.福島県への観光意向

今後の福島県内各エリアへの旅行意向

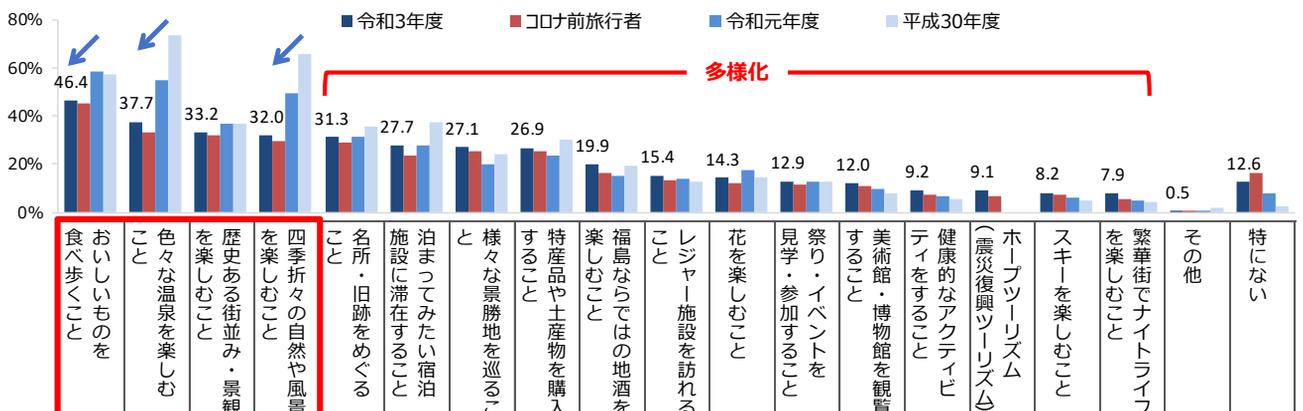
- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、福島県全体で65.0%。エリア別では、会津エリアが最も高い64.2%、県中エリアが58.2%、県北エリアが57.9%と続く。



今後、福島県旅行をする場合に期待すること

- 今後の福島県旅行には、「おいしいものを食べ歩くこと」が46.4%と最も高く期待されている。次いで「色々な温泉を楽しむこと」(37.7%)、「歴史ある街並み・景観を楽しむこと」(33.2%)。前述した「福島県旅行の目的」と同様に、期待することについても多様化が進んでいることが考えられる。

- 令和元年度と比べると、数値に分散がみられ、「色々な温泉を楽しむこと」、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」がそれぞれ約17ポイントの低下。性年代別にみると、男性20代では、グルメ、歴史、温泉への期待は低く、「ホープツーリズム」や「スキー」への期待がやや高くなっている。男性60代では、歴史や景勝地への期待が高い。一方、女性60代では、温泉、自然、グルメへの期待が高い。また、男性より女性の方がグルメへの関心度が高い。

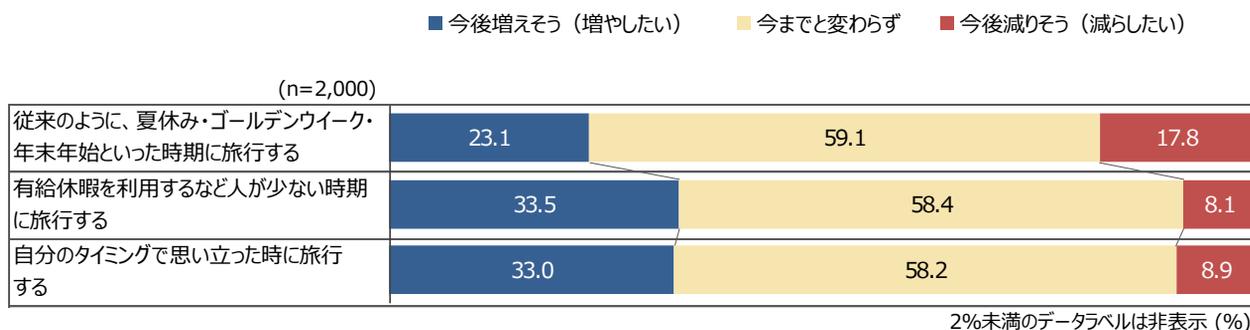


令和元年度と比較して、令和3年度/コロナ前ともに5ポイント以上減

5.これからの旅行スタイル

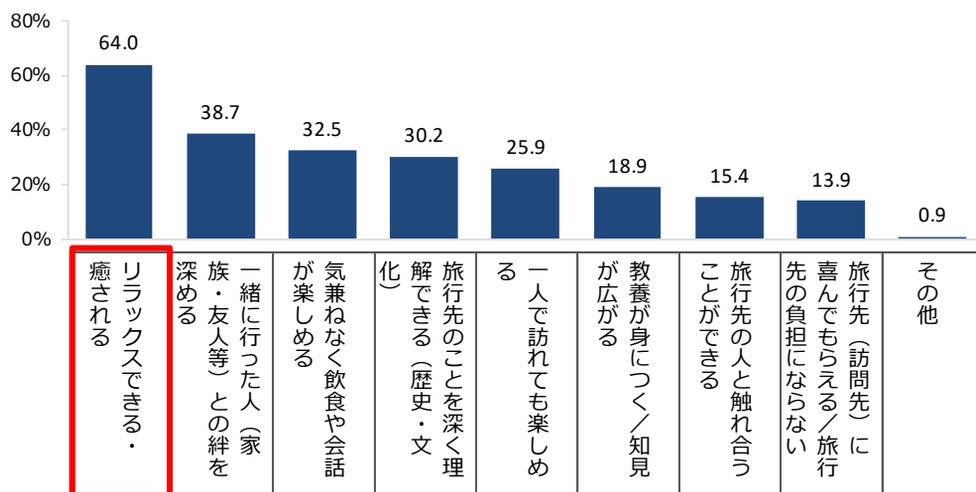
今後の旅行する時期に対する考え

- 今後の旅行時期として、従来のように、夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始といった時期の旅行は「今後増えそう（増やしたい）」が23.1%、「今後減りそう（減らしたい）」が17.8%。人が少ない時期や自分のタイミングで思い立った時に旅行する傾向がやや強い。
 - 性年代別にみると、20代では男女ともに、従来のように、夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始といった時期に旅行することが「今後増えそう（増やしたい）」のスコアが高い。



今後の旅行における重視点

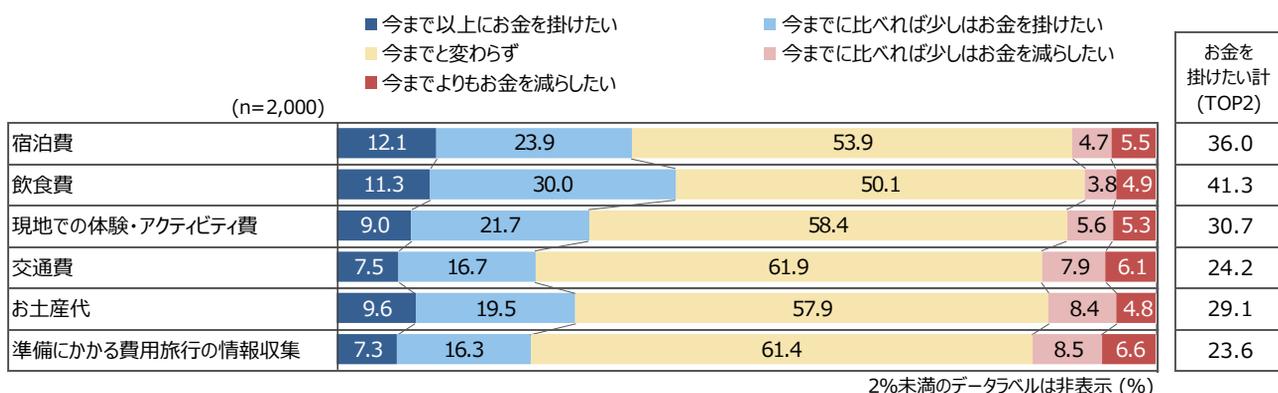
- 今後の旅行においては、「リラックスできる・癒される」が64.0%と最も重視され、次いで「一緒に行った人（家族・友人等）との絆を深める」（38.7%）、「気兼ねなく飲食や会話が楽しめる」（32.5%）、「旅行先のことを深く理解できる（歴史・文化）」（30.2%）となっている。
 - 性年代別にみると、男性60代・女性40代では、「リラックスできる・癒される」が重視される。30代では、男性は「一緒に行った人との絆を深める」、「気兼ねなく飲食や会話を楽しめる」がやや低く、女性は同項目がやや高い。



5.これからの旅行スタイル

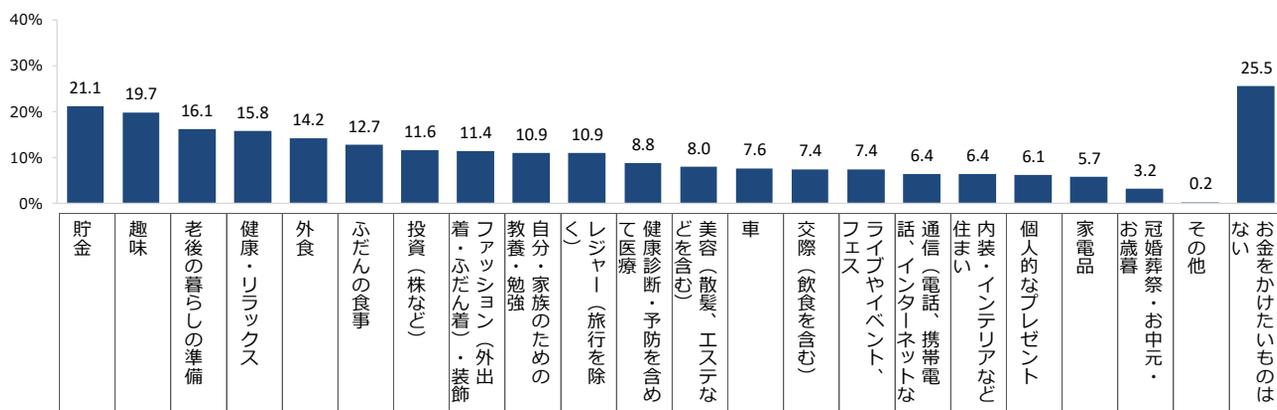
今後の旅行においてお金をかけたいもの

- 今後の旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しお金を掛けたい」）は、飲食費が41.3%と最も高く、次いで宿泊費（36.0%）、現地での体験・アクティビティ費（30.7%）となっている。



今後、旅行代を削ってお金をかけたいもの

- 今後、旅行代を削ってお金をかけたいものは、「貯金」が21.1%、「趣味」が19.7%、「老後の暮らしの準備」が16.1%、「健康・リラックス」が15.8%となっている。
- 性年代別に見ると、男性30代では「投資（株など）」のスコアが高く、女性20～30代では、「ファッション」、「美容」、「ライブやイベント、フェス」等が高い。一方で、女性30代～50代では「貯金」が高い。



5.これからの旅行スタイル

コロナ前後での今後の旅行先変化

- 今後の旅行先としては、国内は近場・遠出ともに「今後増えそう（増やしたい）」な傾向、海外近場・遠出ともに「今後減りそう（減らしたい）」な傾向になっている。

■ 今後増えそう（増やしたい） ■ 今までと変わらず ■ 今後減りそう（減らしたい）

(n=2,000)

国内（近場：車で2時間以内）	30.7	60.2	9.2
国内（遠出）	26.5	58.8	14.7
海外（近場：主にアジア）	13.1	55.2	31.7
海外（遠出）	13.8	54.3	31.9

2%未満のデータは非表示 (%)

「新しいスタイルの旅行」体験意向

- 自分の体験意向（TOP2）は、「地元特産品の工房見学・製造体験」が51.5%、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が51.1%、「湯治体験」が51.1%。上位3項目が僅差。
- 自分+家族の体験意向（TOP3）は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が69.1%、「湯治体験」が68.6%、「地元の歴史を満喫する旅行」が67.0%と7割近くになっている。

■ 自分が是非体験したい
■ 機会があれば自分が体験したい
■ 自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい
■ あまり体験したいとは思わない
■ 体験したいとは思わない

(n=2,000)

地元特産品の工房見学・製造体験	17.0	34.5	14.9	16.1	17.6	51.5
地元の仕事1日体験	11.0	26.6	15.7	21.9	25.0	37.6
地元商店のアルバイト体験	11.1	22.1	16.3	21.2	29.5	33.2
モニター体験旅行	13.7	30.7	16.1	18.0	21.5	44.4
SDGs・ボランティア旅行	10.8	25.0	16.6	21.1	26.6	35.8
地元の課題解決に参画する旅行	10.5	24.1	17.0	21.9	26.7	34.5
地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験	10.9	23.0	17.4	20.6	28.2	33.9
地元の自然環境を満喫する旅行	14.0	33.6	17.6	14.8	20.1	47.6
地元の歴史を満喫する旅行	15.3	33.6	18.2	14.4	18.7	48.8
地元の人だけが知る秘境訪問・体験	15.2	32.3	19.1	15.1	18.5	47.5
これまで紹介されていない地元料理の飲食体験	16.8	34.3	18.1	13.8	17.2	51.1
地元の食材を自分で買い出し・料理	12.5	27.2	19.9	18.4	22.1	39.7
地元の人に学ぶ地域料理体験	12.4	27.8	19.3	18.4	22.3	40.1
湯治体験	17.6	33.5	17.5	12.9	18.6	51.1

お金を
掛けたい計
(TOP2)

2%未満のデータは非表示 (%)

5.これからの旅行スタイル

各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県北エリアでは、飯坂温泉、土湯温泉という福島を代表する温泉地を抱えるエリアということもあり、「湯治体験」の体験意向は、他のエリアに比べて高い。その他、「地元特産品の工房見学・製造体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」「モニター体験旅行」などの体験意向も他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「地元の人に学ぶ地域料理体験」に対する体験意向が高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」などが比較的高い。
- 会津エリアでは、会津若松や鶴ヶ城などの史跡も多く、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が高い。加えて、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」の体験意向も高くなっている。
- 南会津エリアでは、自然豊かな環境から、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が求められる。
- 相双エリアでは、原発や震災のイメージから、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」で差別化されている。



本格的な観光復興に向けた課題の抽出／ 課題解決に向けた対応案策定

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

課題／対応案 1

- 旅行目的としては、温泉、食、自然・風景が依然強いものの、その他の観光を目的とした旅行もジワリ拡大。

□福島県旅行の目的

- 福島県旅行の目的としては、「温泉を楽しむ」が40.9%と最も高く、次いで「自然や風景を楽しむ」(35.1%)、「おいしいものを食べ歩く」(34.2%)となっている。全体的にスコアが分散しており、旅行目的の広がりがみられる。

□福島県旅行で満足した内容

- 福島県旅行で満足した内容は、「温泉」が32.5%、「食・食べ歩き」が27.0%、「自然・風景」が25.8%。令和元年度で低い数値だった項目にも伸びがあり、満足した内容に広がりがみられる。

(課題)

温泉、食、自然・風景を観光資産として活用しながら、その他観光資産で新しさを演出するのか、検討する必要がある。

(課題解決に向けた対応案)

今回調査において提示した「新しい旅行スタイル」の内容を情報発信において活用する。

新しい旅行スタイル

- 地元特産品の工房見学・製造体験
- 地元の仕事（農業/林業/漁業）1日体験
- 地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）
- モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらう）
- SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）
- 地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）
- 地元のスペシャリスト（奥会津のマガギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2-3日の宿泊体験）
- 地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）
- 地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究家等が同行・案内）
- 地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）
- これまで紹介されていない地元料理の飲食体験
- 地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）
- 地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）
- 湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）

課題／対応案 2

- 今後の旅行ニーズとして、「癒し」ニーズが高い。コロナで疲れた心と身体を癒す視点が必要で、旅行のベースになるものとして捉えることが必要。

それに同行者との絆や気兼ねなく飲食・会話を楽しめる仕組み、旅行先を深く理解する仕組みを組み合わせることも検討する必要がある。

□今後の旅行における重視点

- 今後の旅行においては、「リラックスできる・癒される」(64.0%)を最も重視。次いで「一緒に行った人（家族・友人等）との絆を深める」(38.7%)、「気兼ねなく飲食や会話が楽しめる」(32.5%)、「旅行先のことを深く理解できる（歴史・文化）」(30.2%)となっている。

(課題)

旅行ニーズのベースとなる「癒し」（心と身体の癒し）への対応が必要になる

(課題解決に向けた対応案)

温泉の活用、没頭／没入感の仕掛けを活用する。

- ①温泉の活用：あらためて「癒し効果」に着目、サウナ人気に着目することも検討
- ②没頭／没入感の仕掛け：「新しい旅行スタイル」で提示したような体験型コンテンツの活用

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

課題／対応案 3

- 福島の観光資産のパワーが落ちていることが懸念される。

コロナ禍で旅行に対する生活者の感度が低下。あわせて、情報のインプットが不足しているのが原因か

□福島県と聞いてイメージすること

- 福島県と聞いてイメージすることは、「東日本大震災」が41.8%と最も高く、「喜多方ラーメン」(40.5%)、「原発事故」(36.2%)と続く。
- 令和元年度の上位項目（「会津藩」「白虎隊」「原発事故」）と「スパリゾートハワイアンズ」が大きく低下。コロナ禍で観光機会限られる中、観光に関する感度が鈍り、福島へのイメージ量が低下、福島を代表するイメージ資産が忘却されている懸念がある。

(課題)

単に観光資産（白虎隊など）の情報量を増やすことだけで対応は困難と考えられる。イメージ醸成や構築につながるコンテンツの検討も必要に。

(課題解決に向けた対応案)

今回提案した「新しい旅行スタイル」を情報発信（素材として）にも活用することで、福島に対する良質なイメージ（醸成）強化を図る。

課題／対応案 4

- 自分の体験意向としては、「地元特産品の工房見学・製造体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」「湯治体験」が高い。

<評価の高かった体験コンテンツ>

- **地元特産品の工房見学・製造体験** ⇒工芸品から食品まで多様
- **これまで紹介されていない地元料理の飲食体験**
- **湯治体験**（昔ながらの温泉場への長期滞在）
⇒長期滞在でのんびりしたい、癒されたい と 昔ながらの湯治体験を新しく感じる点
- **地元の歴史を満喫する旅行**（歴史研究者等が同行・案内）
- **地元の自然環境を満喫する旅行**（環境レンジャー等が同行・案内）
- **地元の人だけが知る秘境訪問・体験**（地元の人案内付き）

(課題)

福島県観光をより魅力的なものとするための観光コンテンツの方向性を考える必要がある。

(課題解決に向けた対応案)

観光コンテンツとしてパワーを持つ「温泉」「食」「自然・風景」について、別の切り口で訴求するのに、今回検討した体験コンテンツは活用ができそう。また、「その他の観光」として訴求する際にも活用ができる。

課題／対応案 5（「新しい時代の旅行スタイル」の活用／福島県7方部）

県北エリア

- 飯坂温泉、土湯温泉という福島を代表する温泉地を抱えるエリアということもあり、「湯治体験」の体験意向は、他のエリアに比べて高い。その他、「地元特産品の工房見学・製造体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」「モニター体験旅行」などの体験意向も他のエリアに比べて高い。

（課題） 県北エリアの特徴や観光資源等の魅力を踏まえたコンテンツ検討が必要

（課題解決に向けた対応案）

- ・ 県都「福島市」を抱えるエリアであるため、福島市（福島駅）中心地に周遊型で様々な楽しみが体験できるエリアとしての提案が可能。

県中エリア

- 「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」「湯治体験」の体験意向は、他のエリアに比べて高い。「地元の人に学ぶ地域料理体験」に対する体験意向は他のエリアよりも若干高くなっている。その他では、「地元特産品の工房見学・製造体験」「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」の体験意向は、他のエリアに比べて高い。

（課題） 県中エリアの特徴や観光資源等の魅力を踏まえたコンテンツ検討が必要

（課題解決に向けた対応案）

- ・ 商都・郡山市を抱えるエリアであるため、郡山市（郡山駅）を拠点にして周遊型で様々な楽しみが体験できるエリアとしての提案が可能。
- ・ 温泉と自然（ネイチャー）体験、特産品の魅力を体験。地元のスペシャリストの活用も検討。

県南エリア

- 「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」などが他のエリアに比べて比較的高い。フックになるものが豊富ではない点に留意。比較的、「地元商店のアルバイト体験」「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」などの体験意向も他のエリアに比べて高い。

（課題） 県南エリアの特徴や観光資源等の魅力を踏まえたコンテンツ検討が必要

（課題解決に向けた対応案）

- ・ 首都圏に一番近い福島として、気軽に訪れることができる福島の魅力を訴求。
- ・ 「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」など、県南エリアの魅力を演出できるコンテンツを検討。
- ・ 首都圏に近いため、アルバイト体験、SDGs・ボランティア旅行、地元の課題解決に参画する旅行にも比較的、気軽に参加してもらい得る可能性も。

本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

課題／対応案 5（「新しい時代の旅行スタイル」の活用／福島県7方部）

会津エリア

- 会津若松や鶴ヶ城などの史跡も多く、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が高い。加えて、「地元の特産品へのこだわり・体験」や喜多方ラーメンに起因する食へのイメージから、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」「地元の人に学ぶ地域料理体験」の体験意向も高くなっている。

（課題）会津エリアの特徴や観光資源等の魅力を踏まえたコンテンツ検討が必要

（課題解決に向けた対応案）

- ・ 「歴史」を観光資産として活用するエリア。白虎隊など幕末期を代表するコンテンツを今後どのように活用するのか（見せていくのか）を検討する必要がある。
- ・ 会津のイメージとの親和性もあり、会津をより深く体験できるコンテンツ、会津の魅力を深掘りする体験。

南会津エリア

- 尾瀬国立公園などに起因する自然豊かな環境から、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が求められる。それに加えて、「地元の歴史を満喫する旅行」も比較的高くなっている。

（課題）南会津エリアの特徴や観光資源等の魅力を踏まえたコンテンツ検討が必要

（課題解決に向けた対応案）

- ・ 自然・ネイチャー体験を軸とした楽しみが体験できるエリアとしての提案が可能。

相双エリア

- 原発や震災のイメージから、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」の体験意向は、他のエリアに比べて高い。一方、「相馬野馬追祭りなど歴史と文化が息づくエリア」と紹介しながらも歴史や文化に関連するものの体験意向はそれほど高くない。

（課題）相双エリアの特徴や観光資源等の魅力を踏まえたコンテンツ検討が必要

（課題解決に向けた対応案）

- ・ これまでのボランティアよりも一歩進んだ、寄り添うサポート体験ができるエリアとしての提案が可能。
- ・ 相馬野馬追などの歴史・文化を絡めた展開（継承や発信の支援）も考えられる。

いわきエリア

- 「地元の食材を自分で買い出し・料理」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」の体験意向は、他のエリアに比べて高い。いわき湯本温泉、スパリゾートハワイアンズに起因する温泉場のイメージから、「湯治体験」も比較的高い。

（課題）いわきエリアの特徴や観光資源等の魅力を踏まえたコンテンツ検討が必要

（課題解決に向けた対応案）

- ・ 海に近いイメージから、「食」に関連したコンテンツを検討。「食」をテーマに一歩踏み込んだ体験ができるエリアとしての提案が可能。

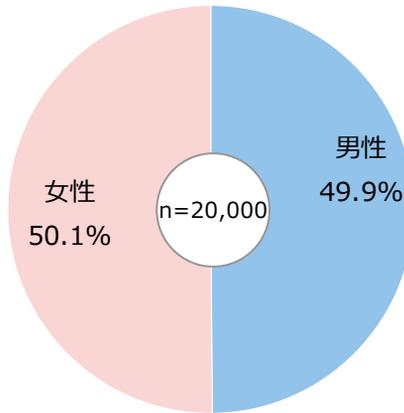
I.調査結果詳細 スクリーニング調査

1.対象者属性

SC1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)

- 男性が49.9%、女性が50.1%。

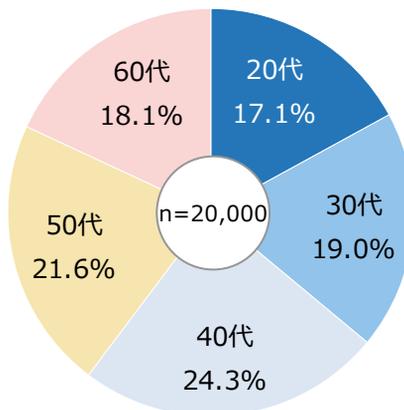
性別



SC2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 40代が24.3%と最も多く、次いで、50代（21.6%）、30代（19.0%）。

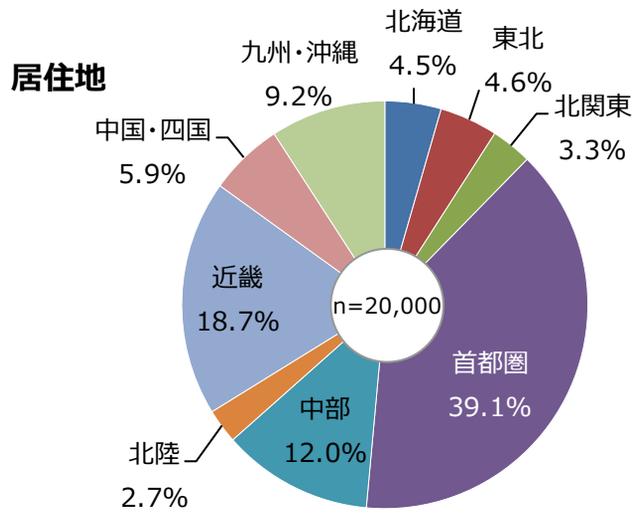
年代別



1.対象者属性

SC3. あなたのお住まいの都道府県を教えてください。(単一回答)

- 首都圏が39.1%と最も多く、近畿が18.7%、中部が12.0%。

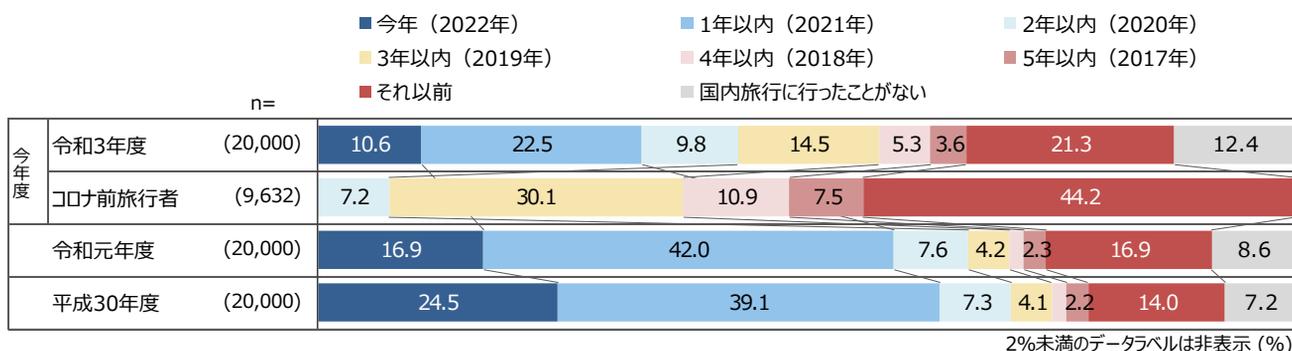


2.直近の国内旅行の時期

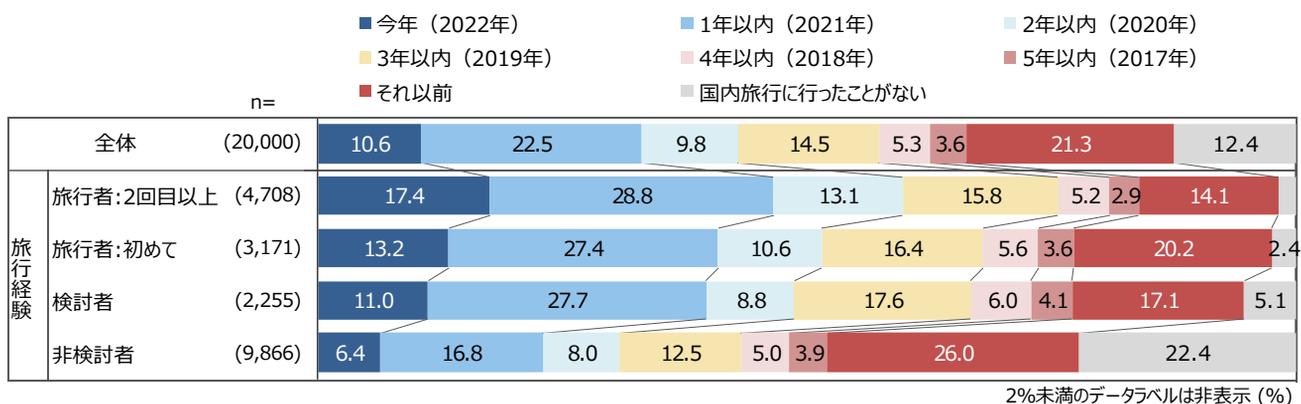
SC4. あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

- 令和3年度は、「1年以内」に旅行した人が22.5%と最も多く、「それ以前」（21.3%）、「3年以内」（14.5%）と続く。2021年以降に旅行した人（「今年」+「1年以内」）は、33.1%。
- 令和元年度と比べて、「1年以内」と回答した割合は25.8ポイント低くなっていて、コロナ禍の影響がみられる。
- 旅行経験別にみると、1年以内に旅行した人（「今年」+「1年以内」）は、福島県を2回目以上旅行したことがある人では46.2%、1回旅行したことがある人では40.6%。

■ 時系列



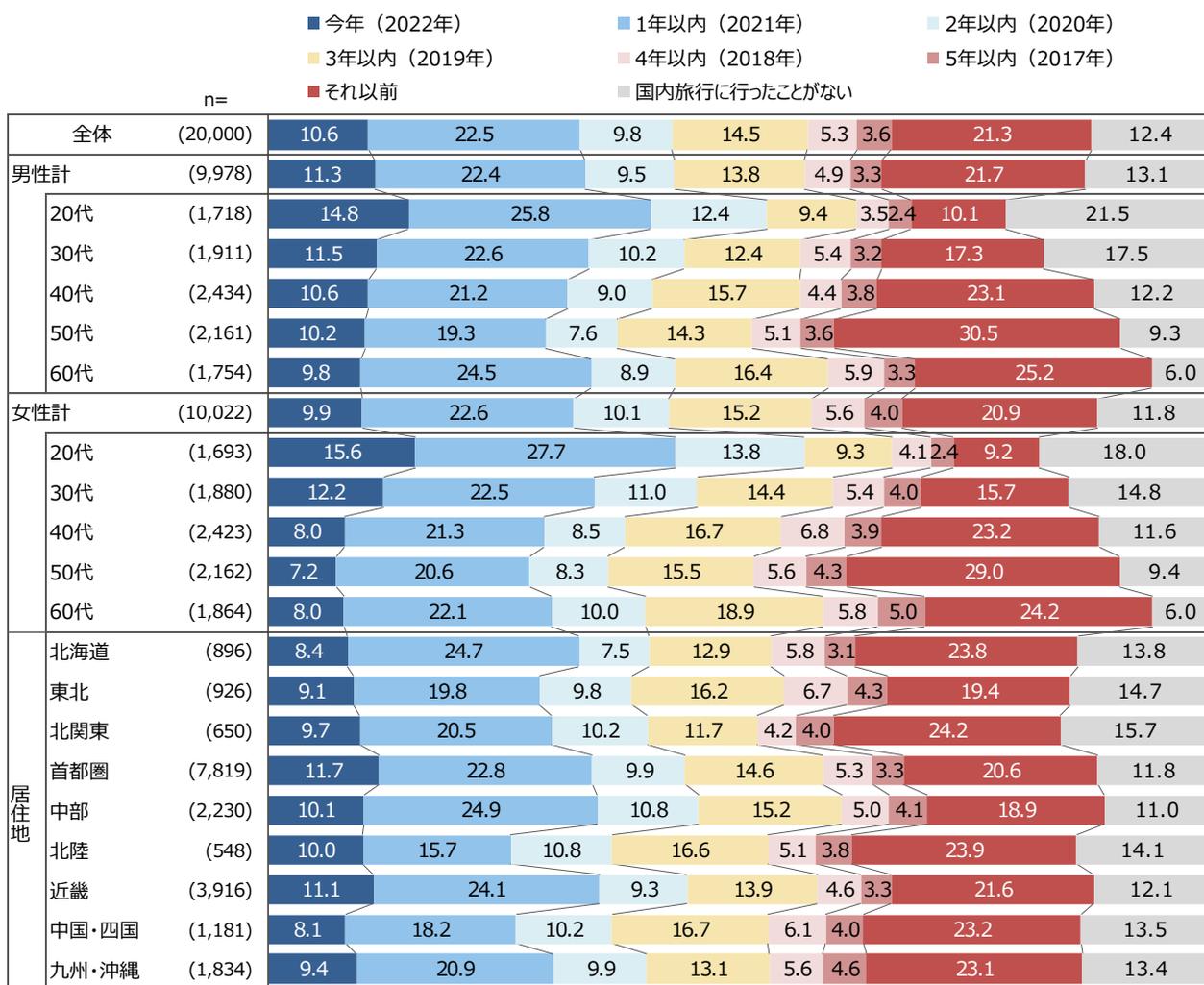
■ 旅行経験別



2.直近の国内旅行の時期

- 性年代別にみると、20代では男女ともに2021年以降に旅行した割合（「今年」、「1年以内」）が高く、コロナ禍でも旅行意欲が高いとみられる。

■ 属性別



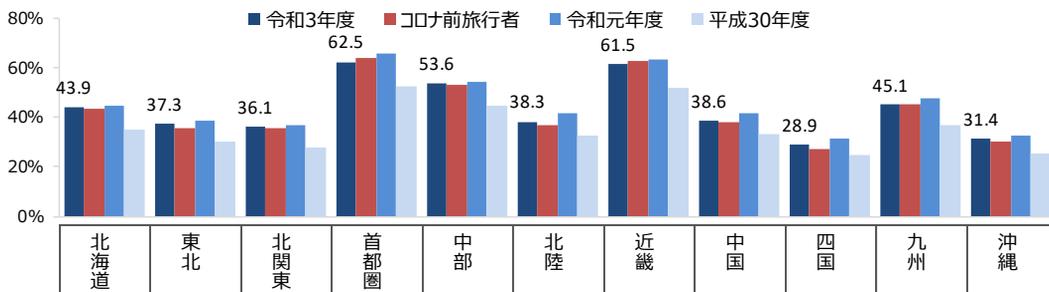
2%未満のデータラベルは非表示 (%)

3.国内旅行の旅行先

SC5. あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 「首都圏」が62.5%で最も高く、「近畿」（61.5%）、「中部」（53.6%）と続く。
- 令和元年度と比べて、大きな傾向の差は見られない。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回目以上旅行したことがある人では、東北の他に「北関東」、「北陸」のスコアが高い。

■ 時系列



n=		北海道	東北	北関東	首都圏	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
今年度	令和3年度 (17,516)	43.9	37.3	36.1	62.5	53.6	38.3	61.5	38.6	28.9	45.1	31.4
	コロナ前旅行者 (9,632)	43.6	35.8	35.5	64.3	53.2	36.7	63.0	38.1	27.3	45.6	30.1
	令和元年度 (18,275)	44.8	38.8	36.9	65.6	54.6	41.6	63.5	41.9	31.3	47.6	32.6
	平成30年度 (20,000)	35.3	30.3	27.9	52.5	44.7	32.8	51.7	33.0	24.7	36.9	25.6

グラフのデータは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

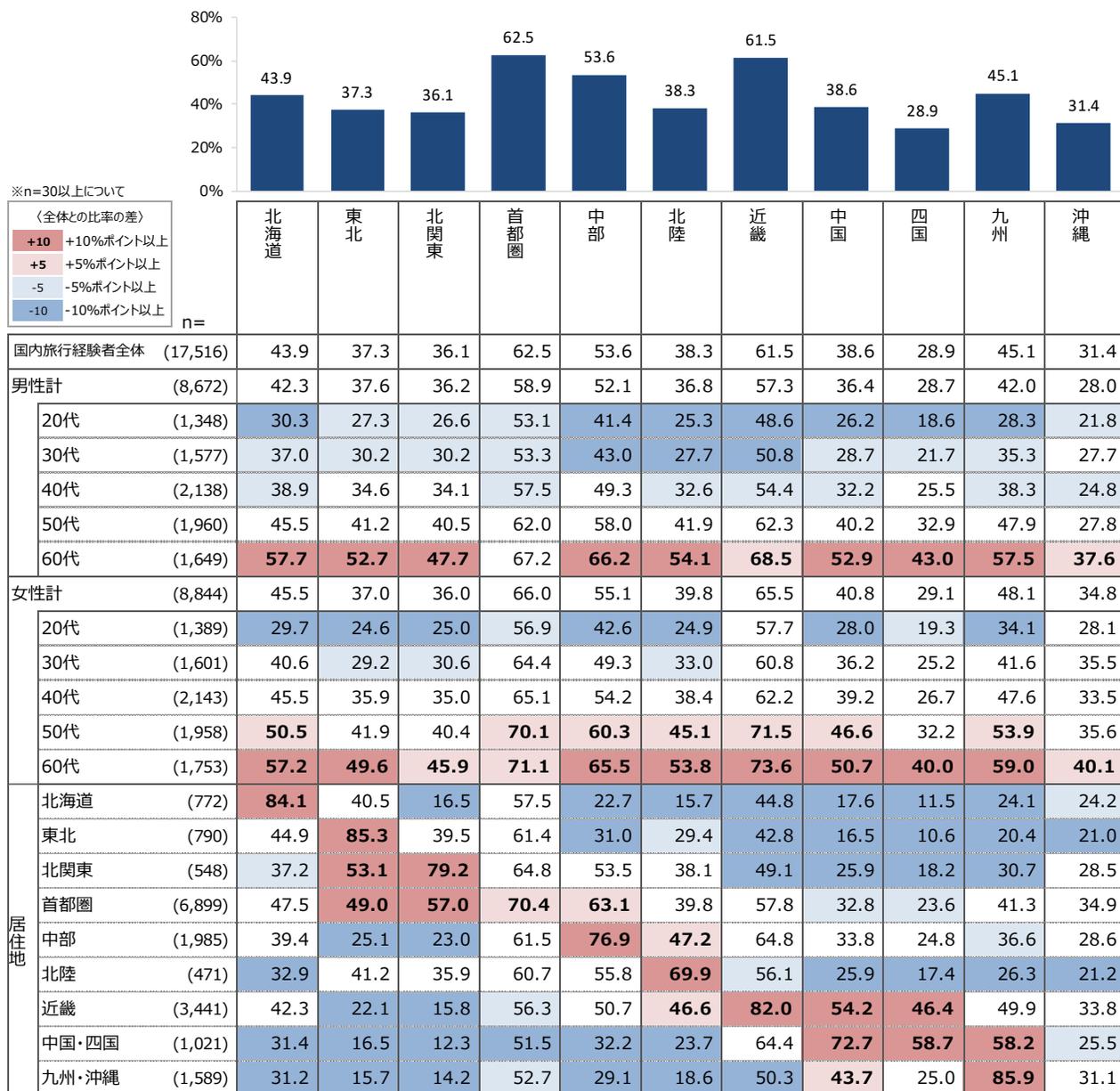
n=		北海道	東北	北関東	首都圏	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄
国内旅行経験者全体 (17,516)		43.9	37.3	36.1	62.5	53.6	38.3	61.5	38.6	28.9	45.1	31.4
旅行経験	旅行者:2回目以上 (4,624)	53.3	66.2	61.1	69.8	63.1	50.3	60.6	39.3	31.7	45.2	35.6
	旅行者:初めて (3,094)	47.2	52.7	46.0	63.0	58.0	42.5	60.5	39.1	29.3	44.1	33.0
	検討者 (2,139)	43.2	27.0	31.0	64.0	55.4	38.8	64.6	41.2	31.8	48.2	33.0
	非検討者 (7,659)	37.2	16.4	18.4	57.5	45.5	29.3	61.5	37.3	26.3	44.5	27.8

(%)

3.国内旅行の旅行先

- 性年代別にみると、20代では全体的にスコアが低い。一方、60代では全体的に高くなっていて、過去の旅行先が幅広いことがわかる。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏で「東北」が全体より10ポイント以上高くなっている。他の地域でも、居住地や隣接地域を旅行先とする割合が高い。

■ 属性別



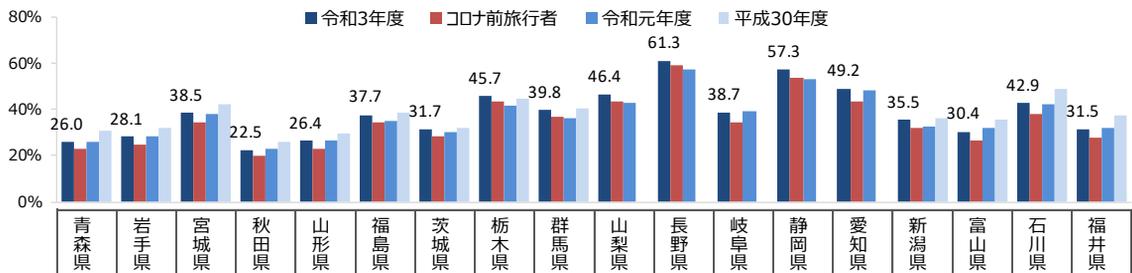
(%)

4.東北・北関東・中部・北陸旅行の旅行先

SC6. 東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、旅行（出張・ビジネスは除く）したことがある県をすべてお選びください。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 「長野県」が61.3%と最も高く、次いで「静岡県」（57.3%）、「愛知県」（49.2%）の順となっている。「福島県」は37.7%。
- 令和元年度と比べて、大きな傾向の差は見られない。「福島県」は2.7ポイント増加。

■ 時系列



今年度	n=	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	新潟県	富山県	石川県	福井県
令和3年度	(12,136)	26.0	28.1	38.5	22.5	26.4	37.7	31.7	45.7	39.8	46.4	61.3	38.7	57.3	49.2	35.5	30.4	42.9	31.5
コロナ前旅行者	(6,690)	23.3	25.0	34.2	19.8	23.0	34.7	28.7	43.4	36.9	43.3	59.5	34.2	53.6	43.8	32.3	26.9	38.1	27.6
令和元年度	(12,865)	26.2	28.4	38.4	23.3	26.5	35.0	30.0	41.9	36.4	43.0	57.2	39.6	53.4	48.1	32.6	31.8	42.6	32.2
平成30年度	(9,719)	30.6	32.1	42.5	26.2	29.6	38.7	31.8	44.6	40.7	-	-	-	-	-	36.4	35.7	48.9	37.2

グラフのデータは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

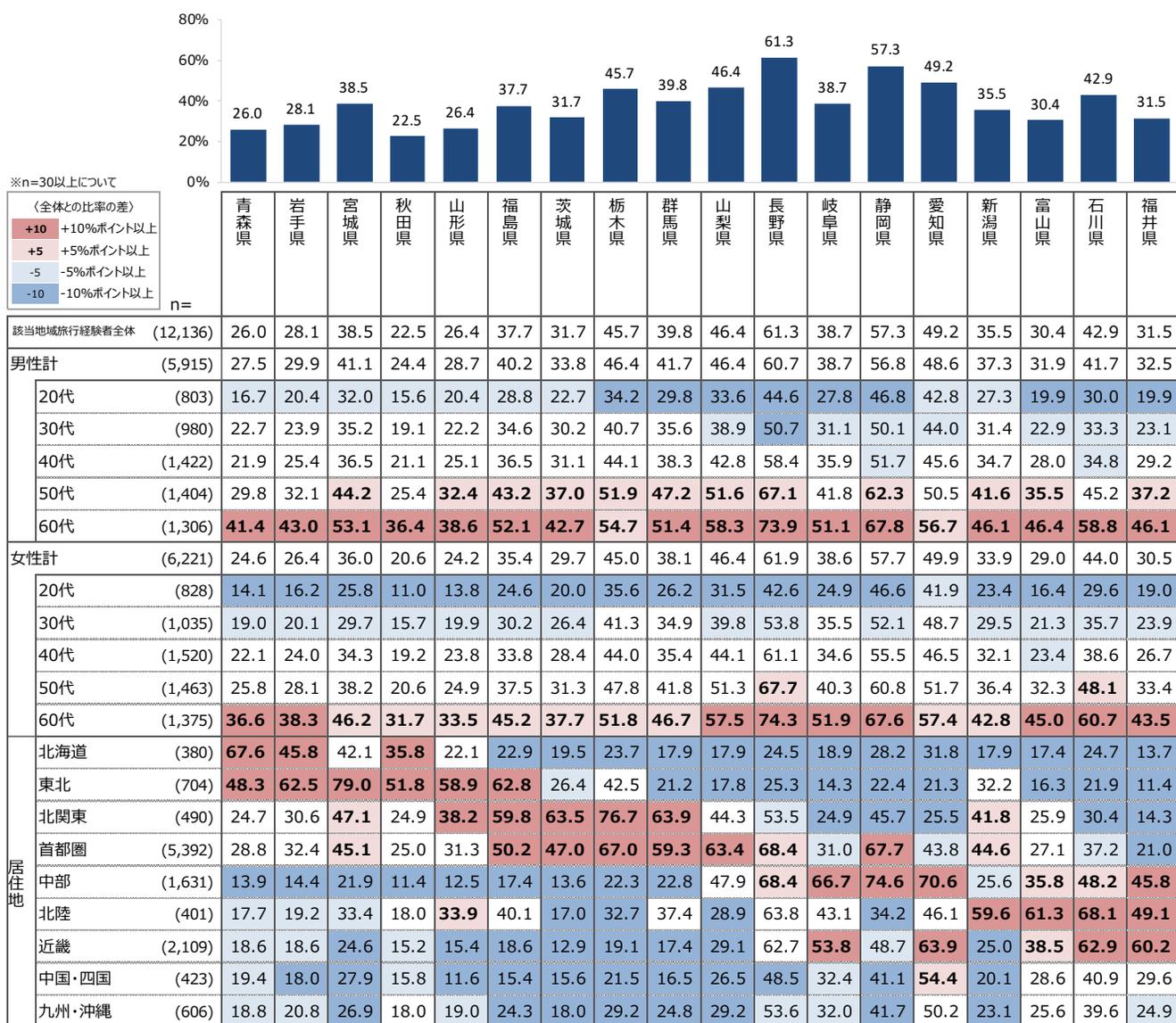
〈全体との比率の差〉		青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	新潟県	富山県	石川県	福井県		
+10	+10%ポイント以上																				
+5	+5%ポイント以上																				
-5	-5%ポイント以上																				
-10	-10%ポイント以上																				
該当地域旅行経験者全体	(12,136)	26.0	28.1	38.5	22.5	26.4	37.7	31.7	45.7	39.8	46.4	61.3	38.7	57.3	49.2	35.5	30.4	42.9	31.5		
旅行経験	旅行者:2回目以上	(3,861)	42.8	50.7	64.1	42.4	53.0	78.5	55.5	69.3	61.2	60.6	68.3	41.9	65.4	50.3	56.9	40.1	48.6	34.0	
	旅行者:初めて	(2,363)	27.8	30.3	45.8	22.9	28.7	61.7	36.4	52.6	46.1	52.2	64.5	37.2	60.3	47.8	38.1	32.1	42.7	30.8	
	検討者	(1,482)	19.1	17.3	26.0	12.6	12.1	2.4	21.5	35.5	30.8	40.8	60.1	41.7	57.3	53.7	27.9	28.1	43.7	32.7	
	非検討者	(4,430)	12.8	10.9	16.5	8.2	6.7	1.2	11.8	24.9	20.9	32.8	54.0	35.7	48.6	47.6	18.1	21.9	37.7	29.3	

(%)

4.東北・北関東・北陸地方旅行の旅行先

- 性年代別に見ると、20代では男女ともにいずれの県もスコアが低く、60代では高くなっている。
- 居住地域別に見ると、東北、北関東、首都圏で「福島県」を行先とすると割合が高い。

■ 属性別



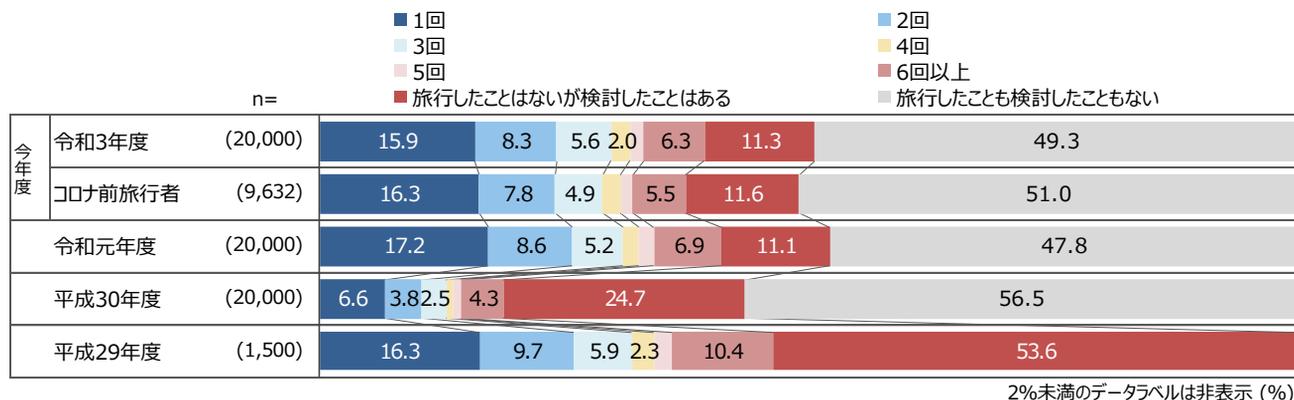
(%)

5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

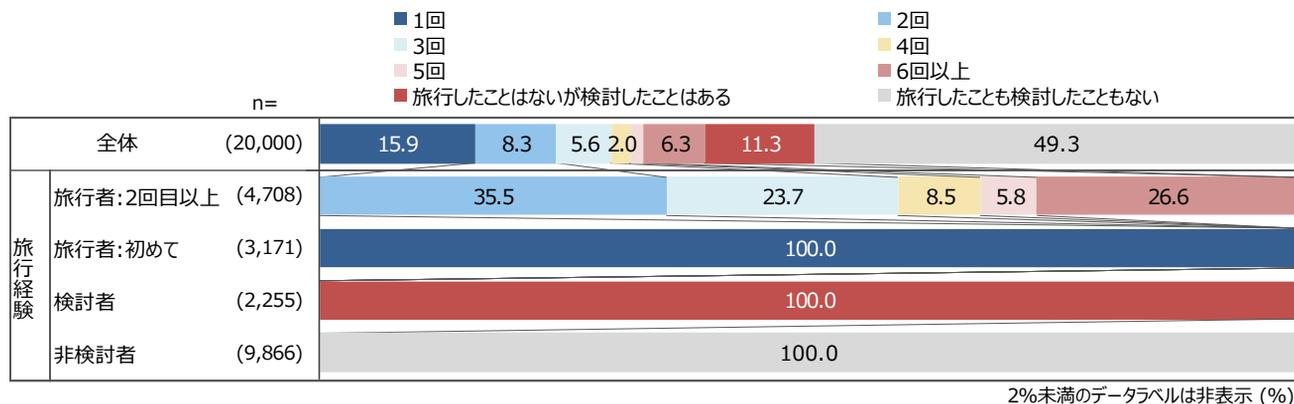
SC7. あなたは、福島県を何回旅行（出張・ビジネスは除く）したことがありますか。
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

- 「旅行したことも検討したこともない」が49.3%と半数近い。次いで「1回」（15.9%）、「旅行したことはないが検討したことはある」（11.3%）となっている。
- 令和元年度と比べて、大きな傾向の差は見られない。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、「2回」（35.5%）が最も高く、「6回以上」（26.6%）、「3回」（23.7%）と続く。

■ 時系列



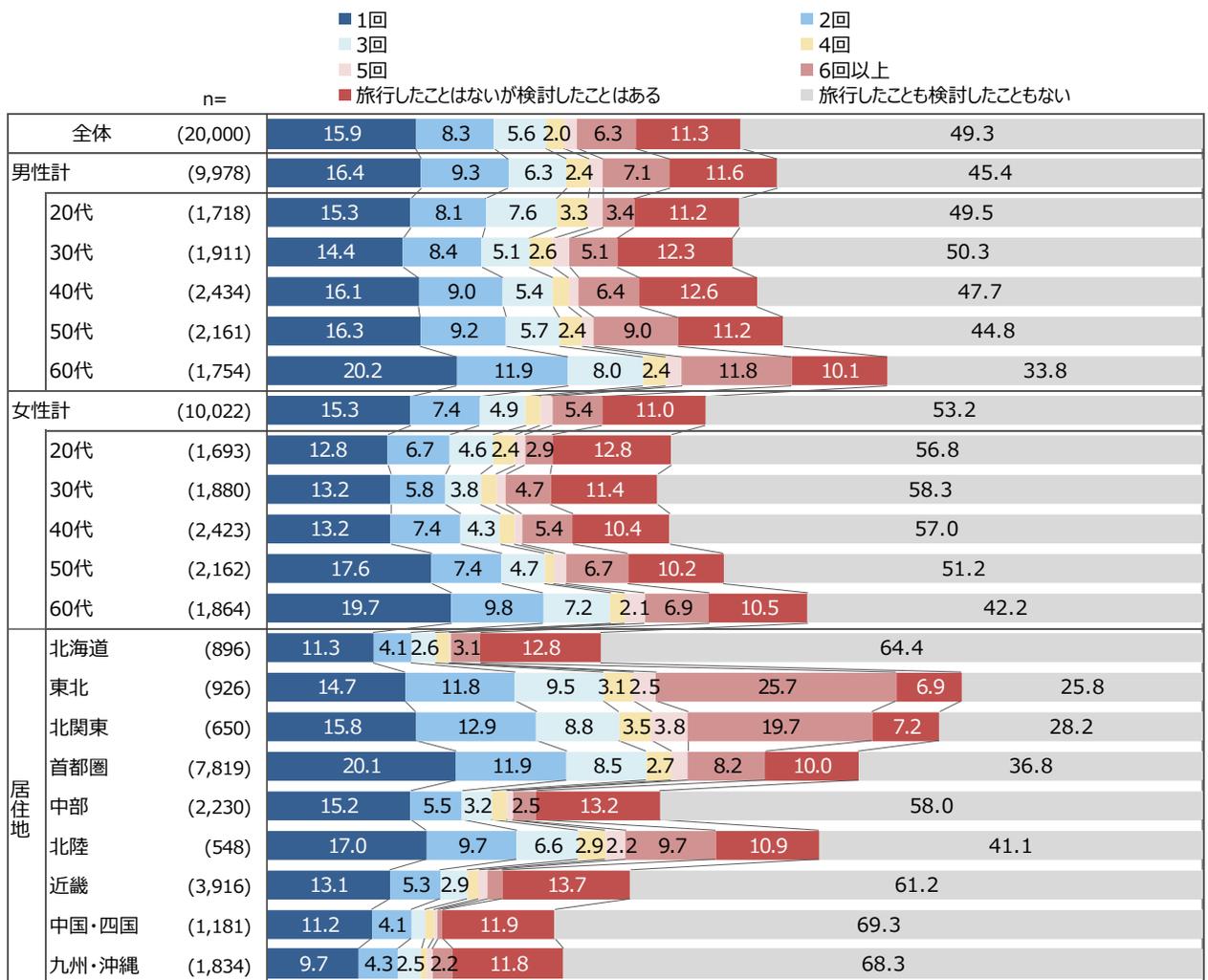
■ 旅行経験別



5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

- 年代別にみると、60代では男女ともに福島県への旅行回数が高くなっている。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏に加え、北陸からの旅行経験も高い。北海道と近畿以西では「旅行したことも検討したこともない」が6～7割を占める。

■ 属性別



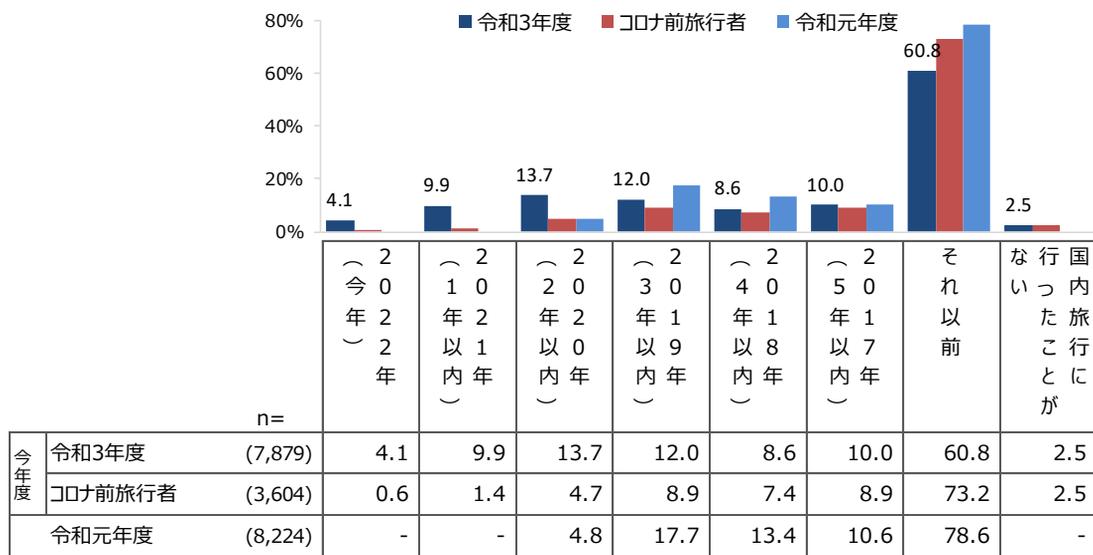
2%未満のデータは非表示 (%)

6.福島県旅行に行った時期

SC8. あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。
※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 福島旅行に行った時期は、「それ以前」（2016年以前）が6割を占める。次いで「2020年（2年以内）」（13.7%）、「2019年（3年以内）」（12.0%）となっている。

■ 時系列



グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載（%）

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

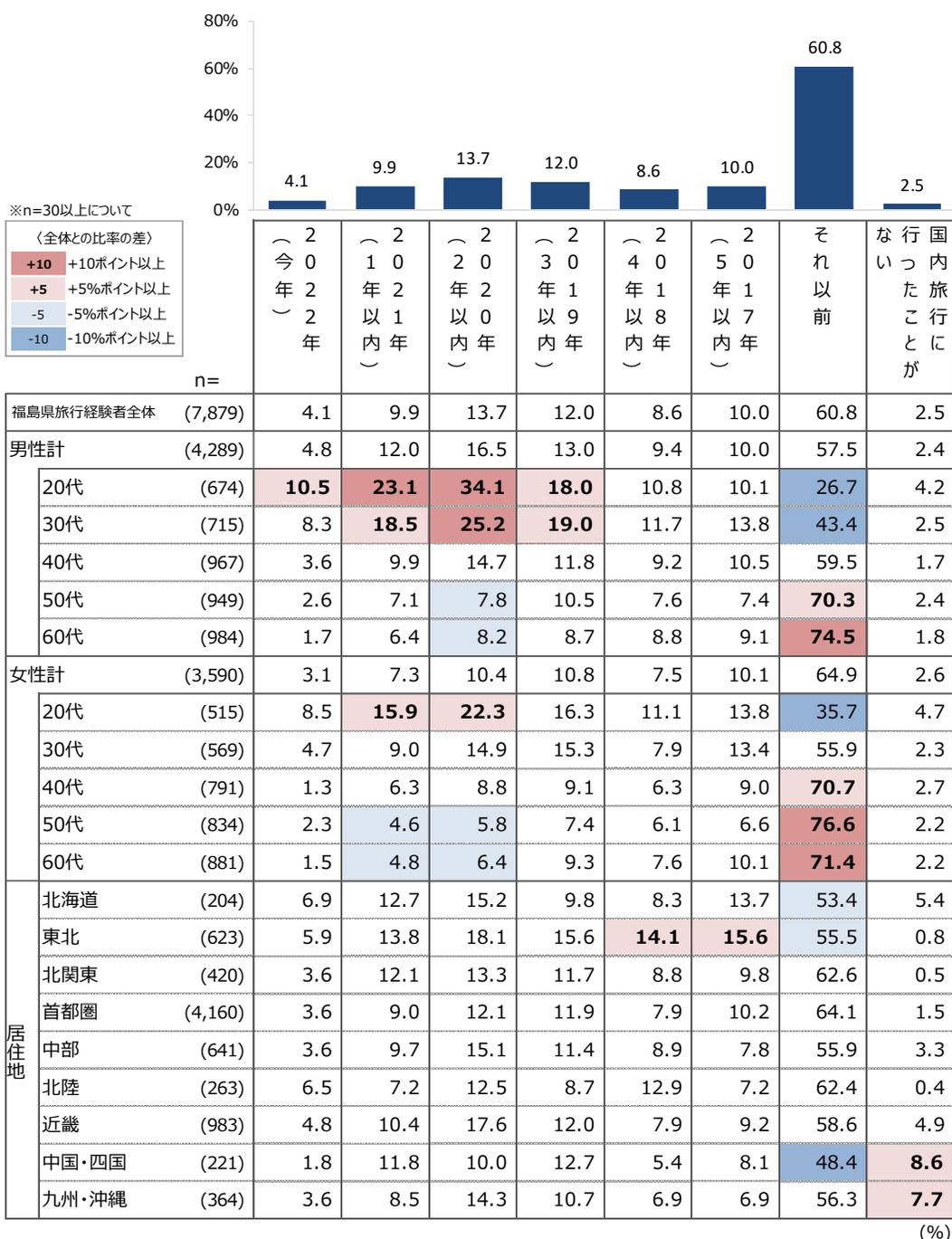
今年度	令和3年度	コロナ前旅行者	令和元年度
福島県旅行経験者全体	4.1	1.4	4.8
旅行者:2回目以上	5.4	13.7	19.1
旅行者:初めて	2.1	4.2	5.7

(%)

6.福島県旅行に行った時期

- 性年代別にみると、男性20～30代、女性20代で「2020年（2年以内）」に福島を旅行した人が多い。50代以上では「それ以前」の割合が高い。

■ 属性別



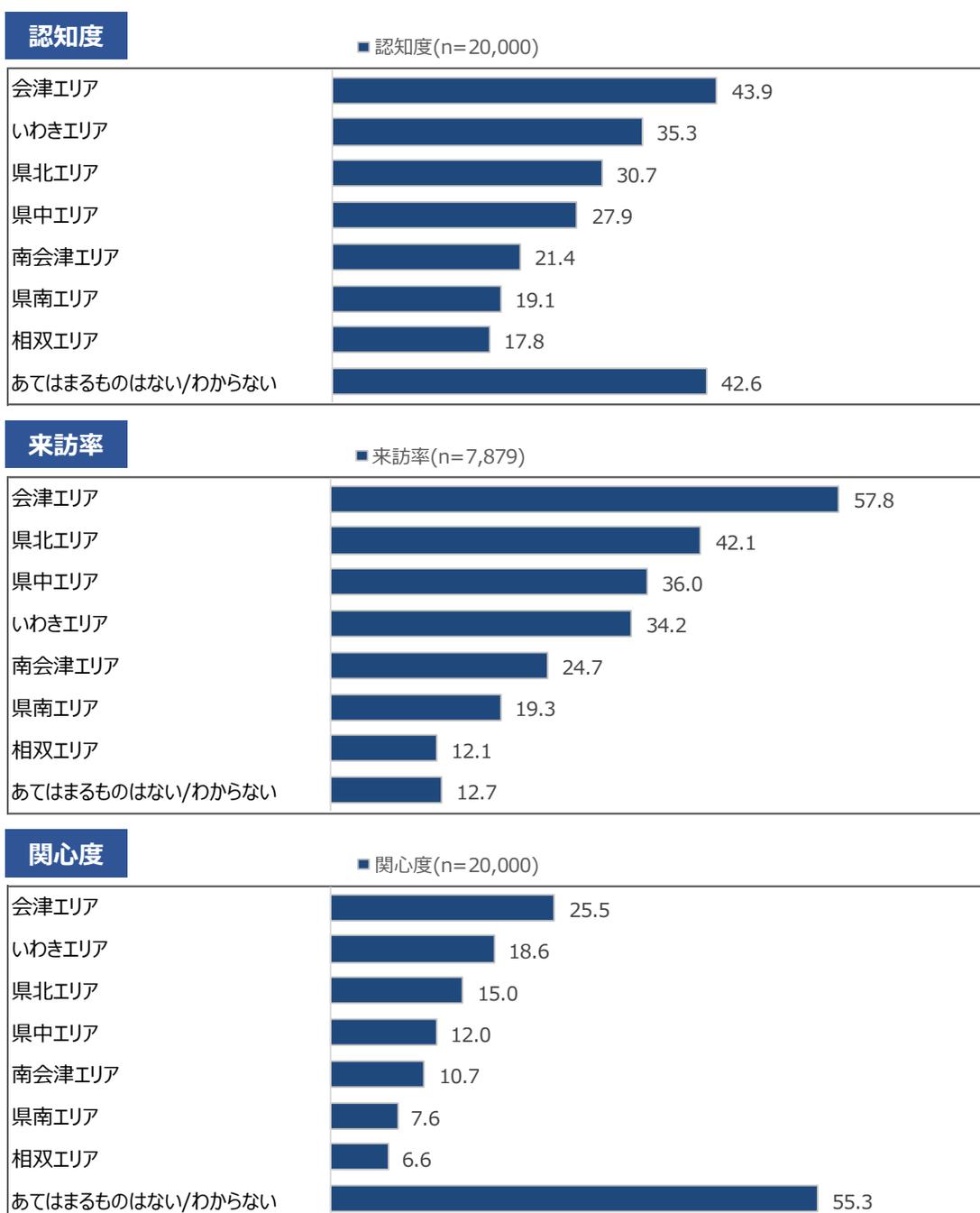
(%)

7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度

SC9. 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（それぞれ複数回答）

※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 認知度は、「会津エリア」が43.9%と最も高く、「いわきエリア」（35.3%）、「県北エリア」（30.7%）と続く。「あてはまるものはない／わからない」は約4割。
- 来訪率は、「会津エリア」が57.8%と最も高く、「県北エリア」（42.1%）、「県中エリア」（36.0%）と続く。
- 関心度は、「会津エリア」（25.5%）、「いわきエリア」（18.6%）、「県北エリア」（15.0%）となっている。「あてはまるものはない／わからない」が半数以上。



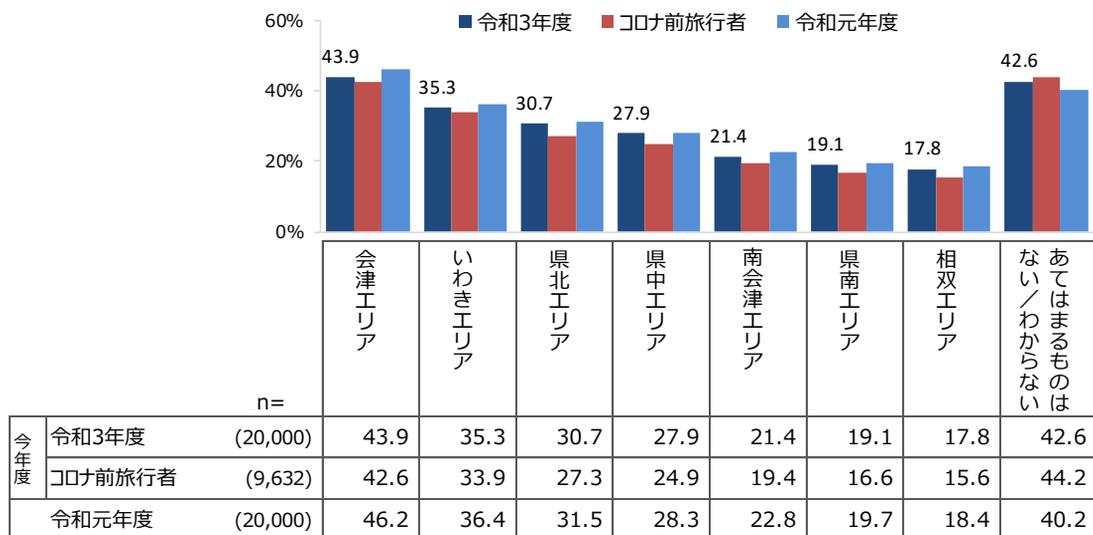
※それぞれ降順にソート

8.福島県のエリア別 認知度

SC9. 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。(それぞれ複数回答)
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 令和元年度と比べて、大きな傾向の差は見られない。
- 旅行経験別にみると、2回以上福島県を旅行したことがある人では、1回のみ旅行したことがある人よりも、いずれのエリアの認知度も大幅に高くなっている。

■ 時系列



グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

n=		会津エリア	いわきエリア	県北エリア	県中エリア	南会津エリア	県南エリア	相双エリア	ない／わからない	あてはまるものは
全体 (20,000)		43.9	35.3	30.7	27.9	21.4	19.1	17.8	42.6	
旅行経験	旅行者:2回目以上 (4,708)	77.8	63.4	70.1	66.0	52.0	47.1	40.6	5.5	
	旅行者:初めて (3,171)	61.7	44.5	43.6	35.9	25.3	23.0	20.9	15.6	
	検討者 (2,255)	56.3	46.6	34.4	29.1	22.5	20.0	19.9	24.8	
	非検討者 (9,866)	19.1	16.3	6.9	6.9	5.2	4.3	5.5	73.1	

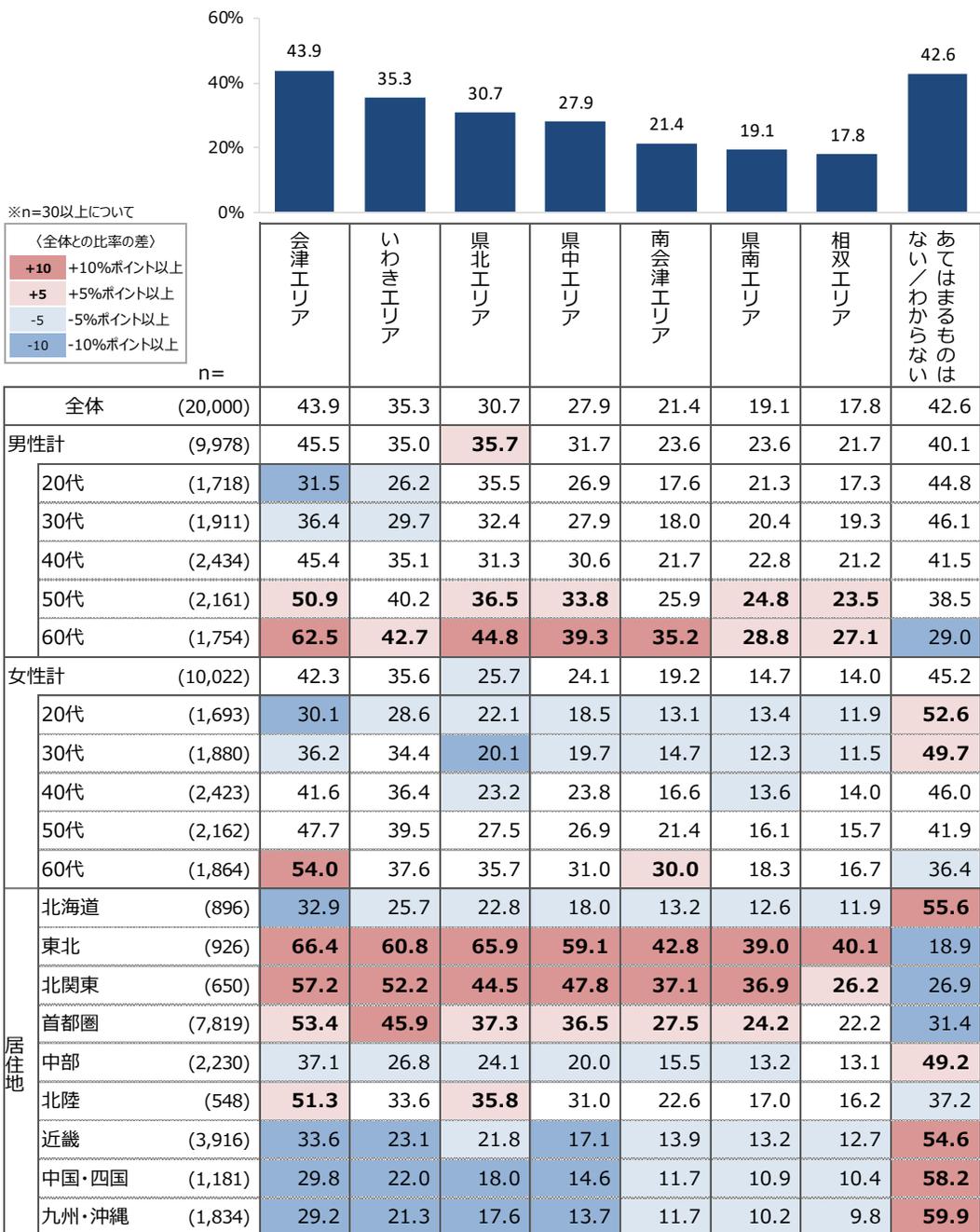
※今年度全体の降順にソート

(%)

8.福島県のエリア別 認知度

- 性年代別にみると、エリア別認知度は、男性60代では全体的に高く、女性20～30代では低い。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では、全体的に認知度が高い。一方、北海道、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、いずれのエリアも認知していない割合が5～6割を占める。

■ 属性別



※全体の降順にソート

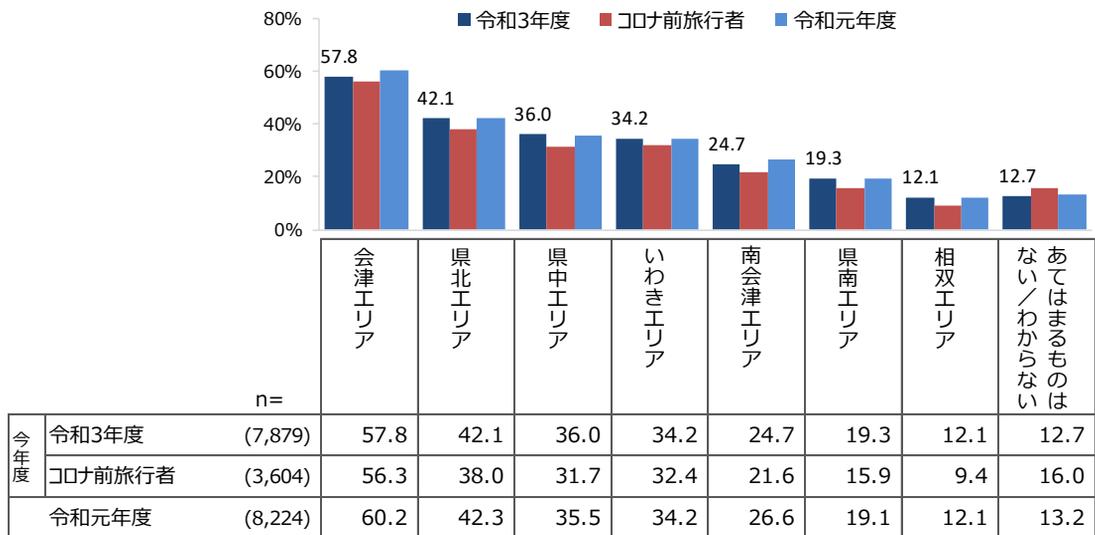
(%)

9.福島県のエリア別 来訪率

SC9. 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（それぞれ複数回答）
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 令和元年度と比べて、大きな傾向の差は見られない。
- 旅行経験別にみると、2回以上福島県を旅行したことがある人では、1回のみ旅行したことがある人よりも、いずれのエリアの来訪率も大幅に高くなっている。とくに「県北エリア」、「県中エリア」のスコアが高い。

■ 時系列



グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

n=		会津エリア	県北エリア	県中エリア	いわきエリア	南会津エリア	県南エリア	相双エリア	ない／わからない
福島県旅行経験者全体 (7,879)		57.8	42.1	36.0	34.2	24.7	19.3	12.1	12.7
旅行経験	旅行者:2回目以上 (4,708)	67.3	53.8	48.2	43.9	34.2	27.2	17.3	6.9
	旅行者:初めて (3,171)	43.6	24.7	17.9	19.7	10.6	7.6	4.4	21.3

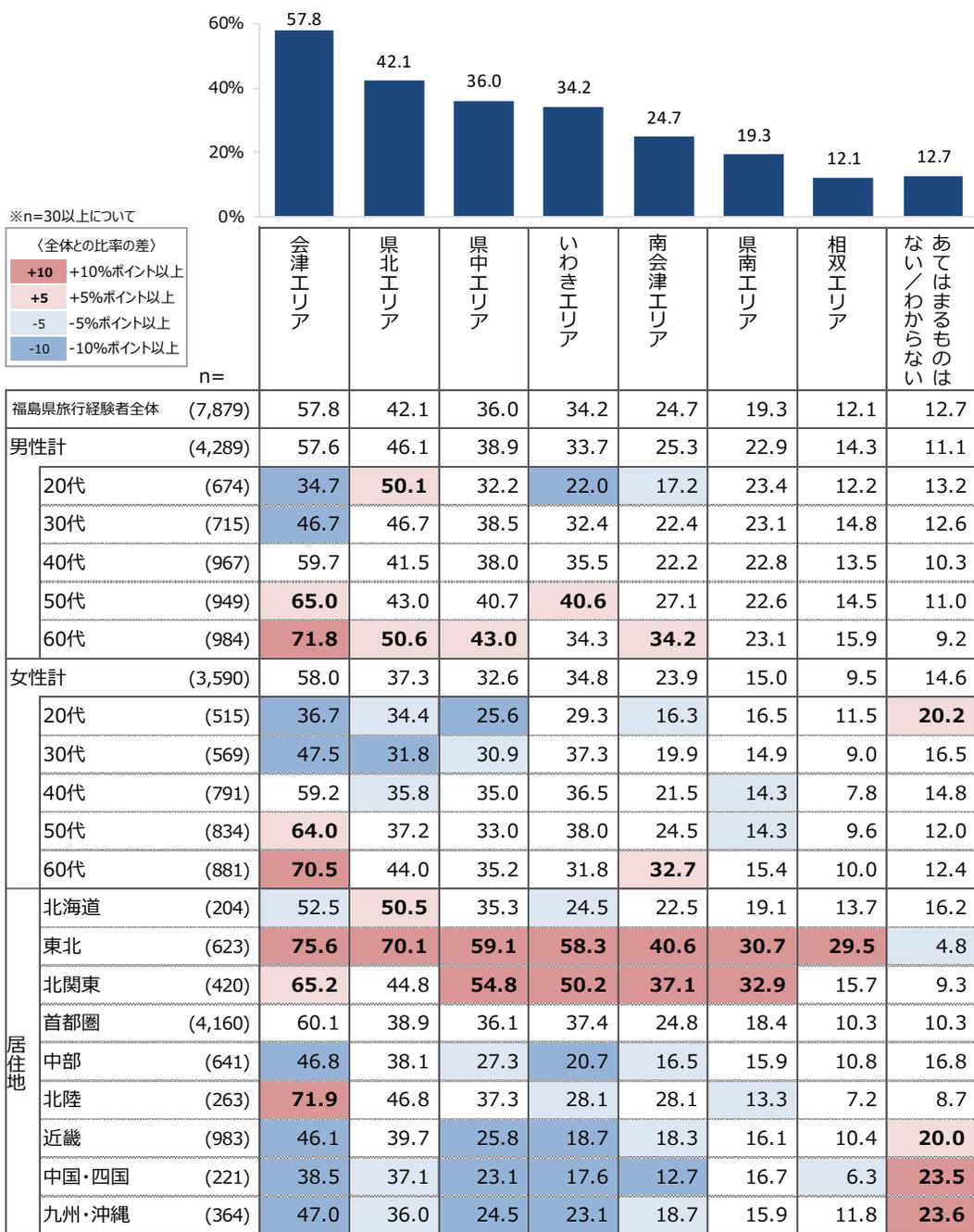
※今年度全体の降順にソート

(%)

9.福島県のエリア別 来訪率

- 性年代別にみると、「会津エリア」の来訪率は、60代では男女ともに7割を超える。一方で、20代では4割以下、30代では5割以下にとどまっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では、いずれのエリアも来訪率が高く、近畿以西では低い。北陸では「会津エリア」のみ来訪率が高く、東北に次ぐ7割超。

■ 属性別



※全体の降順にソート

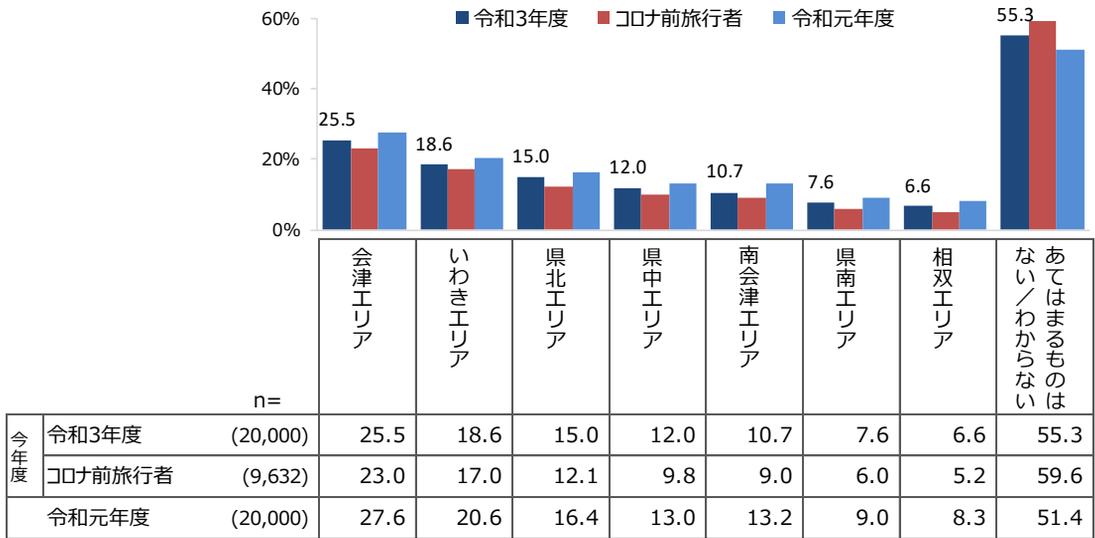
(%)

10.福島県のエリア別 関心度

SC9. 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。(それぞれ複数回答)
 ※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 令和元年度と比べて、大きな傾向の差は見られないが、全エリアで1.0～2.5ポイントずつ関心度が低くなっている。
- 旅行経験別にみると、2回以上福島県を旅行したことがある人では、1回のみ旅行したことがある人よりも、いずれのエリアの関心度も高くなっている。検討者では、「会津エリア」、「県北エリア」のスコアが高い。

■ 時系列



グラフのデータは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉		会津エリア	いわきエリア	県北エリア	県中エリア	南会津エリア	県南エリア	相双エリア	あてはまるものはない／わからない
+10	+10%ポイント以上								
+5	+5%ポイント以上								
-5	-5%ポイント以上								
-10	-10%ポイント以上								
n=									
全体 (20,000)		25.5	18.6	15.0	12.0	10.7	7.6	6.6	55.3
旅行経験	旅行者:2回目以上 (4,708)	48.7	33.8	36.5	30.1	27.0	19.0	16.2	19.3
	旅行者:初めて (3,171)	33.1	23.0	19.3	13.9	12.0	9.2	7.4	35.9
	検討者 (2,255)	42.7	31.6	20.6	15.5	13.0	10.1	9.5	29.5
	非検討者 (9,866)	8.0	6.9	2.2	1.9	1.9	1.1	1.1	84.7

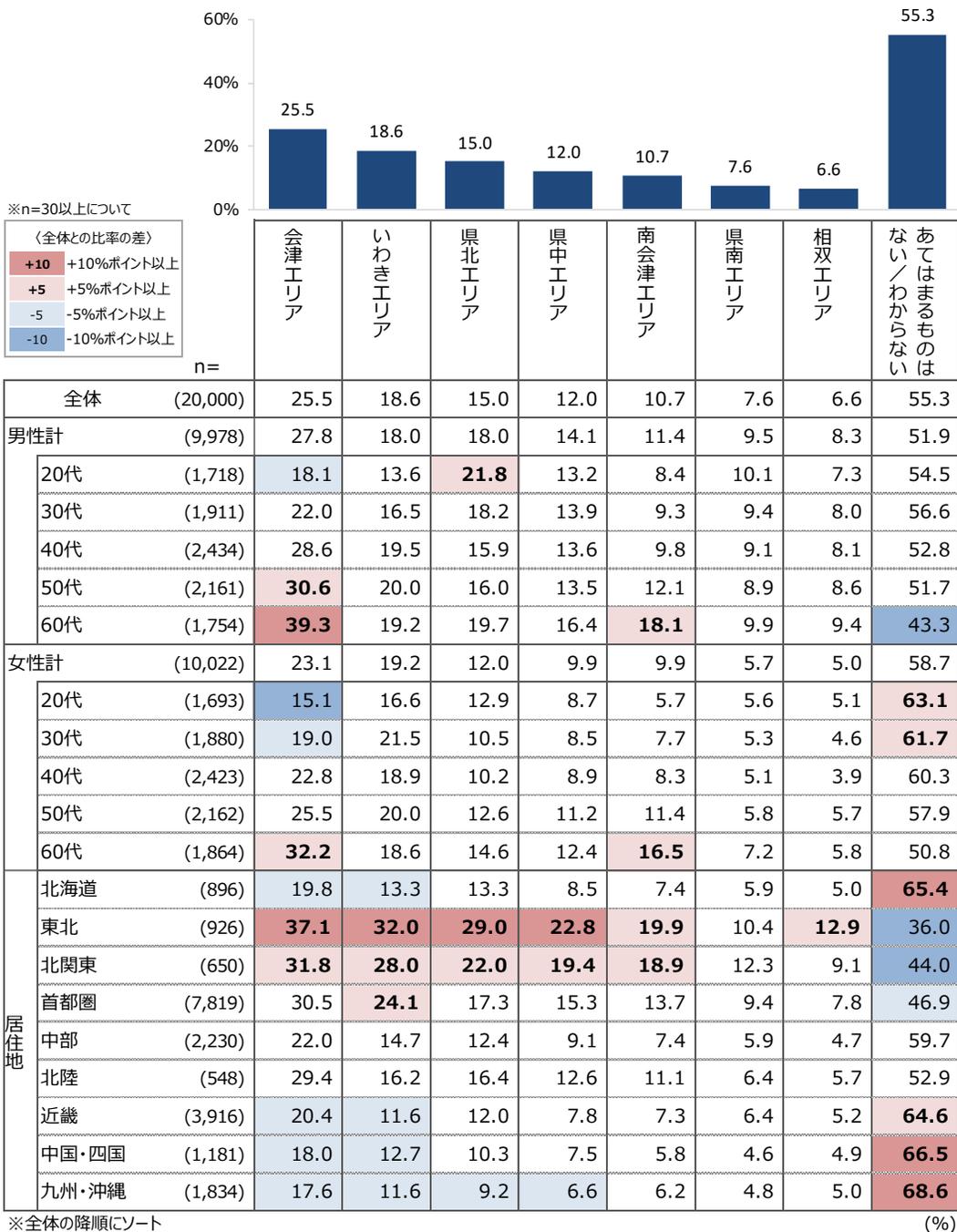
※今年度全体の降順にソート

(%)

10.福島県のエリア別 関心度

- 性年代別にみると、20代では「会津エリア」の関心度は低く、60代では高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北ではいずれのエリアも関心度が高く、北関東でもやや高い。一方、北海道、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、「あてはまるものはない／わからない」のスコアが高く、いずれのエリアへの関心度もやや低い傾向にある。

■ 属性別

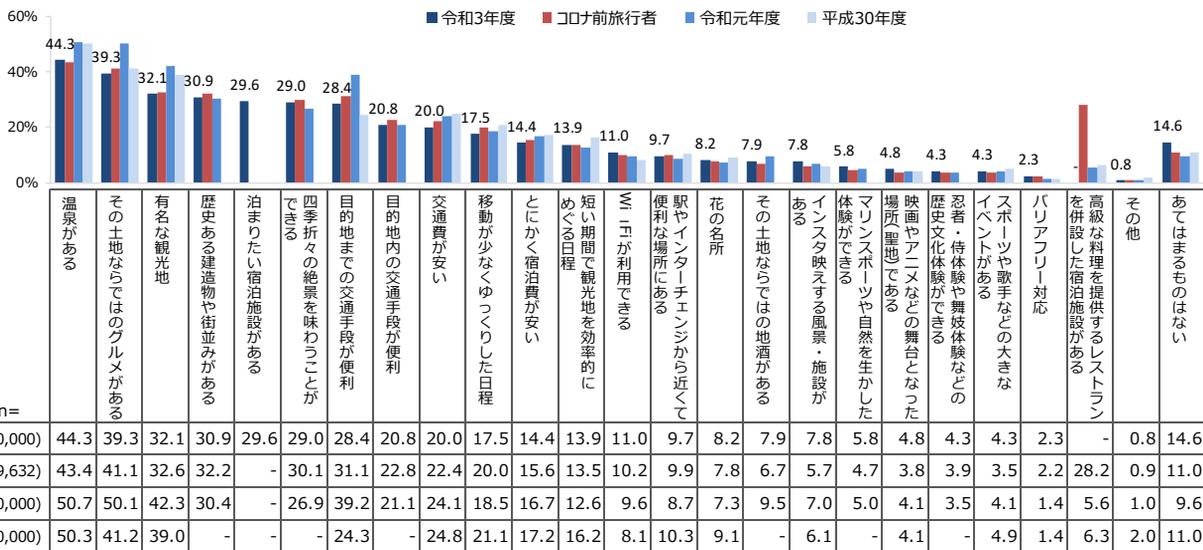


11.国内旅行で重視すること

SC10. あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「温泉がある」が44.3%で最も高く、次いで「その土地ならではのグルメがある」（39.3%）、「有名な観光地」（32.1%）が重視されている。
- 旅行経験別にみると、2回以上福島県を旅行したことがある人では、「温泉がある」、「歴史ある建造物や街並みがある」、「四季折々の絶景を味わうことができる」のスコアが高い。検討者では、「その土地ならではのグルメがある」が高い。

■ 時系列



グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載（%）

■ 旅行経験別

項目	全体	旅行者:2回目以上	旅行者:初めて	検討者	非検討者
温泉がある	44.3	56.4	49.0	52.7	35.0
その土地ならではのグルメがある	39.3	47.0	41.8	49.8	32.5
有名な観光地	32.1	35.4	32.4	39.2	28.7
歴史ある建造物や街並みがある	30.9	42.0	35.2	38.4	22.6
泊まりたい宿泊施設がある	29.6	36.5	30.9	34.2	24.8
四季折々の絶景を味わうことができる	29.0	40.7	32.9	36.4	20.4
目的地までの交通手段が便利	28.4	30.0	28.4	33.6	26.4
目的地内の交通手段が便利	20.8	23.5	21.4	25.8	18.2
交通費が安い	20.0	18.2	18.1	24.5	20.5
移動が少なくゆっくりした日程	17.5	19.2	19.1	21.2	15.4
とにかく宿泊費が安い	14.4	14.8	13.3	17.1	13.9
短い期間で観光地を効率的にめぐる日程	13.9	17.7	14.7	18.1	10.8
ミニエが利用できる	11.0	12.7	10.0	15.0	9.6
便利な場所にある	9.7	12.5	10.5	13.3	7.2
駅やインターチェンジから近くて	8.2	14.4	9.2	10.0	4.4
花の名所	7.9	15.0	8.1	10.6	4.0
その土地ならではの地酒がある	7.8	10.7	7.8	9.8	5.9
インスタ映える風景・施設がある	5.8	9.4	5.8	7.3	3.7
体験ができる	4.8	7.2	4.8	6.3	3.4
場所聖地である	4.3	7.3	4.5	6.4	2.4
映画やアニメなどの舞台となった	4.3	6.4	4.0	5.1	3.2
歴史文化体験ができる	4.3	4.7	2.0	2.5	1.3
忍者・侍体験や舞妓体験などのイベントがある	2.3	-	-	-	-
ハリアフリー対応	-	0.9	0.9	0.5	0.8
高級な料理を提供するレストランを併設した宿泊施設がある	0.8	3.6	6.6	5.2	24.6
その他	14.6	3.6	6.6	5.2	24.6
あてはまるものはない	-	-	-	-	-

※n=30以上について

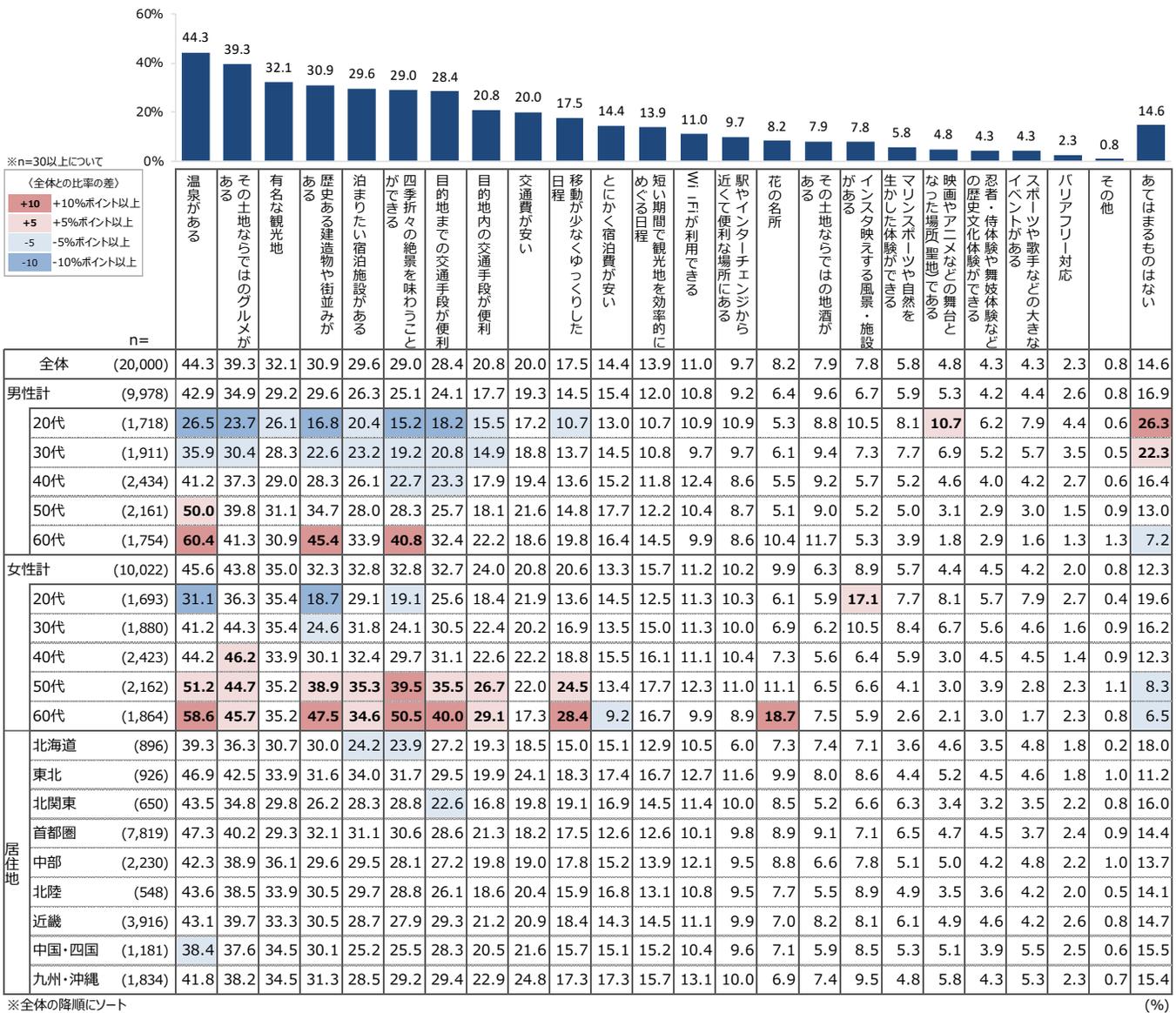
※今年度全体の降順にソート

（%）

11.国内旅行で重視すること

- 性年代別にみると、60代では男女とも「温泉がある」、「歴史ある建造物や街並みがある」、「四季折々の絶景を味わうことができる」のスコアが全体より10ポイント以上高い。また、男性より女性で「その土地ならではのグルメがある」ことへの重視度が高くなっている。

■ 属性別



Ⅱ.調査結果詳細 本調査

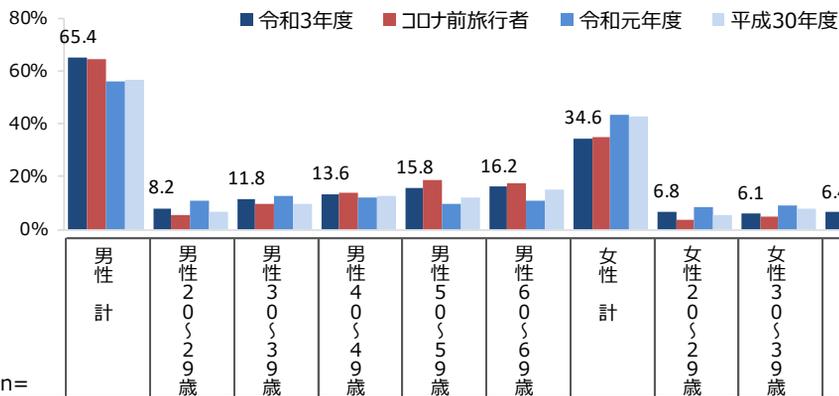
1.対象者属性

SC1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)

SC2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 男性が65.4%、女性が34.6%。
- 「過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人」は、男性が69.7%、女性が30.3%。「過去3年以内に福島県を初めて旅行した人」は男性が63.3%、女性が36.7%。「福島旅行検討者」は男性が64.4%、女性が35.6%。「福島旅行非検討者」は男性が61.6%、女性が38.4%。

■ 時系列



今年度	対象者数	男性計	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	女性計	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳
令和3年度	(2,000)	65.4	8.2	11.8	13.6	15.8	16.2	34.6	6.8	6.1	6.4	6.7	8.7
コロナ前旅行者	(728)	64.7	5.4	9.5	13.7	18.7	17.4	35.3	4.0	4.8	8.5	9.1	8.9
令和元年度	(2,000)	56.3	11.2	12.8	11.9	9.9	10.7	43.8	8.3	8.9	8.6	8.2	9.9
平成30年度	(2,000)	56.8	6.7	9.9	12.8	12.3	15.1	43.2	5.7	8.1	8.6	8.4	12.4

グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

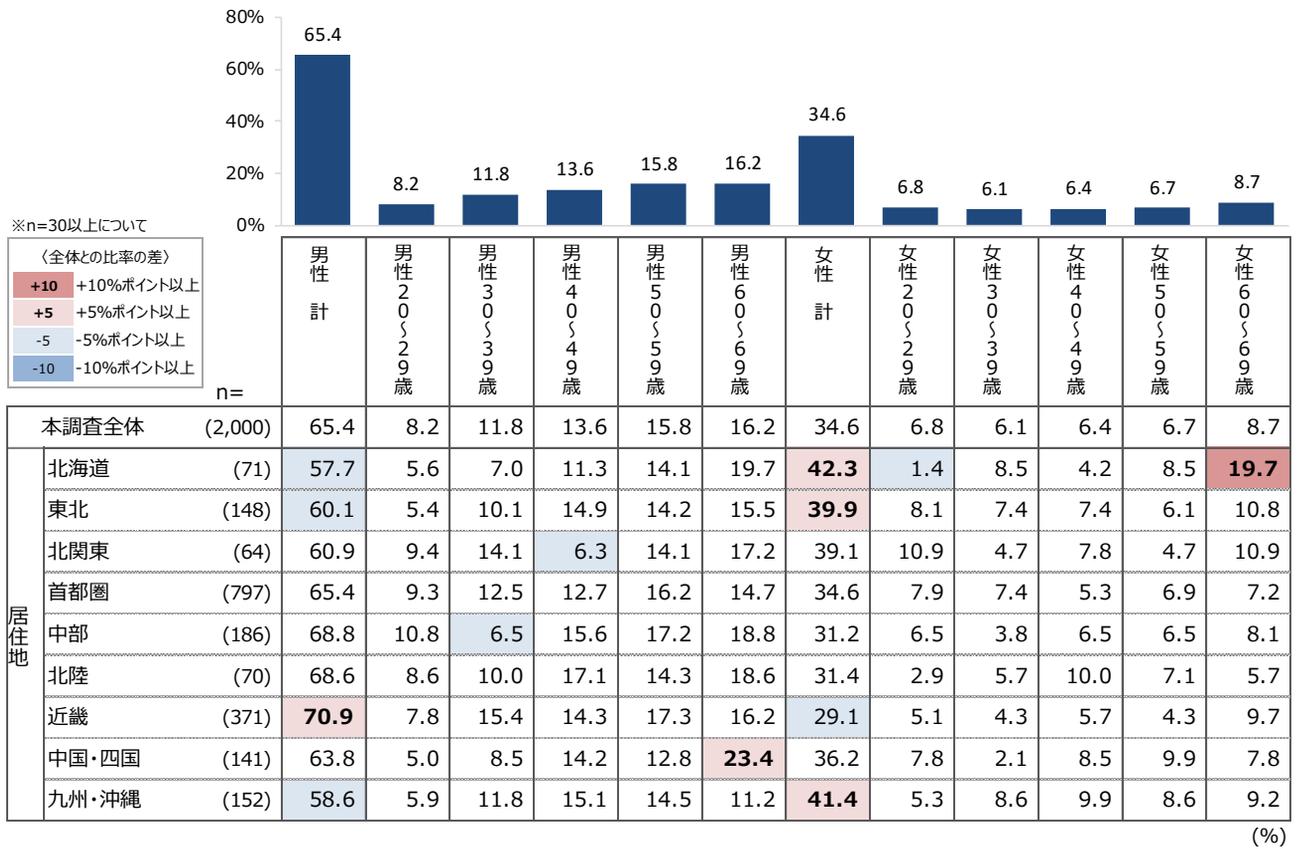
※n=30以上について

旅行経験	対象者数	全体との比率の差											
		男性計	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	女性計	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳
本調査全体	(2,000)	65.4	8.2	11.8	13.6	15.8	16.2	34.6	6.8	6.1	6.4	6.7	8.7
旅行者:2回目以上	(700)	69.7	10.6	14.4	11.9	15.1	17.7	30.3	6.4	6.0	4.6	4.6	8.7
旅行者:初めて	(300)	63.3	13.7	14.3	13.3	10.7	11.3	36.7	11.3	6.3	6.3	5.0	7.7
検討者	(500)	64.4	5.6	10.0	14.2	18.2	16.4	35.6	5.8	6.4	5.0	8.6	9.8
非検討者	(500)	61.6	4.0	8.2	15.6	17.2	16.6	38.4	5.4	5.8	10.4	8.6	8.2

(%)

1.対象者属性

■ 属性別



Ⅱ.調査結果詳細 本調査

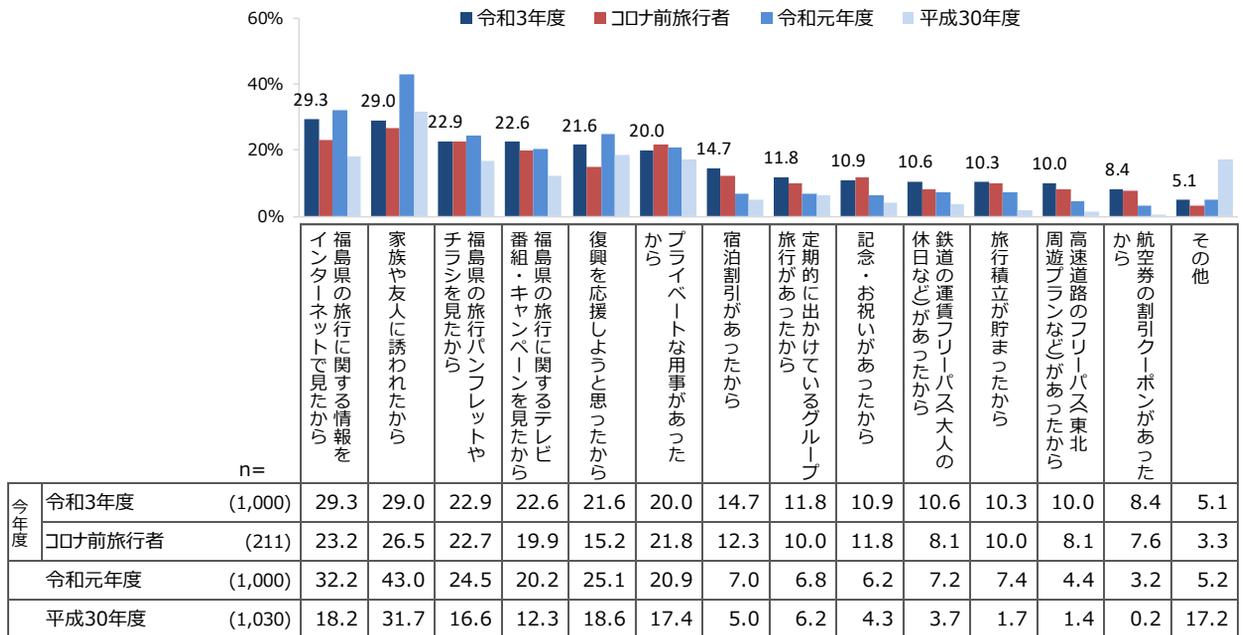
①福島県旅行者の行動と満足度

2.福島県旅行のきっかけ

問5. あなたが直近の福島県旅行に行くきっかけになったことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

- 「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」が29.3%、「家族や友人に誘われたから」が29.0%、「福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから」が22.9%。以降は僅差で続き、旅行のきっかけにより広がりが見られる。
- 時系列でみると、令和元年度で最も多かった「家族や友人に誘われたから」が10ポイント以上低くなっている。一方で、「福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから」、「宿泊割引があったから」、「旅行積立が貯まったから」、「高速道路のフリーパスがあったから」等の伸び率は高い。

■ 時系列



グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

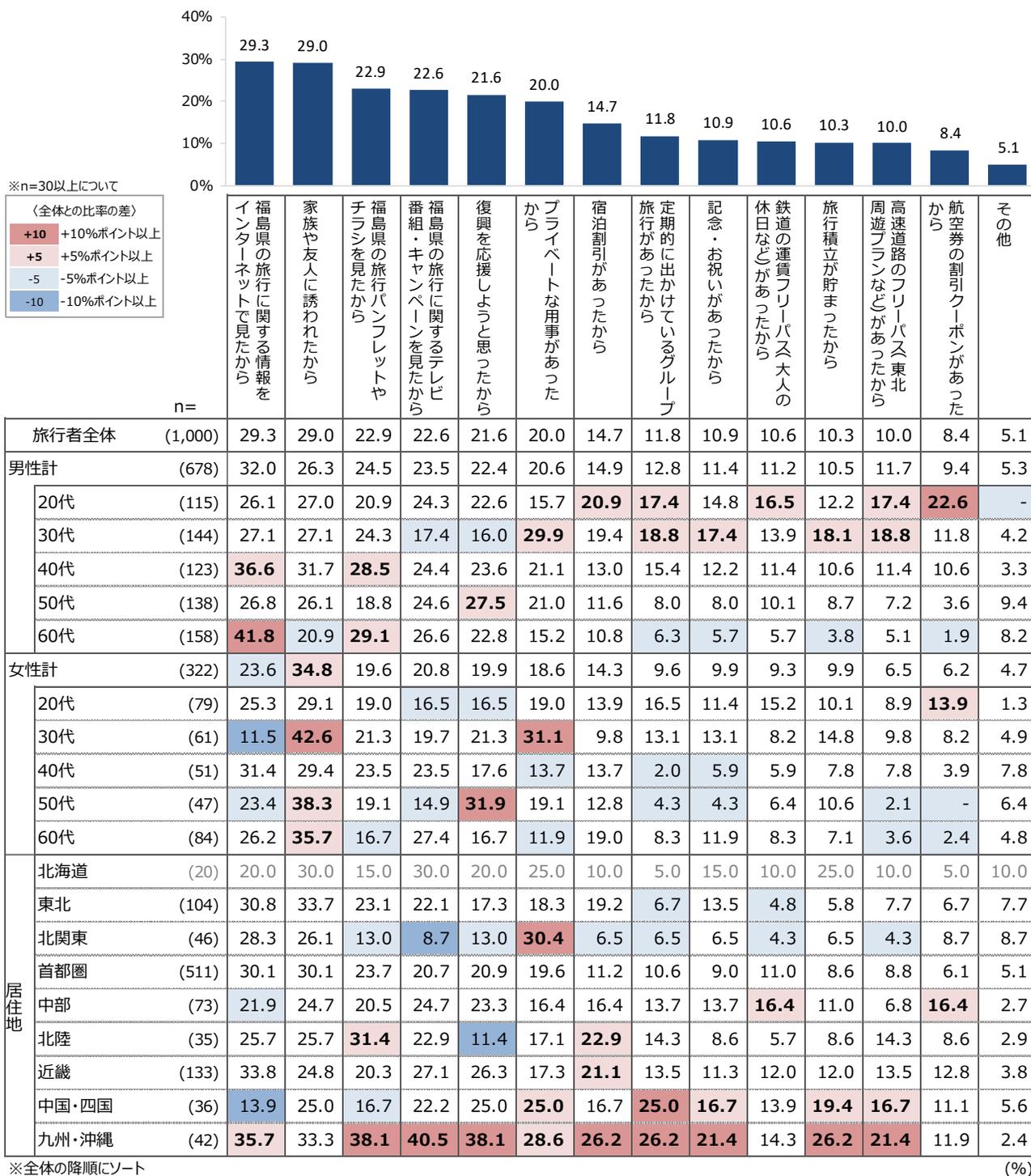
		インターネットで見たから	家族や友人に誘われたから	福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから	福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから	復興を応援しようと思ったから	プライベートな用事があったから	宿泊割引があったから	定期的に出かけているグループ旅行があったから	記念・お祝いがあったから	鉄道の運賃フリーパス大人の休日などがあったから	旅行積立が貯まったから	高速道路のフリーパス東北周遊プランなどがあったから	航空券の割引クーポンがあったから	その他
	旅行者全体 (1,000)	29.3	29.0	22.9	22.6	21.6	20.0	14.7	11.8	10.9	10.6	10.3	10.0	8.4	5.1
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	32.7	31.1	26.1	25.9	22.9	21.1	15.9	14.0	12.6	11.4	10.4	11.3	9.9	5.3
	旅行者:初めて (300)	21.3	24.0	15.3	15.0	18.7	17.3	12.0	6.7	7.0	8.7	10.0	7.0	5.0	4.7

※今年度全体の降順にソート

2.福島県旅行のきっかけ

- 性年代別にみると、男性では、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」が高く、女性では、「家族や友人に誘われたから」が高い。また、女性50代で「復興を応援しようと思ったから」のスコアが高い。

■ 属性別

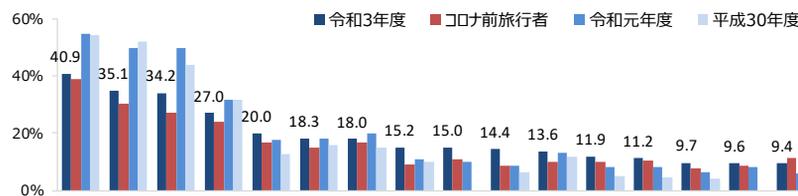


3.福島県旅行の目的

問6. あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「温泉を楽しむ」が40.9%と最も高く、次いで「自然や風景を楽しむ」（35.1%）、「おいしいものを食べ歩く」（34.2%）となっている。全体的にスコアが分散しており、旅行目的の広がりが見られる。
- 令和元年度と比べると、「フルーツ狩りや農業・漁業体験をする」、「水辺や高原でゆっくり過ごす」等で5ポイント以上増加。「温泉を楽しむ」、「自然や風景を楽しむ」、「おいしいものを食べ歩く」で10ポイント以上減少。
- 旅行経験別でみると、2回目以上の旅行者では、大幅に低い数値がなく、初めての旅行者に比べて旅行目的が多様になっているとみられる。

■ 時系列



	n=	温泉を楽しむ	自然や風景を楽しむ	食べ歩く	おいしいものを	参拝・歴史・文化観光	地酒を楽しむ	特産品の購入買い物	街や都市で楽しむ	家族・親戚・知人訪問	漁業体験をする	フルーツ狩りや農業・過ごす	水辺や高原でゆっくり	テーマパークや水族館	花を楽しむ	祭りやイベント	スキー	登山やキャンプなどアウトドアを楽しむ	記念日を祝う	ものづくり体験をする	伝統工芸体験や	スपोर्ट	(ボランティア)	被災地支援	海水浴・海浜レジャー・湖水浴	帰省・自宅に戻る	その他	
今年度	令和3年度 (1,000)	40.9	35.1	34.2	27.0	20.0	18.3	18.0	15.2	15.0	14.4	13.6	11.9	11.2	9.7	9.6	9.4	8.9	8.8	7.9	7.9	6.7	2.5					
	コロナ前旅行者 (211)	38.9	30.3	27.0	24.2	16.6	15.2	16.6	9.0	10.9	8.5	10.0	10.0	10.4	7.6	8.5	11.4	4.7	9.5	5.2	3.3	4.7	2.4					
	令和元年度 (1,000)	54.7	49.8	49.8	31.8	17.7	18.3	20.0	11.0	9.9	8.7	13.2	8.2	8.3	6.6	8.0	6.0	6.3	4.4	5.3	2.7	4.6	1.9					
	平成30年度 (1,030)	54.3	52.1	44.1	31.6	12.6	15.8	15.0	10.2		6.6	11.7	5.0	4.4	4.0		3.0		3.8	2.9	2.2	2.6	7.5					

グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

	n=	温泉を楽しむ	自然や風景を楽しむ	食べ歩く	おいしいものを	参拝・歴史・文化観光	地酒を楽しむ	特産品の購入買い物	街や都市で楽しむ	家族・親戚・知人訪問	漁業体験をする	フルーツ狩りや農業・過ごす	水辺や高原でゆっくり	テーマパークや水族館	花を楽しむ	祭りやイベント	スキー	登山やキャンプなどアウトドアを楽しむ	記念日を祝う	ものづくり体験をする	伝統工芸体験や	スपोर्ट	(ボランティア)	被災地支援	海水浴・海浜レジャー・湖水浴	帰省・自宅に戻る	その他	
旅行者全体	(1,000)	40.9	35.1	34.2	27.0	20.0	18.3	18.0	15.2	15.0	14.4	13.6	11.9	11.2	9.7	9.6	9.4	8.9	8.8	7.9	7.9	6.7	2.5					
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	44.9	39.6	36.1	30.3	22.9	20.4	19.3	17.9	17.7	16.3	14.4	14.4	11.7	11.7	11.0	10.4	9.4	9.9	9.3	10.0	7.7	2.4					
	旅行者:初めて (300)	31.7	24.7	29.7	19.3	13.3	13.3	15.0	9.0	8.7	10.0	11.7	6.0	10.0	5.0	6.3	7.0	7.7	6.3	4.7	3.0	4.3	2.7					

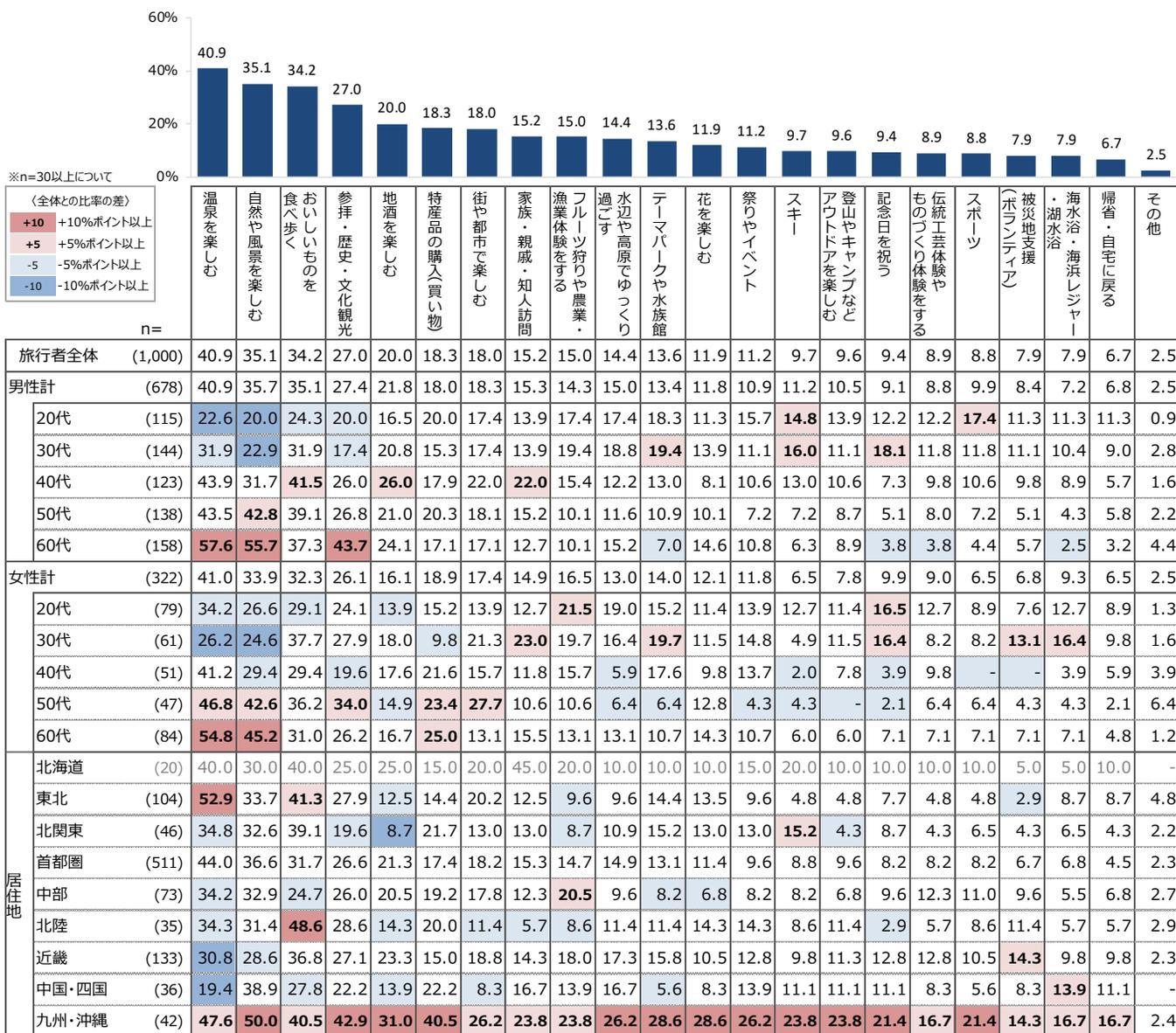
※今年度全体の降順にソート

(%)

3.福島県旅行の目的

- 性年代別にみると、20～30代では男女ともに旅行目的の分散がみられる。一方、60代では「温泉を楽しむ」、「自然や風景を楽しむ」のスコアが高く、「温泉を楽しむ」は男女ともに半数超。
- 居住地域別にみると、九州・沖縄で全体的にスコアが高くなっている。

■ 属性別



※全体の降順にソート

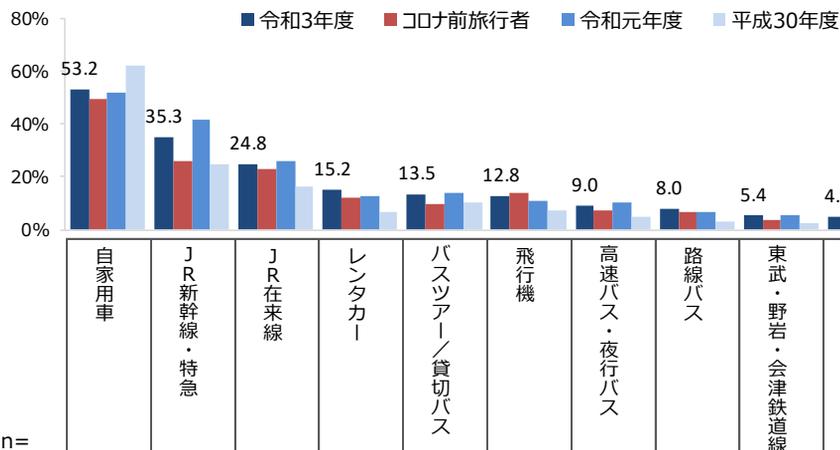
(%)

4.福島県で利用した交通手段

問7. 直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までの利用した交通手段をすべてお選びください。
(複数回答)

- 「自家用車」が53.2%と最も高い。次いで「JR新幹線・特急」(35.3%)、「JR在来線」(24.8%)となっている。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、「自家用車」、「JR在来線」が初めての旅行者より約10ポイント高くなっている。

■ 時系列



今年度	n=		自家用車	JR新幹線・特急	JR在来線	レンタカー	バスツアー／貸切バス	飛行機	高速バス・夜行バス	路線バス	東武・野岩・会津鉄道線	福島交通飯坂線	阿武隈急行線	その他
	令和3年度	(1,000)	53.2	35.3	24.8	15.2	13.5	12.8	9.0	8.0	5.4	4.8	2.5	1.1
コロナ前旅行者	(211)	49.3	26.1	23.2	11.8	9.5	13.7	7.1	6.6	3.8	3.3	0.9	1.9	
令和元年度	(1,000)	51.8	41.8	26.2	12.9	13.8	11.2	10.1	6.7	5.4	4.0	2.4	1.0	
平成30年度	(1,030)	62.2	25.0	16.5	6.4	10.4	7.4	5.0	3.2	2.3	0.6	0.4	3.0	

グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

n=		自家用車	JR新幹線・特急	JR在来線	レンタカー	バスツアー／貸切バス	飛行機	高速バス・夜行バス	路線バス	東武・野岩・会津鉄道線	福島交通飯坂線	阿武隈急行線	その他	
旅行者全体		(1,000)	53.2	35.3	24.8	15.2	13.5	12.8	9.0	8.0	5.4	4.8	2.5	1.1
旅行経験	旅行者:2回目以上	(700)	56.4	36.3	27.6	16.0	15.4	13.9	11.0	9.6	6.7	6.4	3.0	1.1
	旅行者:初めて	(300)	45.7	33.0	18.3	13.3	9.0	10.3	4.3	4.3	2.3	1.0	1.3	1.0

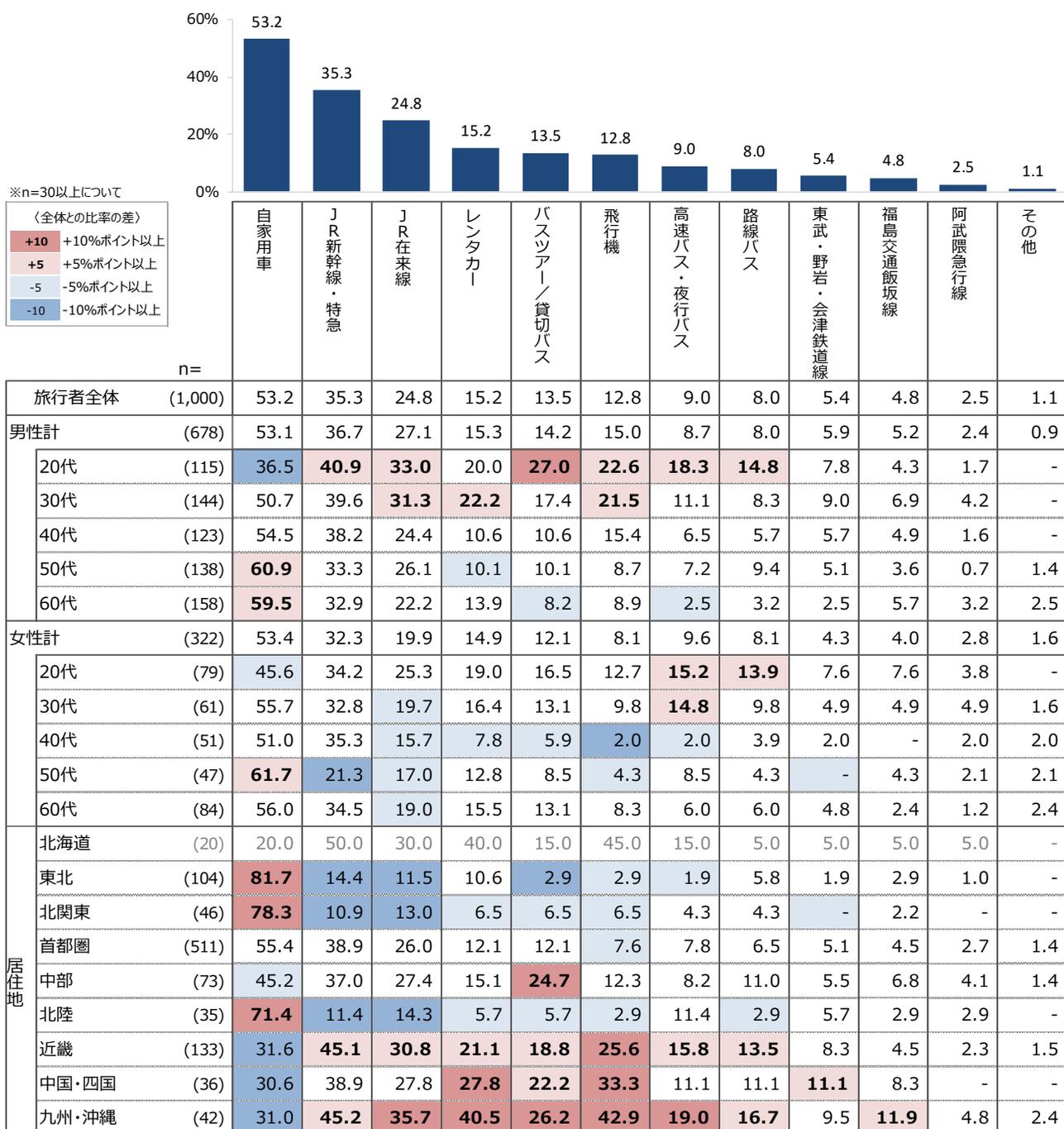
※今年度全体の降順にソート

(%)

4.福島県で利用した交通手段

- 年代別にみると、20代では「自家用車」のスコアは低い。
- 居住地別にみると、東北、北関東、北陸では、「自家用車」が7割を超え、「JR新幹線・特急」、「JR在来線」は低い。一方、近畿以西では、「自家用車」が3割程度と低く、「飛行機」が高い。

■ 属性別



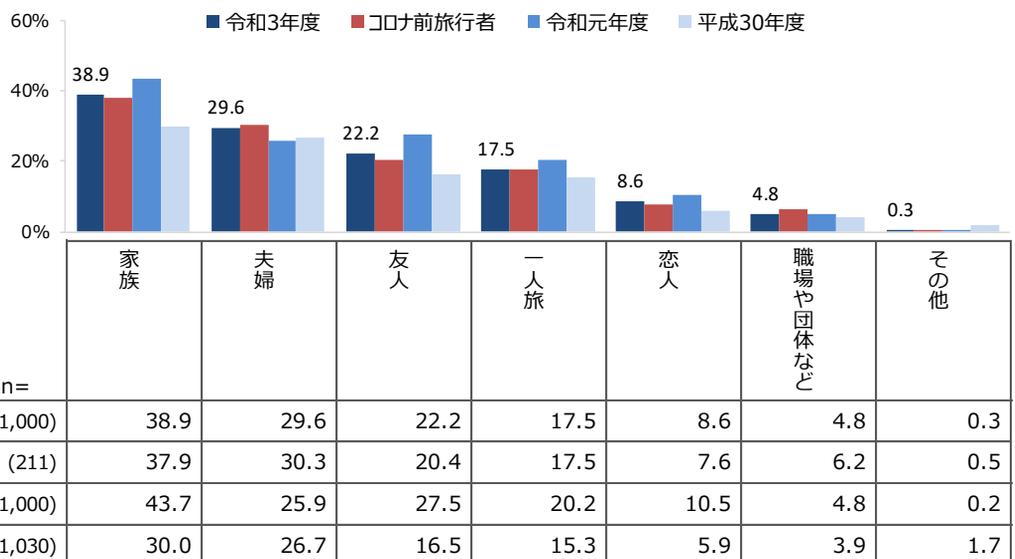
※全体の降順にソート

5.福島県旅行の同行者

問8. 直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。(複数回答)

- 「家族」が38.9%と最も高く、「夫婦」(29.6%)、「友人」(22.2%)と続く。
- 旅行者経験別にみると、2回目以上の旅行者は、初めての旅行者に比べて「夫婦」のスコアが高くなっている。

■ 時系列



グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

		家族	夫婦	友人	一人旅	恋人	職場や団体など	その他	
〈全体との比率の差〉									
+10		+10%ポイント以上							
+5		+5%ポイント以上							
-5		-5%ポイント以上							
-10		-10%ポイント以上							
n=									
旅行者全体		(1,000)	38.9	29.6	22.2	17.5	8.6	4.8	0.3
旅行経験	旅行者:2回目以上	(700)	39.0	33.7	22.9	17.7	9.7	5.0	0.3
	旅行者:初めて	(300)	38.7	20.0	20.7	17.0	6.0	4.3	0.3

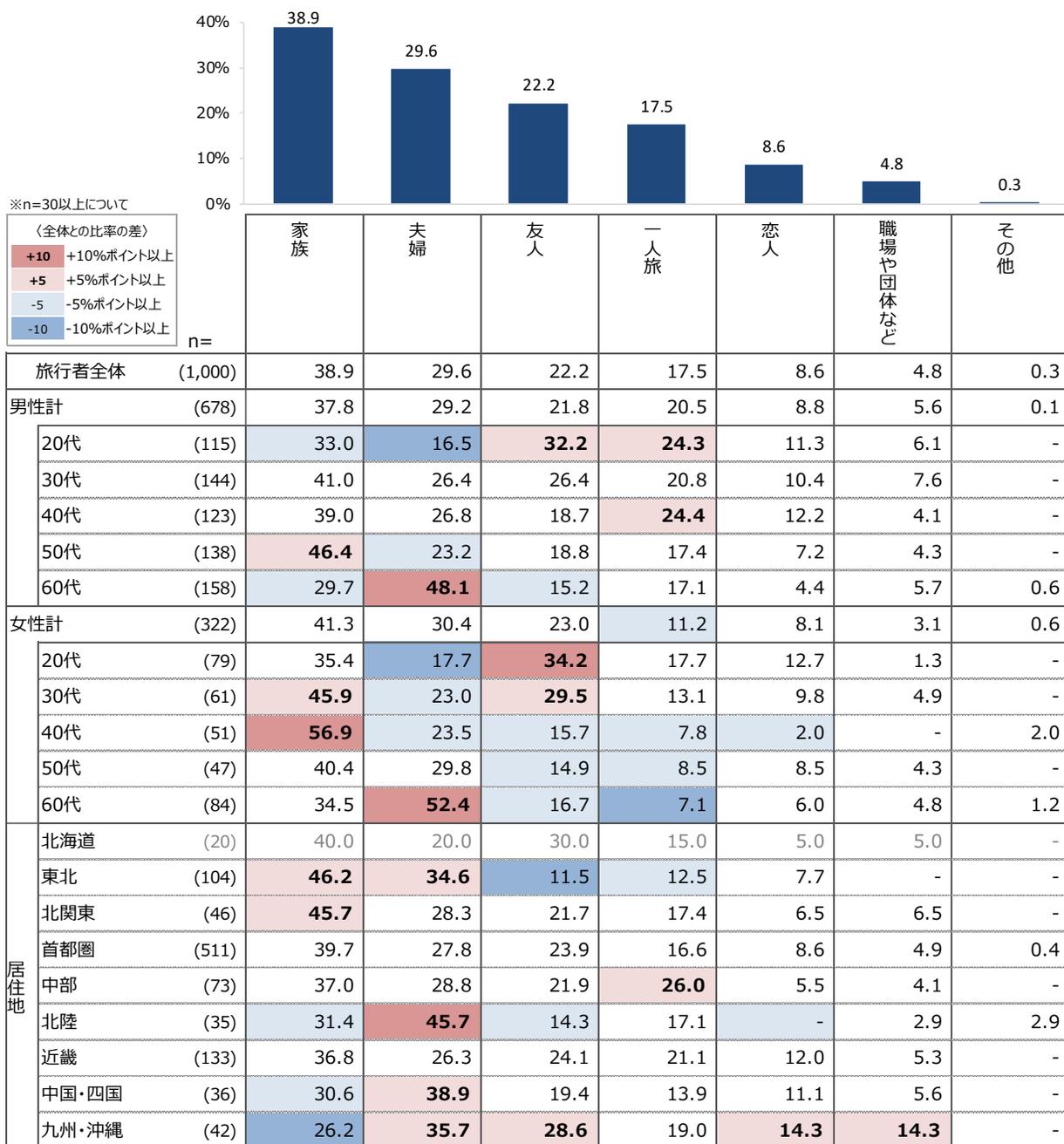
※今年度全体の降順にソート

(%)

5.福島県旅行の同行者

- 性年代別にみると、20代では男女ともに「友人」のスコアが高く、60代では「夫婦」が高い。また男性では、「一人旅」のスコアが女性より高い傾向にある。
- 居住地域別にみると、東北では、「家族」のスコアがやや高く、「友人」は低くなっている。

■ 属性別



※n=30以上について

※全体の降順にソート

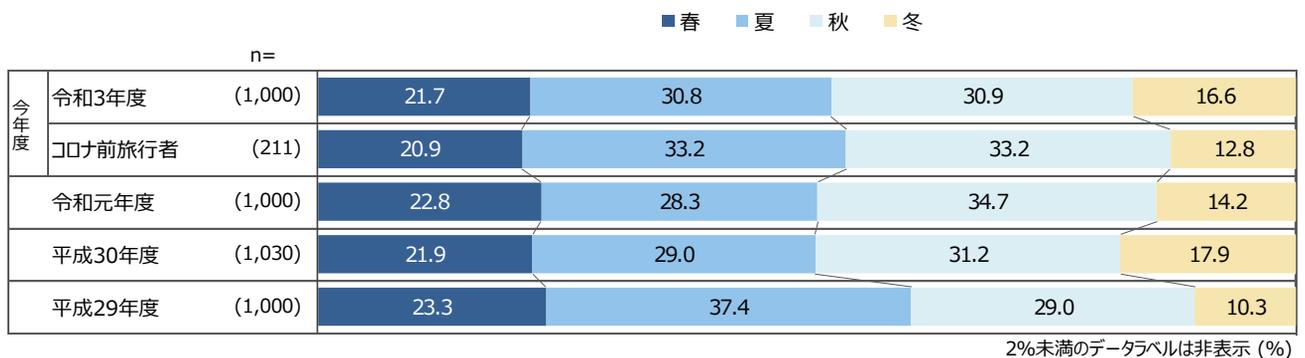
(%)

6.福島県旅行に行った季節

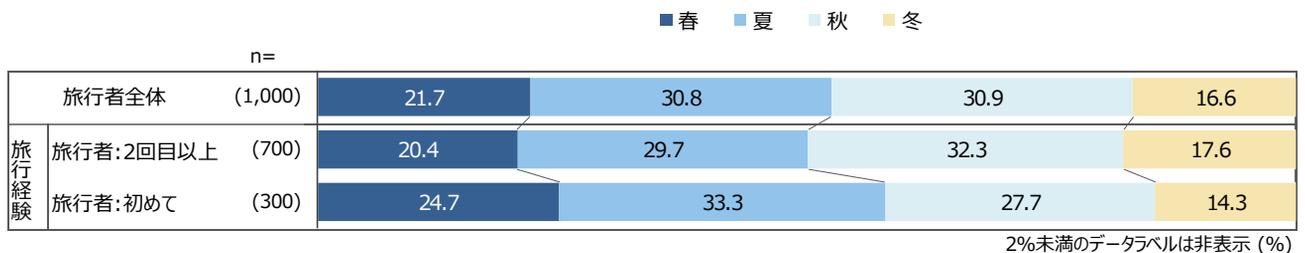
問9. 直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。(単一回答)

- 「秋」が30.9%、「夏」が30.8%、「春」が21.7%、「冬」が16.6%。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者では、「春」に来訪する割合がやや高い。

■ 時系列



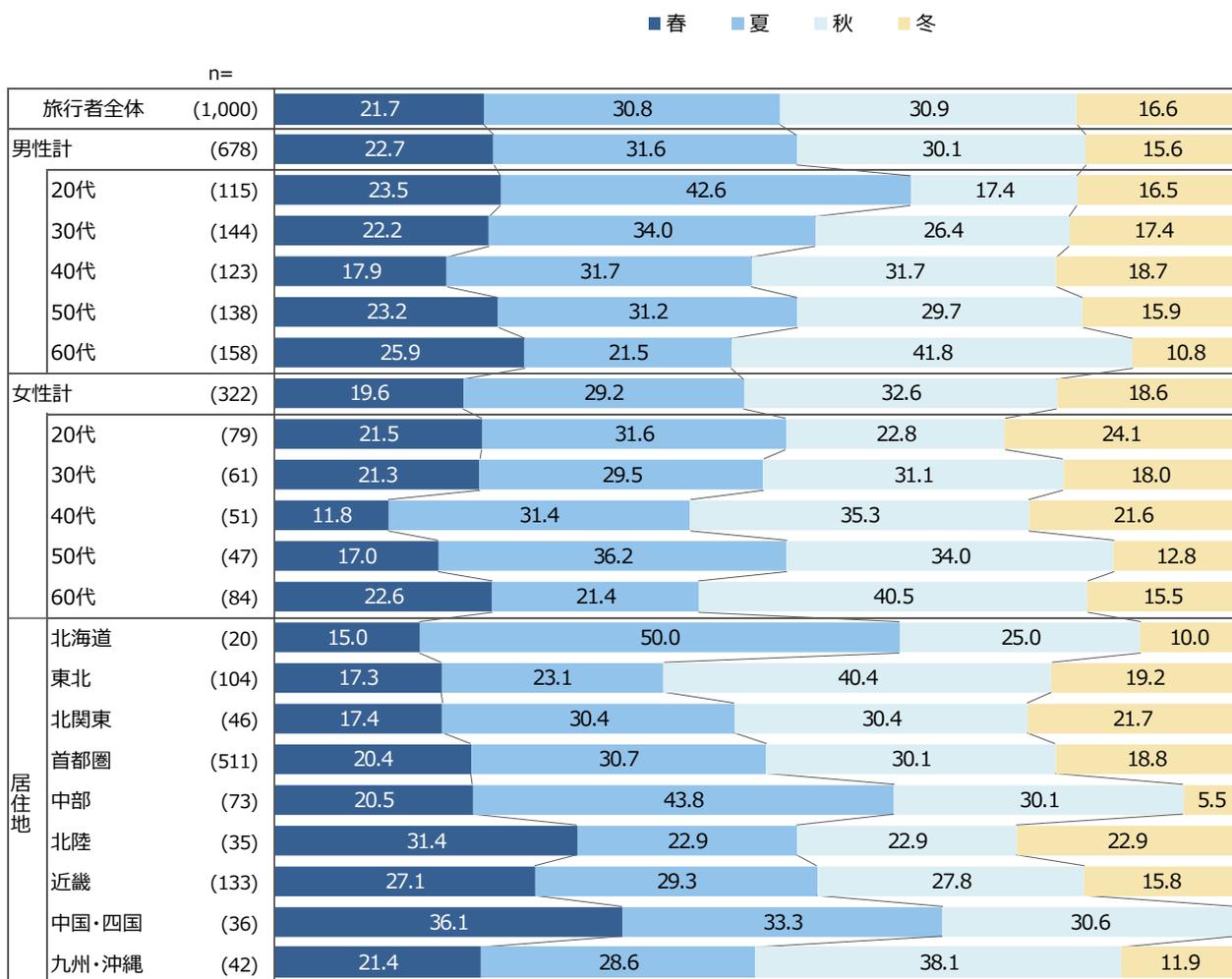
■ 旅行経験別



6.福島県旅行に行った季節

- 性年代別にみると、男性20代では「夏」のスコアが高く、「秋」が低い。一方、60代女性では「秋」高く、「夏」が低い。
- 居住地域別にみると、中国・四国では「春」のスコアが高く、中部では「夏」が高い。

■ 属性別



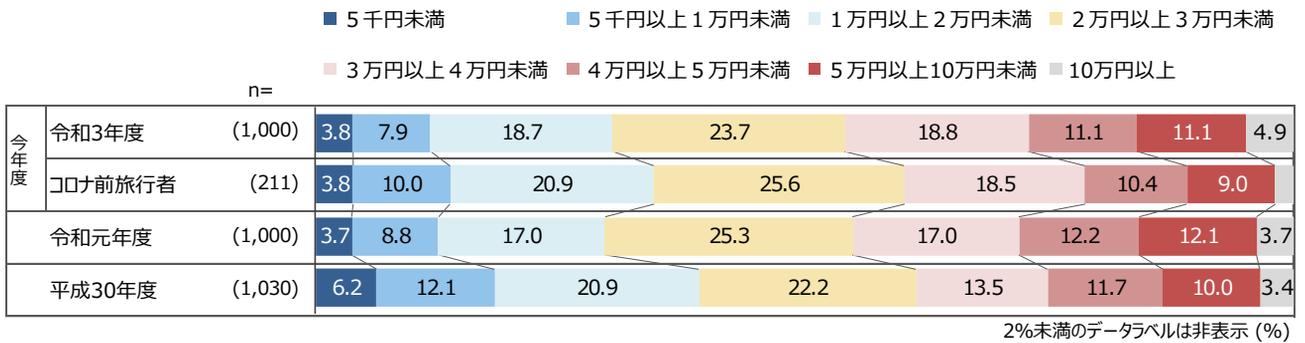
2%未満のデータラベルは非表示 (%)

7.福島県旅行での1人あたり使用金額

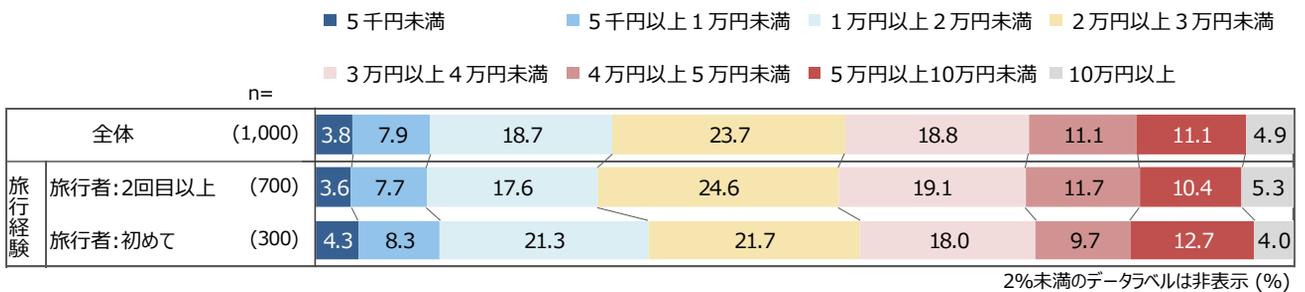
問10. 直近の福島県旅行トータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。(単一回答)

- 「2万円以上3万円未満」が23.7%と最も高く、「3万円以上4万円未満」(18.8%)、「1万円以上2万円未満」(18.7%)が続く。

■ 時系列



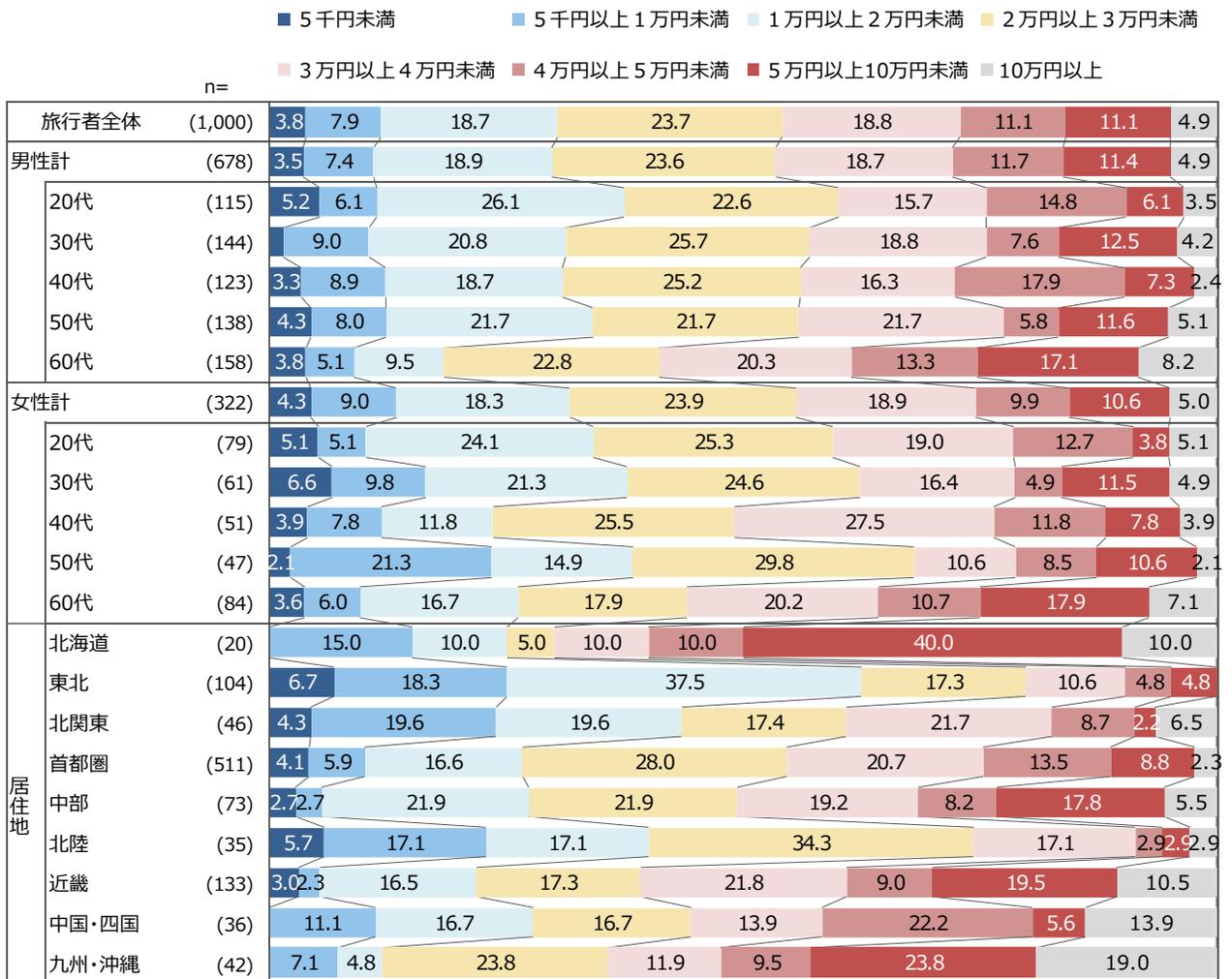
■ 旅行経験別



7.福島県旅行での1人あたり使用金額

- 性年代別にみると、60代では男女ともに「5万円以上」（「5万円以上10万円未満」+「10万円以上」）が1/4を占めている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では、「1万円未満」（「5千円未満」+「5千円以上1万円未満」）が2割を超える。東北では、「1万円以上2万円未満」のスコアが高く、「2万円以下」（「5千円未満」+「5千円以上1万円未満」+「1万円以上2万円未満」）の合計で6割超。

■ 属性別



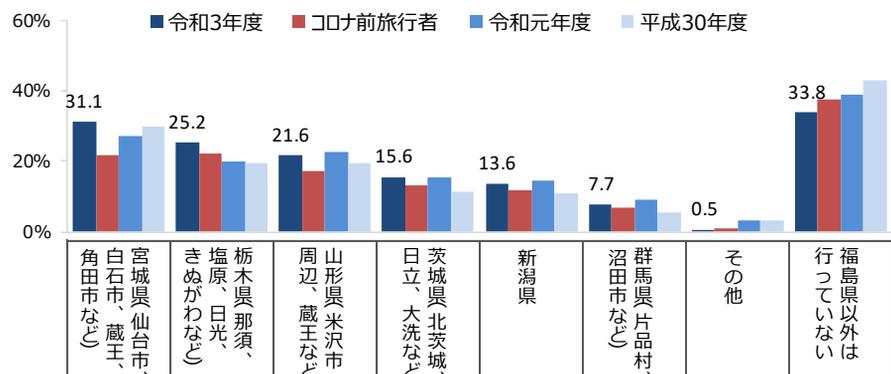
2%未満のデータラベルは非表示 (%)

8.福島県旅行に訪れた近隣の県

問11. 直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。(複数回答)

- 「福島県以外は行ってない」人が33.8%と最も多い。次いで、「宮城県」(31.1%)、「栃木県」(25.2%)となっている。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、福島県以外の近隣県を訪れる割合が初めての旅行者より高い。

■ 時系列



		n=	角田市など	白石市、蔵王、宮城県、仙台市	きぬがわなど	栃木県、那須、塩原、日光	周辺、蔵王など	山形県、米沢市	日立、大洗など	茨城県、北茨城	新潟県	沼田市など	群馬県、片品村	その他	福島県以外は行ってない
今年度	令和3年度	(1,000)	31.1	25.2	21.6	15.6	13.6	7.7	0.5	33.8					
	コロナ前旅行者	(211)	21.8	22.3	17.1	13.3	11.8	6.6	0.9	37.4					
	令和元年度	(1,000)	27.0	19.8	22.5	15.4	14.4	9.1	3.1	39.1					
	平成30年度	(1,030)	30.0	19.3	19.4	11.2	11.0	5.6	3.2	43.1					

グラフのデータは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

		n=	角田市など	白石市、蔵王、宮城県、仙台市	きぬがわなど	栃木県、那須、塩原、日光	周辺、蔵王など	山形県、米沢市	日立、大洗など	茨城県、北茨城	新潟県	沼田市など	群馬県、片品村	その他	福島県以外は行ってない
旅行者全体		(1,000)	31.1	25.2	21.6	15.6	13.6	7.7	0.5	33.8					
旅行経験	旅行者:2回目以上	(700)	31.9	29.6	24.6	18.3	16.1	9.4	0.4	30.9					
	旅行者:初めて	(300)	29.3	15.0	14.7	9.3	7.7	3.7	0.7	40.7					

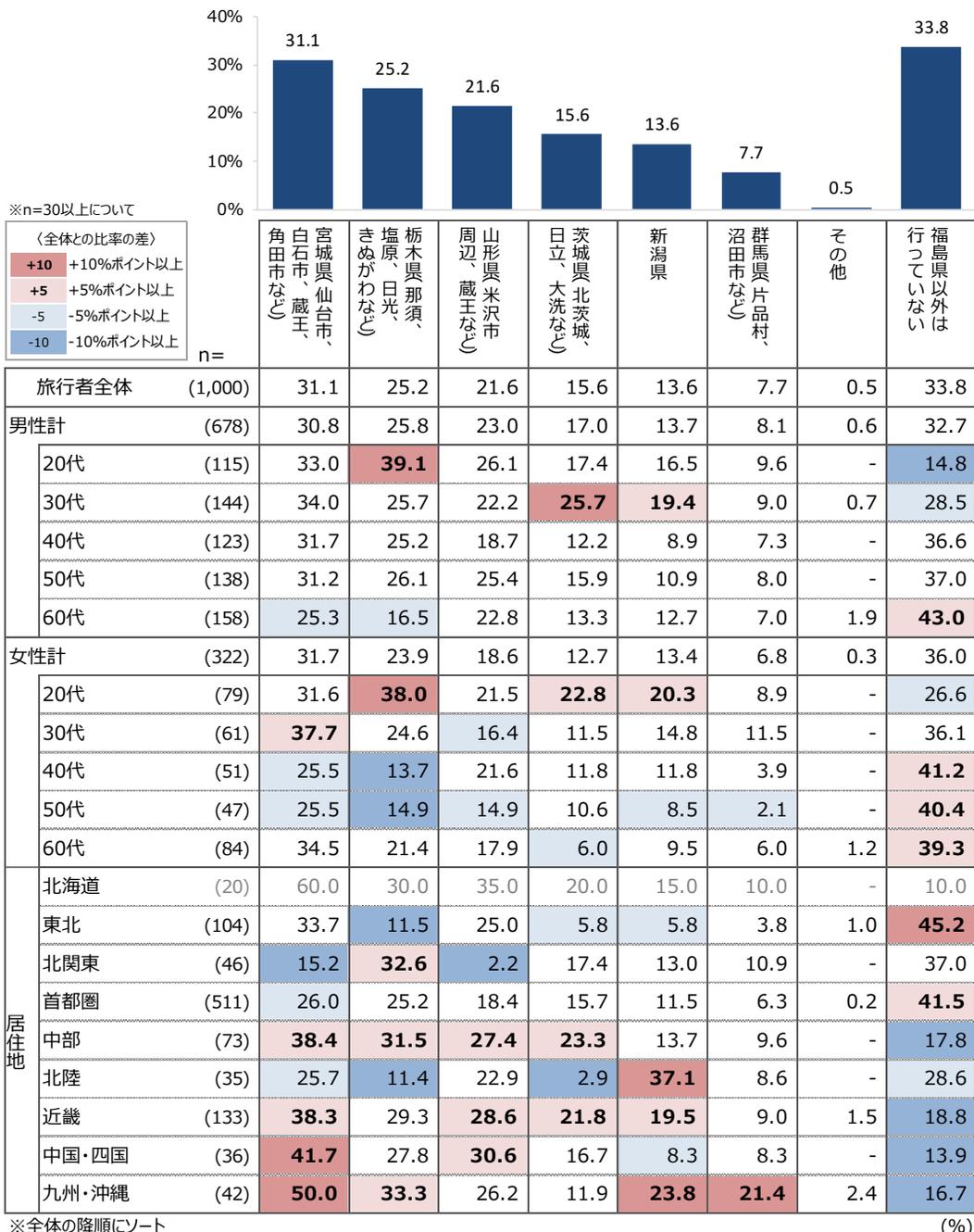
※今年度全体の降順にソート

(%)

8.福島県旅行に訪れた近隣の県

- 性年代別にみると、20代では「福島県以外は行ってない」のスコアが低く、「栃木県」が高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北では、「福島県以外は行ってない」が45.2%と高く、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄では低い。北陸では、「新潟県」を訪問している割合が高い。

■ 属性別

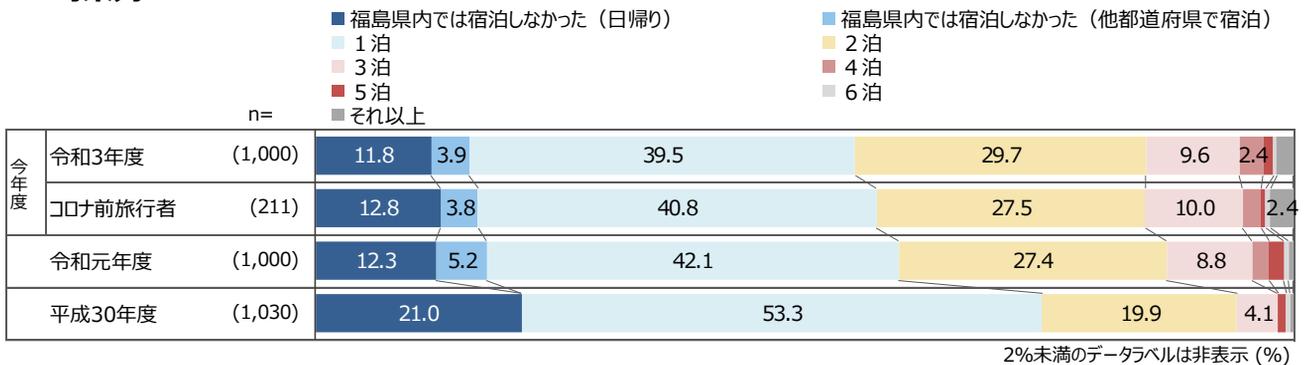


9.福島県内での宿泊日数

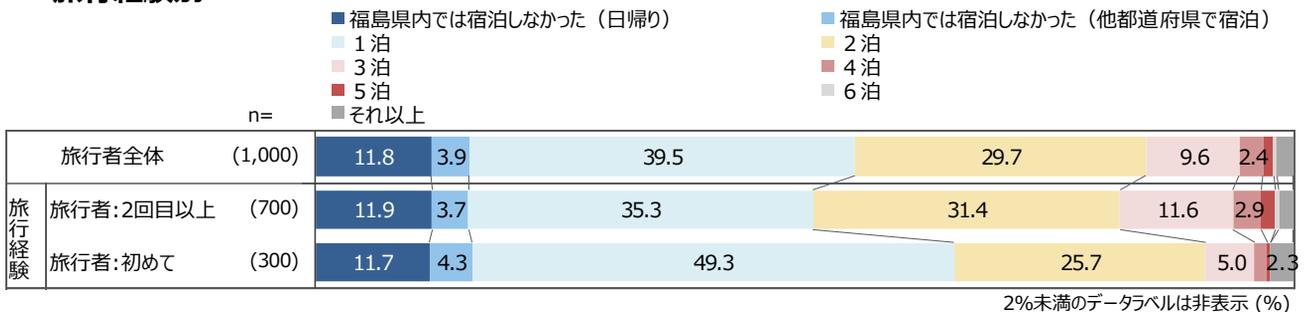
問12. 直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。(単一回答)

- 「1泊」が39.5%と最も高く、「2泊」が29.7%、「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」が11.8%。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者では、「1泊」が約半数となっている。

■ 時系列



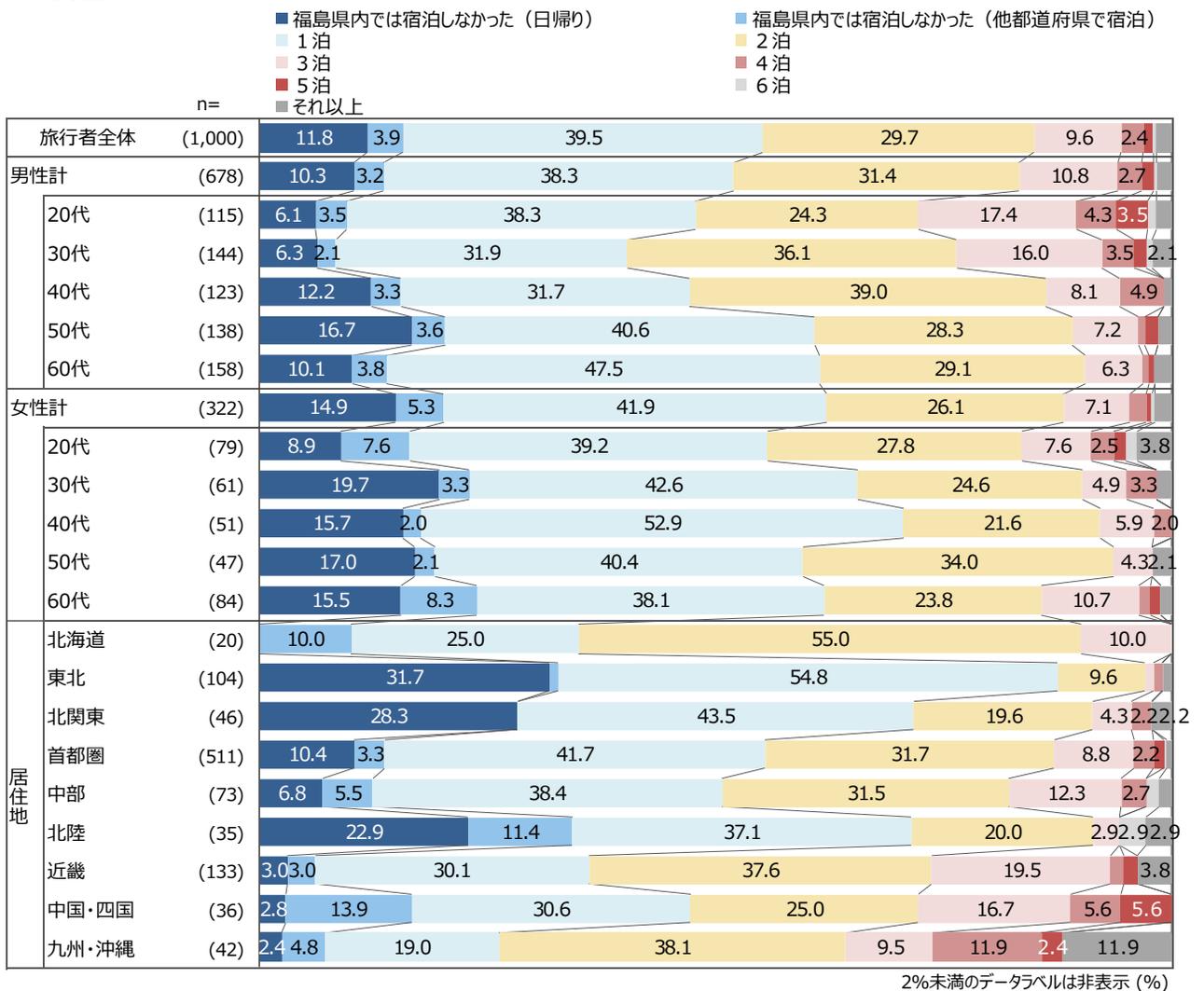
■ 旅行経験別



9.福島県内での宿泊日数

- 性年代別にみると、男性20代～30代では3泊以上のスコアが高い。女性40代では、「1泊」が半数以上を占める。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」のスコアが高い。また、北陸、中国・四国では「福島県内では宿泊しなかった（他都道府県で宿泊）」が高くなっている。

■ 属性別

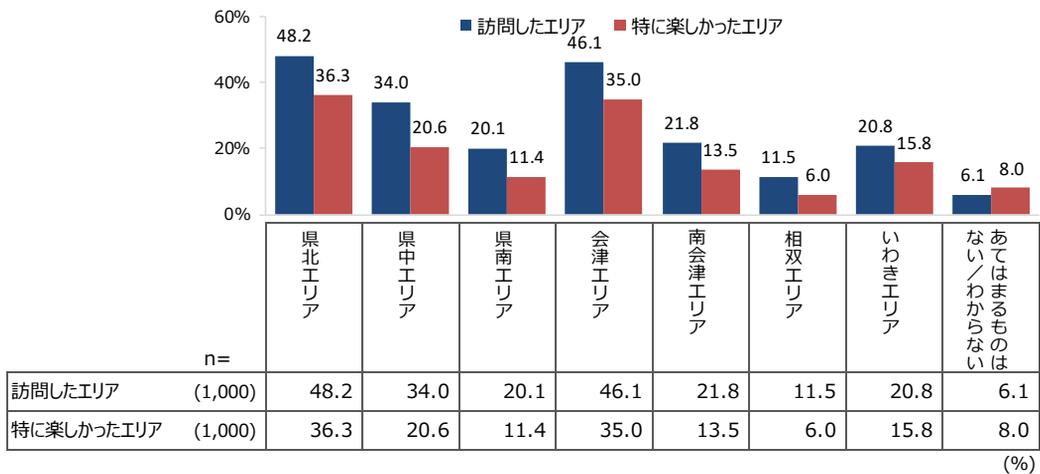


10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア

問13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(それぞれ複数回答)

- 訪問したエリアは、「県北エリア」が48.2%、「会津エリア」が46.1%、「県中エリア」が34.0%となっている。
- 特に楽しかったエリアは、「県北エリア」が36.3%、「会津エリア」が35.0%、「県中エリア」が20.6%となっている。

■ 全体



■ 旅行経験別

訪問したエリア

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

		県北エリア	県中エリア	県南エリア	会津エリア	南会津エリア	相双エリア	いわきエリア	ない/わからない
旅行者全体 (1,000)		48.2	34.0	20.1	46.1	21.8	11.5	20.8	6.1
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	50.0	39.0	22.0	51.0	24.9	13.6	21.9	4.0
	旅行者:初めて (300)	44.0	22.3	15.7	34.7	14.7	6.7	18.3	11.0

(%)

特に楽しかったエリア

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

		県北エリア	県中エリア	県南エリア	会津エリア	南会津エリア	相双エリア	いわきエリア	ない/わからない
旅行者全体 (1,000)		36.3	20.6	11.4	35.0	13.5	6.0	15.8	8.0
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	36.3	22.9	12.1	38.3	14.6	7.0	16.4	5.7
	旅行者:初めて (300)	36.3	15.3	9.7	27.3	11.0	3.7	14.3	13.3

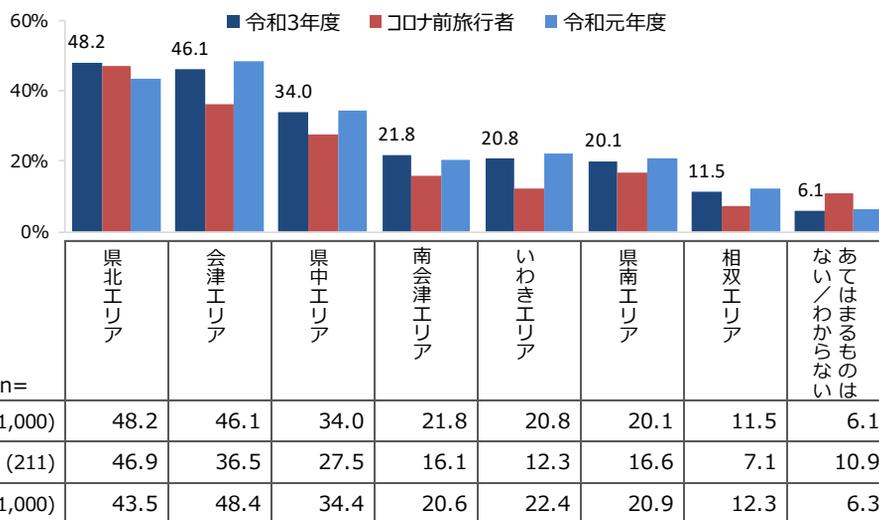
(%)

11. 福島県旅行で訪問したエリア

問13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(それぞれ複数回答)

- 時系列で見ると、令和元年度と比べて訪問エリアに大きな傾向の差はみられない。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では、「県中エリア」、「会津エリア」を訪問した割合は初めての旅行者と比べてそれぞれ約16ポイント高くなっている。

■ 時系列



グラフのデータは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

		県北エリア	会津エリア	県中エリア	南会津エリア	いわきエリア	県南エリア	相双エリア	不明/わからない/あてはまるもの
旅行者全体 (1,000)		48.2	46.1	34.0	21.8	20.8	20.1	11.5	6.1
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	50.0	51.0	39.0	24.9	21.9	22.0	13.6	4.0
	旅行者:初めて (300)	44.0	34.7	22.3	14.7	18.3	15.7	6.7	11.0

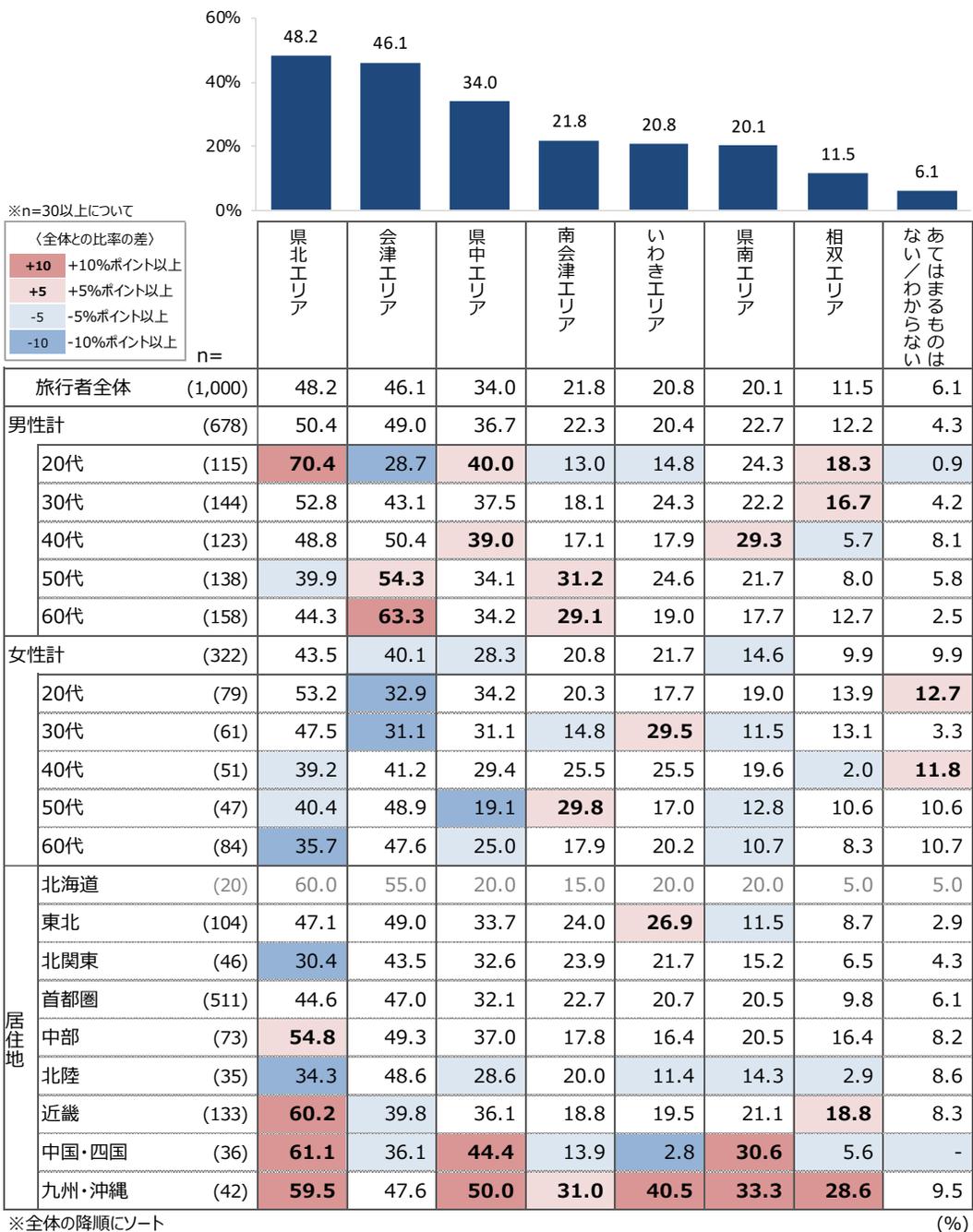
※今年度全体の降順にソート

(%)

11. 福島県旅行で訪問したエリア

- 性年代別にみると、男性20代では「県北エリア」のスコアが7割を超え、男女ともに若い層のスコアが高い。一方、20代では、「会津エリア」が低く、男性60代では高い。
- 居住地別にみると、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、「県北エリア」のスコアが高い一方で、北関東、北陸では低い。九州・沖縄ではどのエリアも全体より高くなっていて、一度の旅行で多くのエリアを訪問していることがうかがえる。

■ 属性別

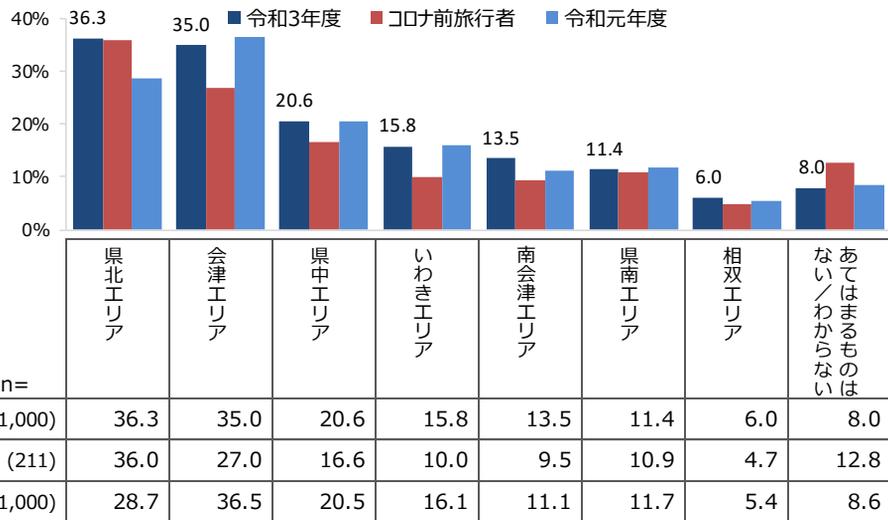


12. 福島県旅行で楽しかったエリア

問13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。
(それぞれ複数回答)

- 令和元年度と比べると、「県北エリア」のスコアが伸びている。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では「会津エリア」が初めての旅行者と比べて11ポイント高くなっている。

■ 時系列



グラフのデータは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

		県北エリア	会津エリア	県中エリア	いわきエリア	南会津エリア	県南エリア	相双エリア	あるいはまるものない/わからない
	旅行者全体 (1,000)	36.3	35.0	20.6	15.8	13.5	11.4	6.0	8.0
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	36.3	38.3	22.9	16.4	14.6	12.1	7.0	5.7
	旅行者:初めて (300)	36.3	27.3	15.3	14.3	11.0	9.7	3.7	13.3

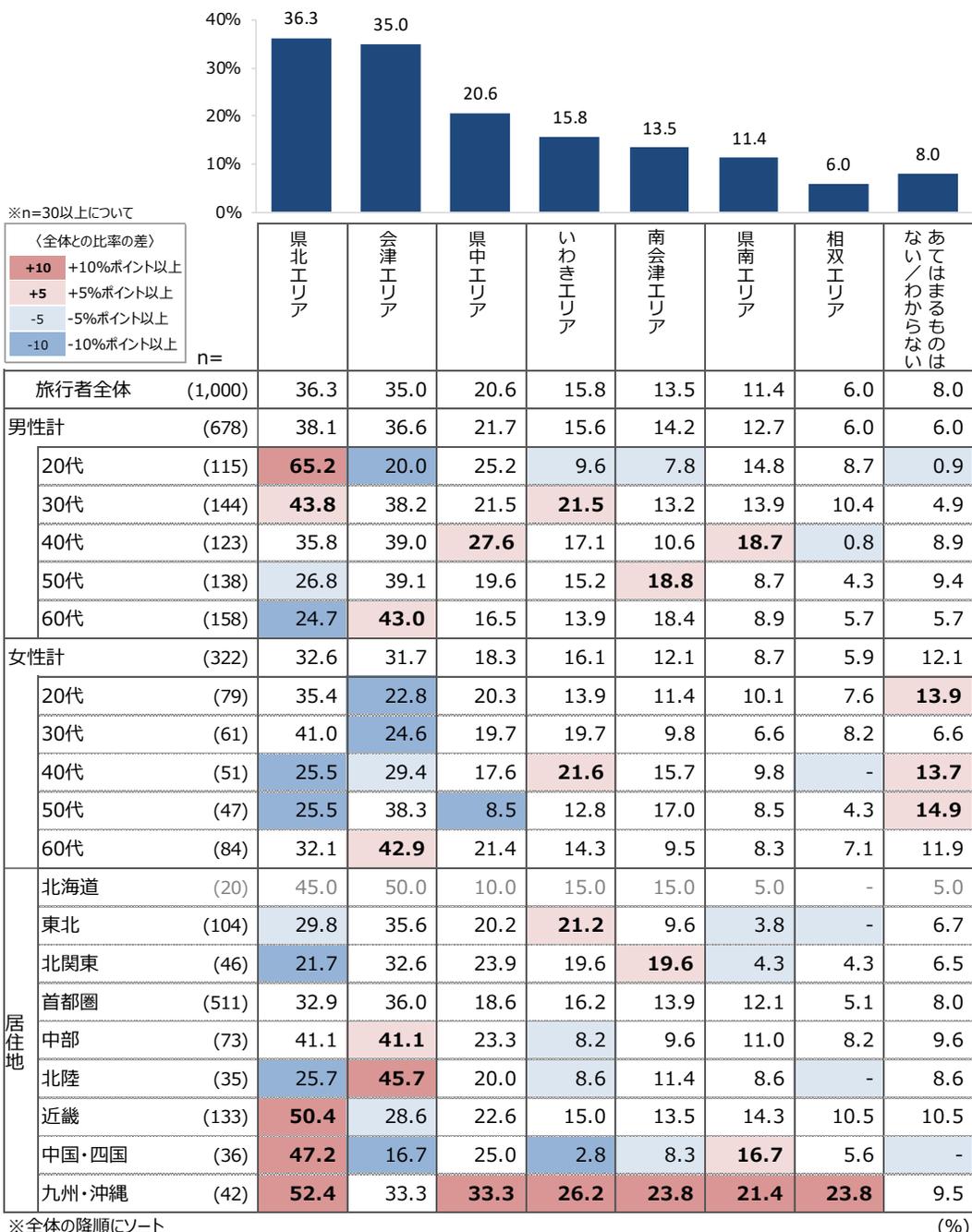
※今年度全体の降順にソート

(%)

12. 福島県旅行で楽しかったエリア

- 性年代別にみると、男性20～30代では「県北エリア」のスコアが高い。男性20代、女性20～30代では、「会津エリア」の満足度は低い。
- 居住地域別にみると、近畿、中国・四国、九州・沖縄では「県北エリア」のスコアが高い一方で、北関東、北陸では低い。中国・四国では「会津エリア」は低く、北陸で高い。

■ 属性別

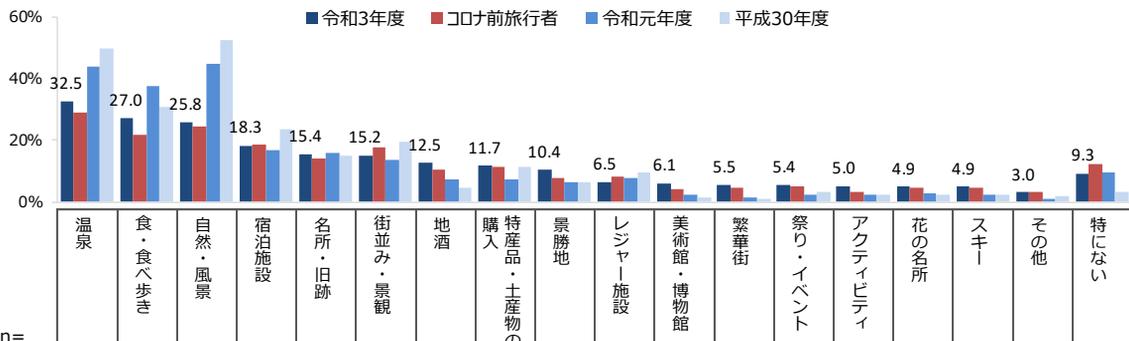


13. 福島県旅行で満足した内容

問14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容について3つまでお選びください。
(それぞれ3つまで)

- 「温泉」が32.5%、「食・食べ歩き」が27.0%、「自然・風景」が25.8%となっている。令和元年度で低い数値だった項目にも伸びがあり、満足した内容に広がりが見られる。
- 令和元年度と比べると、「温泉」、「食・食べ歩き」、「自然・風景」で大きく減少。

■ 時系列



今年度	n=	温泉	食・食べ歩き	自然・風景	宿泊施設	名所・旧跡	街並み・景観	地酒	購入 特産品・土産物の	景勝地	レジャー施設	美術館・博物館	繁華街	祭り・イベント	アクティビティ	花の名所	スキー	その他	特にない
令和3年度	(1,000)	32.5	27.0	25.8	18.3	15.4	15.2	12.5	11.7	10.4	6.5	6.1	5.5	5.4	5.0	4.9	4.9	3.0	9.3
コロナ前旅行者	(211)	28.9	21.8	24.6	18.5	14.2	17.5	10.4	11.4	7.6	8.1	4.3	4.7	5.2	3.3	4.7	4.7	3.3	12.3
令和元年度	(1,000)	44.1	37.8	44.9	16.6	15.7	13.5	7.2	7.3	6.3	7.9	2.3	1.5	2.5	2.3	2.8	2.4	1.1	9.4
平成30年度	(1,030)	49.8	30.9	52.8	23.7	15.1	19.3	4.7	11.4	6.3	9.4	1.2	0.8	3.1	2.2	2.5	2.2	1.7	3.1

グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

		温泉	食・食べ歩き	自然・風景	宿泊施設	名所・旧跡	街並み・景観	地酒	購入 特産品・土産物の	景勝地	レジャー施設	美術館・博物館	繁華街	祭り・イベント	アクティビティ	花の名所	スキー	その他	特にない
旅行者全体 (1,000)		32.5	27.0	25.8	18.3	15.4	15.2	12.5	11.7	10.4	6.5	6.1	5.5	5.4	5.0	4.9	4.9	3.0	9.3
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	33.3	28.0	28.3	18.1	16.0	15.7	13.4	13.1	12.0	6.3	6.4	6.1	5.9	5.0	4.7	5.3	2.9	8.4
	旅行者:初めて (300)	30.7	24.7	20.0	18.7	14.0	14.0	10.3	8.3	6.7	7.0	5.3	4.0	4.3	5.0	5.3	4.0	3.3	11.3

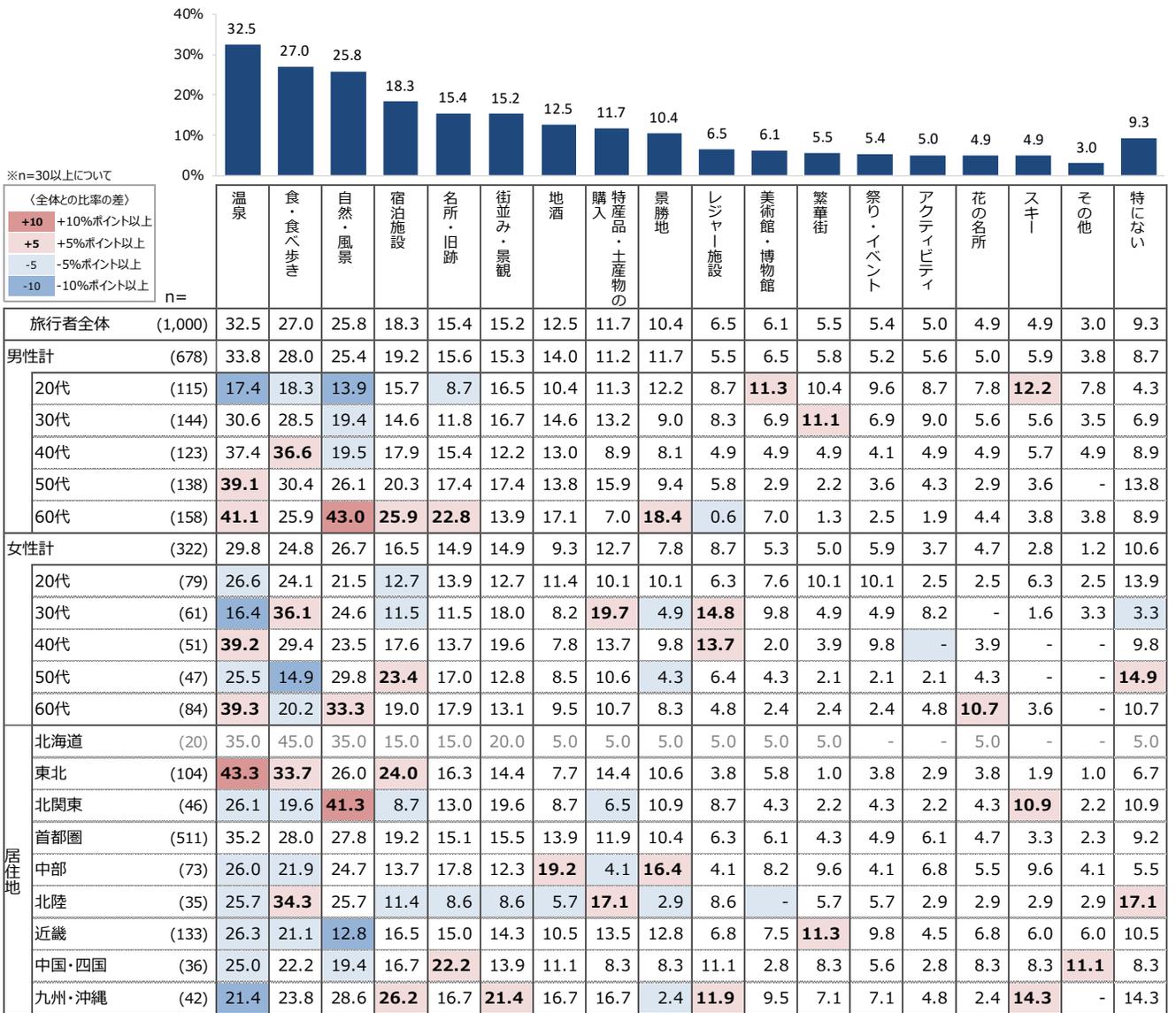
※今年度全体の降順にソート

(%)

13. 福島県旅行で満足した内容

- 性年代別にみると、男性50～60代では「温泉」の満足度が高い。20代ではスコアが分散しており、満足する内容に広がりが見られる。
- 居住地域別にみると、東北では「温泉」が高い。北関東では「自然・風景」が高い。

■ 属性別



※全体の降順にソート

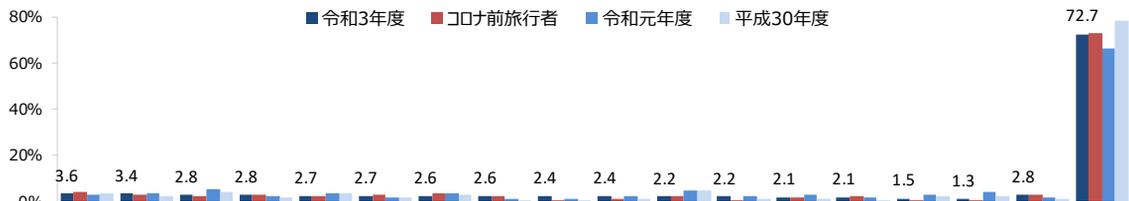
(%)

14.福島県旅行で不満だった内容

問14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容について3つまでお選びください。
(それぞれ3つまで)

- 不満だった内容は、「繁華街」が3.6%、「特産品・土産物の購入」が3.4%など。「特にがない」が7割を超える。

■ 時系列



今年度	n=	繁華街	購入	特産品・土産物の	食・食べ歩き	祭り・イベント	レジャー施設	アクティビティ	街並み・景観	花の名所	スキー	美術館・博物館	宿泊施設	景勝地	名所・旧跡	地酒	自然・風景	温泉	その他	特にない
令和3年度	(1,000)	3.6	3.4	2.8	2.8	2.7	2.7	2.6	2.6	2.4	2.4	2.2	2.2	2.1	2.1	1.5	1.3	2.8	72.7	
コロナ前旅行者	(211)	4.3	3.3	2.4	3.3	2.4	2.8	3.8	2.4	0.9	1.4	2.4	0.5	1.9	2.4	0.5	0.9	3.3	73.0	
令和元年度	(1,000)	3.3	3.5	5.3	2.4	3.5	2.1	3.6	1.3	1.5	2.5	5.0	2.3	3.0	1.9	2.8	4.1	1.7	66.6	
平成30年度	(1,030)	3.6	2.5	4.2	1.6	3.6	2.0	3.2	0.7	0.3	1.3	4.6	1.0	1.4	0.6	2.2	2.7	1.5	78.5	

グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

		繁華街	購入	特産品・土産物の	食・食べ歩き	祭り・イベント	レジャー施設	アクティビティ	街並み・景観	花の名所	スキー	美術館・博物館	宿泊施設	景勝地	名所・旧跡	地酒	自然・風景	温泉	その他	特にない
旅行者全体		(1,000)	3.6	3.4	2.8	2.8	2.7	2.7	2.6	2.6	2.4	2.4	2.2	2.2	2.1	2.1	1.5	1.3	2.8	72.7
旅行経験	旅行者:2回目以上	(700)	4.0	3.6	3.1	2.6	2.9	3.0	2.6	2.6	2.4	2.7	2.3	2.7	2.0	2.4	1.4	1.6	3.0	72.1
	旅行者:初めて	(300)	2.7	3.0	2.0	3.3	2.3	2.0	2.7	2.7	2.3	1.7	2.0	1.0	2.3	1.3	1.7	0.7	2.3	74.0

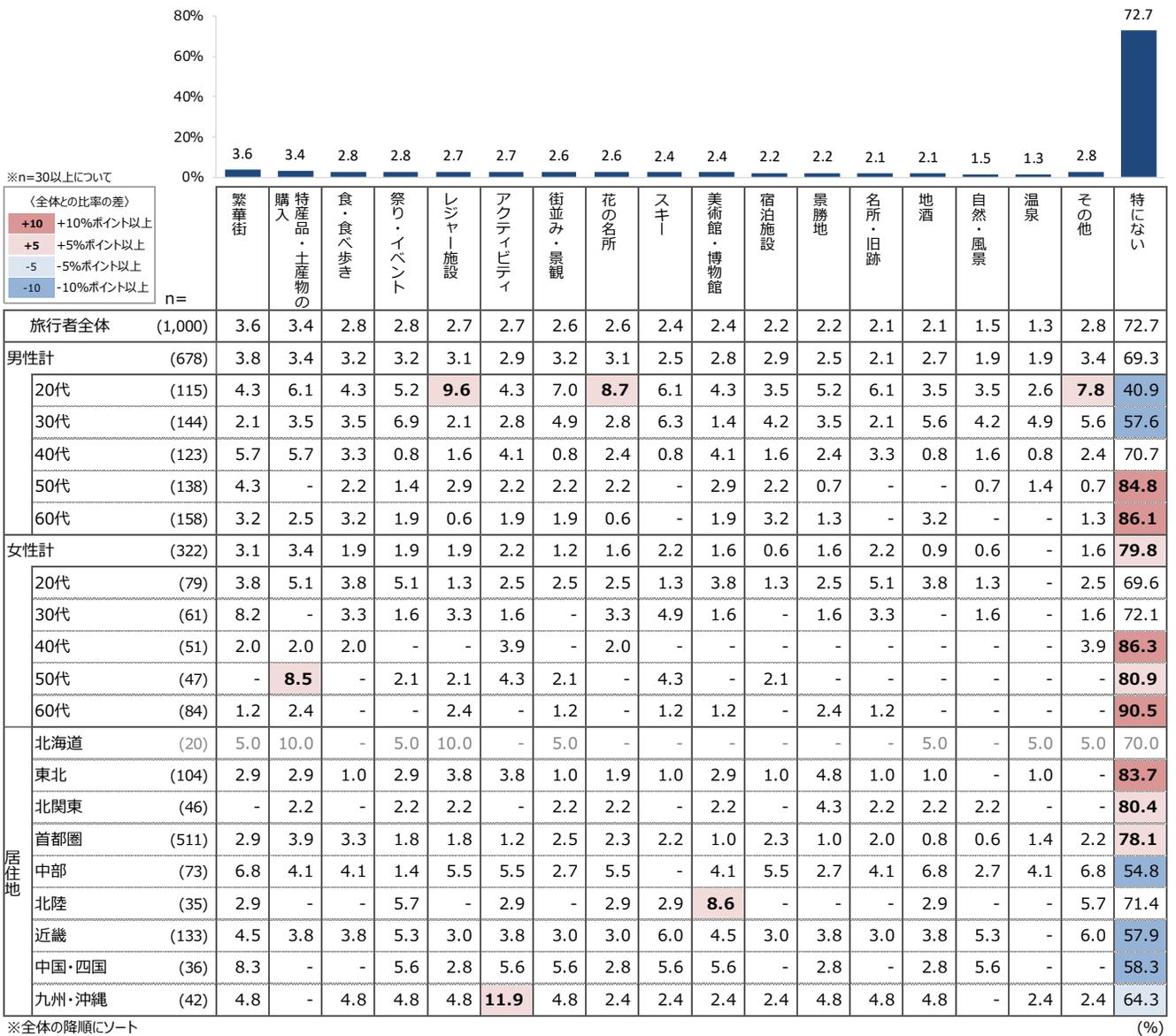
※今年度全体の降順にソート

(%)

14. 福島県旅行で不満だった内容

- 性年代別にみると、男女とも「特にない」が高いが、男性20代で約4割にとどまる。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏では「特にない」が約8割。中部、中部、近畿・中国・四国では低くなっている。

■ 属性別

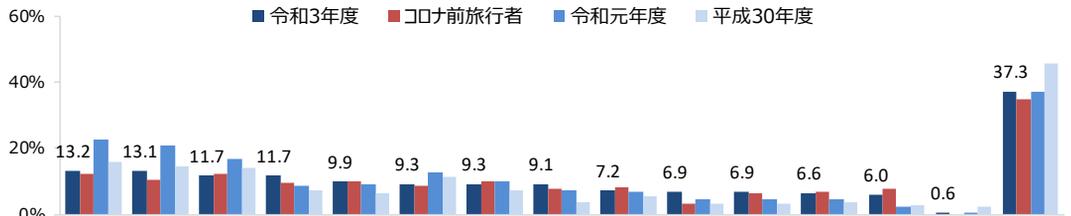


15. 福島県旅行で不便に感じたこと

問15. 直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。（複数回答）

- 「交通機関の運行本数が少ない」が13.2%、「移動手段が少ない」が13.1%など。「特にない」が37.3%となっている。
- 令和元年度と比べると、多くの項目でスコアが減少している。「早くに土産処が閉店し、夜は買い物できない」で3ポイント高くなる等、コロナ禍の影響とみられるものも。

■ 時系列



		令和3年度	コロナ前旅行者	令和元年度	平成30年度
今年度	令和3年度 (1,000)	13.2	13.1	11.7	11.7
	コロナ前旅行者 (211)	12.3	10.4	12.3	9.5
	令和元年度 (1,000)	22.5	20.9	16.7	8.7
	平成30年度 (1,030)	16.0	14.4	14.1	7.2
		11.7	9.9	9.3	9.3
		9.1	7.2	6.9	6.9
		6.6	6.0	0.6	37.3

グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

		交通機関の運行本数が少ない	移動手段が少ない	観光ルートの移動に時間がかかる	早くに土産処が閉店し、夜は買い物できない	情報が少ない	食事処が少ない	アプリが利用できない	交通費が高い	土産処が少ない	高い	入場・入館・拝観料が高い	宿泊施設が少ない	観光スポットの説明が少ない	駐車場が少ない	その他	特にない
旅行者全体 (1,000)		13.2	13.1	11.7	11.7	9.9	9.3	9.3	9.1	7.2	6.9	6.9	6.6	6.0	0.6	37.3	
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	14.6	12.7	11.9	12.7	10.4	9.9	9.7	10.6	8.3	7.7	8.3	7.0	6.1	0.6	37.6	
	旅行者:初めて (300)	10.0	14.0	11.3	9.3	8.7	8.0	8.3	5.7	4.7	5.0	3.7	5.7	5.7	0.7	36.7	

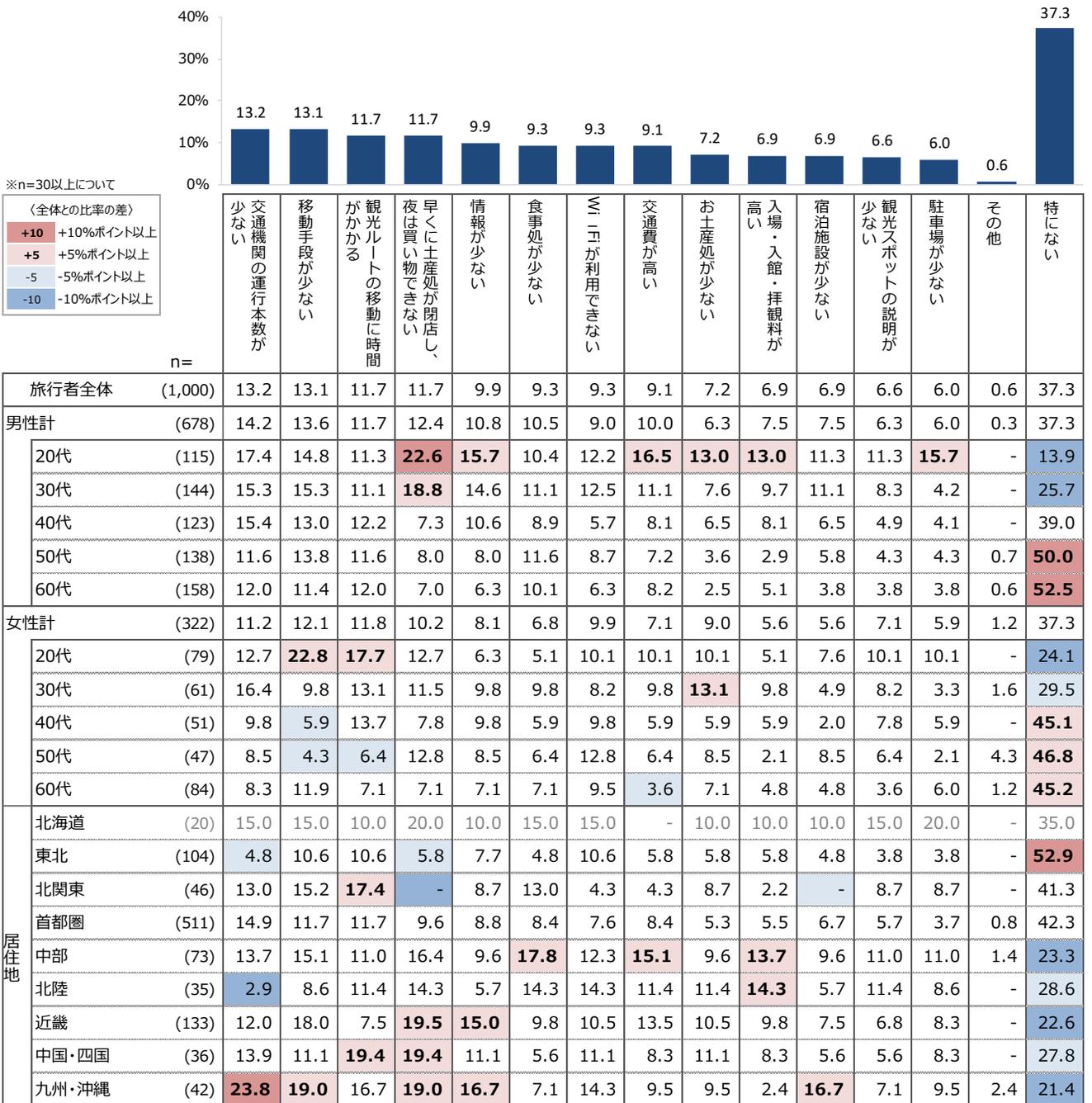
※今年度全体の降順にソート

(%)

15. 福島県旅行で不便に感じたこと

- 性年代別にみると、男性20代では「早くに土産処が閉店し、夜は買い物できない」が高い。男女ともに年齢が上がるほど、「特にない」が高くなっている。
- 居住地域別にみると、九州・沖縄では「交通機関の運行本数が少ない」が高い。

■ 属性別



※全体の降順にソート

(%)

16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

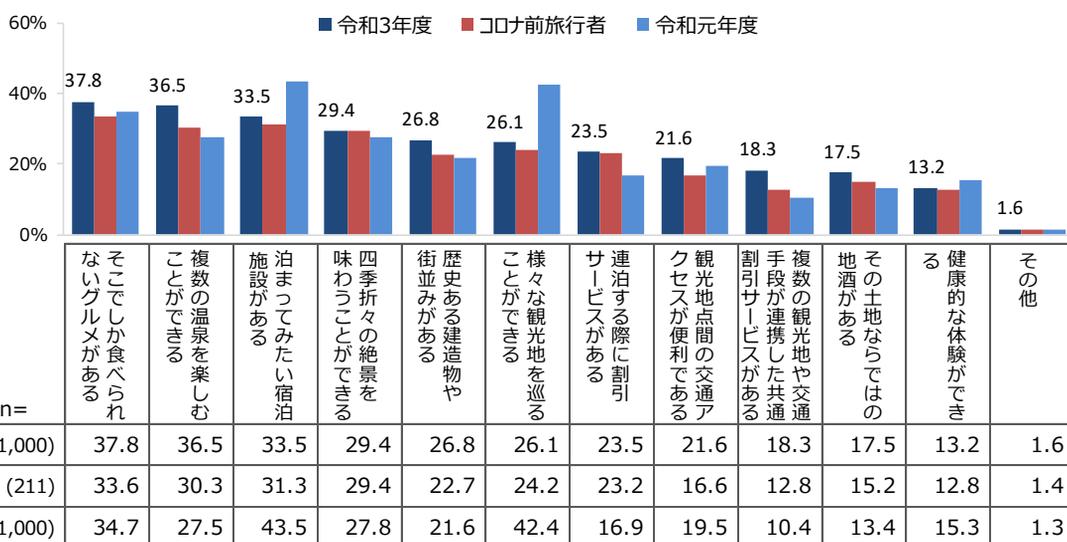
問18. 福島県にどのような魅力があれば、さらにもう一泊したいと思いますか。

※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。

※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。（複数回答）

- 「そこでしか食べられないグルメがある」が37.8%、次いで「複数の温泉を楽しむことができる」（36.5%）、「泊ってみたい宿泊施設がある」（33.5%）となっている。
- 令和元年度と比べると、「複数の温泉を楽しむことができる」で9ポイント増加、「泊ってみたい宿泊施設がある」、「様々な観光地を巡ることができる」では大きく減少。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では「泊ってみたい宿泊施設がある」、「複数の温泉を楽しむことができる」が初めての旅行者と比べて10ポイント以上高い。

■ 時系列



グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

理由	旅行者全体	旅行者:2回目以上	旅行者:初めて
そこでしか食べられないグルメがある	37.8	39.7	33.3
複数の温泉を楽しむことができる	36.5	39.7	29.0
泊ってみたい宿泊施設がある	33.5	37.4	24.3
四季折々の絶景を味わうことができる	29.4	32.3	22.7
歴史ある建造物や街並みがある	26.8	29.4	20.7
様々な観光地を巡ることができる	26.1	28.0	21.7
連泊する際に割引サービスがある	23.5	26.4	16.7
観光地点間の交通アクセスが便利である	21.6	23.6	17.0
複数の観光地や交通手段が連携した共通割引サービスがある	18.3	19.4	15.7
その土地ならではの地酒がある	17.5	19.0	14.0
健康的な体験ができる	13.2	14.7	9.7
その他	1.6	1.9	1.0

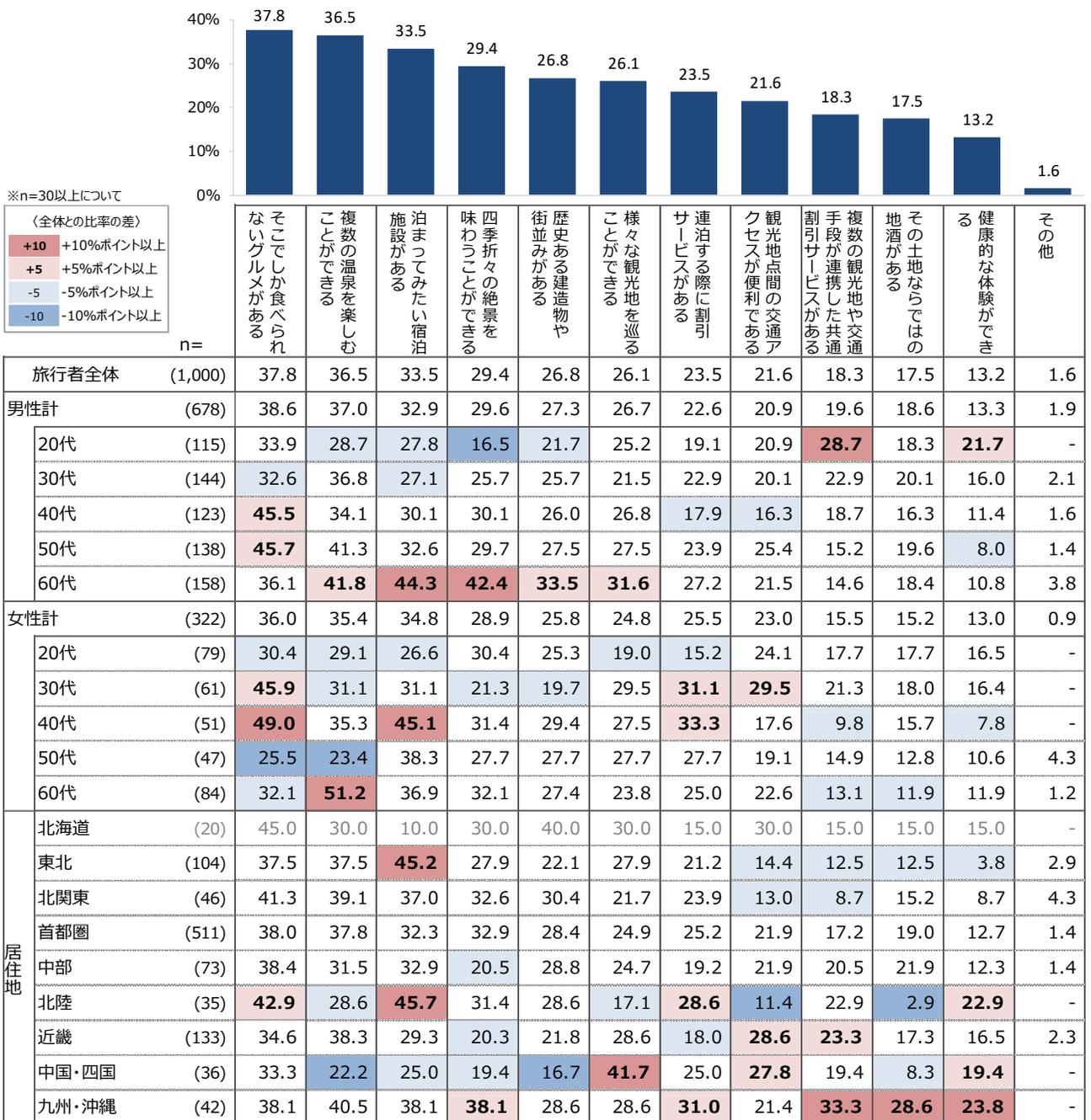
※今年度全体の降順にソート

(%)

16. 福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

- 性年代別にみると、30代～40代女性では、「ここでしか食べられないグルメがある」への関心が高い。60代男性では「泊ってみたい宿泊施設がある」「四季折々の絶景を味わうことができる」が高く、60代女性では「複数の温泉を楽しむことができる」が半数以上を占める。
- 居住地域別にみると、東北、北陸では「泊ってみたい宿泊施設がある」が高い。中国・四国では「様々な観光地を巡ることができる」が高くなっている。

■ 属性別



※全体の降順にソート

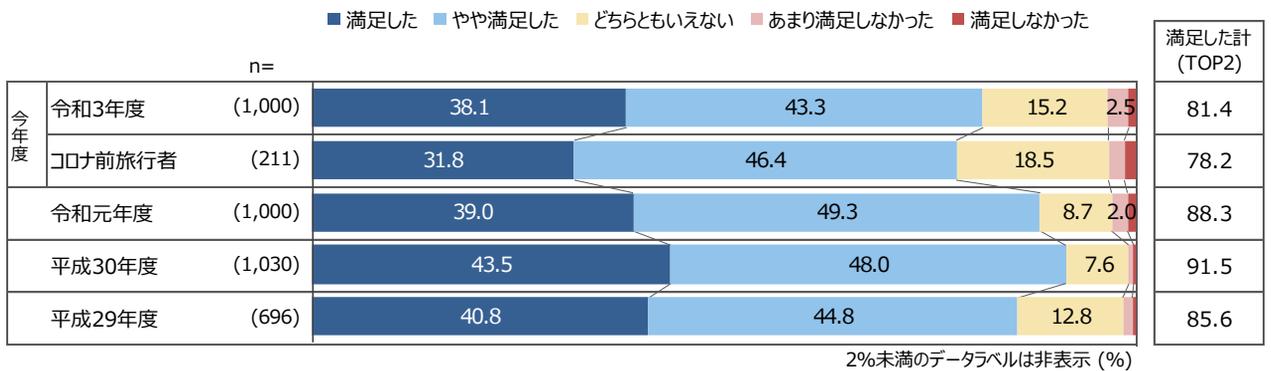
(%)

17.福島旅行の全体満足度

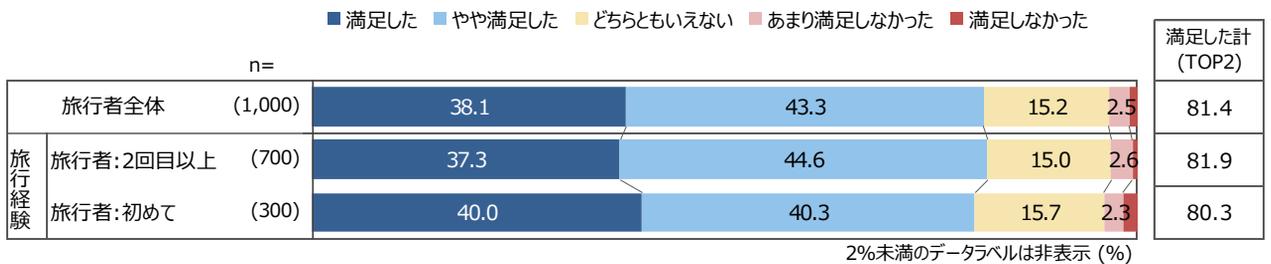
問16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。あなたが旅行したことのある県内各エリアへの旅行についてもお答えください。（それぞれ単一回答）

- 満足度（「満足した」+「やや満足した」）は81.4%。
- 令和元年度と比べて、満足度は約7ポイント低下。
- 旅行経験による大きな傾向の差は見られない。

■ 時系列



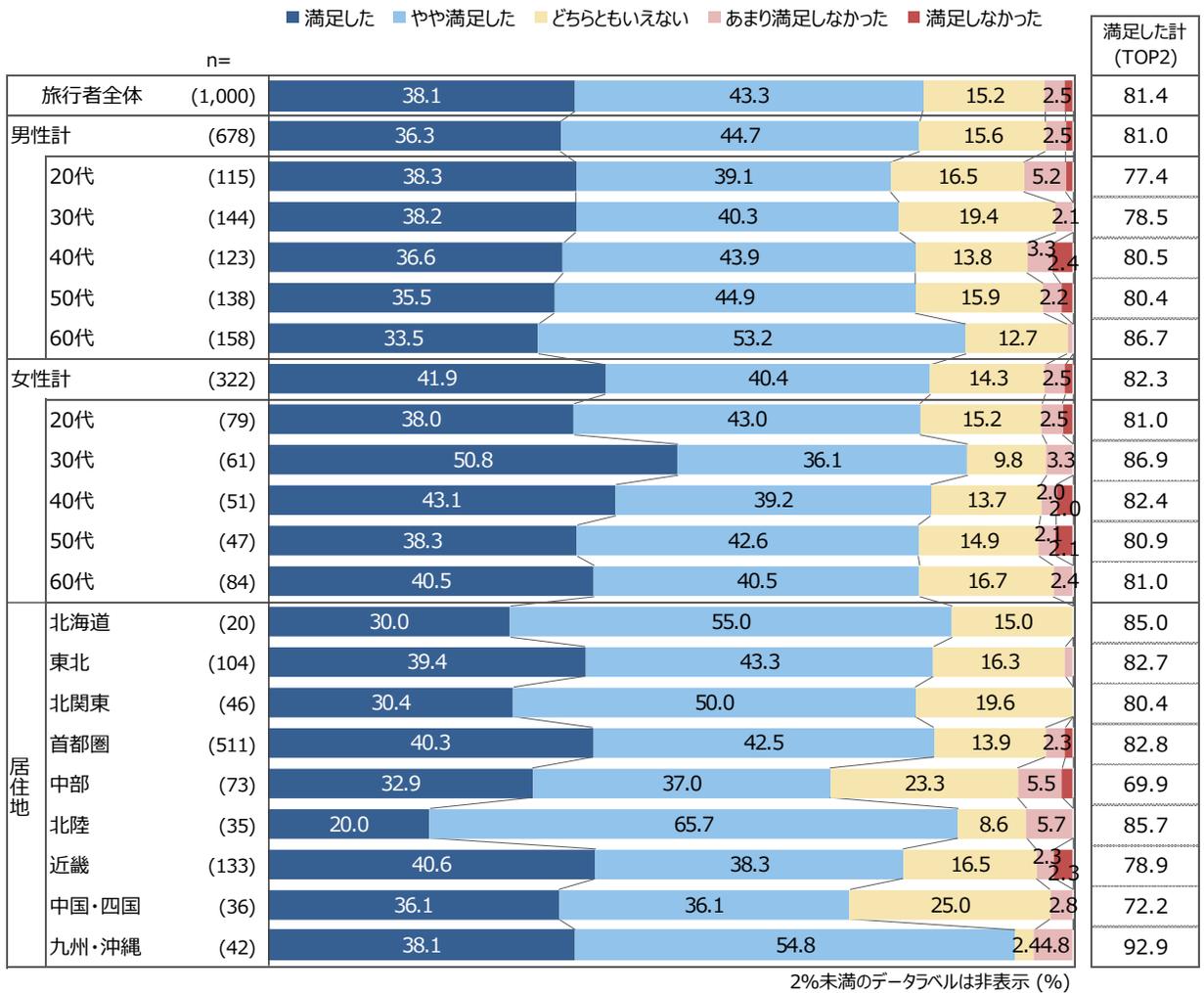
■ 旅行経験別



17. 福島旅行の全体満足度

- 居住地域別にみると、九州・沖縄では満足度が92.9%と高く、中部では69.9%と低くなっている。

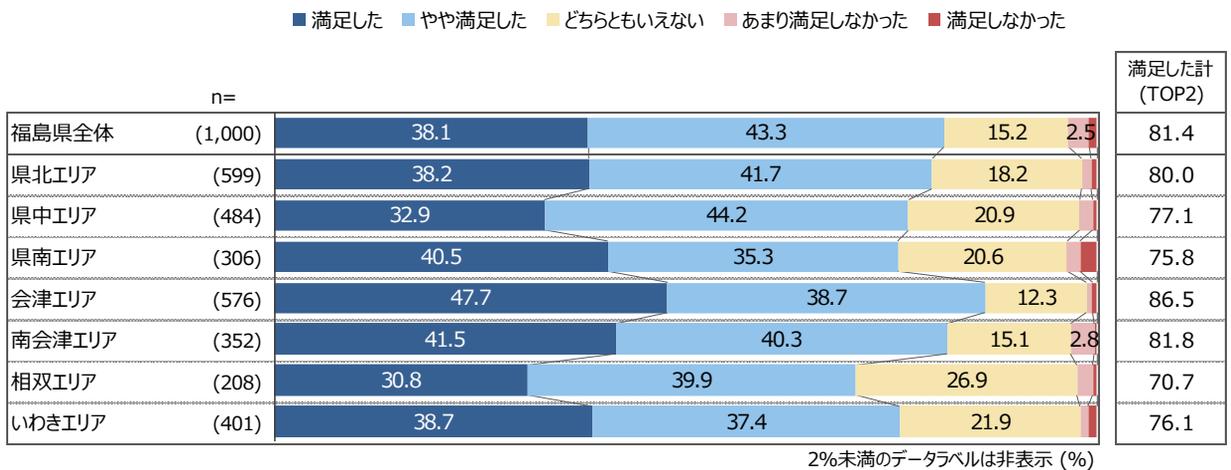
■ 属性別



18.福島県内各エリアの旅行満足度

問16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。あなたが旅行したことのある県内各エリアへの旅行についてもお答えください。（それぞれ単一回答）

- 各エリアの満足度をみると、会津エリアが86.5%と最も高く、相双エリアは70.7%と低くなっている。



県北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽島湖など)

県南エリア (白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)

いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

18.福島県内各エリアの旅行満足度

※n=30以上について

TOP2計(「満足」「やや満足」)のスコア

		福島県全体	県北エリア	県中エリア	県南エリア	会津エリア	南会津エリア	相双エリア	いわきエリア	
(全体との比率の差) +10 +10%ポイント以上 +5 +5%ポイント以上 -5 -5%ポイント以上 -10 -10%ポイント以上 n=										
旅行者全体	(1,000)	81.4	80.0	77.1	75.8	86.5	81.8	70.7	76.1	
男性計	(678)	81.0	78.8	76.1	74.7	85.9	81.4	67.1	72.1	
20代	(115)	77.4	79.7	81.8	82.8	93.9	72.2	71.4	81.3	
	(144)	78.5	77.9	75.4	78.0	89.2	78.9	75.0	79.6	
	(123)	80.5	81.6	77.4	82.9	80.3	81.3	69.0	73.6	
	(138)	80.4	78.3	77.2	66.7	83.2	80.6	67.6	69.9	
	(158)	86.7	77.4	72.3	70.0	87.5	85.1	60.0	66.2	
女性計	(322)	82.3	82.8	79.8	79.0	87.7	82.7	79.7	83.8	
20代	(79)	81.0	75.6	79.3	73.7	84.6	76.2	85.7	91.7	
	(61)	86.9	83.9	88.0	70.6	84.4	85.7	85.7	84.6	
	(51)	82.4	91.3	89.5	92.3	92.6	100.0	75.0	91.7	
	(47)	80.9	84.0	72.2	72.7	84.4	93.8	75.0	89.5	
	(84)	81.0	83.7	73.7	85.7	90.3	72.2	73.3	72.1	
居住地	北海道	(20)	85.0	76.9	83.3	75.0	90.9	100.0	66.7	85.7
	東北	(104)	82.7	75.9	75.0	68.1	84.0	86.0	73.2	75.7
	北関東	(46)	80.4	76.9	76.0	76.5	87.9	91.7	81.8	77.3
	首都圏	(511)	82.8	81.3	78.7	78.8	85.8	78.8	67.7	77.1
	中部	(73)	69.9	83.3	69.2	66.7	97.1	85.7	88.9	66.7
	北陸	(35)	85.7	77.3	55.6	50.0	60.9	76.9	42.9	46.7
	近畿	(133)	78.9	77.5	84.4	92.0	96.1	84.8	73.1	85.2
	中国・四国	(36)	72.2	81.0	76.9	66.7	75.0	77.8	100.0	70.0
九州・沖縄	(42)	92.9	87.5	76.5	75.0	95.5	76.5	66.7	82.4	

(%)

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● 自然・風景について (86)

記載内容	性年代	居住地
JR水郡線からの景色が風情があった	男性30代	神奈川県
いい景色が多い	男性60代	宮城県
エリアが広いので、桜の見頃もいろいろである。	男性60代	埼玉県
お米がおいしいと言うことと自然が豊かで心地よい。	男性20代	東京都
とても水が豊かな地域だったことに驚きました。	男性60代	千葉県
とても魅了的なところ	男性20代	広島県
どの季節に行ってもとにかく景色がとてもいい	女性20代	神奈川県
ドライブするのによい	男性50代	沖縄県
ひまわり畑	男性60代	神奈川県
会津若松市が魅力的 鶴ヶ城、猪苗代湖が観光に魅力 若いころは、6つのスキー場が魅力的	男性60代	栃木県
海があり景色が素晴らしい。フルーツ王国で良い。	女性40代	埼玉県
海も山もある	男性60代	神奈川県
海や山があり、ほどよく観光スポットもあり、果物や魚が美味しい。	女性30代	埼玉県
空気いいぞ	女性20代	大阪府
空気がきれい。非日常を感じられる	女性20代	千葉県
空気が澄んでいました	男性20代	神奈川県
景観	男性30代	千葉県
景色	男性50代	徳島県
景色が素晴らしい	男性50代	奈良県
県内が非常に広いので地域によって歴史や風土、観光スポットが全く異なり、少し移動するだけでまた違った福島県の魅力を存分に楽しむことができる。	男性40代	愛知県
現地での自然景観の中で 食べ物の味が美味すぎます。	男性60代	東京都
個人で木を植えたら、観光出来る山がある。	男性60代	宮城県
広い	男性20代	愛知県
広い	女性60代	埼玉県
広くて雄大	女性40代	神奈川県
紅葉が綺麗	男性60代	奈良県
桜が綺麗 春にまた行きたい	男性40代	東京都
桜の名所がたくさんある。温泉があちこちにある。美味しい食べ物がある。人情がある。	男性50代	埼玉県
三春という地名、言葉の通り梅、桃、桜が同じ時期にきれい	男性60代	大阪府
山登り	女性30代	埼玉県
思った通りの自然	男性40代	新潟県
自然	男性30代	千葉県
自然、人、グルメ、温泉、のんびり。	男性60代	埼玉県
自然がとてもよかった。	女性40代	東京都
自然がゆたか	女性20代	千葉県
自然が思った以上に豊かで日本の原風景が感じられる	男性40代	神奈川県
自然が沢山あり、時間を忘れて過ごせる	男性50代	東京都
自然が豊か	女性30代	東京都
自然が豊か	男性50代	大阪府
自然が豊か	女性20代	大阪府
自然が豊か	男性40代	神奈川県
自然が豊かで、歴史が深く、福島の方々が、とても親切なこと。	女性50代	東京都
自然が豊富	男性30代	神奈川県
自然が雄大	男性40代	福島県
自然が綺麗だった	男性40代	兵庫県
自然が綺麗だった。	女性20代	神奈川県
自然と食べ物	男性60代	千葉県

19.福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● 自然・風景について (86)

記載内容	性年代	居住地
自然と美味しい食べ物。	女性30代	千葉県
自然に恵まれて、食べ物もおいしい。	男性60代	山梨県
自然を楽しむにはいいところ	男性30代	茨城県
自然豊か	男性30代	埼玉県
自然豊か	女性60代	東京都
自然豊かで良かった	男性60代	大阪府
自然豊かな	女性50代	千葉県
自然豊かなところと人柄がいい	男性30代	福島県
手付かずの場所があって、風光明媚です。	男性60代	東京都
住んでいるので分からないが、桜と温泉はおすすめです。	女性60代	福島県
春なのに雪。北国を感じる。	男性60代	千葉県
松川浦の景色は、日本の中でも有数の美しさがあるのに、観光に活かそうとしていないのがとても残念です。いまだいろいろ全国の景色を体験してきたが、松川浦周辺は有数の美しさがある。全国に向けての発信が足りなさを信号のない道のドライブ	男性50代	神奈川県
新鮮な空気がある。フルーツ狩りが多い。	男性30代	神奈川県
水がおいしい	女性20代	千葉県
数多くの魅力的な場所がある	男性60代	東京都
雪山と青空のコントラスト	女性20代	神奈川県
他の地域では味わえない自然がある	男性50代	神奈川県
大きくて広くて見所がいっぱいの県！	男性60代	兵庫県
大体の観光名所は景観も良く、食べ物もまんべんなく旨い！もっと色々な場所に行ってみたい！	男性30代	千葉県
地域によって四季が異なる	男性40代	宮城県
猪苗代湖の雪景色が最高	男性30代	東京都
登山に適した山が多い	男性40代	大阪府
土地が広いので、一度ではまわり切れない魅力が豊富です。	男性50代	愛知県
冬の鶴ヶ城には雪で遊ぶ場所がある	男性60代	茨城県
飯豊山は素晴らしい	男性20代	東京都
磐梯吾妻スカイラインの風景	男性40代	神奈川県
磐梯山の紅葉	男性50代	東京都
福島県には四季折々の自然が沢山あり、面積も広いので見ごたえがある。	女性60代	埼玉県
福島県の昔からの伝統と大自然の豊かさに圧倒されます。	女性50代	福島県
豊かな自然はよかった	男性60代	東京都
裏磐梯あたりの湖沼散策は四季折々の趣きが違っておりお勧め	男性50代	岐阜県
裏磐梯の美しさ。	女性60代	東京都
綺麗な風景、美味しいもの	男性60代	埼玉県
果物が美味しい、景色が良い	男性60代	東京都
原発事故で余り良いイメージを持っていなかったが、それ以上に自然の景観が素晴らしい。	男性50代	神奈川県
自分は福島県に住んでいるのでこの回答をしてもいいのかなと思いましたが 赤べこ 白河だるま 起き上がりこぼし 三春駒などの郷土玩具がたくさんあり お祭りや花火大会などの催しもたくさんあり 自然の景色の美しさ 温泉 地酒 人の優しさなど とても素晴らしい所だと思います。コロナでどこにも行けなかったときのことを考えると福島って 中浜会津とそれぞれの魅力があって出掛けたい魅力があると思います。	女性50代	宮城県
猪苗代スキー場 五色沼 薄皮饅頭	男性50代	福島県
福島は豊かな温泉が魅力的である。秋の五色沼の紅葉など魅力的な場所がある。	女性60代	神奈川県
	男性60代	東京都

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● 歴史・街並みについて (37)

記載内容	性年代	居住地
3つの地域の地域特性とその魅力	女性60代	大阪府
いろいろな観光地があった	男性30代	沖縄県
だいぶ復興したようにお見受けしました。まだまだご不便もあるかと思いますが、応援しております。	女性50代	東京都
まだまだ知らない、行ったことがない名所がある。	男性50代	神奈川県
意外と中心地は都会であった	男性30代	新潟県
陰影に富み、素朴で美味しいものも温泉も良い。	男性50代	新潟県
会津の街並みが美しい	男性30代	福島県
会津の白虎隊の記念碑を見に行きたい。	男性60代	東京都
会津若松 野口秀雄・など	男性60代	滋賀県
会津若松城の魅力と、白虎隊の勇敢さを満喫した	男性60代	京都府
会津地方の古い街並み	男性50代	宮城県
古い町並みの風情がいい	男性50代	神奈川県
山の中に街がある感じがしました	女性50代	栃木県
思ったより交通量が多い	男性50代	愛知県
思った以上に街が栄えていた	男性30代	兵庫県
人が少ない	男性60代	兵庫県
人や車が多い。とても活気があった。	男性50代	宮城県
昔ながらの日本の文化がのこっている	男性50代	群馬県
大内宿 ねぎそば	男性60代	青森県
大内宿の街並み	男性50代	東京都
大内宿の冬の景色がとてもきれい。季節ごとにさまざまな風情があって楽しめる。	女性30代	神奈川県
知らない歴史が沢山あった。	男性50代	東京都
東、中、西で違った顔を持った土地柄がある。	男性40代	東京都
彼との大切な旅行でしたが、落ち着いた街並みが最高でした。	女性60代	奈良県
福島県には歴史的な観光地が多かった	女性40代	奈良県
仏像が多い	男性30代	東京都
名所旧跡など沢山あり、何度か訪問しているが未だに全ては似れていない。	男性60代	山形県
歴史の重み	男性60代	兵庫県
歴史を感じた	女性50代	千葉県
歴史的建造物や史跡が多いと感じました。	男性50代	北海道
歴史的文化遺産	男性60代	山形県
歴史的有名な場所が沢山あった。	男性50代	兵庫県
温泉が多い。昔の建物が綺麗に残っている(大内宿)	男性50代	東京都
会津若松市が魅力的 鶴ヶ城、猪苗代湖が観光に魅力 若いころは、6つのスキー場が魅力的	男性60代	栃木県
冬の鶴ヶ城には雪で遊ぶ場所がある	男性20代	東京都
福島県の昔からの伝統と大自然の豊かさに圧倒されます。	男性60代	東京都
毎年お邪魔しています 食べ物が美味しく果物特にもも、リンゴ(ふじ)は最高で、いかニンジン枝豆数知れず！ 観光名所色々 お城 武家屋敷歴史の重みがあります。どこも大好きな町です	女性60代	東京都

19.福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● のどかな雰囲気について (4)

記載内容	性年代	居住地
空気がきれい。非日常を感じられる	女性20代	千葉県
自然が思った以上に豊かで日本の原風景が感じられる	男性40代	神奈川県
彼との大切な旅行でしたが、落ち着いた街並みが最高でした。	女性60代	奈良県
自然、人、グルメ、温泉、のんびり。	男性60代	埼玉県

● 温泉について (29)

記載内容	性年代	居住地
いろいろなところに温泉地があって、楽しい	女性60代	福島県
かけ流しの温泉が魅力的	女性60代	福島県
温泉	男性30代	東京都
温泉があったこと	女性20代	京都府
温泉がどこもよい。	女性40代	福島県
温泉がよかった	男性30代	山口県
温泉が色々あることが意外だった	男性20代	埼玉県
温泉が多い	女性60代	岩手県
温泉が多い	男性30代	埼玉県
温泉が多い。昔の建物が綺麗に残っている(大内宿)	男性50代	東京都
温泉が多いし、泉質がとても良い	男性60代	埼玉県
温泉の豊富さとせんじつのよさ	男性60代	埼玉県
温泉巡り	男性50代	埼玉県
何と言っても温泉	女性60代	福島県
規模が小さいひなびた温泉が多い	男性60代	東京都
玉子湯	男性50代	神奈川県
小さな温泉地が多く多様な楽しみ方が出来る温泉県であること	男性50代	千葉県
暖かな温泉と、美味しい食事、何よりも優しい人のぬくもりを感じた。	女性60代	福岡県
知らなかった飯山温泉とローカル線	男性50代	神奈川県
福島は豊かな温泉が魅力的である。秋の五色沼の紅葉など魅力的な場所がある。	男性60代	東京都
良質の温泉が多い	男性40代	神奈川県
桜の名所がたくさんある。温泉があちこちにある。美味しい食べ物がある。人情がある。	男性50代	埼玉県
自然、人、グルメ、温泉、のんびり。	男性60代	埼玉県
住んでいるので分からないが、桜と温泉はおすすめです。	女性60代	福島県
食も温泉も良かった	男性50代	東京都
東京から、近いので、温泉や、フルーツ狩りも美味しいです コロナが、終息したら、一泊でも、行きたいです	女性60代	東京都
餃子が美味しい 魅力的な温泉がたくさんある	女性40代	青森県
陰影に富み、素朴で美味しいものも温泉も良い。	男性50代	新潟県
自分は福島県に住んでいるのでこの回答をしてもいいのかと思いましたが 赤べこ 白河だるま 起き上がりこぼし 三春駒などの郷土玩具がたくさんあり お祭りや花火大会などの催しもたくさんあり 自然の景色の美しさ 温泉 地酒 人の優しさなど とても素晴らしい所だと思います。コロナでどこにも行けなかったときのことを考えると福島って 中浜会津とそれぞれの魅力があって出掛けたい魅力があると思います。	男性50代	福島県

19.福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● 食べ物について (59)

記載内容	性年代	居住地
アスパラがおいしい!	女性30代	東京都
おいしいものがたくさんある	女性30代	福島県
おいしいものがたくさんある	女性60代	大阪府
お米!	男性20代	神奈川県
ご飯が美味しい	男性20代	鹿児島県
どこに行っても食べ物がおいしい	男性60代	福島県
とてもグルメも良かった	男性30代	京都府
とにかく食べ物がおいしい	女性50代	東京都
とにかく食べ物がおいしい。	女性60代	埼玉県
ラーメンが食べに行く価値がある	女性50代	山形県
ラーメンが美味しいのが福島の魅力	男性30代	千葉県
ラーメンが並ぶ価値あり	男性50代	大分県
ラーメンが有名	女性30代	埼玉県
隠れた魅力、地元食材のおいしさ	男性30代	埼玉県
何食べても美味しい	男性40代	東京都
喜多方ラーメンの情報発信	女性40代	新潟県
喜多方ラーメンの美味しさ	男性60代	福島県
魚が美味しい	女性60代	北海道
魚が美味しいこと	男性50代	東京都
食べものがおいしい	男性40代	埼玉県
食べものが美味しい	男性20代	埼玉県
食べ物がおいしい	男性20代	千葉県
食べ物がおいしい	女性30代	東京都
食べ物がおいしい	男性60代	福岡県
食べ物がこんなにおいしいと思っていませんでした。	女性50代	鹿児島県
食べ物が美味しい	男性40代	兵庫県
食べ物が美味しい	男性40代	福岡県
食べ物が美味しい。	男性30代	千葉県
食べ物が美味しい。人が暖かい	男性30代	北海道
食べ物が美味しい。特産品が沢山あり、お土産も色々開発している。	女性30代	福岡県
食も温泉も良かった	男性50代	東京都
食事がおいしい	男性30代	東京都
食事が美味しい	女性30代	埼玉県
食事が美味しいことです。	男性30代	京都府
食事が美味しいことに、お店の人柄も良くてリラックスして過ごすことができる	女性40代	東京都
食事が美味しくフルーツも美味しい。人のあたたかみを感じる。	女性60代	埼玉県
食事の美味しさ(米、酒)	男性50代	東京都
美味しい	男性50代	東京都
美味しいもの	男性40代	福島県
美味しい食べ物が多い	男性40代	神奈川県
美味しい食べ物沢山ある。	女性40代	東京都
美味しい食材が多い 人が暖かい	男性20代	埼玉県
毎回美味しい物と出会えて嬉しい	女性40代	山形県
毎年お邪魔しています 食べ物が美味しく果物特にもも、リンゴ(ふじ)は最高で、いかニンジ枝豆数知れず!	女性60代	東京都
観光名所色々 お城 武家屋敷歴史の重みがあります。とても大好きな町です		
餃子が美味しい 魅力的な温泉がたくさんある	女性40代	青森県
お米がおいしいと言うことと自然が豊かで心地よい。	男性20代	東京都
陰影に富み、素朴で美味しいものも温泉も良い。	男性50代	新潟県
海や山があり、ほどよく観光スポットもあり、果物や魚が美味しい。	女性30代	埼玉県
現地での自然景観の中で 食べ物の味が美味すぎます。	男性60代	東京都

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● 食べ物について (59)

記載内容	性年代	居住地
自然と食べ物	男性60代	千葉県
自然と美味しい食べ物。	女性30代	千葉県
自然に恵まれて、食べ物もおいしい。	男性60代	山梨県
大体の観光名所は景観も良く、食べ物もまんべんなく旨い！もっと色んな場所に行ってみたい！	男性40代	宮城県
大内宿 ねぎそば	男性60代	青森県
暖かな温泉と、美味しい食事、何よりも優しい人のぬくもりを感じた。	女性60代	福岡県
福島は震災の影響で敬遠する人が多いが、食べ物もお酒も美味しくて行かない方がもったいない。	男性50代	神奈川県
綺麗な風景、美味しいもの	男性60代	東京都
桜の名所がたくさんある。温泉があちこちにある。美味しい食べ物がある。人情がある。	男性50代	埼玉県
自然、人、グルメ、温泉、のんびり。	男性60代	埼玉県

● 果物について (13)

記載内容	性年代	居住地
フルーツ王国	男性40代	宮城県
フルーツ農園の新鮮さ	男性60代	茨城県
果物がおいしい。	男性50代	栃木県
果物が美味しい	男性20代	神奈川県
果物が美味しい、景色が良い	男性50代	神奈川県
果物の産地	男性40代	東京都
果物の美味しさ。原発の風評被害にも負けず頑張っている！	男性30代	東京都
桃が多い	男性30代	埼玉県
海があり景色が素晴らしい。フルーツ王国で良い。	女性40代	埼玉県
食事が美味しくフルーツも美味しい。人のあたたかみを感じる。	女性60代	埼玉県
新鮮な空気がある。フルーツ狩りが多い。	女性20代	千葉県
毎年お邪魔しています 食べ物が美味しく果物特にもも、リンゴ(ふじ)は最高で、いかんジン枝豆数知れず！	女性60代	東京都
観光名所色々 お城 武家屋敷歴史の重みがあります。どこも大好きな町です	女性60代	東京都
東京から、近いので、温泉や、フルーツ狩りも美味しいです コロナが、終息したら、一泊でも、行きたいです	女性60代	東京都

● 地酒について (9)

記載内容	性年代	居住地
お酒の種類が多い	男性30代	東京都
酒がうまい	女性20代	愛知県
地酒が、うまい	男性40代	埼玉県
日本酒が美味しい	女性50代	東京都
美味しい地酒が沢山あって驚きました	男性60代	東京都
品ぞろえのある、地酒屋がある。	男性60代	神奈川県
食事の美味しさ(米、酒)	男性50代	東京都
福島は震災の影響で敬遠する人が多いが、食べ物もお酒も美味しくて行かない方がもったいない。	男性50代	神奈川県
自分は福島県に住んでいるのでこの回答をしてもいいのかなと思いましたが 赤べこ 白河だるま 起き上がりこぼし 三春駒などの郷土玩具がたくさんあり お祭りや花火大会などの催しもたくさんあり 自然の景色の美しさ 温泉 地酒 人の良さなど とても素晴らしい所だと思います。コロナでどこにも行けなかったときのことを考えると福島って 中浜会津とそれぞれの魅力があって出掛けたい魅力があると思います。	男性50代	福島県

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● 名産品について (8)

記載内容	性年代	居住地
ユニークな民芸品があること	女性60代	群馬県
意識していない物でも、福島産、福島名物があること	男性30代	神奈川県
自分は福島県に住んでいるのでこの回答をしてもいいのかと思いましたが 赤べこ 白河だるま 起き上がりこぼし 三春駒などの郷土玩具がたくさんあり お祭りや花火大会などの催しもたくさんあり 自然の景色の美しさ 温泉 地酒 人のやささなど とても素晴らしい所だと思います。コロナでどこにも行けなかったときのことを考えると福島って 中浜会津とそれぞれの魅力があって出掛けたくなる魅力があると思います。	男性50代	福島県
赤べこがかわいい	男性50代	神奈川県
全く知らなかったユニークな民芸品があったこと	男性60代	群馬県
地場産品	男性40代	新潟県
食べ物美味しい。特産品が沢山あり、お土産も色々開発している。	女性30代	福岡県
猪苗代スキー場 五色沼 薄皮饅頭	女性60代	神奈川県

● 震災・原発について (14)

記載内容	性年代	居住地
原発事故で余り良いイメージを持っていなかったが、それ以上に自然の景観が素晴らしい。	女性50代	宮城県
今は活気を取り戻していると思いました。	男性30代	埼玉県
市街地はかつての賑わいを取り戻している。	男性50代	東京都
津波対策設備	男性20代	大阪府
東日本震災の復興の進捗が遅々としている。また同規模の災害があった時の対策が充分なのか不安。	男性60代	愛知県
東日本大震災の復興が、思った以上に進んでおり、驚きました。	男性50代	岐阜県
復興に力！時間をかけており、他県からの観光客の受け入れを十分進んでいた。	男性60代	神奈川県
復興の状況	男性60代	神奈川県
復興は確実に進んでいる。	男性50代	茨城県
福島は震災の影響で敬遠する人が多いが、食べ物もお酒も美味しくて行かない方がもったいない。	男性50代	神奈川県
明るくなった	男性60代	静岡県
だいぶ復興したようにお見受けしました。まだまだご不便もあるかと思いますが、応援しております。	女性50代	東京都
まだまだ大震災の影響があるとおもいますが 地元の人たちの歓迎してくれている態度が気持ちいい	男性60代	北海道
果物の美味しさ。原発の風評被害にも負けず頑張っている！	男性30代	東京都

● 交通について (6)

記載内容	性年代	居住地
行きやすい	男性20代	和歌山県
都心から近い！	男性30代	東京都
東京から、近いので、温泉や、フルーツ狩りも美味しいです コロナが、終息したら、一泊でも、行きたいです	女性60代	東京都
東京から4時間ていど	男性20代	東京都
比較的近い	男性50代	神奈川県
知らなかった飯山温泉とローカル線	男性50代	神奈川県

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

記載内容	性年代	居住地
おもてなしの心がある点	男性40代	秋田県
お人柄が良い	女性60代	埼玉県
ふだんたいげんできないひとのあたたかさをかんじることができた。	男性20代	茨城県
まだまだ大震災の影響があるとおもいますが 地元の人たちの歓迎してくれている態度が気持ちいい	男性60代	北海道
みんな優しい	男性20代	大阪府
やはり東京と比べて人の暖かさを感じた。とても優しかった	女性30代	東京都
街や人の人柄がいい。知らない人でもよく挨拶をしてくれる	女性30代	愛知県
県民の温かさ和我慢強い	男性50代	東京都
現地の人の良さ	男性40代	兵庫県
行く先々の地元の皆さんはとても親切な方々ばかりでした。	男性50代	神奈川県
住んでいる人の観光客に対しての心温まる気配りが、嬉しかったです。	女性60代	大阪府
人が親切でした	男性30代	千葉県
人が暖かかった。方言も良かった。	女性60代	岐阜県
人の温かみ	男性50代	三重県
人間の強さや我慢するところですね	女性40代	福岡県
人柄が良い	女性40代	神奈川県
人柄が良かったです。	女性20代	東京都
暖かい人が多い	女性60代	東京都
地元の方が親切	男性60代	埼玉県
地元の方たちのあたたかさ、ホスピタリティー	男性40代	東京都
鉄道会社の方やホテル従業員の方、コンビニの従業員の方皆様とにかく優しく親切でした。思わず神奈川に帰ってコンビニに寄った時に涙が流れそうになりました。	男性30代	神奈川県
飯豊山や朝日岳周辺の人が温かくて好きです	男性40代	千葉県
福島には初めて訪れたが、人が優しかった	女性20代	奈良県
福島県は元気で活力があるところ。	男性20代	福岡県
目立った観光地はないが。人々との触れ合いの中に温かさを感じることができる	男性60代	茨城県
優しく親切な人が多い。もてなしてくれる。他県では感じられなかった、人の温もりを感じた。	男性30代	栃木県
自然が豊かで、歴史が深く、福島の方々が、とても親切なこと。	女性50代	東京都
自然豊かなところと人柄がいい	男性30代	福島県
食べ物が美味しい。人が暖かい	男性30代	北海道
食事が美味しいことに、お店の人柄も良くてリラックスして過ごすことができる	女性40代	東京都
美味しい食材が多い 人が温かい	男性20代	埼玉県
食事が美味しくフルーツも美味しい。人のあたたかみを感じる。	女性60代	埼玉県
暖かな温泉と、美味しい食事、何よりも優しい人のぬくもりを感じた。	女性60代	福岡県
桜の名所がたくさんある。温泉があちこちにある。美味しい食べ物がある。人情がある。	男性50代	埼玉県
自然、人、グルメ、温泉、のんびり。	男性60代	埼玉県
自分は福島県に住んでいるのでこの回答をしてもいいのかと思いましたが 赤べこ 白河だるま 起き上がりこぼし 三春駒などの郷土玩具がたくさんあり お祭りや花火大会などの催しもたくさんあり 自然の景色の美しさ 温泉 地酒 人の優しさなど とても素晴らしい所だと思います。コロナでどこにも行けなかったときのことを考えると福島って 中浜会津とそれぞれの魅力があって出掛けたい魅力があると思います。	男性50代	福島県

19.福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

福島県にはこういう魅力があるとわかったこと

● レジャー施設について (13)

記載内容	性年代	居住地
アクアマリン福島	男性50代	新潟県
ウルトラマンと円谷英二	男性60代	埼玉県
コスパ良いゴルフ場の魅力	女性50代	埼玉県
ハワイアンズはどこの人でも知っていたこと	男性30代	岩手県
ハワイアンリゾート以外でも動物園やレジャー施設があること	男性40代	神奈川県
観光資源に釣りを取り入れている	男性30代	千葉県
観光地がたくさんある。	男性50代	東京都
宿泊施設がたくさんあった	男性20代	千葉県
諸橋近代美術館が良かった。	男性60代	青森県
猪苗代スキー場 五色沼 薄皮饅頭	女性60代	神奈川県
福島県にはウルトラマンが沢山居る。	女性40代	神奈川県
県内が非常に広いので地域によって歴史や風土、観光スポットが全く異なり、少し移動するだけでまた違った福島県の魅力を存分に楽しむことができる。	男性40代	愛知県
会津若松市が魅力的 鶴ヶ城、猪苗代湖が観光に魅力 若いころは、6つのスキー場が魅力的	男性60代	栃木県

● その他 (27)

記載内容	性年代	居住地
いい	女性20代	千葉県
いいところ	女性20代	福島県
すごい	男性20代	岐阜県
スタイリッシュ	男性50代	京都府
ドーナツ	男性20代	愛知県
とてもよい	男性30代	奈良県
もう少し情報を発信すれば観光客が増えると思われます。	男性60代	神奈川県
よい	男性40代	石川県
わかりやすい	男性30代	東京都
意外といろんなことができる	女性30代	宮城県
奥会津にいきたいな	男性40代	宮城県
楽しかったです	女性40代	京都府
県民の性格が悪い	男性60代	北海道
現状維持	男性40代	埼玉県
左は裸歩やひやまさぬやまりサマ湯他なた做やらた日田や歩らたらさたらさた	男性30代	神奈川県
治安が良い	男性50代	埼玉県
色々あります	男性50代	神奈川県
信号機が縦だった事	女性50代	栃木県
人それぞれなので。	男性50代	東京都
全部理解したうえで訪問	男性50代	東京都
素晴らしい	男性40代	静岡県
素晴らしい価値が有る事無い事言わないよう中古させるのデルタ	男性30代	東京都
分かりやすく良いと思います。	女性50代	東京都
本で見るより迫力がある	女性60代	佐賀県
魅力が沢山あった	男性40代	長野県
魅力的	男性20代	兵庫県
松川浦の景色は、日本の中でも有数の美しさがあるのに、観光に活かそうとしていないのがとても残念です。いまだいろいろ全国の景色を体験してきたが、松川浦周辺は有数の美しさがある。全国に向けての発信が足りなさず	男性50代	神奈川県

19.福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

おどろくような感動的な体験

● 自然・風景について (31)

記載内容	性年代	居住地
イメージばかりで福島県を感じていましたが、キレイな場所で感動しました。	女性60代	大阪府
スカイラインきれいだっただ	女性40代	福島県
とにかく景色がよくなった	女性40代	埼玉県
花見山公園が素晴らしかった事	男性40代	北海道
会津、南会津とも見るべき景勝地や歴史的建造物、美術館などがあり、宿の温泉もよかった。	男性60代	宮城県
街中から結構 山岳背景が綺麗に見えたところですよ。	男性60代	大阪府
期待した通りの豊かな自然と、名所旧跡、穏やかな空気が良かったです	女性20代	東京都
景観が、凄く素晴らしい魅力があり記憶に残りそうに感じました。食べものも美味しく忘れられないあじでした。	男性50代	埼玉県
景色が綺麗なのと海も綺麗でまた来たいと思いました	男性50代	茨城県
景色の綺麗さが想像を超えてた	男性30代	千葉県
県の面積が広く、景勝地などが多くと改めて感じた。何度も訪問しないと、すべてを回りきることが出来ない。それぞれが特色があり、色々楽しめると思う。	男性60代	新潟県
山頂にトイレがある山が多く、また登山道の笹が刈り込まれていたりとか、よく整備されていて、素晴らしい。	男性60代	栃木県
自然が多くて美味しい地酒もあり郷土料理も美味しかったです	男性30代	兵庫県
自然が豊かで、人柄が良くてとても楽しい旅行ができて良かった。	男性40代	宮崎県
自然が綺麗。紅葉の時期の景色は最高だった。	女性40代	栃木県
自然豊かでのんびり過ごせました	女性30代	兵庫県
周りが山に囲まれており、自然と歴史を同時に楽しめたこと。会津さざえ堂のことは初めて知ったが、螺旋構造に感動した。	女性20代	東京都
秋の国道115号線を福島方面から猪苗代方面に下り、山を下り猪苗代に入ったところで、一面の田んぼの稲穂の黄金の絨毯に感動したことがあります。また、冬の猪苗代スキー場から眺める、腫れた日の猪苗代湖は絶景で感動しました。	男性40代	福島県
凄く高い建物に登って、上からの景色がかなり遠くまで見渡せて凄かった！	女性30代	和歌山県
猪苗代湖の白鳥の多さに感動した	女性20代	静岡県
直近の旅行ではないが入水鍾乳洞でアドベンチャー気分を味わえた	男性40代	新潟県
都会にはない大自然がとても楽しめました。	男性30代	大阪府
道路に鹿がいてびっくりしたこと	女性20代	茨城県
尾瀬の美しさに感動し、以来ずっと訪れています。	男性60代	神奈川県
福島県はエリアによって、異なる雰囲気があり、特に会津地方は独特の文化があること。岐阜の高山に似た日本ならではの文化が残っているように感じました。訪問するたびに新しい発見がありそうです。	男性30代	埼玉県
名前しか知らなかったが、行ってみると大変良かったので、塔のへつり、をもっと宣伝したほうが良い。	男性60代	千葉県
みなさん親切で、自然豊かで、食材が豊富。温泉もいいし、また行きたいです。	男性60代	京都府
好きな温泉宿があり、何回も宿泊しています。その宿に行くために福島へ行っているといってもいいかも。初めてその温泉に行った時は、温泉そのものに感動しました。きれいな桜並木があったことも感動でした。	女性50代	神奈川県
食べ物が美味しく裏磐梯は見所が沢山だった。	女性60代	千葉県
鶴ヶ城は、戊辰戦争の歴史がよくわかり大変良かったです。翌日に行った裏磐梯の自然の豊かさにも感動しました	女性60代	東京都
会津エリアの食、地酒、歴史、自然、民芸品が好きでこれまで10回以上旅行しているが、何度行っても飽きない、感動するということを確認している。	男性40代	千葉県

19.福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

おどろくような感動的な体験

● 歴史・街並みについて (15)

記載内容	性年代	居住地
一本桜の古木が福島県の各地にあり、大切に手入れされており、福島文化を感じることができた	男性50代	埼玉県
会津の街並みは凄く風情があり、タイムスリップするような錯覚に陥られた。	男性50代	岩手県
会津はやっぱり良かった	男性40代	東京都
新選組の近藤勇のお墓があったこと。あちこちに近藤勇の墓というのがあるが、会津野が一番の有力情報だと知ってお参りで着て感動した。	女性60代	埼玉県
昔ながらの建物があり、雰囲気現実を忘れさせてくれた	男性30代	東京都
大内宿は、親戚のお家で食事しているような感じで美味しい食事ができて、地元の人々の生活もわかり、素朴ながらお土産も豊富にあり、とても良かったです。石炭化石館ほるほるは、化石の収蔵も、炭鉱の模擬坑道も見ごたえがありもっと有名になって欲しい。	男性60代	京都府
大内宿は良かった	男性50代	千葉県
鶴ヶ城は、戊辰戦争の歴史がよくわかり大変良かったです。翌日に行った裏磐梯の自然の豊かさにも感動しました	女性60代	東京都
歴史好き 城好きなので行くだけで楽しい。日新館には毎度行くが 什の掟に福島県民の力強さを感じる。食事やフルーツがとても美味しく毎回感動する。	女性50代	埼玉県
会津、南会津とも見るべき景勝地や歴史的建造物、美術館などがあり、宿の温泉もよかったです。	男性60代	宮城県
期待した通りの豊かな自然と、名所旧跡、穏やかな空気が良かったです	女性20代	東京都
周りが山に囲まれており、自然と歴史を同時に楽しめたこと。会津さざえ堂のことは初めて知ったが、螺旋構造に感動した。	女性20代	東京都
福島県はエリアによって、異なる雰囲気があり、特に会津地方は独特の文化があること。岐阜の高山に似た日本ならではの文化が残っているように感じました。訪問するたびに新しい発見がありそうです。	男性30代	埼玉県
会津エリアの食、地酒、歴史、自然、民芸品が好きでこれまで10回以上旅行しているが、何度行っても飽きない、感動するということを確認している。	男性40代	千葉県
食べ物も野菜や果物、肉などいろいろ名産品があって、意外な名産品もあってびっくりした。またお酒もおいしく会津の鶴ヶ城など歴史的にも見所が多い	男性40代	神奈川県

● のどかな雰囲気について (2)

記載内容	性年代	居住地
自然豊かでのんびり過ごせました	女性30代	兵庫県
昔ながらの建物があり、雰囲気が現実を忘れさせてくれた	男性30代	東京都

● 温泉について (11)

記載内容	性年代	居住地
いざかおんせんの共同浴場はとて熱い	男性60代	宮城県
温泉が良かった	男性60代	京都府
温泉が良かった	男性50代	北海道
好きな温泉宿があり、何回も宿泊しています。その宿に行くために福島へ行っているといってもいいかも。初めてその温泉に行った時は、温泉そのものに感動しました。きれいな桜並木があったことも感動でした。	女性50代	神奈川県
酸性の温泉が良かった	男性60代	東京都
ハワイアンでの温泉は素晴らしかった。	女性60代	東京都
地酒がとても美味しかった。また、温泉も最高だった。	男性40代	東京都
自然が多くて美味しい地酒もあり郷土料理も美味しかったです	男性30代	兵庫県
原発のイメージが先行してしまっているが、自然に恵まれ、食事も美味しく、温泉のたくさんの観光地であった	男性20代	神奈川県
みなさん親切で、自然豊かで、食材が豊富。温泉もいいし、また行きたいです。	男性60代	京都府
会津、南会津とも見るべき景勝地や歴史的建造物、美術館などがあり、宿の温泉もよかったです。	男性60代	宮城県

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

おどろくような感動的な体験

● 食べ物について (21)

記載内容	性年代	居住地
いろいろな料理が美味しかった	男性50代	埼玉県
ホントにご飯がおいしい。果物めっちゃ食べました	男性20代	大阪府
ラーメンは素晴らしい味わいで良かったですね。	男性40代	東京都
会津エリアの食、地酒、歴史、自然、民芸品が好きでこれまで10回以上旅行しているが、何度行っても飽きない、感動するということを確認している。	男性40代	千葉県
会津で食べた朝ラーが美味しかった。	男性40代	千葉県
会津料理 馬刺しが美味しかった	男性60代	千葉県
郷土料理の種類の多さに感動した	女性50代	神奈川県
食べ物が美味しく裏磐梯は見所が沢山だった。	女性60代	千葉県
地元名産のグルメに満喫した	男性60代	兵庫県
調べていた以上にお米が美味しく、お水も美味しかったこと。	男性40代	長崎県
田舎だが喜多方市のラーメン店の数と早朝から営業している店舗数には驚いた。	男性40代	新潟県
桃がとても甘くて美味しかった	男性40代	東京都
料理が美味しかった	男性20代	富山県
お店や施設の方が親切で暖かい気持ちになった。うに貝焼きを初めて知ったので驚いた。温泉もお店も混んでいないのでスムーズに観光できた。	女性20代	東京都
景観が、凄く素晴らしい魅力があり記憶に残りそうに感じました。食べものも美味しく忘れられないあじでした。	男性50代	埼玉県
原発のイメージが先行してしまっているが、自然に恵まれ、食事も美味しく、温泉のたくさんの観光地だった	男性20代	神奈川県
大内宿は、親戚のお家で食事しているような感じで美味しい食事ができて、地元の人の生活もわかり、素朴ながらお土産も豊富にあり、とても良かったです。石炭化石館ほるるは、化石の収蔵も、炭鉱の模擬坑道も見ごたえがありもっと有名になって欲しい。	男性60代	京都府
桃が美味しいのは有名ですが、ふつうのお米が美味しかったのが印象的でした。しかもドライブインで食べた米なので、それほど期待していなかったのでおどろきました。	女性20代	埼玉県
歴史好き 城好きなので行くだけで楽しい。日新館には毎度行くが 什の掟に福島県民の力強さを感じる。食事やフルーツがとても美味しく毎回感動する。	女性50代	埼玉県
みなさん親切で、自然豊かで、食材が豊富。温泉もいし、また行きたいです。	男性60代	京都府
自然が多くて美味しい地酒もあり郷土料理も美味しかったです	男性30代	兵庫県

● 果物について (5)

記載内容	性年代	居住地
とりえず、桃が美味しかった	女性20代	東京都
果物が美味しかった	男性30代	新潟県
桃が美味しいのは有名ですが、ふつうのお米が美味しかったのが印象的でした。しかもドライブインで食べた米なので、それほど期待していなかったのでおどろきました。	女性20代	埼玉県
ホントにご飯がおいしい。果物めっちゃ食べました	男性20代	大阪府
歴史好き 城好きなので行くだけで楽しい。日新館には毎度行くが 什の掟に福島県民の力強さを感じる。食事やフルーツがとても美味しく毎回感動する。	女性50代	埼玉県

● 地酒について (4)

記載内容	性年代	居住地
お酒が美味しかった	女性40代	東京都
地酒がとても美味しかった。また、温泉も最高だった。	男性40代	東京都
会津エリアの食、地酒、歴史、自然、民芸品が好きでこれまで10回以上旅行しているが、何度行っても飽きない、感動するということを確認している。	男性40代	千葉県
食べ物も野菜や果物、肉などいろいろな名産品があって、意外な名産品もあってびっくりした。またお酒もおいしく会津の鶴ヶ城など歴史的にも見所が多い	男性40代	神奈川県

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

おどろくような感動的な体験

● 名産品について (4)

記載内容	性年代	居住地
玉子湯に行ったが、お土産を買う場所として近くのJAでの朝市を教えてもらって行ったところ、高速のSAなどやフルーツラインの直売店よりはるかに安い値段で桃を買うことが出来た。JAが一番安いと教えてくれた旅館の方に感謝したい。	女性50代	神奈川県
食べ物も野菜や果物、肉などいろいろ名産品があって、意外な名産品もあってびっくりした。またお酒もおいしく会津の鶴ヶ城など歴史的にも見所が多い	男性40代	神奈川県
大内宿は、親戚のお家で食事しているような感じで美味しい食事ができて、地元の人々の生活もわかり、素朴ながらお土産も豊富にあり、とても良かったです。石炭化石館ほるほるは、化石の収蔵も、炭鉱の模擬坑道も見ごたえがありもっと有名になって欲しい。	男性60代	京都府
会津エリアの食、地酒、歴史、自然、民芸品が好きでこれまで10回以上旅行しているが、何度行っても飽きない、感動するということを確認している。	男性40代	千葉県

● 人情・やさしさについて (6)

記載内容	性年代	居住地
お店や施設の方が親切で暖かい気持ちになった。うに貝焼きを初めて知ったので驚いた。温泉もお店も混んでいないのでスムーズに観光できた。	女性20代	東京都
みなさん親切で、自然豊かで、食材が豊富。温泉もいいし、また行きたいです。	男性60代	京都府
日本酒の蔵元に行ったときに 遠方からの訪問と分かると 親切にもてなしてくれた	女性60代	岡山県
友人宅を訪ねたのだがコーディネーターが完璧で非常に恐縮した。ふらっと出かけていたらどうだったか、想像しがたいので今度確かめてみる。	男性60代	神奈川県
玉子湯に行ったが、お土産を買う場所として近くのJAでの朝市を教えてもらって行ったところ、高速のSAなどやフルーツラインの直売店よりはるかに安い値段で桃を買うことが出来た。JAが一番安いと教えてくれた旅館の方に感謝したい。	女性50代	神奈川県
自然が豊かで、人柄が良くてとても楽しい旅行ができて良かった。	男性40代	宮崎県

● 震災・原発について (8)

記載内容	性年代	居住地
原発のイメージが先行してしまっているが、自然に恵まれ、食事も美味しく、温泉のたくさんの観光地であった	男性20代	神奈川県
原発事故の体験を物語っている伝承館で東日本大震災による影響が克明に伝えられていたこと。	男性60代	福島県
三春駒や赤べこや柚餅子で有名な三春に滞在し、ボランティアを行った	男性50代	神奈川県
震災からの復興がなかなか進まない	女性60代	福島県
震災を見てきました	男性20代	静岡県
震災以降初めて行ったが、何の不安もなく美味しい料理とお酒を楽しめた。	女性40代	東京都
被災の状況が少し分かったので、なんとも言えなかった。	女性60代	福岡県
秘境列車の只見線が心に残った。早く全線復旧して欲しい。	男性60代	埼玉県

● 交通について (1)

記載内容	性年代	居住地
秘境列車の只見線が心に残った。早く全線復旧して欲しい。	男性60代	埼玉県

19. 福島県観光の魅力点

問17. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

おどろくような感動的な体験

● レジャー施設について (10)

記載内容	性年代	居住地
アクアマリンふくしまはトドなど大きい生き物がたくさんいてすごく楽しかった	女性30代	埼玉県
スキー場が快適だった	男性30代	神奈川県
スパリゾートハワイアンズが楽しかったです。ハワイに行った気分にはならなかったけど、楽しかった。	女性60代	千葉県
ハワイアンでの温泉は素晴らしかった。	女性60代	東京都
ハワイアンリゾートを以前テレビで見たことがあったので、行ってみました。想像以上に家族ちいま楽しめました。	男性40代	兵庫県
宿泊付きゴルフ場がコスパ良かった	男性60代	埼玉県
大内宿がよかった	男性60代	茨城県
智恵子抄の世界を感じられた	女性50代	熊本県
会津、南会津とも見るべき景勝地や歴史的建造物、美術館などがあり、宿の温泉もよかった。	男性60代	宮城県
大内宿は、親戚のお家で食事しているような感じで美味しい食事ができて、地元の人々の生活もわかり、素朴ながらお土産も豊富にあり、とても良かったです。石炭化石館ほるほるは、化石の収蔵も、炭鉱の模擬坑道も見ごたえがありもっと有名になって欲しい。	男性60代	京都府

● その他 (3)

記載内容	性年代	居住地
しらかわんのイベントで全国のご当地キャラが集まって、ご当地キャラB'z 軍団を結成した	女性40代	埼玉県
とてまよいところで満足しました。	女性60代	愛知県
予想に反してセールス感があってとてもおもしろかった	男性20代	東京都

Ⅱ.調査結果詳細 本調査

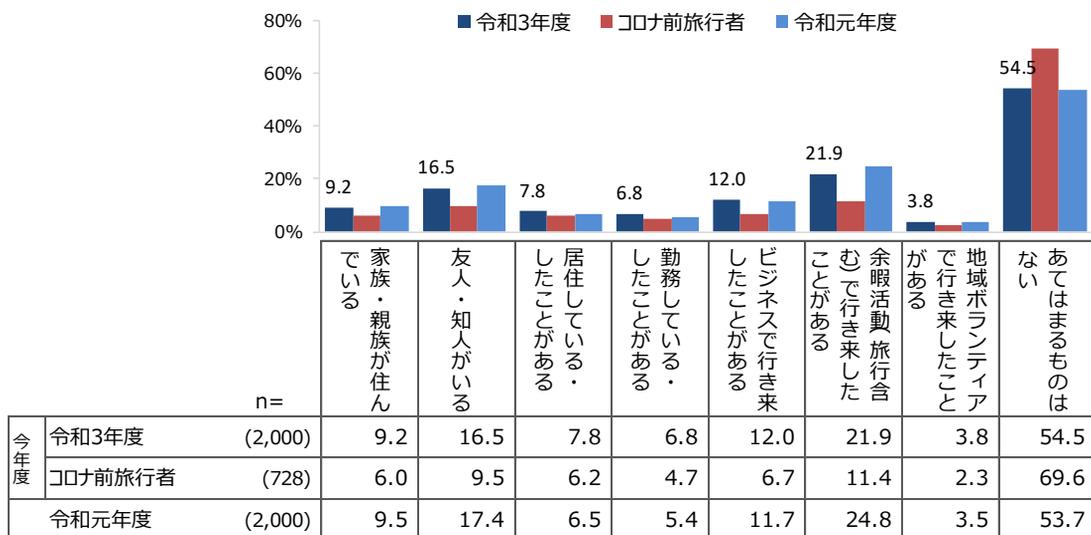
②福島県についてのイメージや情報源

20.福島県とのゆかり

問1. あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「当てはまるものはない」が54.5%と半数以上。次いで「余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある」（21.9%）、「友人・知人がいる」（16.5%）となっている。
- 旅行経験別にみると、検討者、非検討者では「当てはまるものはない」のスコアが高くなっている。

■ 時系列



グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

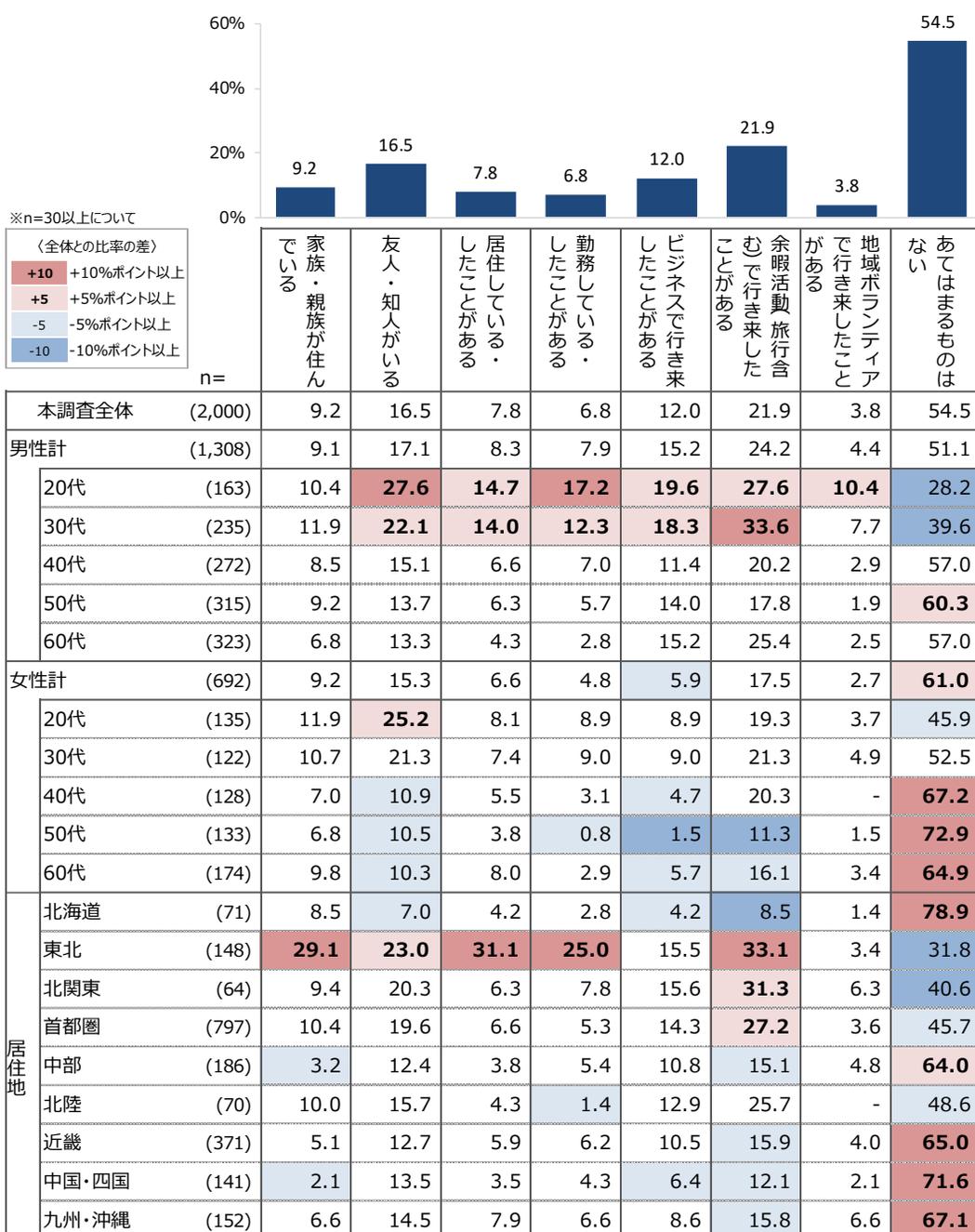
全体との比率の差		家族・親族が住んでいる	友人・知人がいる	居住している・したことがある	勤務している・したことがある	ビジネスで行き来したことがある	余暇活動旅行含むで行き来したことがある	地域ボランティアで行き来したことがある	ない
+	+10	+10%ポイント以上							
+	+5	+5%ポイント以上							
-	-5	-5%ポイント以上							
-	-10	-10%ポイント以上							
n=									
	本調査全体 (2,000)	9.2	16.5	7.8	6.8	12.0	21.9	3.8	54.5
旅行経験	旅行者: 2回目以上 (700)	17.1	30.7	17.3	15.4	25.6	48.4	7.1	17.6
	旅行者: 初めて (300)	12.3	20.0	8.0	5.7	8.7	25.7	4.3	36.3
	検討者 (500)	3.4	8.8	1.2	0.8	5.4	3.6	2.0	78.8
	非検討者 (500)	1.8	2.2	0.8	1.4	1.6	0.8	0.6	92.8

(%)

20.福島県とのゆかり

- 性年代別にみると、男性20～30代では「あてはまるものはない」が低く、福島県とのゆかりがある人が多い。一方で、40代以上の女性では、「あてはまるものはない」が高くなっている。
- 居住地別にみると、東北、北関東では「あてはまるものはない」が低く、福島県とのゆかりがある人が多い。一方、北海道、近畿、中国・四国、九州・沖縄では、ゆかりがない人が多い。

■ 属性別

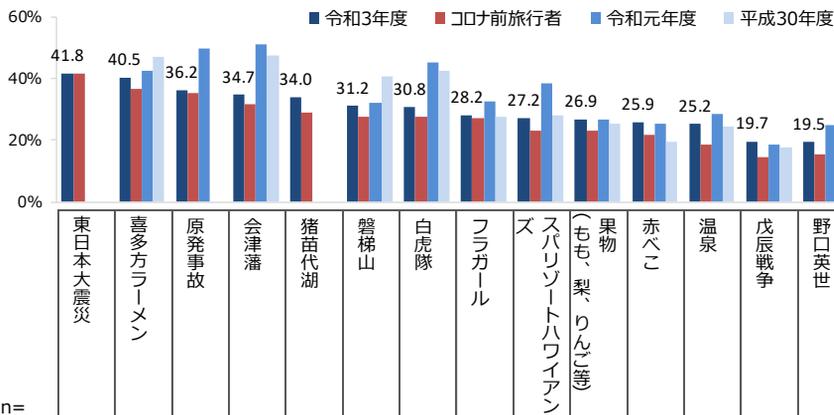


21.福島県と聞いてイメージすること

問2. 「福島県」と聞いて、イメージするもの、イメージがうかがえるものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

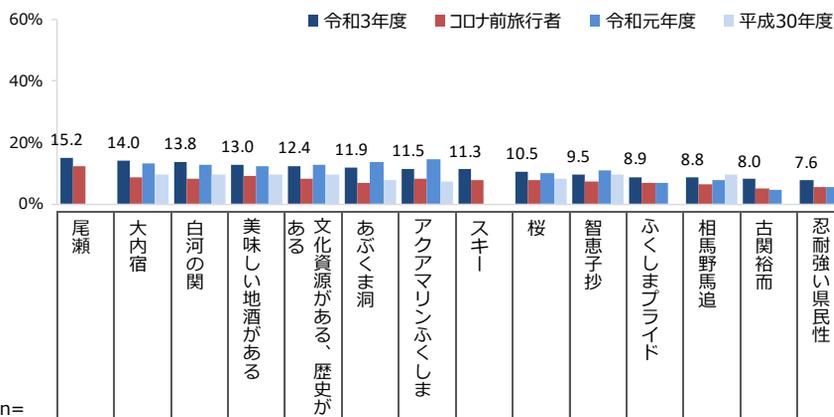
- 「東日本大震災」が41.8%と最も高く、次いで「喜多方ラーメン」（40.5%）、「原発事故」（36.2%）となっている。
- 令和元年度と比べると、全体的にスコアの分散がみられる。前回の上位項目（「会津藩」「白虎隊」「原発事故」）と「スパリゾートハワイアンズ」が大きく低下。コロナ禍で観光機会限られる中、観光に関する感度が鈍り、福島へのイメージ量が低下、福島を代表するイメージ資産が忘却されている懸念がある。

■ 時系列



今年度	n=	令和3年度	コロナ前旅行者	令和元年度	平成30年度
令和3年度	(2,000)	41.8	40.5	36.2	34.7
コロナ前旅行者	(728)	41.5	36.8	35.3	31.6
令和元年度	(2,000)	-	42.7	49.9	51.0
平成30年度	(1,500)	-	47.2	-	47.7

※今年度全体の降順にソート



今年度	n=	令和3年度	コロナ前旅行者	令和元年度	平成30年度
令和3年度	(2,000)	15.2	14.0	13.8	13.0
コロナ前旅行者	(728)	12.2	8.8	8.2	9.2
令和元年度	(2,000)	-	13.1	12.5	12.1
平成30年度	(1,500)	-	9.7	9.7	9.6

グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

21. 福島県と聞いてイメージすること

- 旅行経験別に見ると、2回目以上の旅行者では全体的にスコアが高く、非検討者では低くなっている。

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

n=		東日本大震災	喜多方ラーメン	原発事故	会津藩	猪苗代湖	磐梯山	白虎隊	フラガール	ズ	スパリゾートハワイアンズ (もも、梨、りんご等)	果物	赤へこ	温泉	戊辰戦争	野口英世	豊かな自然	五色沼	食材がおいしい	磐梯高原	安達太良山
本調査全体 (2,000)		41.8	40.5	36.2	34.7	34.0	31.2	30.8	28.2	27.2	26.9	25.9	25.2	19.7	19.5	19.3	18.6	18.4	16.4	16.0	
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	46.0	56.3	42.3	43.4	50.0	47.3	45.4	37.9	40.1	39.3	37.7	41.1	30.6	35.1	31.1	36.6	28.0	30.9	32.6	
	旅行者:初めて (300)	36.3	35.0	29.3	29.7	26.0	23.0	25.0	19.7	21.7	25.0	23.0	22.3	16.7	15.7	16.7	13.0	15.0	11.0	10.7	
	検討者 (500)	50.4	45.2	43.6	42.8	36.0	31.8	32.8	33.6	29.2	28.0	26.2	24.6	18.4	14.8	17.0	11.6	19.8	12.4	9.4	
	非検討者 (500)	30.4	17.0	24.4	17.4	14.2	12.8	11.6	14.2	10.4	9.6	10.8	5.2	7.6	4.6	6.6	3.6	5.6	3.2	2.4	

※今年度全体の降順にソート

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

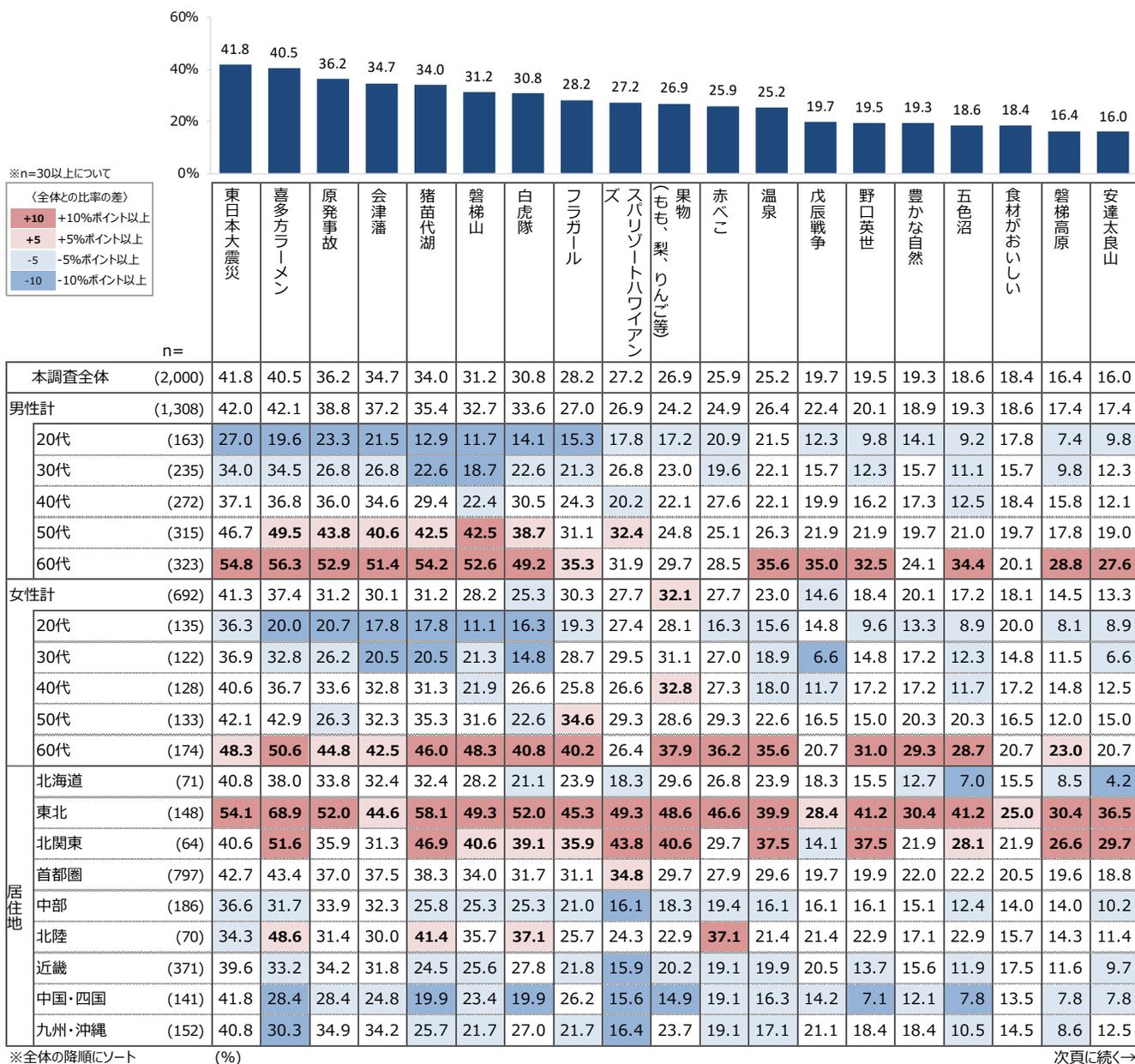
n=		尾瀬	大内宿	白河の関	美味しい地酒がある	ある	文化資源がある、歴史がある	あぶくま洞	アクアマリンふくしま	スキー	桜	智恵子抄	ふくしまプライド	相馬野馬追	古閑裕而	忍耐強い県民性	おもてなしが良い	円(谷英二)	ホーテーツーリズム (震災復興ツーリズム)	その他	特にない
本調査全体 (2,000)		15.2	14.0	13.8	13.0	12.4	11.9	11.5	11.3	10.5	9.5	8.9	8.8	8.0	7.6	6.5	5.4	4.5	1.2	13.7	
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	25.1	29.6	23.7	24.4	21.9	26.4	22.6	18.6	20.6	18.3	15.9	17.7	15.3	13.7	12.3	11.3	9.0	1.0	2.3	
	旅行者:初めて (300)	9.7	11.3	13.0	10.0	11.7	9.0	9.7	11.7	8.0	6.3	7.3	3.0	5.0	4.0	7.0	4.3	3.3	1.7	7.3	
	検討者 (500)	14.4	5.2	11.4	9.6	9.8	4.2	6.2	10.4	7.0	7.0	6.8	7.0	6.0	7.2	4.4	2.4	3.2	1.2	8.2	
	非検討者 (500)	5.4	2.4	2.8	2.0	2.2	0.8	2.4	1.8	1.4	1.4	2.0	1.4	1.6	1.6	-	0.8	0.2	1.2	38.8	

(%)

21. 福島県と聞いてイメージすること

- 性年代別にみると、60代では男女ともに全体的にスコアが高く、20～30代では低くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では全体的にスコアが高く、中部、近畿、中国・四国では低くなっている。

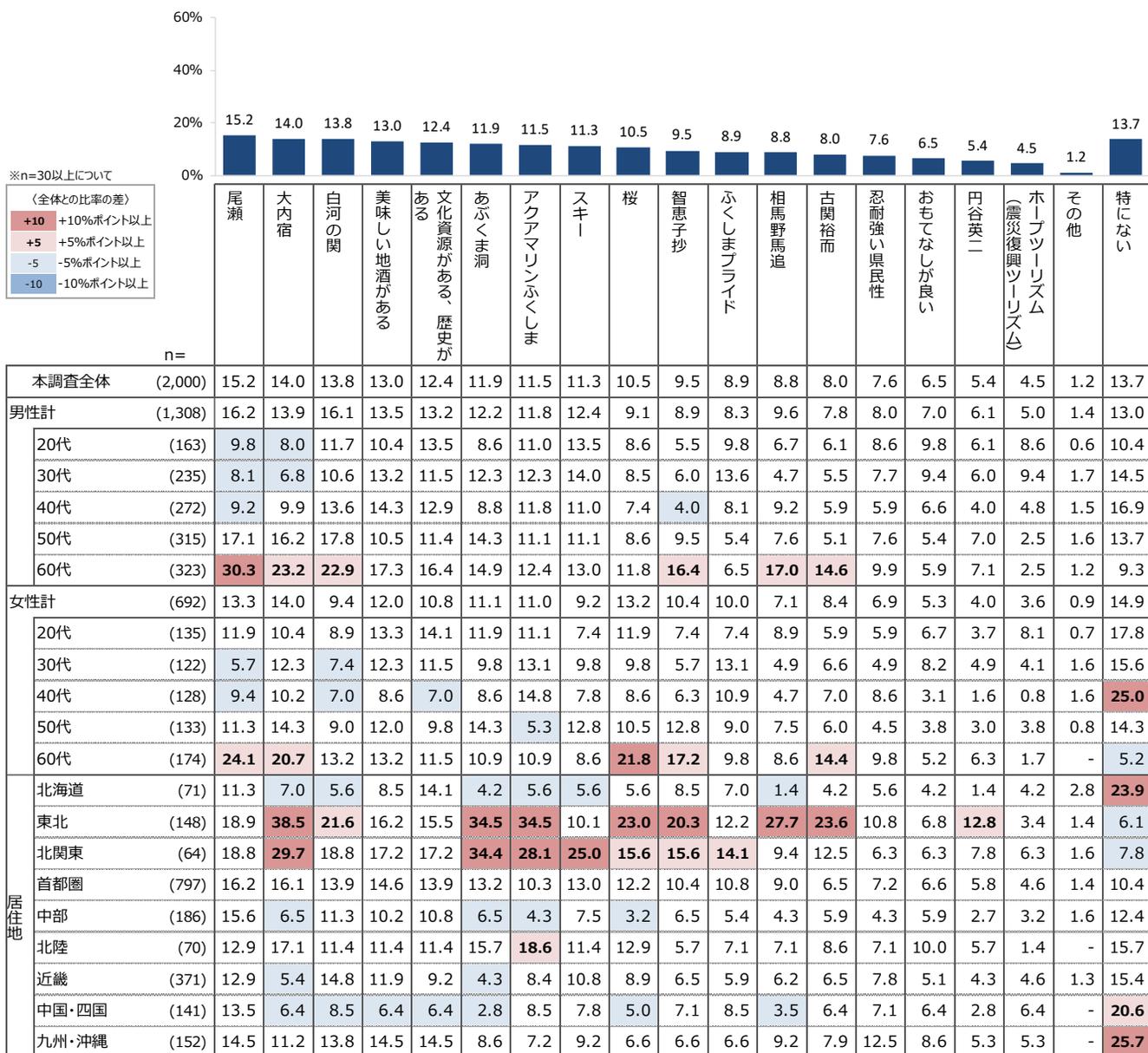
■ 属性別



次頁に続く→

21. 福島県と聞いてイメージすること

■ 属性別



※全体の降順にソート

前頁の続き→

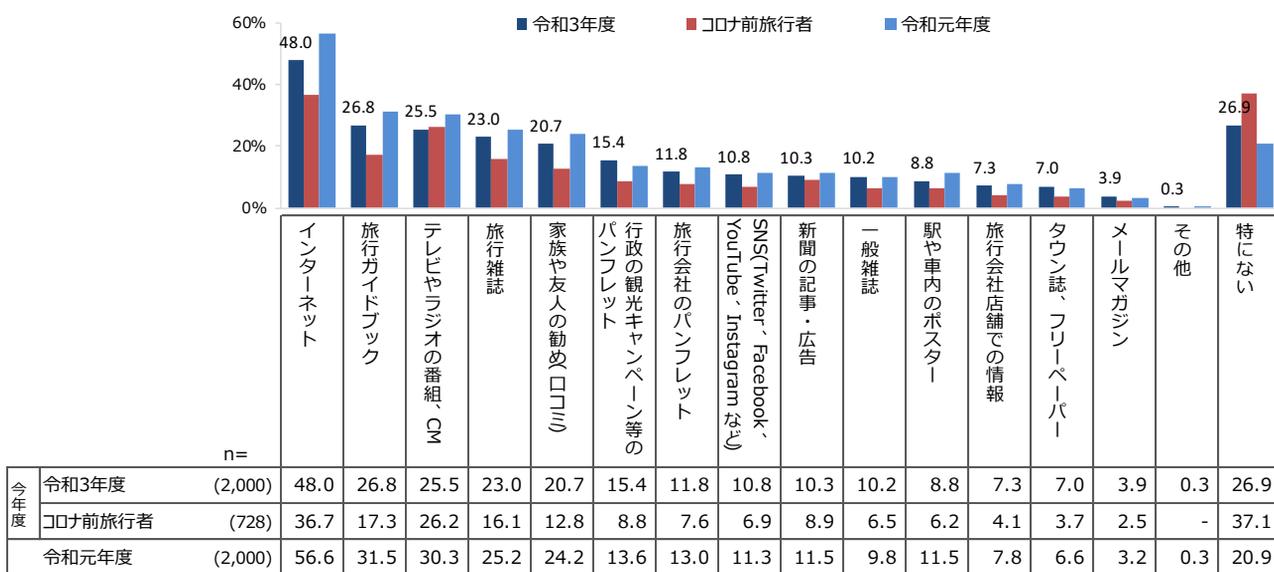
(%)

22.福島県観光に関して見聞きした情報源

問3. 福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。(複数回答)

- 「インターネット」が48.0%と半数近い。次いで「旅行ガイドブック」(26.8%)、「テレビやラジオの番組、CM」(25.5%)となっている。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者ではスコアの分散がみられるが、初めての旅行者ではインターネットが6割を占める。検討者では、「テレビやラジオの番組、CM」が比較的高い。

■ 時系列



グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載(%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

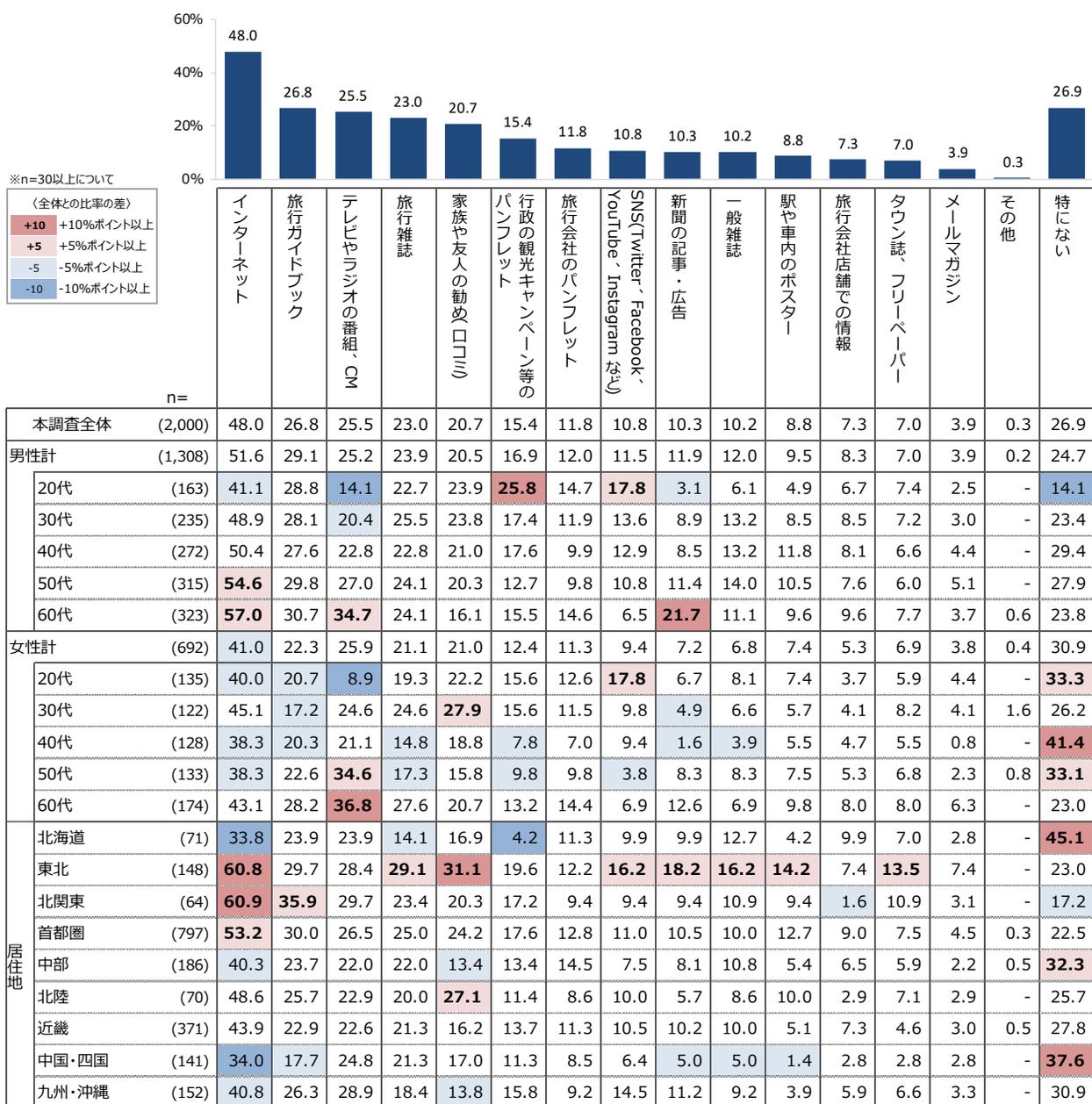
旅行経験	本調査全体	インターネット	旅行ガイドブック	テレビやラジオの番組、CM	旅行雑誌	家族や友人の勧め(口コミ)	パンフレット	行政の観光キャンペーン等のパンフレット	旅行会社のパンフレット	SNS(Twitter・Facebook・YouTube・Instagramなど)	新聞の記事・広告	一般雑誌	駅や車内のポスター	旅行会社店舗での情報	タウン誌、フリーペーパー	メールマガジン	その他	特になし
本調査全体	(2,000)	48.0	26.8	25.5	23.0	20.7	15.4	11.8	10.8	10.3	10.2	8.8	7.3	7.0	3.9	0.3	26.9	
旅行者:2回目以上	(700)	64.6	46.4	32.9	40.6	35.4	31.3	21.3	18.3	17.7	17.7	18.1	15.3	15.3	7.9	0.1	5.6	
旅行者:初めて	(300)	60.7	30.0	17.7	21.0	22.0	14.0	9.7	10.3	6.7	8.7	4.3	5.0	3.7	2.3	0.3	12.0	
検討者	(500)	52.0	21.0	31.8	19.4	16.6	7.4	9.6	9.8	9.4	9.4	5.4	3.8	4.0	2.2	0.4	20.8	
非検討者	(500)	13.0	3.0	13.4	3.0	3.2	1.8	1.8	1.6	2.8	1.4	1.6	0.8	0.2	0.8	0.2	71.6	

※今年度全体の降順にソート

22.福島県観光に関して見聞きした情報源

- 性年代別にみると、男性20代では「行政の観光キャンペーン等のパンフレット」が高く、男性60代では「新聞の記事・広告」が高い。女性60代では、「テレビやラジオの番組、CM」が高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北では「家族や友人の勧め（口コミ）」が高くなっている。

■ 属性別



※全体の降順にソート

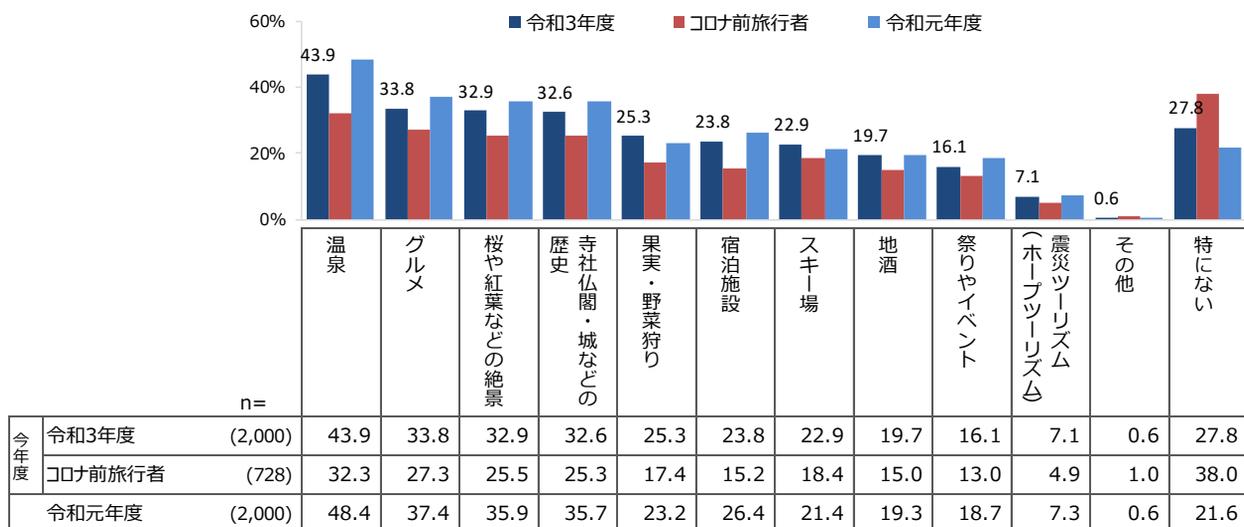
(%)

23.福島県観光に関して見聞きした情報内容

問4. 福島県観光に関して、見たことがある情報の内容であてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

- 「温泉」が43.9%と最も高く、次いで「グルメ」（33.8%）、「桜や紅葉などの絶景」（32.9%）となっている。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では全体的にスコアが高く、見聞きした情報が多くなっている。特に「温泉」は6割を超える。非検討者では見聞きした情報は少ない。

■ 時系列



グラフのデータレベルは今年度全体のみ記載(%)

■ 旅行経験別

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

		温泉	グルメ	桜や紅葉などの絶景	歴史	寺社仏閣・城などの	果実・野菜狩り	宿泊施設	スキー場	地酒	祭りやイベント	(ホープツーリズム)	震災ツーリズム	その他	特にない
n=															
本調査全体 (2,000)		43.9	33.8	32.9	32.6	25.3	23.8	22.9	19.7	16.1	7.1	0.6	27.8		
旅行経験	旅行者:2回目以上 (700)	66.4	49.0	52.1	51.6	43.1	42.1	37.4	35.6	26.3	11.3	0.4	4.6		
	旅行者:初めて (300)	44.3	35.0	29.3	36.7	20.3	23.7	19.3	16.7	11.0	6.3	0.7	14.3		
	検討者 (500)	44.8	36.2	31.8	28.2	22.0	18.4	20.4	15.0	16.4	7.0	1.2	23.8		
	非検討者 (500)	11.2	9.2	9.2	7.8	6.6	3.4	7.2	3.8	4.6	1.6	-	72.4		

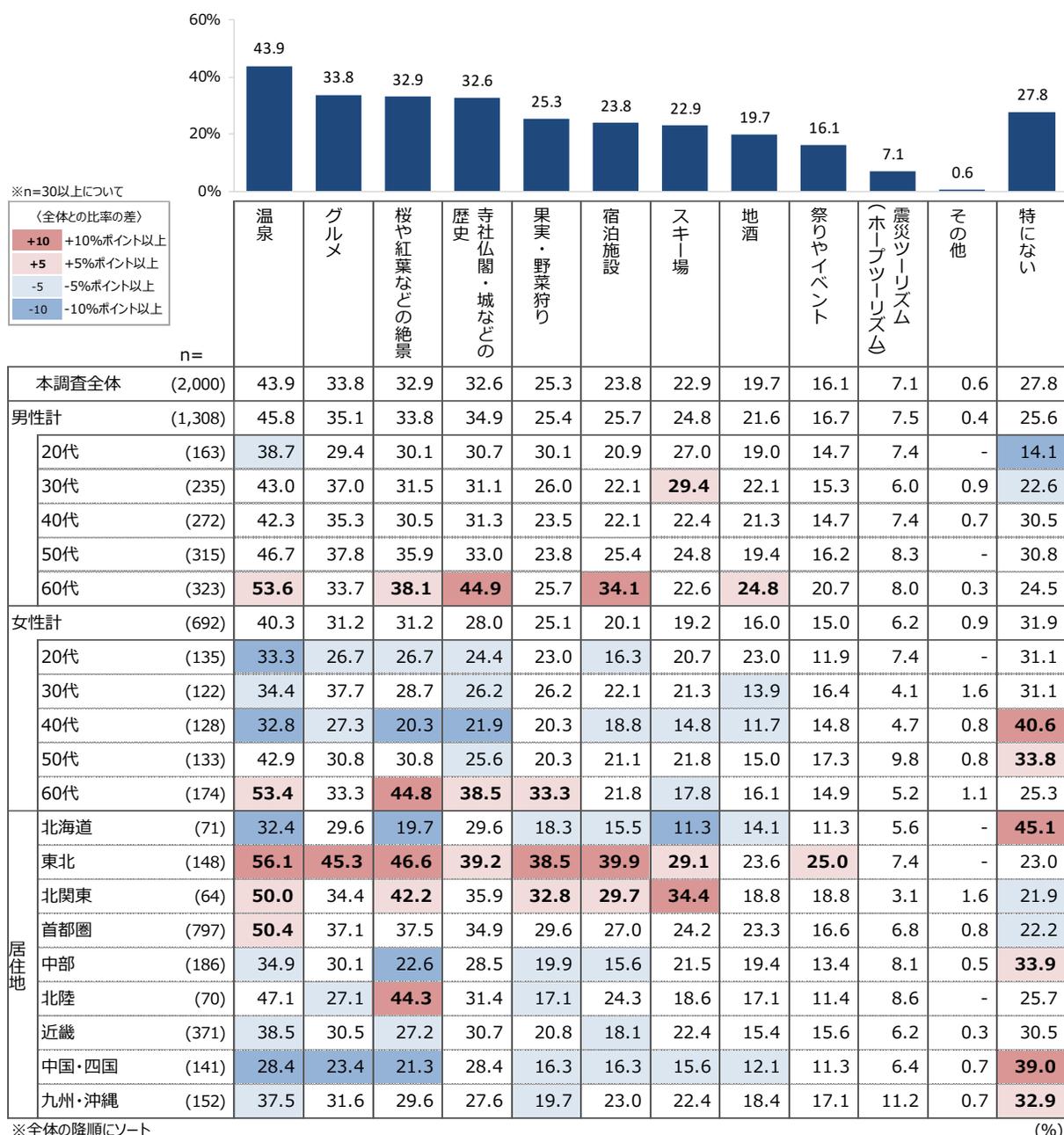
※今年度全体の降順にソート

(%)

23. 福島県観光に関して見聞きした情報内容

- 性年代別にみると、男性60代ではスコアが高い項目が多く、「寺社仏閣・城などの歴史」「宿泊施設」で高くなっている。20～40代女性では、全体での上位項目（「温泉」「グルメ」「桜や紅葉などの絶景」「寺社仏閣・城などの歴史」）のスコアが低くなっている。女性60代では、「桜や紅葉などの絶景」が高い。
- 居住地域別にみると、東北では全体的にスコアが高く、中国・四国では低くなっている。北陸では「桜や紅葉などの絶景」が高い。

■ 属性別



(%)

Ⅱ.調査結果詳細 本調査

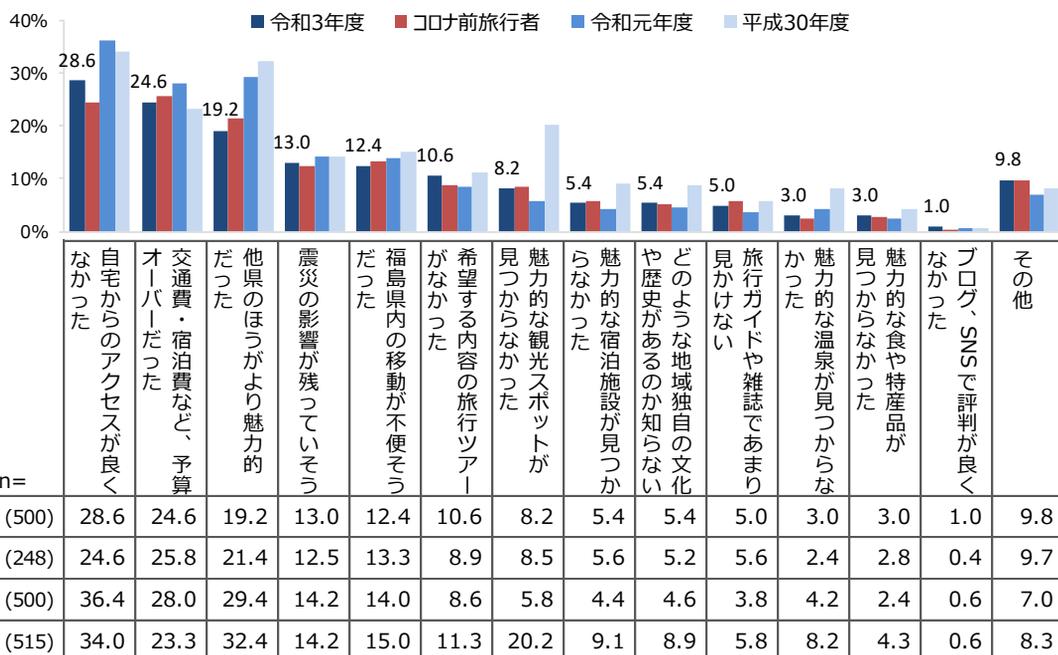
③福島県への観光意向

24.福島県旅行が検討のみで終わった理由

問20. 過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。
(複数回答)

- 「自宅からのアクセスが良くなかった」が28.6%と最も高く、次いで「交通費・宿泊費など、予算オーバーだった」(24.6%)「他県のほうがより魅力的だった」(19.2%)となっている。
- 令和元年度と比べると、「他県のほうが魅力的だった」が約10ポイント低下。

■ 時系列

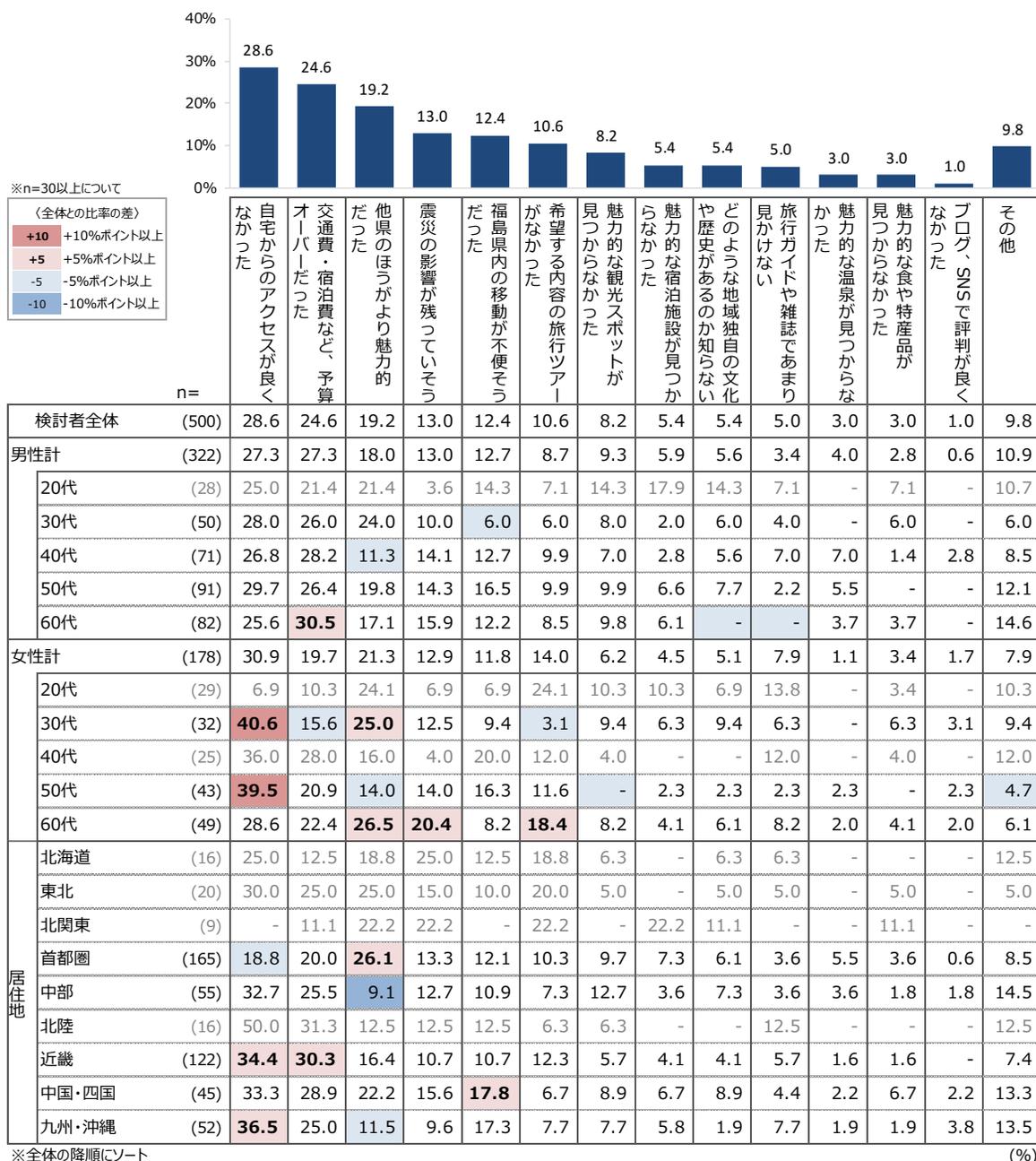


グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載 (%)

24.福島県旅行が検討のみで終わった理由

- 性年代別にみると、女性30・50代では「自宅からのアクセスが悪くなった」のスコアが高い。

■ 属性別

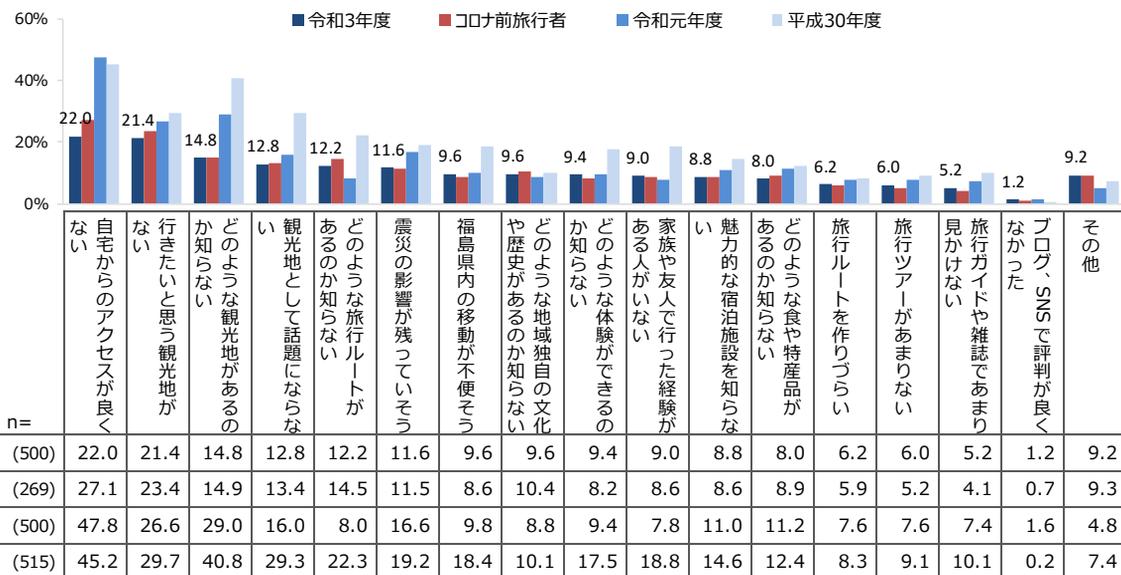


25.福島県旅行の非検討理由

問19. あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

- 「自宅からのアクセスが良くない」が22.0%と最も高く、次いで「行きたいと思う観光地がない」(21.4%)、「どのような観光地があるのかわからない」(14.8%)となっている。
- 令和元年度と比べると、数値に分散がみられ、「自宅からのアクセスが良くない」、「どのような観光地があるのかわからない」が大きく低下。

■ 時系列

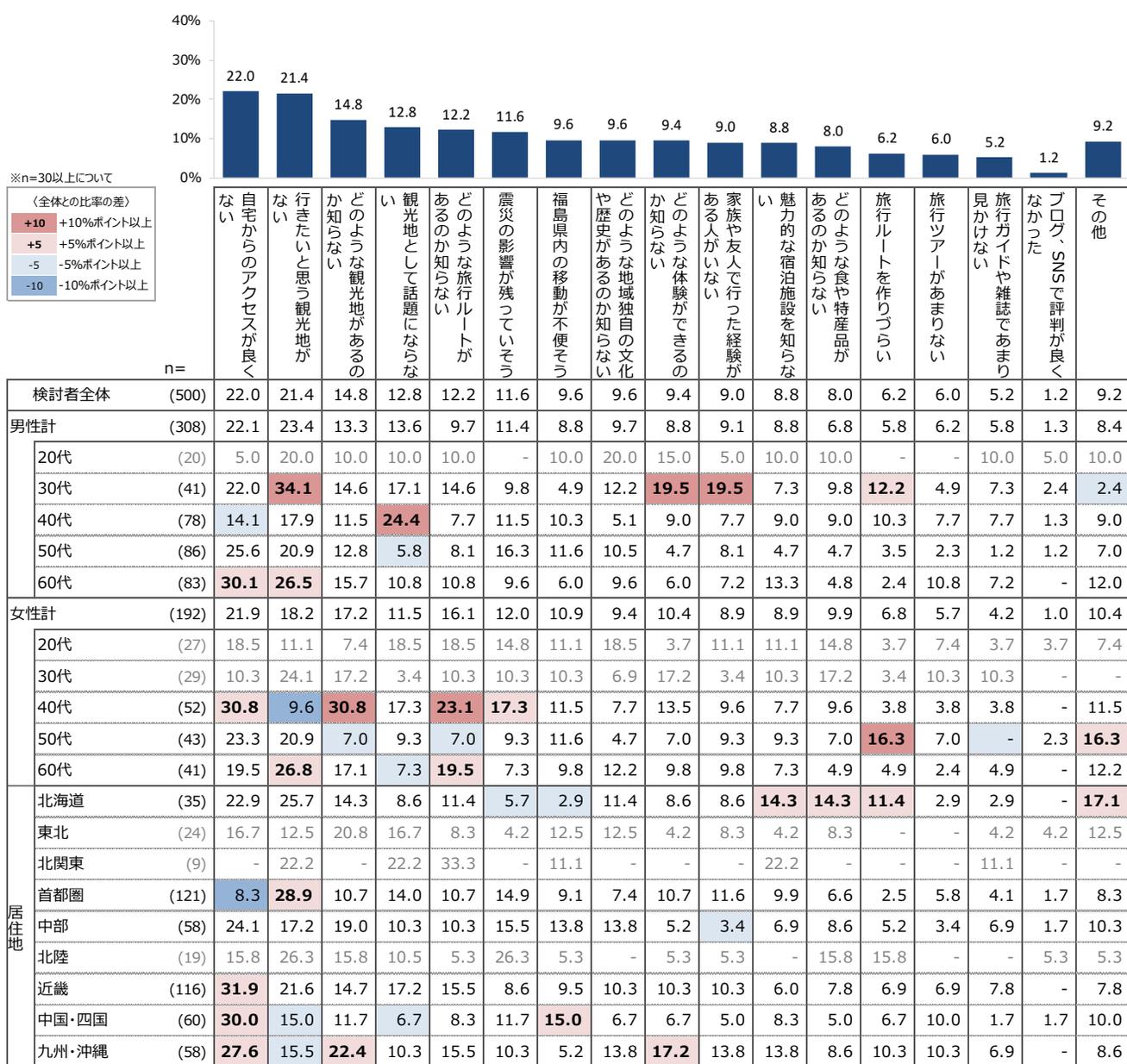


グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載(%)

25. 福島県旅行の非検討理由

- 性年代別にみると、30代男性では「行きたいと思う観光地がない」、「どのような体験ができるかわからない」、「家族や友人で行った経験がある人がいない」のスコアが高く、男性40代では、「観光地として話題にならない」が高い。女性40代では、「どのような観光地があるのか知らない」、「どのような旅行ルートがあるか知らない」が高くなっている。
- 居住地域別にみると、首都圏では「自宅からのアクセスが良くない」を非検討理由にしている人は少なく、「行きたいと思う観光地がない」のスコアがやや高い。

■ 属性別



※全体の降順にソート

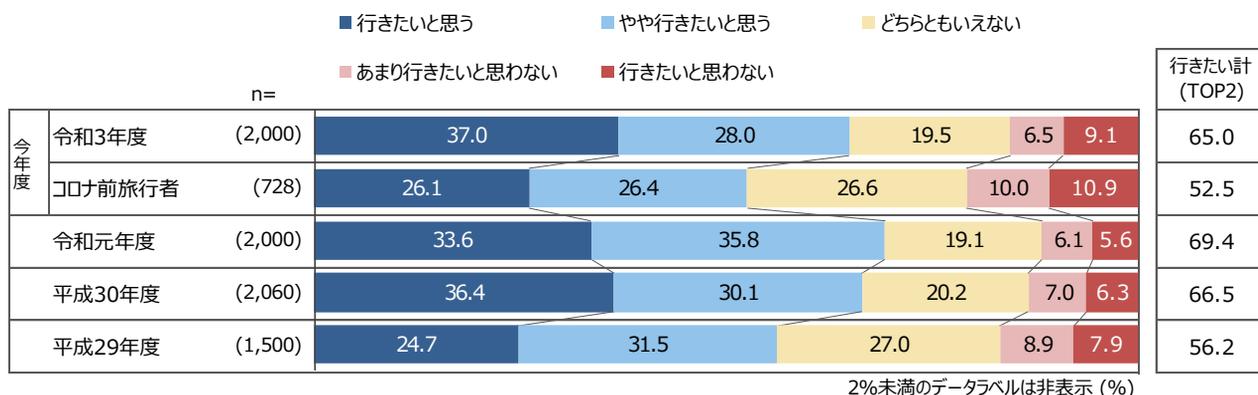
(%)

26. 今後の福島県への旅行意向

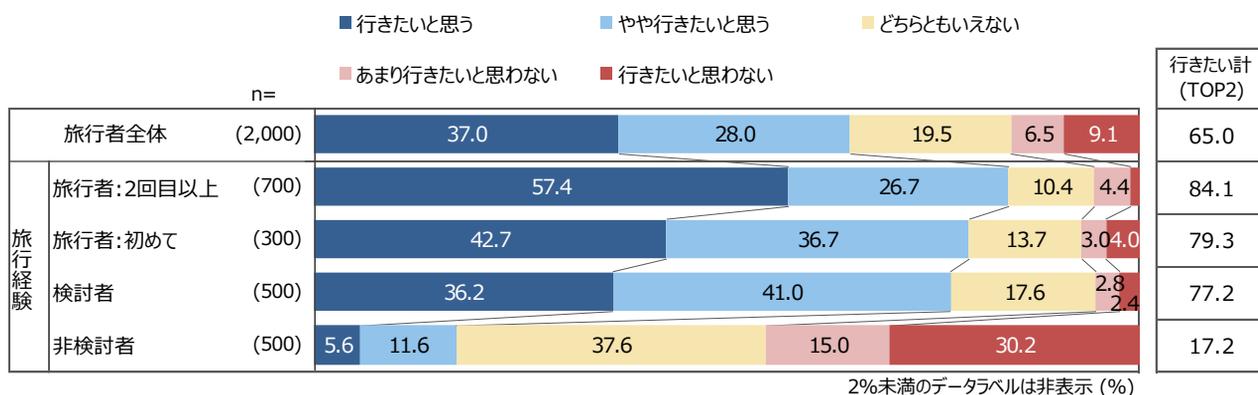
問21. 今後、福島県を旅行したいと思いますか。(単一回答)

- 今後の旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、65.0%。
- 令和元年度と比べると、大きくは変わらず4.4ポイントの低下。
- 旅行経験別にみると、2回目以上の旅行者では旅行意向が84.1%、初めての旅行者より高くなっている。

■ 時系列



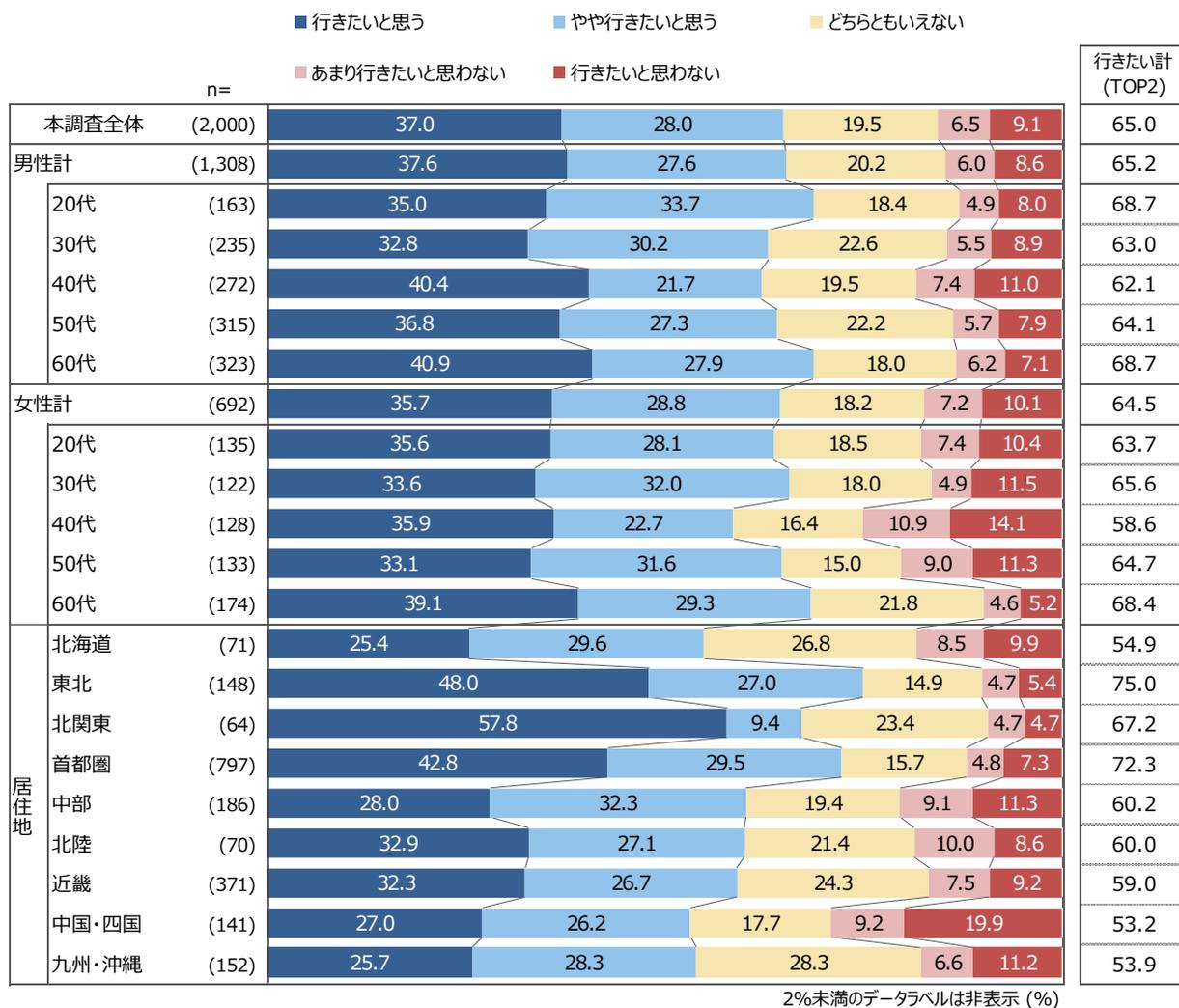
■ 旅行経験別



26. 今後の福島県への旅行意向

- 性年代別にみると、女性40代では今後の旅行意向はやや低く6割を下回る。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏では、「行きたいと思う」のスコアが高くなっている。一方、北海道、四国・中国、九州・沖縄では低い。

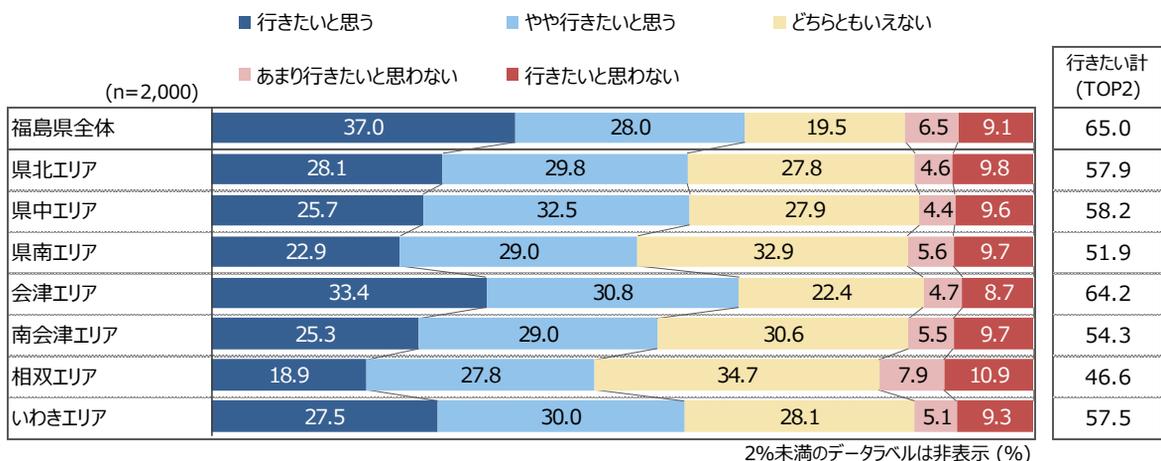
■ 属性別



27.今後の福島県内各エリアへの旅行意向

問22. 今後、福島県内の以下のエリアを旅行したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。（それぞれ単一回答）

- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、会津エリアが最も高い64.2%、県中エリアが58.2%、県北エリアが57.9%と続く。



県北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽島湖など)

県南エリア (白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)

いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

27.今後の福島県内各エリアへの旅行意向

- 性年代別にみると、男性20代では「県南エリア」、「相双エリア」が高い。
- 居住地域別にみると、東北では「いわきエリア」が高く、北関東では「県中エリア」は高い。北海道、中国・四国、九州・沖縄では、全体的にスコアが低くなっている。

※n=30以上について

TOP2計(「行きたい」「やや行きたい」)のスコア

〈全体との比率の差〉		福島県全体	県北エリア	県中エリア	県南エリア	会津エリア	南会津エリア	相双エリア	いわきエリア	
+10	+10%ポイント以上									
+5	+5%ポイント以上									
-5	-5%ポイント以上									
-10	-10%ポイント以上									
n=										
本調査全体	(2,000)	65.0	57.9	58.2	51.9	64.2	54.3	46.6	57.5	
男性計	(1,308)	65.2	58.3	58.0	52.1	65.0	53.8	47.0	56.9	
20代	(163)	68.7	62.0	63.2	62.0	62.6	53.4	61.3	65.0	
30代	(235)	63.0	62.1	61.3	52.3	60.4	50.6	46.0	58.7	
40代	(272)	62.1	55.9	56.6	52.6	63.2	50.7	45.2	55.9	
50代	(315)	64.1	56.2	54.9	51.1	64.1	53.0	44.8	52.4	
60代	(323)	68.7	57.9	57.0	47.4	71.8	59.8	44.3	56.7	
女性計	(692)	64.5	56.9	58.7	51.4	62.7	55.1	45.8	58.7	
20代	(135)	63.7	57.8	62.2	48.1	58.5	51.1	49.6	60.0	
30代	(122)	65.6	56.6	57.4	54.9	59.8	51.6	42.6	66.4	
40代	(128)	58.6	51.6	55.5	52.3	59.4	53.1	43.8	56.3	
50代	(133)	64.7	52.6	54.9	48.1	60.9	54.9	43.6	55.6	
60代	(174)	68.4	63.8	62.1	53.4	71.8	62.1	48.3	56.3	
居住地	北海道	(71)	54.9	43.7	45.1	40.8	53.5	42.3	32.4	39.4
	東北	(148)	75.0	66.2	64.2	50.7	70.3	63.5	47.3	68.2
	北関東	(64)	67.2	64.1	73.4	57.8	67.2	60.9	56.3	64.1
	首都圏	(797)	72.3	64.7	64.5	59.5	70.8	60.2	51.6	63.2
	中部	(186)	60.2	52.7	59.1	48.9	59.1	49.5	51.1	55.9
	北陸	(70)	60.0	52.9	64.3	48.6	64.3	55.7	40.0	61.4
	近畿	(371)	59.0	54.7	52.0	48.2	59.8	49.9	43.1	51.2
	中国・四国	(141)	53.2	41.1	41.8	37.6	53.2	38.3	36.9	44.7
	九州・沖縄	(152)	53.9	49.3	45.4	42.8	54.6	47.4	37.5	50.0

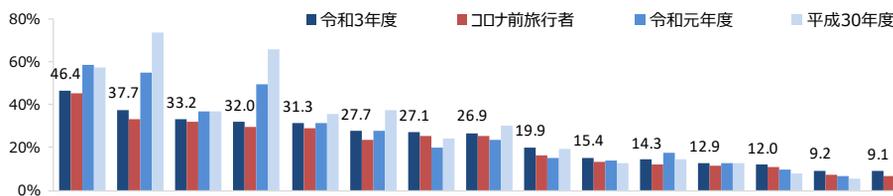
(%)

28. 今後、福島県旅行をする場合に期待すること

問23. 今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「おいしいものを食べ歩くこと」が46.4%と最も高く、次いで「色々な温泉を楽しむこと」（37.7%）、「歴史ある街並み・景観を楽しむこと」（33.2%）となっている。
- 令和元年度と比べると、数値に分散がみられ、「色々な温泉を楽しむこと」、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」がそれぞれ約17ポイントの低下。

■ 時系列



今年度	n=	食歩くこと	おいしいものを食べ歩くこと	色々な温泉を楽しむこと	歴史ある街並み・景観を楽しむこと	四季折々の自然や風景を楽しむこと	名所・旧跡をめぐる	泊まってみたい宿泊施設に滞在すること	様々な景勝地を巡ること	特産品や土産物を購入すること	楽しむこと	福島ならではの地酒を飲むこと	レジャー施設を訪れること	花を楽しむこと	祭り・イベントを見学・参加すること	美術館・博物館を観覧すること	健康的なアクティビティをすること	（震災復興ツーリズム）ホープツーリズム	スキーを楽しむこと	繁華街でナイトライフを楽しむこと	その他	特になし
令和3年度	(2,000)	46.4	37.7	33.2	32.0	31.3	27.7	27.1	26.9	19.9	15.4	14.3	12.9	12.0	9.2	9.1	8.2	7.9	0.5	12.6		
コロナ前旅行者	(728)	45.6	33.4	31.9	29.7	29.3	23.9	25.3	25.4	16.3	13.3	12.1	11.7	10.9	7.1	6.6	7.0	5.8	0.7	16.6		
令和元年度	(2,000)	58.9	55.0	36.7	49.6	31.2	28.0	19.8	23.4	15.1	13.8	17.4	12.6	9.6	6.4		6.1	4.7	0.8	7.8		
平成30年度	(1,786)	57.4	73.6	37.1	66.0	35.4	37.6	24.0	30.1	19.5	12.6	14.4	12.5	8.0	5.2		4.9	4.0	1.8	2.3		

グラフのデータラベルは今年度全体のみ記載（%）

■ 旅行経験別

※n=30以上について

（全体との比率の差）	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

旅行経験	n=	食歩くこと	おいしいものを食べ歩くこと	色々な温泉を楽しむこと	歴史ある街並み・景観を楽しむこと	四季折々の自然や風景を楽しむこと	名所・旧跡をめぐる	泊まってみたい宿泊施設に滞在すること	様々な景勝地を巡ること	特産品や土産物を購入すること	楽しむこと	福島ならではの地酒を飲むこと	レジャー施設を訪れること	花を楽しむこと	祭り・イベントを見学・参加すること	美術館・博物館を観覧すること	健康的なアクティビティをすること	（震災復興ツーリズム）ホープツーリズム	スキーを楽しむこと	繁華街でナイトライフを楽しむこと	その他	特になし
本調査全体	(2,000)	46.4	37.7	33.2	32.0	31.3	27.7	27.1	26.9	19.9	15.4	14.3	12.9	12.0	9.2	9.1	8.2	7.9	0.5	12.6		
旅行者:2回目以上	(700)	49.9	44.6	38.6	38.9	35.7	36.6	34.1	29.0	28.3	17.6	22.4	16.0	16.7	12.0	11.6	14.0	11.6	0.3	2.1		
旅行者:初めて	(300)	40.7	33.7	23.7	26.7	22.7	24.0	19.7	22.3	21.7	16.3	10.0	13.7	8.3	8.7	10.7	6.3	7.3	0.3	5.7		
検討者	(500)	58.4	44.8	43.2	39.4	42.4	31.6	34.8	37.2	18.6	18.0	14.2	16.6	13.0	11.6	11.4	6.8	8.4	0.6	5.2		
非検討者	(500)	33.0	23.4	21.2	18.0	19.0	13.6	13.8	16.4	8.4	9.0	5.4	4.2	6.4	3.2	2.2	2.4	2.4	0.6	38.8		

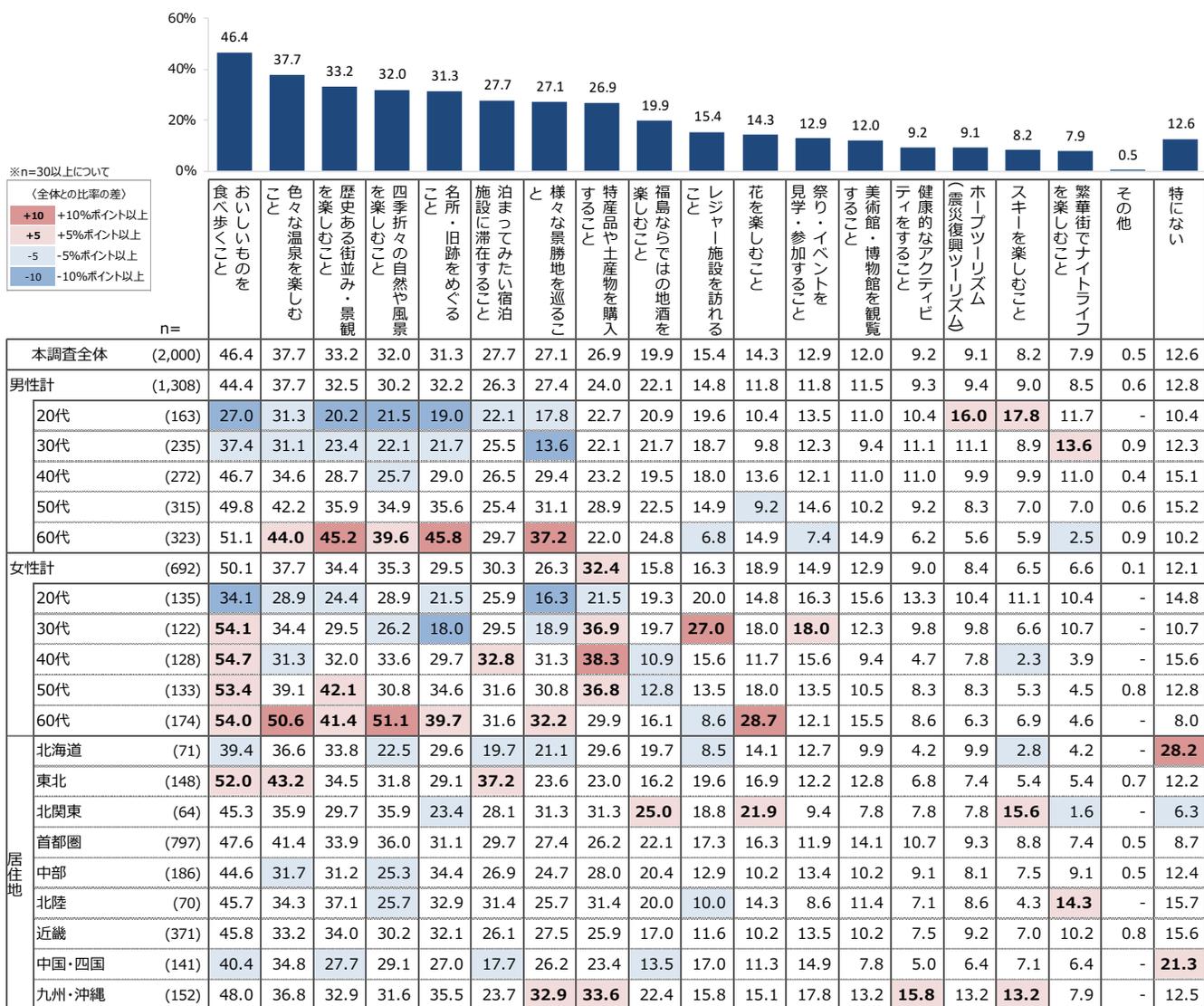
※今年度全体の降順にソート

(%)

28. 今後、福島県旅行をする場合に期待すること

- 年代別に見ると、男性20代では、グルメ、歴史、温泉への期待は低く、「ホープツーリズム」や「スキー」への期待がやや高くなっている。男性60代では、歴史や景勝地への期待が高い。一方、女性60代では、温泉、自然、グルメへの期待が高い。また、男性より女性の方がグルメへの関心度が高い。

■ 属性別



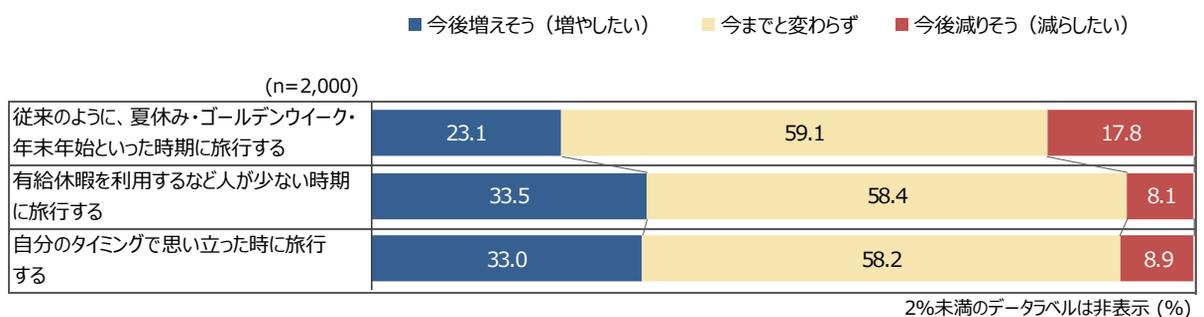
Ⅱ.調査結果詳細 本調査

④これからの旅行スタイル

29. 今後の旅行する時期に対する考え

問24. 今後の旅行する時期に対する考えとして、あなたの考えに近いものをお答えください。(単一回答)

- 今後の旅行時期として、従来のように、夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始といった時期に旅行する人は減り、人が少ない時期や自分のタイミングで思い立った時に旅行する人が増える傾向が予想される。



29. 今後の旅行する時期に対する考え

- 性年代別にみると、20代では男女ともに従来のように、夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始といった時期に旅行することが「今後増えそう（増やしたい）」のスコアが高い。

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

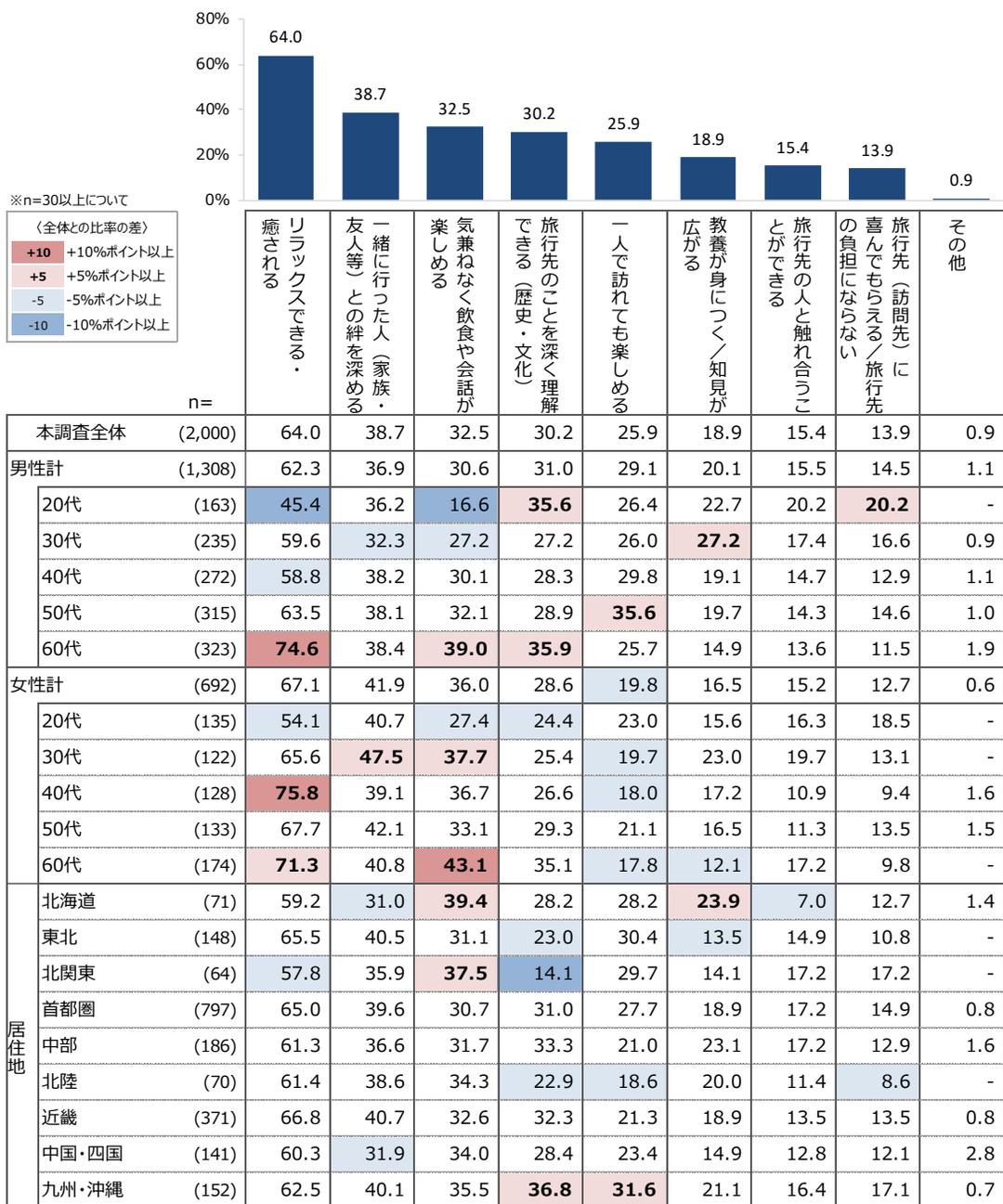
	n=	従来のように、夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始といった時期に旅行する			有給休暇を利用するなど人が少ない時期に旅行する			自分のタイミングで思い立った時に旅行する		
		今後増えそう (増やしたい)	今までと変わらず	今後減りそう (減らしたい)	今後増えそう (増やしたい)	今までと変わらず	今後減りそう (減らしたい)	今後増えそう (増やしたい)	今までと変わらず	今後減りそう (減らしたい)
本調査全体	(2,000)	23.1	59.1	17.8	33.5	58.4	8.1	33.0	58.2	8.9
男性計	(1,308)	24.8	58.8	16.4	33.9	58.9	7.2	34.9	57.5	7.6
20代	(163)	48.5	42.9	8.6	42.9	52.8	4.3	46.6	47.2	6.1
30代	(235)	31.9	57.9	10.2	34.5	60.4	5.1	37.0	55.3	7.7
40代	(272)	26.8	60.7	12.5	27.9	62.5	9.6	30.1	58.8	11.0
50代	(315)	17.1	67.3	15.6	33.0	61.0	6.0	30.5	62.5	7.0
60代	(323)	13.6	57.6	28.8	34.7	56.0	9.3	35.6	58.2	6.2
女性計	(692)	19.8	59.7	20.5	32.8	57.4	9.8	29.3	59.4	11.3
20代	(135)	33.3	53.3	13.3	40.7	48.1	11.1	36.3	51.1	12.6
30代	(122)	22.1	61.5	16.4	40.2	52.5	7.4	28.7	59.0	12.3
40代	(128)	14.1	68.0	18.0	20.3	71.1	8.6	19.5	68.8	11.7
50代	(133)	14.3	58.6	27.1	27.1	60.9	12.0	24.1	63.9	12.0
60代	(174)	16.1	58.0	25.9	35.1	55.2	9.8	35.6	55.7	8.6
居住地										
北海道	(71)	21.1	59.2	19.7	32.4	60.6	7.0	29.6	62.0	8.5
東北	(148)	17.6	61.5	20.9	27.7	63.5	8.8	25.7	62.8	11.5
北関東	(64)	21.9	54.7	23.4	32.8	62.5	4.7	37.5	56.3	6.3
首都圏	(797)	26.7	56.5	16.8	38.1	54.6	7.3	36.3	56.1	7.7
中部	(186)	18.8	66.7	14.5	33.3	59.7	7.0	30.6	60.8	8.6
北陸	(70)	20.0	58.6	21.4	27.1	68.6	4.3	28.6	67.1	4.3
近畿	(371)	22.9	60.4	16.7	31.8	59.0	9.2	31.5	59.0	9.4
中国・四国	(141)	17.0	62.4	20.6	24.1	62.4	13.5	27.7	58.9	13.5
九州・沖縄	(152)	23.7	57.2	19.1	31.6	59.2	9.2	35.5	53.3	11.2

(%)

30. 今後の旅行における重視点

問25. 今後の旅行において、あなたが重視することをお答えください。（複数回答）

- 「リラックスできる・癒される」が64.0%と最も高く、次いで「一緒に行った人（家族・友人等）との絆を深める」（38.7%）「気兼ねなく飲食や会話が楽しめる」（32.5%）となっている。
- 性年代別にみると、男性60代・女性40代では、「リラックスできる・癒される」が重視される。30代では、男性は「一緒に行った人との絆を深める」、「気兼ねなく飲食や会話を楽しめる」たやや低い一方で、女性は同項目がやや高い。



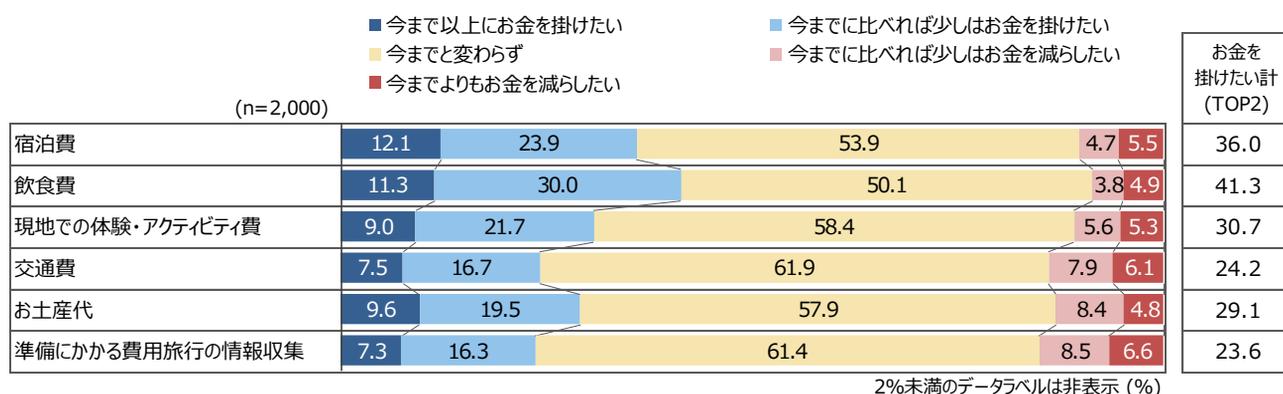
※全体の降順にソート

(%)

31.今後の旅行においてお金をかけたいもの

問26. 今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。それぞれあてはまるものをお選びください。
(それぞれ単一回答)

- 旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しお金を掛けたい」）は、飲食費が41.3%と最も高く、次いで宿泊費（36.0%）、現地での体験・アクティビティ費（30.7%）となっている。



宿泊費（アップグレードした客室の予約・利用など含む）
 飲食費（高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む）
 現地での体験・アクティビティ費
 交通費（アップグレードしたフライトの予約・利用など含む）
 お土産代
 準備にかかる費用（ガイドブック等）旅行の情報収集

31.今後の旅行においてお金をかけたいもの

- 性年代別にみると、男性20代では、全体的にスコアが高く、女性20代でもやや高い。
- 居住地域別にみると、北海道では「飲食費」、「現地での体験・アクティビティ費」が低く、中国・四国では「宿泊費」、「飲食費」が低くなっている。

※n=30以上について

TOP2計(「お金を掛けたい」「少しはお金を掛けたい」)のスコア

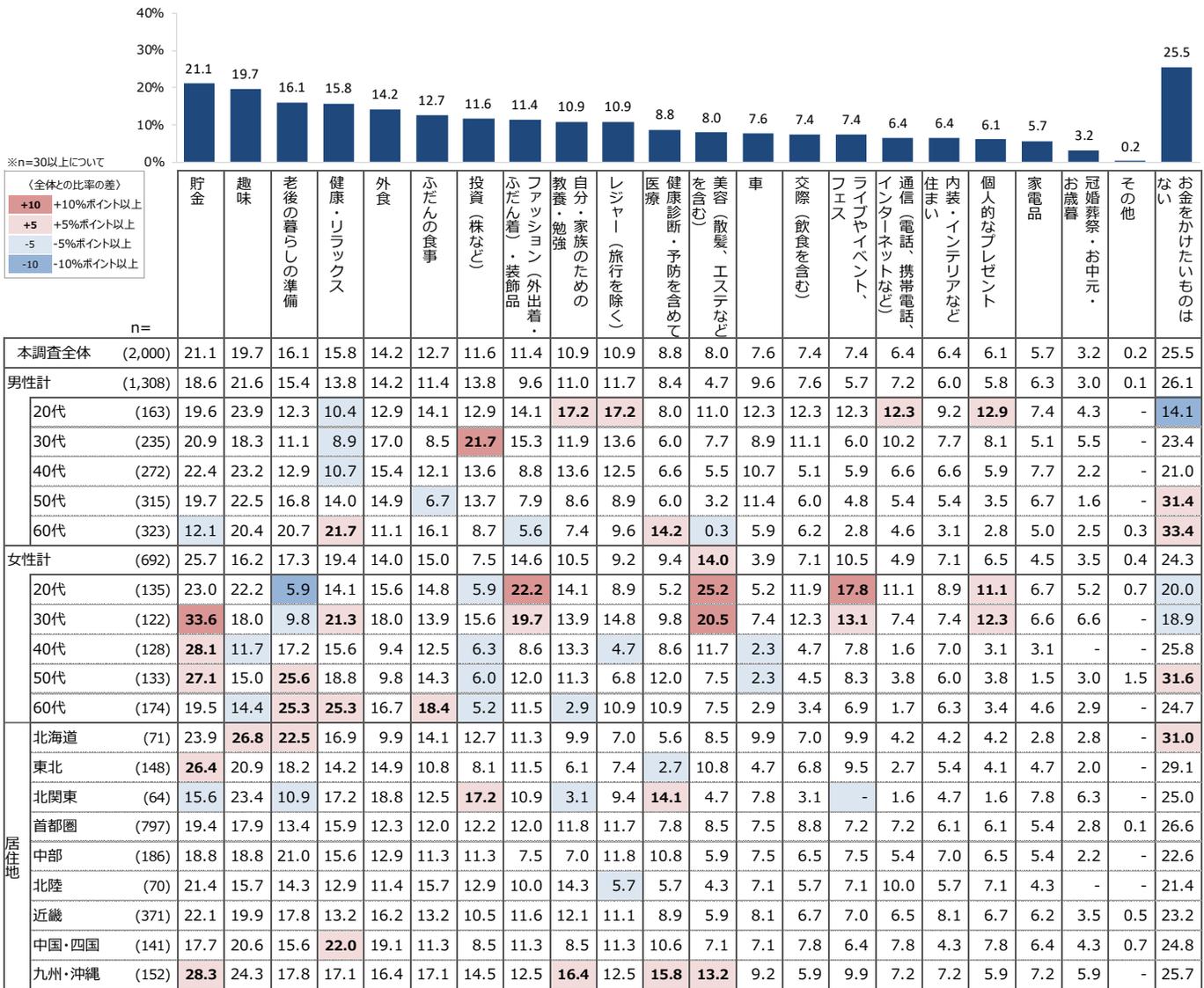
全体との比率の差		TOP2計(「お金を掛けたい」「少しはお金を掛けたい」)のスコア						
差	ポイント	宿泊費 (アップグレードした客室の予約・利用など含む)	食事など含む 星付きレストラン	飲食費(高級レストランやミシュラン)	現地での体験・アクティビティ費	交通費 (アップグレードしたフライトの予約・利用など含む)	お土産代	準備にかかる費用 (ガイドブック等)旅行の情報収集
+10	+10%ポイント以上							
+5	+5%ポイント以上							
-5	-5%ポイント以上							
-10	-10%ポイント以上							
	n=							
本調査全体	(2,000)	36.0	41.3	30.7	24.2	29.1	23.6	
男性計	(1,308)	36.9	42.6	30.1	24.9	28.8	24.9	
20代	(163)	45.4	57.1	45.4	43.6	44.2	43.6	
30代	(235)	42.1	46.4	35.3	31.5	34.9	33.2	
40代	(272)	34.9	41.9	32.0	22.8	32.4	24.6	
50代	(315)	30.8	34.6	25.1	15.9	20.3	17.5	
60代	(323)	36.2	40.9	22.0	21.4	22.0	17.0	
女性計	(692)	34.2	38.9	31.8	22.7	29.5	21.0	
20代	(135)	39.3	48.1	43.0	32.6	37.8	31.9	
30代	(122)	38.5	45.1	37.7	25.4	32.8	27.0	
40代	(128)	28.1	32.0	32.0	19.5	34.4	18.0	
50代	(133)	29.3	32.3	26.3	19.5	24.1	12.8	
60代	(174)	35.6	37.4	23.0	17.8	21.3	16.7	
居住地								
北海道	(71)	26.8	31.0	16.9	23.9	29.6	18.3	
東北	(148)	29.7	37.8	24.3	16.2	23.6	16.2	
北関東	(64)	34.4	50.0	29.7	23.4	21.9	20.3	
首都圏	(797)	40.4	42.7	36.1	27.0	30.9	26.9	
中部	(186)	35.5	45.2	28.5	31.2	29.6	25.3	
北陸	(70)	35.7	45.7	25.7	22.9	27.1	21.4	
近畿	(371)	35.8	39.9	28.3	19.7	28.6	21.6	
中国・四国	(141)	22.7	31.2	22.7	17.0	24.1	19.1	
九州・沖縄	(152)	36.8	44.7	33.6	27.0	33.6	25.0	

(%)

32. 今後、旅行代を削ってお金をかけたいもの

問27. 今後あなたが、旅行代を削ってお金をかけたいものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)

- 「貯金」が21.1%、「趣味」が19.7%、「老後の暮らしの準備」が16.1%となっている。
- 性年代別にみると、男性30代では「投資（株など）」のスコアが高く、女性20～30代では、「ファッション」、「美容」、「ライブやイベント、フェス」等が高い。一方で、女性30代～50代では「貯金」が高い。



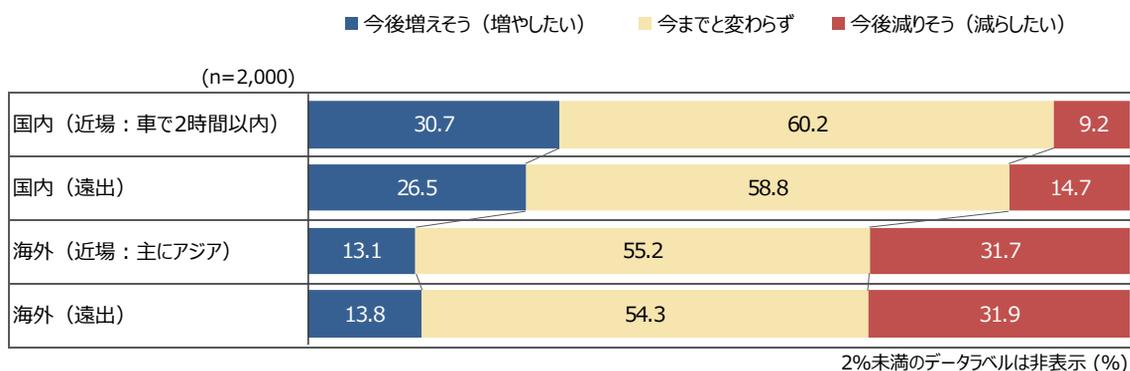
※全体の降順にソート

(%)

33.コロナ前後での今後の旅行先変化

問28. 従来（コロナ前）と比較して、今後の旅行先はどのように変化するとお考えですか？
（それぞれ単一回答）

- 今後の旅行先としては、国内は近場・遠出ともに「今後増えそう（増やしたい）」傾向、海外近場・遠出ともに「今後減りそう（減らしたい）」傾向になっている。



33.コロナ前後での今後の旅行先変化

- 性年代別にみると、20代では男女ともに国内（近場・遠出）が「今後増えそう（増やしたい）」のスコアが高い。一方、男性20～30代、女性20代では海外への旅行意向も高い。女性60代では海外への旅行意向は低くなっている。

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉	
+10	+10%ポイント以上
+5	+5%ポイント以上
-5	-5%ポイント以上
-10	-10%ポイント以上

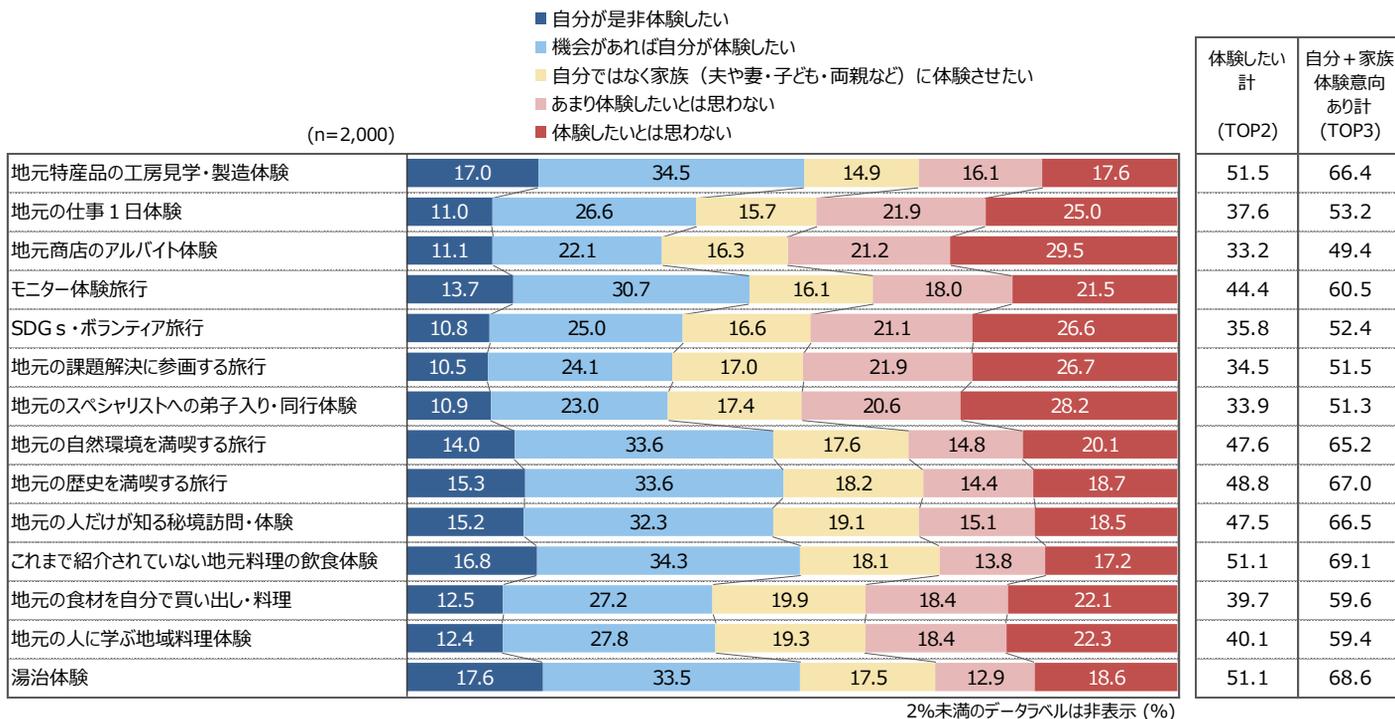
	n=	国内 (近場：車で2時間以内)			国内（遠出）			海外 (近場：主にアジア)			海外（遠出）		
		今後増えそう (増やしたい)	今までと変わらず	今後減りそう (減らしたい)	今後増えそう (増やしたい)	今までと変わらず	今後減りそう (減らしたい)	今後増えそう (増やしたい)	今までと変わらず	今後減りそう (減らしたい)	今後増えそう (増やしたい)	今までと変わらず	今後減りそう (減らしたい)
本調査全体	(2,000)	30.7	60.2	9.2	26.5	58.8	14.7	13.1	55.2	31.7	13.8	54.3	31.9
男性計	(1,308)	30.7	62.2	7.1	26.6	60.4	13.0	14.2	55.6	30.2	13.8	56.0	30.1
20代	(163)	41.1	52.1	6.7	33.1	57.1	9.8	28.8	50.3	20.9	22.7	55.2	22.1
30代	(235)	34.5	58.7	6.8	24.7	63.8	11.5	19.6	59.6	20.9	20.0	59.6	20.4
40代	(272)	30.9	61.0	8.1	25.0	59.2	15.8	9.2	57.4	33.5	10.7	58.1	31.3
50代	(315)	26.7	66.7	6.7	20.3	67.0	12.7	10.2	56.8	33.0	9.5	56.8	33.7
60代	(323)	26.6	66.3	7.1	32.2	54.2	13.6	11.1	52.6	36.2	11.8	51.4	36.8
女性計	(692)	30.5	56.4	13.2	26.3	55.8	17.9	11.0	54.5	34.5	13.7	51.0	35.3
20代	(135)	36.3	47.4	16.3	38.5	48.1	13.3	19.3	54.8	25.9	28.1	40.7	31.1
30代	(122)	41.8	45.9	12.3	28.7	53.3	18.0	16.4	52.5	31.1	14.8	54.9	30.3
40代	(128)	22.7	62.5	14.8	18.0	60.9	21.1	5.5	61.7	32.8	5.5	62.5	32.0
50代	(133)	21.8	63.2	15.0	19.5	63.2	17.3	9.0	57.9	33.1	11.3	55.6	33.1
60代	(174)	30.5	60.9	8.6	26.4	54.0	19.5	6.3	47.7	46.0	9.8	44.3	46.0
居住地													
北海道	(71)	26.8	64.8	8.5	23.9	64.8	11.3	1.4	60.6	38.0	4.2	54.9	40.8
東北	(148)	31.1	60.8	8.1	20.9	60.8	18.2	8.8	52.7	38.5	9.5	52.7	37.8
北関東	(64)	32.8	59.4	7.8	20.3	62.5	17.2	14.1	50.0	35.9	17.2	40.6	42.2
首都圏	(797)	32.0	60.1	7.9	29.4	59.0	11.7	15.6	55.3	29.1	16.2	55.0	28.9
中部	(186)	29.0	60.2	10.8	26.9	55.4	17.7	13.4	49.5	37.1	16.1	46.2	37.6
北陸	(70)	20.0	68.6	11.4	14.3	67.1	18.6	5.7	67.1	27.1	8.6	67.1	24.3
近畿	(371)	32.6	59.0	8.4	27.8	57.7	14.6	13.7	55.5	30.7	12.9	56.3	30.7
中国・四国	(141)	27.7	60.3	12.1	20.6	62.4	17.0	9.2	61.7	29.1	9.2	59.6	31.2
九州・沖縄	(152)	28.9	56.6	14.5	28.3	51.3	20.4	14.5	51.3	34.2	14.5	52.0	33.6

(%)

34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

問29. 福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれの程度体験したいか、お答えください。（それぞれ単一回答）

- 自分の体験意向（TOP2）は、「地元特産品の工房見学・製造体験」が51.5%、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が51.1%、「湯治体験」が51.1%。上位3項目が僅差となっている。
- 自分+家族の体験意向（TOP3）は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が69.1%、「湯治体験」が68.6%、「地元の歴史を満喫する旅行」が67.0%と7割近くになっている。



地元特産品の工房見学・製造体験

地元の仕事（農業/林業/漁業）1日体験

地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）

モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらう）

SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）

地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアと一緒に考える）

地元のスペシャリスト（奥会津のマタギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2-3日の宿泊体験）

地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）

地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究家等が同行・案内）

地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）

これまで紹介されていない地元料理の飲食体験

地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）

地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）

湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）

34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが高い。女性20代では、「SDGs・ボランティア旅行」、「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」が高くなっている。女性40代では、全体的にスコアが低い。60代男性でも全体的に低く、特に「地元の仕事1日体験」、「地元商店のアルバイト体験」、「モニター体験旅行」が低くなっている。一方、60代では男女ともに「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向は高い。

※n=30以上について

TOP2計(「自分が是非体験したい」「機会があれば自分が体験したい)」のスコア

〈全体との比率の差〉		製造体験	地元特産品の工房見学・	地元の仕事1日体験	地元商店のアルバイト体験	モニター体験旅行	SDGs・ボランティア旅行	地元の課題解決に参画する旅行	地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験	地元の自然環境を満喫する旅行	地元の歴史を満喫する旅行	地元の人だけが知る秘境訪問・体験	これまで紹介されていない地元料理の飲食体験	地元の食材を自分で買い出し・料理	地元の人に学ぶ地域料理体験	湯治体験
n=																
本調査全体	(2,000)	51.5	37.6	33.2	44.4	35.8	34.5	33.9	47.6	48.8	47.5	51.1	39.7	40.1	51.1	
男性計	(1,308)	49.2	38.1	34.0	43.3	35.2	35.2	34.9	47.0	48.5	47.3	50.8	40.4	39.8	51.4	
20代	(163)	57.1	52.1	46.0	58.3	48.5	49.7	51.5	54.0	52.8	50.9	58.9	53.4	58.3	59.5	
30代	(235)	51.5	46.8	46.0	54.0	41.7	43.8	38.7	49.4	44.7	48.9	55.7	48.9	48.9	53.6	
40代	(272)	49.6	41.9	40.1	43.0	37.9	35.7	36.0	43.0	48.5	46.0	49.6	43.0	41.2	48.5	
50代	(315)	50.2	34.0	29.2	40.0	29.8	31.7	32.1	45.1	43.8	44.8	48.3	33.3	33.0	46.0	
60代	(323)	42.1	25.4	18.9	31.3	26.9	24.8	25.7	47.1	53.9	48.0	46.4	32.2	29.4	53.3	
女性計	(692)	55.9	36.6	31.5	46.5	36.8	33.1	31.9	48.6	49.3	47.7	51.6	38.3	40.6	50.4	
20代	(135)	54.8	45.9	42.2	51.1	46.7	41.5	44.4	47.4	45.2	48.1	52.6	45.2	46.7	52.6	
30代	(122)	59.8	41.8	41.0	52.5	44.3	38.5	37.7	49.2	48.4	44.3	53.3	43.4	46.7	50.8	
40代	(128)	48.4	27.3	21.9	36.7	25.8	22.7	21.9	41.4	39.1	42.2	43.0	28.1	35.2	43.0	
50代	(133)	57.1	35.3	30.8	48.9	33.8	31.6	30.1	47.4	51.1	48.1	50.4	34.6	35.3	53.4	
60代	(174)	58.6	33.3	24.1	44.3	34.5	31.6	27.0	55.2	59.2	53.4	56.9	39.7	39.7	51.7	
居住地	北海道	(71)	42.3	23.9	25.4	40.8	33.8	25.4	26.8	42.3	43.7	42.3	39.4	31.0	29.6	49.3
	東北	(148)	45.9	29.7	23.0	39.2	27.7	26.4	25.0	40.5	42.6	42.6	51.4	31.8	33.1	48.6
	北関東	(64)	53.1	48.4	37.5	50.0	45.3	43.8	43.8	56.3	54.7	53.1	53.1	42.2	46.9	56.3
	首都圏	(797)	55.2	43.3	37.0	49.7	40.5	38.5	38.6	52.9	51.8	51.8	53.6	44.5	44.5	56.0
	中部	(186)	50.0	36.6	32.8	45.7	32.8	36.6	36.6	48.9	53.8	51.1	54.3	43.5	39.2	53.2
	北陸	(70)	52.9	28.6	30.0	38.6	30.0	27.1	21.4	31.4	34.3	34.3	38.6	25.7	28.6	30.0
	近畿	(371)	52.3	35.8	32.1	37.7	34.2	34.8	30.7	43.1	46.6	41.8	52.0	37.7	39.1	47.4
	中国・四国	(141)	37.6	27.7	29.8	38.3	27.0	22.0	24.8	38.3	45.4	42.6	41.1	31.2	31.2	43.3
	九州・沖縄	(152)	53.3	35.5	32.2	44.1	34.2	33.6	35.5	50.0	48.0	49.3	50.7	38.8	42.8	49.3

(%)

34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

- 自分ではなく家族に体験させたい意向は、男性20代では、「地元商店のアルバイト体験」が高い。60代では男女ともに全体的にスコアがやや低くなっている。
- 居住地別にみると、北陸では全体的にスコアが高い。

「自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい」のスコア

※n=30以上について

〈全体との比率の差〉		製造体験	地元特産品の工房見学・	地元の仕事1日体験	地元商店のアルバイト体験	モニター体験旅行	SDGs・ボランティア旅行	地元の課題解決に参画する旅行	地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験	地元の自然環境を満喫する旅行	地元の歴史を満喫する旅行	地元の人だけが知る秘境訪問・体験	これまで紹介されていない地元料理の飲食体験	地元の食材を自分で買い出し・料理	地元の人に学ぶ地域料理体験	湯治体験
n=																
本調査全体	(2,000)	14.9	15.7	16.3	16.1	16.6	17.0	17.4	17.6	18.2	19.1	18.1	19.9	19.3	17.5	
男性計	(1,308)	16.4	16.6	17.4	17.4	18.2	18.3	19.2	19.0	19.5	20.3	18.3	21.8	21.1	18.6	
20代	(163)	16.6	22.7	28.8	16.0	23.9	22.7	22.7	22.1	20.9	23.3	15.3	27.0	20.9	17.2	
30代	(235)	20.0	18.7	19.6	17.4	22.6	21.3	24.7	22.6	23.4	24.3	19.6	24.3	20.4	21.7	
40代	(272)	19.1	19.1	19.1	22.8	19.9	22.1	23.5	22.4	20.2	21.0	18.4	22.4	21.7	22.8	
50代	(315)	15.6	16.5	14.9	18.4	18.7	17.8	17.8	16.5	22.5	20.6	21.0	23.2	22.9	20.0	
60代	(323)	12.4	9.9	10.8	12.4	10.2	11.1	11.1	14.2	12.4	14.9	16.1	15.5	19.5	12.1	
女性計	(692)	11.8	13.9	14.2	13.7	13.6	14.5	13.9	15.0	15.6	16.8	17.6	16.3	15.9	15.5	
20代	(135)	14.1	17.8	18.5	11.9	13.3	15.6	13.3	17.0	15.6	16.3	14.8	15.6	14.8	13.3	
30代	(122)	16.4	13.9	15.6	18.0	15.6	14.8	16.4	18.0	19.7	22.1	23.8	19.7	17.2	18.9	
40代	(128)	10.9	14.8	12.5	13.3	13.3	14.8	16.4	14.8	16.4	14.1	16.4	18.8	17.2	14.8	
50代	(133)	11.3	12.8	13.5	13.5	15.8	15.0	14.3	15.0	15.0	15.0	18.0	18.0	18.8	14.3	
60代	(174)	8.0	10.9	11.5	12.6	10.9	12.6	10.3	11.5	12.6	16.7	16.1	11.5	12.6	16.1	
居住地	北海道	(71)	15.5	15.5	15.5	12.7	11.3	16.9	11.3	12.7	12.7	16.9	23.9	12.7	12.7	14.1
	東北	(148)	15.5	13.5	17.6	15.5	14.2	14.2	12.8	14.2	14.2	14.9	10.1	20.3	17.6	16.2
	北関東	(64)	20.3	12.5	14.1	15.6	14.1	15.6	14.1	14.1	10.9	20.3	18.8	20.3	18.8	15.6
	首都圏	(797)	13.9	14.7	15.4	14.4	15.7	16.6	17.9	16.3	19.8	19.1	18.6	19.8	18.7	17.9
	中部	(186)	14.0	16.7	17.7	16.1	19.9	15.1	15.6	22.0	16.7	19.4	15.6	19.9	24.2	16.1
	北陸	(70)	17.1	21.4	24.3	30.0	25.7	21.4	27.1	30.0	28.6	32.9	30.0	32.9	32.9	34.3
	近畿	(371)	15.4	16.4	16.4	19.9	18.1	20.5	20.5	21.0	18.6	20.8	19.1	21.3	19.9	17.3
	中国・四国	(141)	16.3	17.7	11.3	14.9	16.3	16.3	17.7	14.2	12.1	14.2	17.7	17.0	18.4	12.8
九州・沖縄	(152)	13.8	16.4	19.1	12.5	15.8	14.5	12.5	15.1	20.4	17.1	15.1	16.4	14.5	17.8	

(%)

35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

問30. 福島県は7つのエリアに分かれており、それぞれ魅力のある観光資源を有しています。それぞれのエリアで体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、体験したいものをそれぞれ、5つ以内でお答えください。（複数回答）

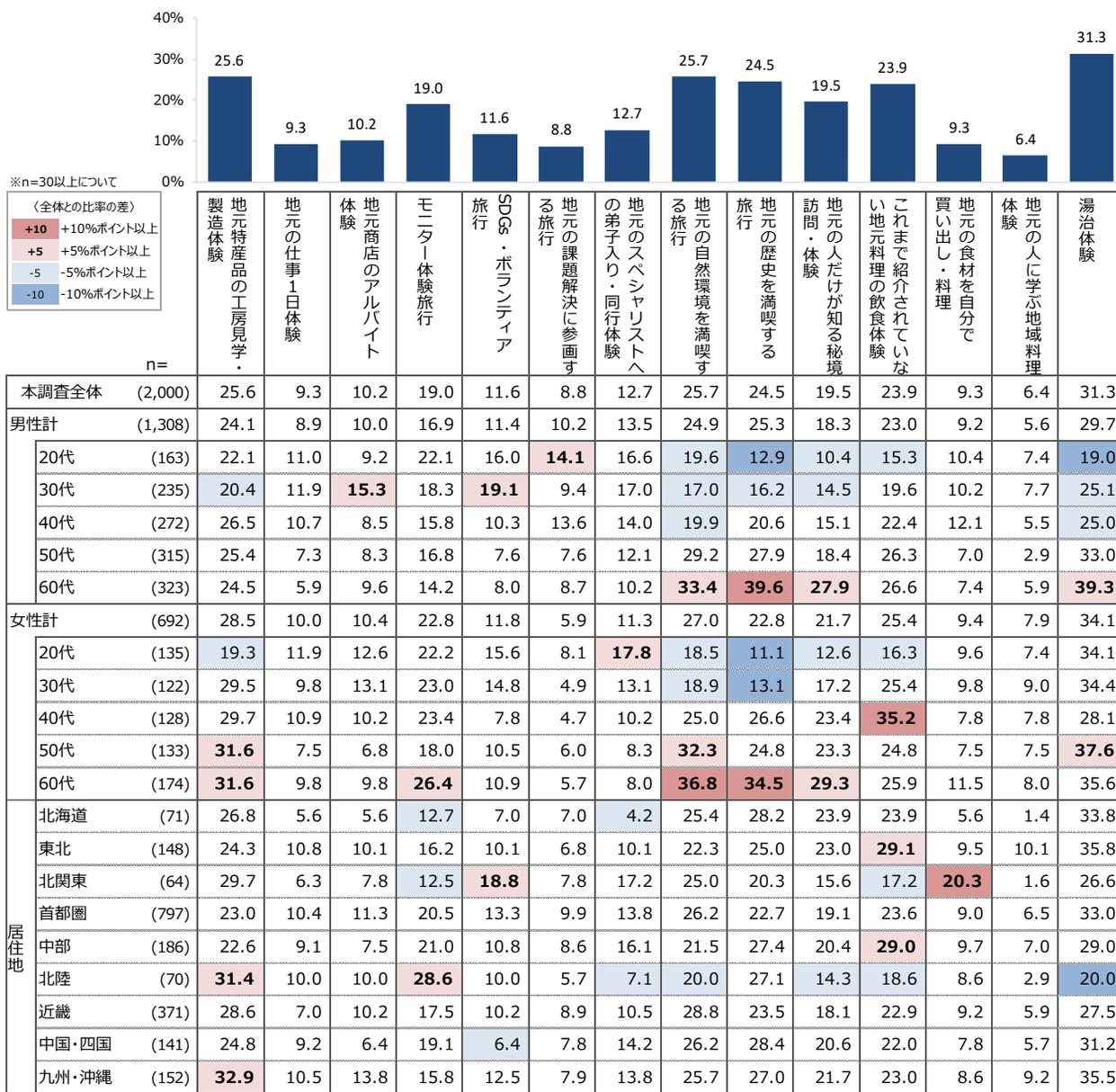
- 県北エリアでは、「湯治体験」「地元特産品の工房見学・製造体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」「モニター体験旅行」などが他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「地元の人に学ぶ地域料理体験」が高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」などが比較的高い。
- 会津エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」などが高い。
- 南会津エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が高い。
- 相双エリアでは、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」が高い。
- いわきエリアでは、「地元の食材を自分で買い出し・料理」が高い。



35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県北エリアについて、性年代別にみると、20～30代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」への意向が低い一方で、60代では同項目が高くなっている。
- 居住地域別にみると、北関東では、「地元の食材を自分で買い出し・料理」が高い。

県北エリア
(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

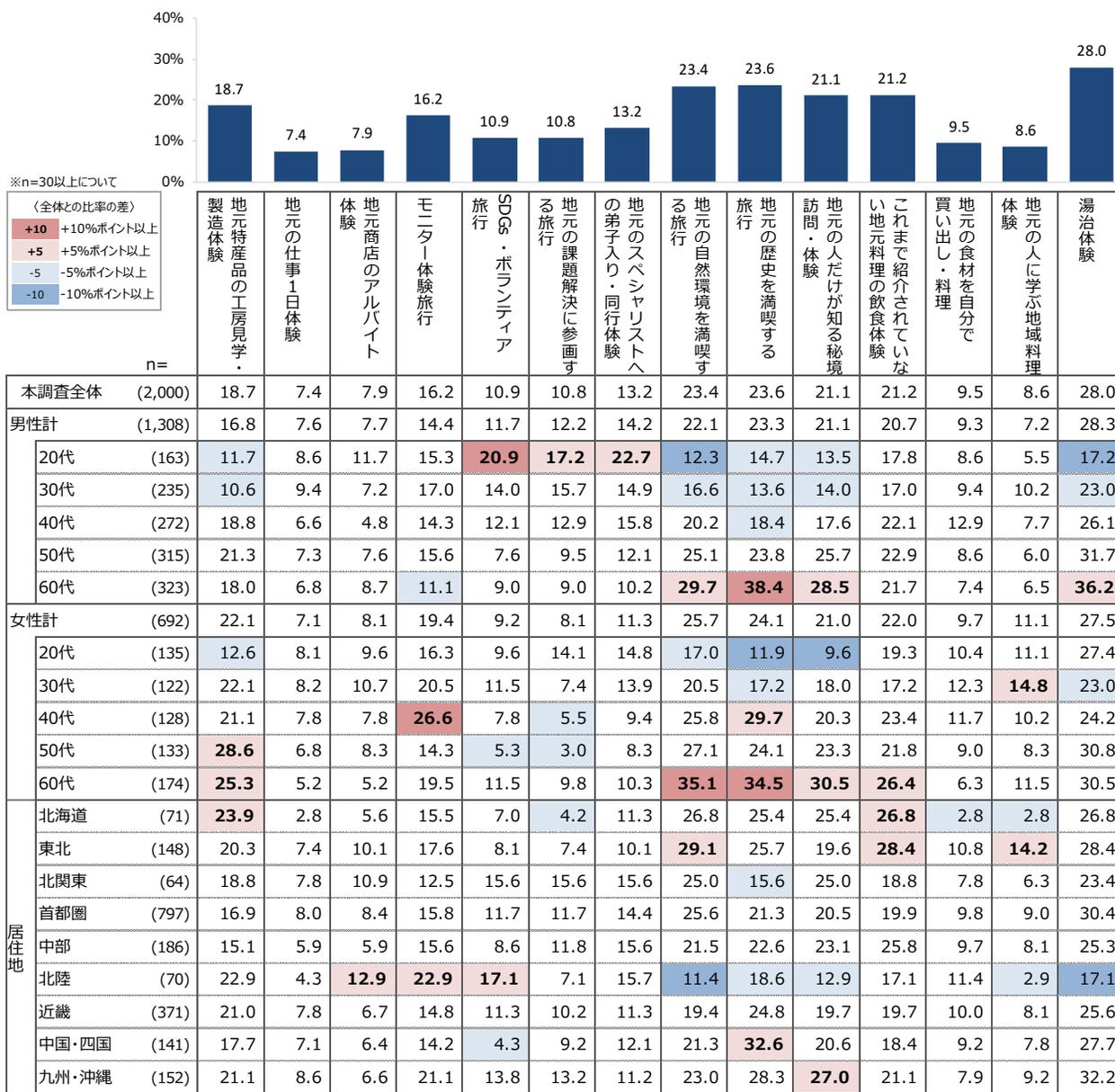


(%)

35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県中エリアについて、性年代別にみると、男性20代では「SDGs・ボランティア旅行」が高く、「湯治体験」が低い。女性40代では、「モニター体験旅行」が高い。また、20～30代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」への意向が低い一方で、60代では同項目が高くなっている。
- 居住地域別にみると、北陸では「地元の自然環境を満喫する旅行」「湯治体験」が低い。

県中エリア
(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽島湖など)

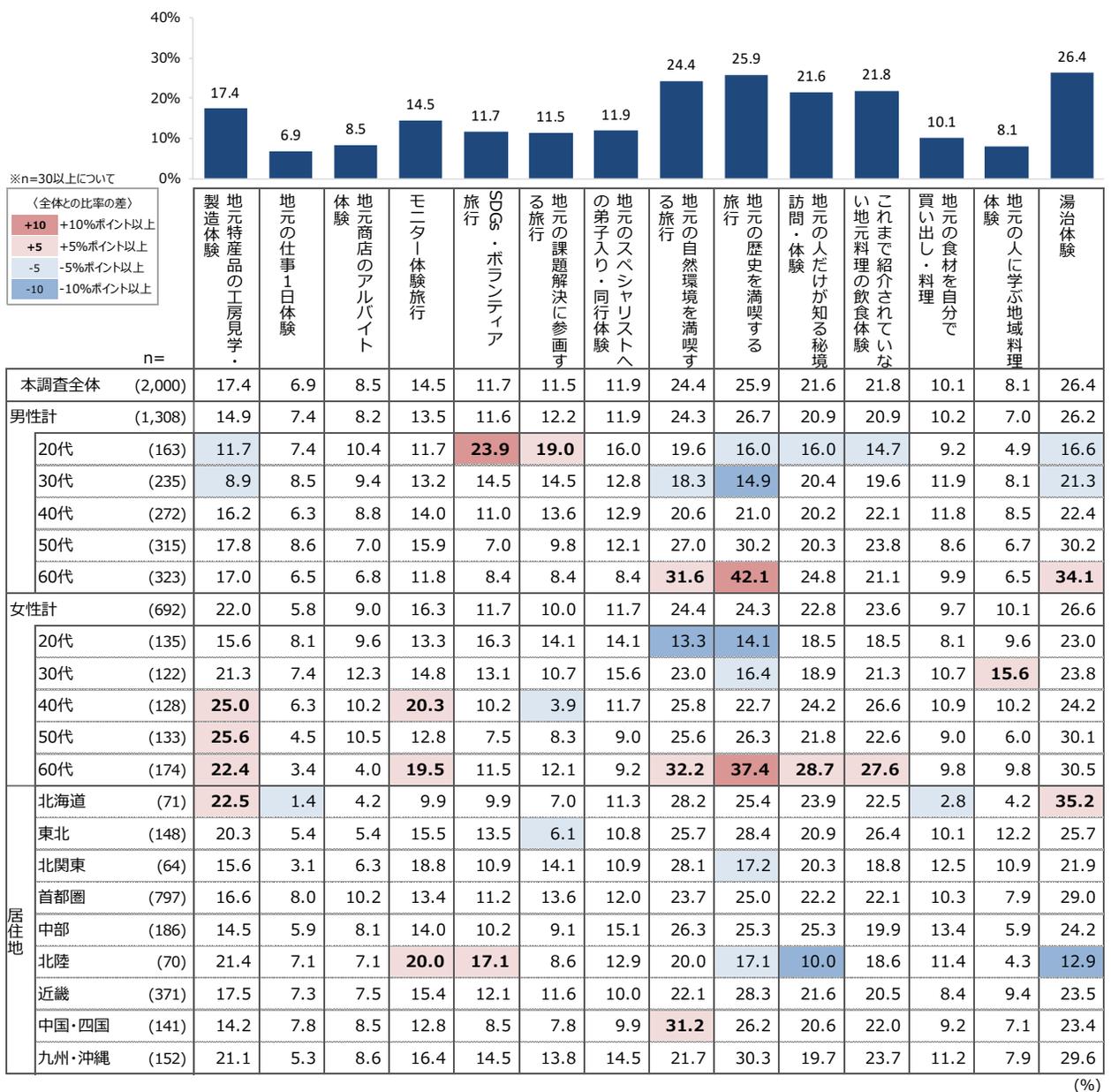


(%)

35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県南エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「SDGs・ボランティア旅行」への意向が高い。また、20～30代では「地元の歴史を満喫する旅行」への意向が低い一方で、60代では高くなっている。
- 居住地域別にみると、北陸では「地元の自然環境を満喫する旅行」「湯治体験」が低い。

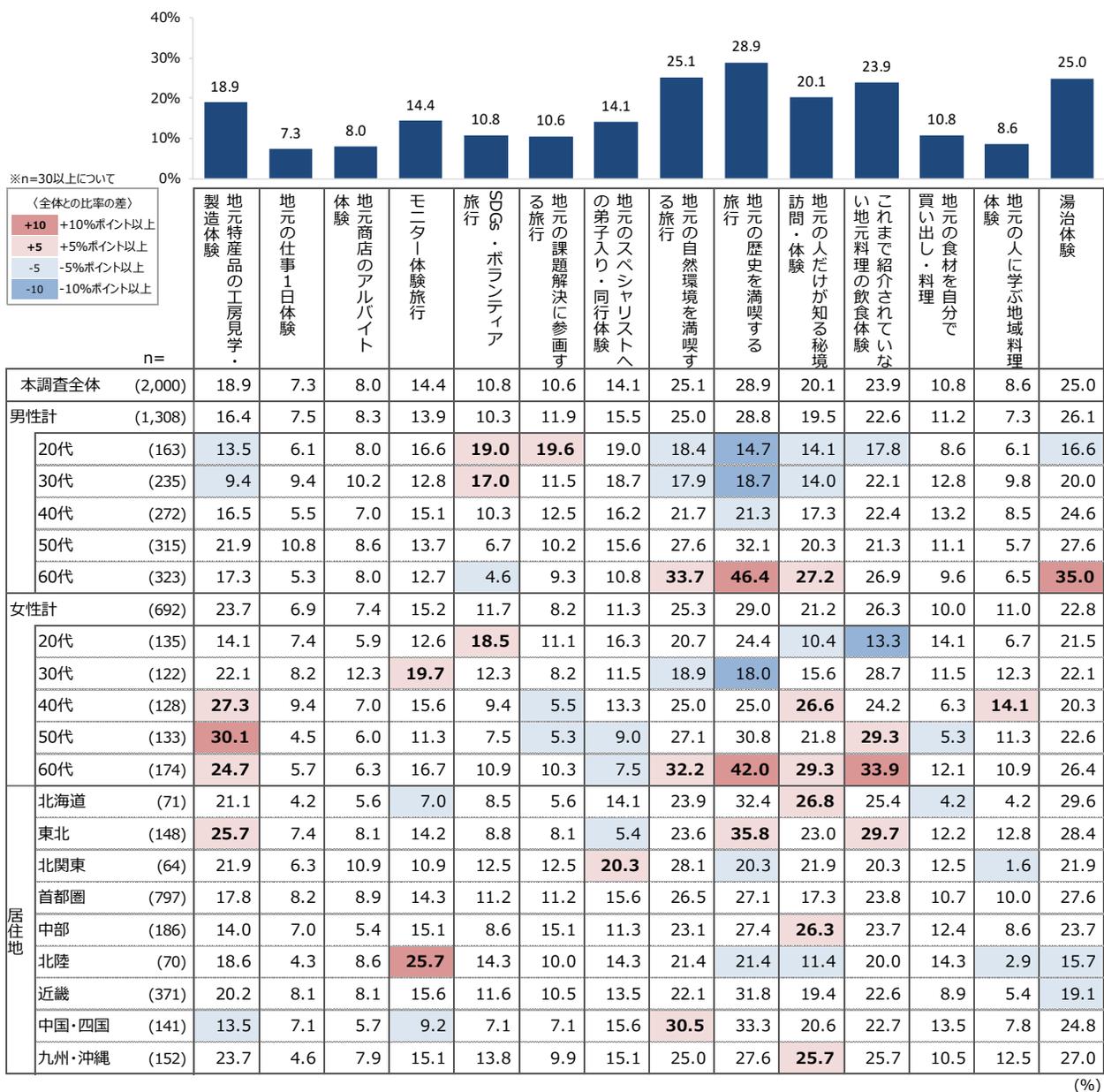
県南エリア
(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)



35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 会津エリアについて、性年代別にみると、男性60代では、「湯治体験」の意向が高く、女性50代では、「地元特産品の工房見学・製造体験」の意向が高い。また、男性20～30代、女性30代では「地元の歴史を満喫する旅行」への意向が低い一方で、60代では男女ともに高くなっている。女性20代では、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が低く、女性60代では高い。
- 居住地域別にみると、北陸では「モニター体験旅行」の意向が高い。

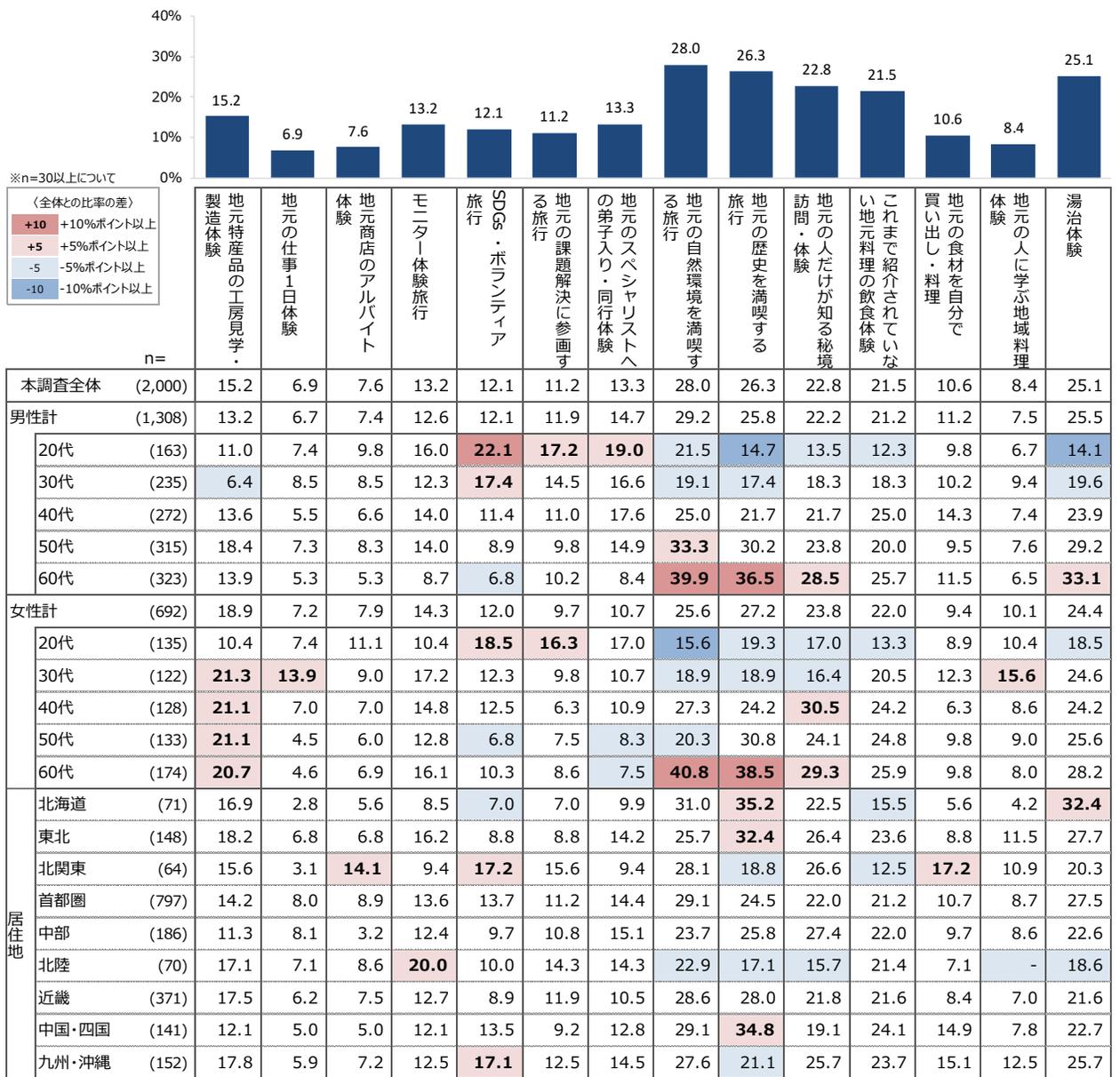
会津エリア
(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)



35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 南会津エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「SDGs・ボランティア旅行」への意向が高い。また、また、20～30代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」への意向が低い一方で、60代では同項目が高くなっている。

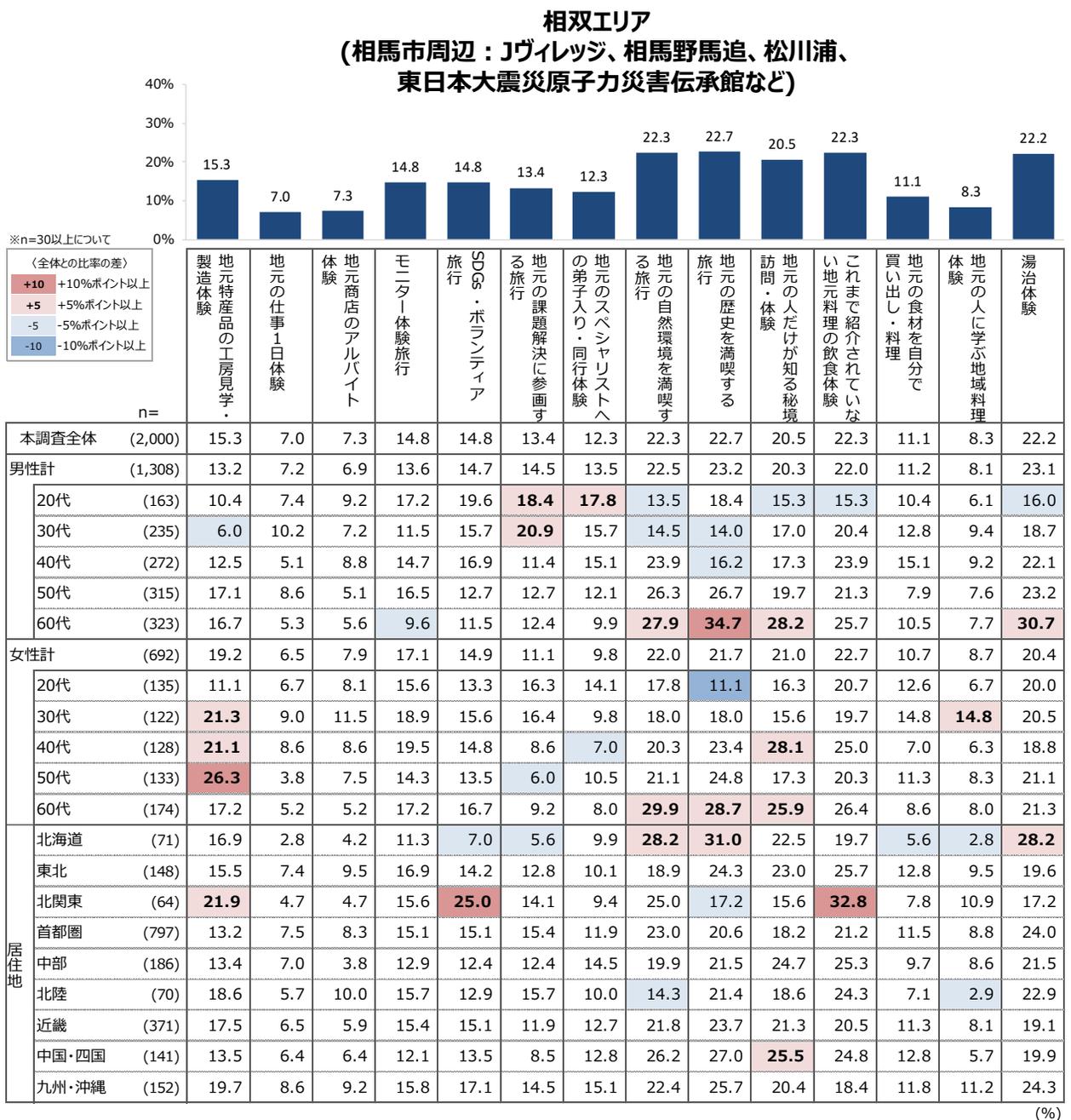
南会津エリア
(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)



(%)

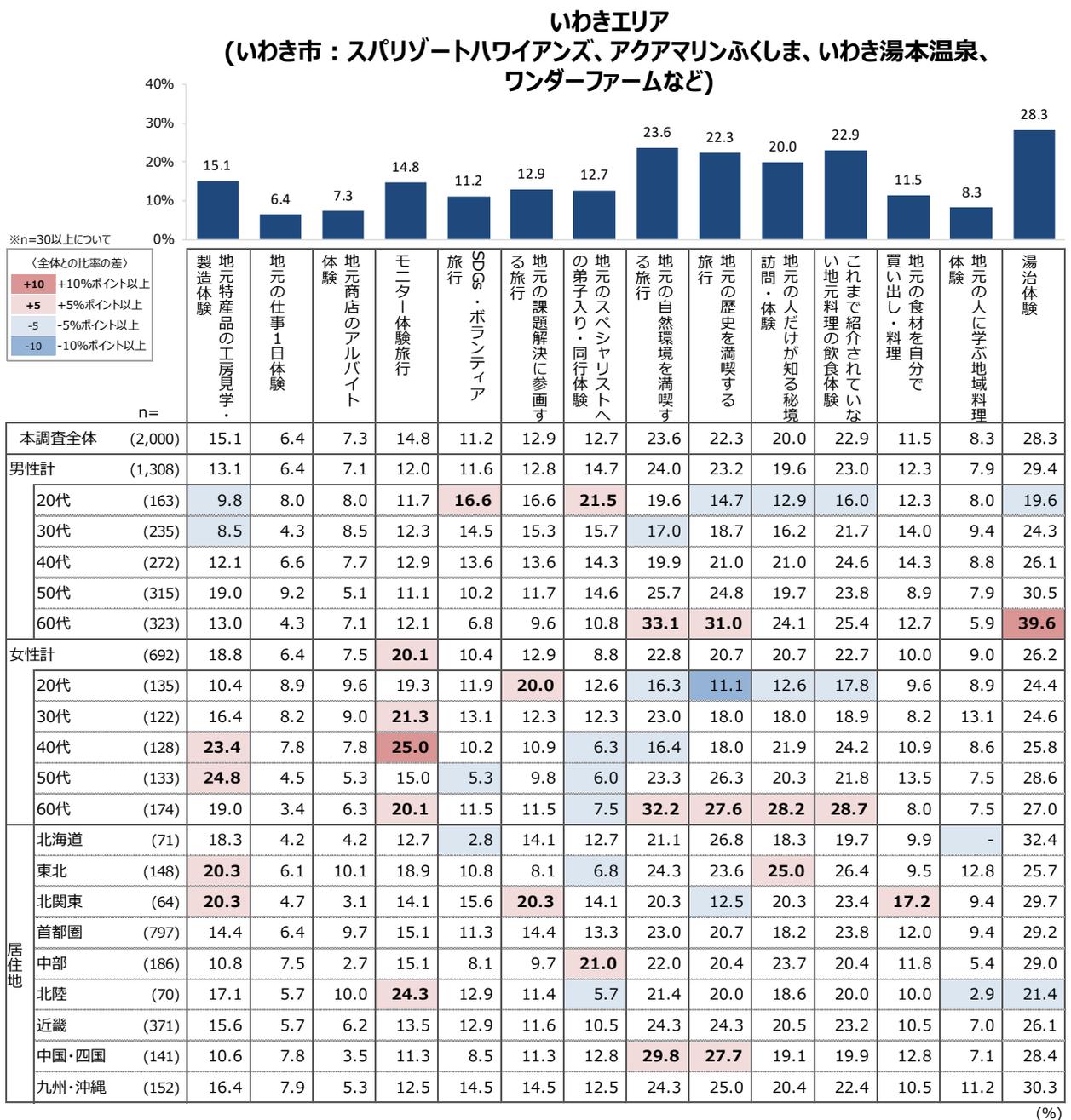
35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 相双エリアについて、性年代別にみると、男性60代では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」への意向が高い。女性50代では、「地元特産品の工房見学・製造体験」が高い。
- 居住地域別にみると、北関東では「SDGs・ボランティア旅行」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」への意向が高い。



35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- いわきエリアについて、性年代別にみると、男性60代では、「湯治体験」への意向が高く、女性40代では、「モニター体験旅行」が高い。また、また、20代では、「地元歴史を満喫する旅行」「地元の自然環境を満喫する旅行」への意向が低い一方で、60代では同項目が高くなっている。



調査票

観光に関するアンケート調査

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。
JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

推奨ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 11
Firefox 14.0以降
Google Chrome 21.0以降

推奨OS

Windows10
Windows8

次へ

-----<改ページ>-----

[必須]

SC1 あなたの性別を教えてください。（単一回答）

男性

女性

-----<改ページ>-----

[必須]

SC2 あなたの年齢を教えてください。（数値）

歳

-----<改ページ>-----

[必須]

SC3 あなたのお住まいの都道府県を教えてください。(単一回答)

<input type="radio"/> 北海道	<input type="radio"/> 石川県	<input type="radio"/> 岡山県
<input type="radio"/> 青森県	<input type="radio"/> 福井県	<input type="radio"/> 広島県
<input type="radio"/> 岩手県	<input type="radio"/> 山梨県	<input type="radio"/> 山口県
<input type="radio"/> 宮城県	<input type="radio"/> 長野県	<input type="radio"/> 徳島県
<input type="radio"/> 秋田県	<input type="radio"/> 岐阜県	<input type="radio"/> 香川県
<input type="radio"/> 山形県	<input type="radio"/> 静岡県	<input type="radio"/> 愛媛県
<input type="radio"/> 福島県	<input type="radio"/> 愛知県	<input type="radio"/> 高知県
<input type="radio"/> 茨城県	<input type="radio"/> 三重県	<input type="radio"/> 福岡県
<input type="radio"/> 栃木県	<input type="radio"/> 滋賀県	<input type="radio"/> 佐賀県
<input type="radio"/> 群馬県	<input type="radio"/> 京都府	<input type="radio"/> 長崎県
<input type="radio"/> 埼玉県	<input type="radio"/> 大阪府	<input type="radio"/> 熊本県
<input type="radio"/> 千葉県	<input type="radio"/> 兵庫県	<input type="radio"/> 大分県
<input type="radio"/> 東京都	<input type="radio"/> 奈良県	<input type="radio"/> 宮崎県
<input type="radio"/> 神奈川県	<input type="radio"/> 和歌山県	<input type="radio"/> 鹿児島県
<input type="radio"/> 新潟県	<input type="radio"/> 鳥取県	<input type="radio"/> 沖縄県
<input type="radio"/> 富山県	<input type="radio"/> 島根県	

-----<改ページ>-----

[必須]

SC4 あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

- 2022年（今年）
- 2021年（1年以内）
- 2020年4月～12月（2年以内）
- 2020年1月～3月（2年以内）
- 2019年（3年以内）
- 2018年（4年以内）
- 2017年（5年以内）
- それ以前
- 国内旅行に行ったことがない

[必須]

SC5 あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 北海道(北海道)
- 東北(青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)
- 北関東(茨城、栃木、群馬)
- 首都圏(埼玉、千葉、東京、神奈川)
- 中部(山梨、長野、岐阜、静岡、愛知)
- 北陸(新潟、富山、石川、福井)
- 近畿(三重、滋賀、奈良、和歌山、京都、大阪、兵庫)
- 中国(岡山、広島、鳥取、島根、山口)
- 四国(香川、徳島、愛媛、高知)
- 九州(福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島)
- 沖縄(沖縄)

[必須]

SC6 東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、旅行（出張・ビジネスは除く）したことがある県をすべてお選びください。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

<input type="checkbox"/> 青森県	<input type="checkbox"/> 山梨県
<input type="checkbox"/> 岩手県	<input type="checkbox"/> 長野県
<input type="checkbox"/> 宮城県	<input type="checkbox"/> 岐阜県
<input type="checkbox"/> 秋田県	<input type="checkbox"/> 静岡県
<input type="checkbox"/> 山形県	<input type="checkbox"/> 愛知県
<input type="checkbox"/> 福島県	<input type="checkbox"/> 新潟県
<input type="checkbox"/> 茨城県	<input type="checkbox"/> 富山県
<input type="checkbox"/> 栃木県	<input type="checkbox"/> 石川県
<input type="checkbox"/> 群馬県	<input type="checkbox"/> 福井県

[必須]

SC7 あなたは、福島県を何回旅行（出張・ビジネスは除く）したことがありますか。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

<input type="radio"/> 1回
<input type="radio"/> 2回
<input type="radio"/> 3回
<input type="radio"/> 4回
<input type="radio"/> 5回
<input type="radio"/> 6回以上
<input type="radio"/> 旅行したことはないが検討したことはある
<input type="radio"/> 旅行したことも検討したこともない

[必須]

SC8 あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

<input type="checkbox"/>	2022年（今年）
<input type="checkbox"/>	2021年（1年以内）
<input type="checkbox"/>	2020年4月～12月（2年以内）
<input type="checkbox"/>	2020年1月～3月（2年以内）
<input type="checkbox"/>	2019年（3年以内）
<input type="checkbox"/>	2018年（4年以内）
<input type="checkbox"/>	2017年（5年以内）
<input type="checkbox"/>	それ以前
<input type="checkbox"/>	国内旅行に行ったことがない

[必須]

SC9 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（それぞれ複数回答）

※ 知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

	知っているエリア	行ったことがあるエリア	関心があるエリア
	↓	↓	↓
県北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、鶴ヶ城、土湯温泉など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
県中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽島湖など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
県南エリア (白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河開跡、白河小峰城など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾鷲など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
あてはまるものはない/わからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【必須】

SC10 あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 温泉がある
- その土地ならではのグルメがある
- その土地ならではの地酒がある
- 有名な観光地
- 交通費が安い
- 目的地までの交通手段が便利
- 目的地内の交通手段が便利
- 移動が少なくゆっくりした日程
- とにかく宿泊費が安い
- 短い期間で観光地を効率的にめぐる日程
- 歴史ある建造物や街並みがある
- 忍者・侍体験や舞妓体験などの歴史文化体験ができる
- 駅やインターチェンジから近くて便利な場所にある
- 花の名所
- Wi-Fiが利用できる
- マリンスポーツや自然を生かした体験ができる
- 泊まりたい宿泊施設がある
- インスタ映える風景・施設がある
- 四季折々の絶景を味わうことができる
- スポーツや歌手などの大きなイベントがある
- 映画やアニメなどの舞台となった場所(聖地)である
- バリアフリー対応
- その他
- あてはまるものはない

[必須]

問1 あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 家族・親族が住んでいる
- 友人・知人がいる
- 居住している・したことがある
- 勤務している・したことがある
- ビジネスで行き来したことがある
- 余暇活動(旅行含む)で行き来したことがある
- 地域ボランティアで行き来したことがある
- あてはまるものはない

[必須]

問2 「福島県」と聞いて、イメージするもの、イメージがうかぶものは何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

<input type="checkbox"/> 白虎隊	<input type="checkbox"/> スパリゾートハワイアンズ
<input type="checkbox"/> 戊辰戦争	<input type="checkbox"/> アクアマリンふくしま
<input type="checkbox"/> 会津藩	<input type="checkbox"/> フラガール
<input type="checkbox"/> 野口英世	<input type="checkbox"/> 東日本大震災
<input type="checkbox"/> 智恵子抄	<input type="checkbox"/> 原発事故
<input type="checkbox"/> 円谷英二	<input type="checkbox"/> ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
<input type="checkbox"/> 古閑裕而	<input type="checkbox"/> 忍耐強い県民性
<input type="checkbox"/> 磐梯山	<input type="checkbox"/> 赤べこ
<input type="checkbox"/> 猪苗代湖	<input type="checkbox"/> ふくしまプライド
<input type="checkbox"/> 安達太良山	<input type="checkbox"/> 喜多方ラーメン
<input type="checkbox"/> 五色沼	<input type="checkbox"/> 美味しい地酒がある
<input type="checkbox"/> 磐梯高原	<input type="checkbox"/> 果物(もも、梨、りんご等)
<input type="checkbox"/> 尾瀬	<input type="checkbox"/> 食材がおいしい
<input type="checkbox"/> あぶくま洞	<input type="checkbox"/> おもてなしが良い
<input type="checkbox"/> 大内宿	<input type="checkbox"/> 文化資源がある、歴史がある
<input type="checkbox"/> 相馬野馬追	<input type="checkbox"/> 豊かな自然
<input type="checkbox"/> 白河の開	<input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 温泉	<input type="checkbox"/> 特にない
<input type="checkbox"/> スキー	
<input type="checkbox"/> 桜	

[必須]

問3 福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。（複数回答）

- インターネット
- 家族や友人の勧め(口コミ)
- 旅行ガイドブック
- 旅行雑誌
- 行政の観光キャンペーン等のパンフレット
- テレビやラジオの番組、CM
- 旅行会社のパンフレット
- SNS(Twitter、Facebook、YouTube、Instagramなど)
- タウン誌、フリーペーパー
- 駅や車内のポスター
- 旅行会社店舗での情報
- 新聞の記事・広告
- 一般雑誌
- メールマガジン
- その他
- 特にない

[必須]

問4 福島県観光に関して、見たことがある情報の内容であてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

桜や紅葉などの絶景

寺社仏閣・城などの歴史

温泉

スキー場

果実・野菜狩り

グルメ

地酒

宿泊施設

祭りやイベント

震災ツーリズム(ホープツーリズム)

その他

特にない

[必須]

問5 あなたが直近の福島県旅行に行くキッカケになったことは何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

- 家族や友人に誘われたから
- 復興を応援しようと思ったから
- 福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから
- プライベートな用事があったから
- 福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから
- 福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから
- 定期的に出かけているグループ旅行があったから
- 宿泊割引があったから
- 記念・お祝いがあったから
- 鉄道の運賃フリーパス(大人の休日など)があったから
- 旅行積立が貯まったから
- 高速道路のフリーパス(東北周遊プランなど)があったから
- 航空券の割引クーポンがあったから
- その他

【必須】

問6 あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 温泉を楽しむ
- 自然や風景を楽しむ
- おいしいものを食べ歩く
- 参拝・歴史・文化観光
- 特産品の購入(買い物)
- 街や都市で楽しむ
- 地酒を楽しむ
- テーマパークや水族館
- 家族・親戚・知人訪問
- 水辺や高原でゆっくり過ごす
- 花を楽しむ
- 祭りやイベント
- スキー
- スポーツ
- 登山やキャンプなどアウトドアを楽しむ
- フルーツ狩りや農業・漁業体験をする
- 伝統工芸体験やものづくり体験をする
- 記念日を祝う
- 被災地支援(ボランティア)
- 帰省・自宅に戻る
- 海水浴・海浜レジャー・湖水浴
- その他

【必須】

問7 直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までの利用した交通手段をすべてお選びください。（複数回答）

- 自家用車
- J R新幹線・特急
- J R在来線
- バスツアー／貸切バス
- 飛行機
- レンタカー
- 高速バス・夜行バス
- 路線バス
- 東武・野岩・会津鉄道線
- 福島交通飯坂線
- 阿武隈急行線
- その他

【必須】

問8 直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。（複数回答）

- 家族
- 夫婦
- 友人
- 一人旅
- 恋人
- 職場や団体など
- その他

[必須]

問9 直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。(単一回答)

- 春
- 夏
- 秋
- 冬

[必須]

問10 直近の福島県旅行トータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。(単一回答)

- 5千円未満
- 5千円以上1万円未満
- 1万円以上2万円未満
- 2万円以上3万円未満
- 3万円以上4万円未満
- 4万円以上5万円未満
- 5万円以上10万円未満
- 10万円以上

[必須]

問11 直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。（複数回答）

宮城県(仙台市、白石市、蔵王、角田市など)

山形県(米沢市周辺、蔵王など)

栃木県(那須、塩原、日光、きぬがわなど)

茨城県(北茨城、日立、大洗など)

新潟県

群馬県(片品村、沼田市など)

その他

福島県以外は行っていない

[必須]

問12 直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。（単一回答）

福島県内では宿泊しなかった（日帰り）

福島県内では宿泊しなかった（他都道府県で宿泊）

1泊

2泊

3泊

4泊

5泊

6泊

それ以上

【必須】

問13 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。（それぞれ複数回答）

	訪問したエリア	特に楽しかったエリア
	↓	↓
県北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
県中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽島湖など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
県南エリア (白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河開跡、白河小峰城など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
あてはまるものはない/わからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

[必須]

問14 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容について3つまでお選びください。（それぞれ3つまで）

	満足した内容	不満だった内容
	↓	↓
自然・風景	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
温泉	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
食・食べ歩き	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
宿泊施設	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
街並み・景観	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
名所・旧跡	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
特産品・土産物の購入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
レジャー施設	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
景勝地	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地酒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
祭り・イベント	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
花の名所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アクティビティ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
スキー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
美術館・博物館	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
繁華街	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
特になし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

[必須]

問15 直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。（複数回答）

- 交通機関の運行本数が少ない
- 移動手段が少ない
- 観光ルートの移動に時間がかかる
- 食事処が少ない
- Wi-Fiが利用できない
- 早くに土産処が閉店し、夜は買い物できない
- 情報が少ない
- お土産処が少ない
- 交通費が高い
- 観光スポットの説明が少ない
- 入場・入館・拝観料が高い
- 宿泊施設が少ない
- 駐車場が少ない
- その他
- 特にない

[必須]

問16 直近の福島県旅行について、全体としてあなたほどの程度満足しましたか。
 あなたが旅行したことのある県内各エリアへの旅行についてもお答えください。（それぞれ単一回答）

		満足した	やや満足した	どちらともいえない	あまり満足しなかった	満足しなかった
福島県全体	→	●	●	●	●	●
県北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、巖ヶ城、土湯温泉など)	→	●	●	●	●	●
県中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽島湖など)	→	●	●	●	●	●
県南エリア (白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河開跡、白河小峰城など)	→	●	●	●	●	●
会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	→	●	●	●	●	●
南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)	→	●	●	●	●	●
相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	→	●	●	●	●	●
いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	→	●	●	●	●	●

[必須]

問17 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。特にない場合は、「なし」と入力してください。(自由想起)

[必須]

問18 福島県にどのような魅力があれば、さらにもう一泊したいと思いますか。

※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。

※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。(複数回答)

- 様々な観光地を巡ることができる
- 泊ってみたい宿泊施設がある
- 健康的な体験ができる
- 観光地点間の交通アクセスが便利である
- 四季折々の絶景を味わうことができる
- 歴史ある建造物や街並みがある
- その土地ならではの地酒がある
- そこでしか食べられないグルメがある
- 複数の温泉を楽しむことができる
- 連泊する際に割引サービスがある
- 複数の観光地や交通手段が連携した共通割引サービスがある
- その他

[必須]

問19 あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 自宅からのアクセスが良くない
- どのような観光地があるのか知らない
- 行きたいと思う観光地がない
- 観光地として話題にならない
- どのような旅行ルートがあるのか知らない
- 震災の影響が残っていそう
- 家族や友人で行った経験がある人がいない
- 福島県内の移動が不便そう
- どのような体験ができるのか知らない
- 魅力的な宿泊施設を知らない
- どのような食や特産品があるのか知らない
- どのような地域独自の文化や歴史があるのか知らない
- 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 旅行ツアーがあまりない
- 旅行ルートを作りづらい
- ブログ、SNSで評判が良くなかった
- その他

[必須]

問20 過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。（複数回答）

- 自宅からのアクセスが良くなかった
- 他県のほうがより魅力的だった
- 交通費・宿泊費など、予算オーバーだった
- 魅力的な観光スポットが見つからなかった
- 福島県内の移動が不便そうだった
- 震災の影響が残っていそう
- 希望する内容の旅行ツアーがなかった
- 魅力的な宿泊施設が見つからなかった
- どのような地域独自の文化や歴史があるのか知らない
- 魅力的な温泉が見つからなかった
- 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 魅力的な食や特産品が見つからなかった
- ブログ、SNSで評判が良くなかった
- その他

[必須]

問21 今後、福島県を旅行したいと思いますか。（単一回答）

- 行きたいと思う
- やや行きたいと思う
- どちらともいえない
- あまり行きたいと思わない
- 行きたいと思わない

[必須]

問22 今後、福島県内の以下のエリアを旅行したいと思いますか。
それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。（それぞれ単一回答）

		行きたいと思う	やや行きたいと思う	どちらともいえない	あまり行きたいと思わない	行きたいと思わない
県北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)	→	●	●	●	●	●
県中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽島湖など)	→	●	●	●	●	●
県南エリア (白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河開跡、白河小峰城など)	→	●	●	●	●	●
会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	→	●	●	●	●	●
南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)	→	●	●	●	●	●
相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	→	●	●	●	●	●
いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	→	●	●	●	●	●

【必須】

問23 今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。

あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 色々な温泉を楽しむこと
- 四季折々の自然や風景を楽しむこと
- おいしいものを食べ歩くこと
- 泊まってみたい宿泊施設に滞在すること
- 歴史ある街並み・景観を楽しむこと
- 名所・旧跡をめぐること
- 特産品や土産物を購入すること
- レジャー施設を訪れること
- 様々な景勝地を巡ること
- 福島ならではの地酒を楽しむこと
- 祭り・イベントを見学・参加すること
- 花を楽しむこと
- 健康的なアクティビティをすること
- スキーを楽しむこと
- 美術館・博物館を観覧すること
- 繁華街でナイトライフを楽しむこと
- ホープツーリズム(震災復興ツーリズム)
- その他
- 特にない

[必須]

問24 今後の旅行する時期に対する考えとして、あなたの考えに近いものをお答えください。

		今後増えそう (増やしたい)	今まこと変わらない	今後減りそう (減らしたい)
従来のように、夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始といった時期に旅行する	→	●	●	●
有給休暇を利用するなど人が少ない時期に旅行する	→	●	●	●
自分のタイミングで思い立った時に旅行する	→	●	●	●

[必須]

問25 今後の旅行において、あなたが重視することをお答えください。(複数回答)

- 一緒に行った人(家族・友人等)との絆を深める
- 教養が身につく／知見が広がる
- リラックスできる・癒される
- 旅行先のことを深く理解できる(歴史・文化)
- 旅行先の人と触れ合うことができる
- 旅行先(訪問先)に喜んでもらえる／旅行先の負担にならない
- 一人で訪れても楽しめる
- 気兼ねなく飲食や会話が楽しめる
- その他

【必須】

問26 今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。
それぞれあてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

		今まで以上に お金をかけたい	今までに 比べれば少しは お金をかけたい	今までと 変わらない	今までに 比べれば少しは お金を減らしたい	今までより もお金を減らしたい
宿泊費（アップグレードした客室の予約・利用など含む）	→	●	●	●	●	●
飲食費（高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む）	→	●	●	●	●	●
現地での体験・アクティビティ費	→	●	●	●	●	●
交通費（アップグレードしたフライトの予約・利用など含む）	→	●	●	●	●	●
お土産代	→	●	●	●	●	●
準備にかかる費用（ガイドブック等）旅行の情報収集	→	●	●	●	●	●

【必須】

問27 今後あなたが、旅行代を削ってお金をかけたいものは何ですか。
あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

<input type="checkbox"/> 趣味	<input type="checkbox"/> 内装・インテリアなど住まい
<input type="checkbox"/> 自分・家族のための教養・勉強	<input type="checkbox"/> 個人的なプレゼント
<input type="checkbox"/> 健康・リラックス	<input type="checkbox"/> 投資（株など）
<input type="checkbox"/> レジャー（旅行を除く）	<input type="checkbox"/> 車
<input type="checkbox"/> 健康診断・予防を含めて医療	<input type="checkbox"/> ライブやイベント、フェス
<input type="checkbox"/> 外食	<input type="checkbox"/> 通信（電話、携帯電話、インターネットなど）
<input type="checkbox"/> 美容（散髪、エステなどを含む）	<input type="checkbox"/> 冠婚葬祭・お中元・お歳暮
<input type="checkbox"/> ファッション（外出着・ふだん着）・装飾品	<input type="checkbox"/> 貯金
<input type="checkbox"/> 家電品	<input type="checkbox"/> 老後の暮らしの準備
<input type="checkbox"/> ふだんの食事	<input type="checkbox"/> その他 <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 交際（飲食を含む）	<input type="checkbox"/> お金をかけたいものはない

[必須]

問28 従来（コロナ前）と比較して、今後の旅行先はどのように変化するとお考えですか？（それぞれ単一回答）

		今後増えそう （増やしたい）	今までと変わらず	今後減りそう （減らしたい）
国内（近場：車で2時間以内）	→	●	●	●
国内（遠出）	→	●	●	●
海外（近場：主にアジア）	→	●	●	●
海外（遠出）	→	●	●	●

【必須】

問29 福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれの程度体験したいか、お答えください。（それぞれ単一回答）

		自分が是非体験したい	機会があれば自分が体験したい	自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい	あまり体験したいとは思わない	体験したいとは思わない
地元特産品の工房見学・製造体験	→	●	●	●	●	●
地元の仕事（農業/林業/漁業）1日体験	→	●	●	●	●	●
地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）	→	●	●	●	●	●
モニター体験旅行 （地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらおう）	→	●	●	●	●	●
SDGs・ボランティア旅行 （環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）	→	●	●	●	●	●
地域の課題解決に参画する旅行 （地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）	→	●	●	●	●	●
地元のスペシャリスト（奥会津のマタギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験 （2-3日の宿泊体験）	→	●	●	●	●	●
地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）	→	●	●	●	●	●
地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究者等が同行・案内）	→	●	●	●	●	●
地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）	→	●	●	●	●	●
これまで紹介されていない地元料理の飲食体験	→	●	●	●	●	●
地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）	→	●	●	●	●	●
地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）	→	●	●	●	●	●
湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）	→	●	●	●	●	●

福島県7エリアの特長



エリア	特長	観光資源	写真
東北エリア	花と史物を満喫できる 歴史観光エリア	福島市・二本松市・平塚市・伊達市・田代町・川俣町・川原町・大玉村	飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、鶴ヶ城、土湯温泉
東中エリア	国の中央にある観光と 交通の要衝	郡山市・須賀川市・田村市・三春町・小野町・楡川町・石川町・浪川町・西郷町・大柴村・五川村・平田村	磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖
東南エリア	歴史遺産も充実した みらへの玄関口	白河市・矢野町・楡岡町・矢野町・楡岡町・楡岡町・楡岡町	南郷公園、甲子・新甲子温泉、白河開跡、白河小峰城
会津エリア	歴史・自然・グルメどれ も正式した代表的な 観光エリア	会津若松市・喜多方市・碓氷郡・磐梯市・会津美津子町・会津坂下町・会津川口町・会津川口町・会津川口町	会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城
南会津エリア	東北で一番高い峰々 を擁する雄大な自然が 自慢	菅生温泉、下郷町・只見町・相模原村	大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬
相双エリア	相馬野馬追祭りなど 歴史と文化が盛りだく さんな観光エリア	相馬市・南相馬市・新井町・茨城町・富岡町・楡岡町・浪川町・新井町・浪川町	Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館
いわきエリア	福島県の観光・経済 両方の拠点となるエリ ア	いわき市	スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファーム

【お奨め】

問30 福島県は7つのエリアに分かれており、それぞれ魅力のある観光資源を有しています。

それぞれのエリアで体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、体験したいものをそれぞれ、5つ以内でお答えください。

エリア	温泉体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）	地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）	地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）	これまで紹介されていない地元料理の飲食体験	地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）	地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究者等が同行・案内）	地元の自然環境を満喫する旅行（環境レジャー等が同行・案内）	地元のスペシャリスト（奥会津のママ牛・地元漁師・環境レジャー等）への弟子入り・同行体験（2-3日の宿泊体験）	地元の課題解決に参画する旅行（地元企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）	SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）	モニター体験旅行（地元の商品・サービスとその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらおう）	地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）	地元の仕事（農業・林業・漁業）1日体験	地元特産品の工房見学・製造体験
東北エリア (福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、鶴ヶ城、土湯温泉など)	→	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
東中エリア (郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)	→	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
東南エリア (白河市周辺：南郷公園、甲子・新甲子温泉、白河開跡、白河小峰城など)	→	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
会津エリア (会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	→	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
南会津エリア (南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)	→	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
相双エリア (相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	→	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	→	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

**令和3年度福島県観光地実態WEB調査
調査結果報告書**

令和4年3月

調査主体

「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16

福島県観光交流課 内

TEL 024-521-7398